『山と博物館』総目録

（第1巻1号～第59巻3号）

市立大町山岳博物館

『山と博物館』総目録

凡 例

(1)この総目次は①逐次目録②分類目録の2部からなっている。
(2)題名番号は第1巻第1号からの通巻番号で記した。
(3)逐次目録は発行順に号を追って題名、著者名、号数・ページをふしてある。
(4)分類目録は下記の通りに分類し、項目内は発行順に題名、著者名、号数・ページを記した。

Ⅰ. 表紙写真
Ⅱ. 登山・紀行・スキー・随想
Ⅲ. 考古・歴史・民俗
Ⅳ. 地　学
Ⅴ. 植　物
Ⅵ. 動　物
Ⅶ. 自然の開発と保護
Ⅷ. 社会教育・博物館学
Ⅸ. 総合・観光・その他

なお、一編の論文の中で複数の項目にわたると考えられるものは重複して収録した。

註　本来、「1-1～12」(第1巻第1号～第12号)の題名は「やまと博物館」、「1-1～2-12」(第1巻第1号～第2巻第6号)の巻号は「No.1～24」、「3-1」(第3巻第1号)の巻号は「第三巻No.1」と標記されているが、ここでは統一を図るために改めた。
　また、『山と博物館』は市立大町山岳博物館の編集・発行による。ただし、「1-1～2-6」(第1巻第1号～第2巻第6号)は「大町山岳博物館後援会」の発行による。
　なお、固有名詞などの統一を図るため、一部題名を掲載当時の表記から改めた。
　そのほか、著者名が空欄の文章ならび表紙写真等は、主に市立大町山岳博物館あるいは山と博物館編集部の執筆または撮影・提供等による。

目 次

逐次目録	……	1～35 ページ
分類目録		
表紙写真	……	35～43 ページ
登山・紀行・スキー・随想	……	43～50 ページ
考古・歴史・民俗	……	50～53 ページ
地　学	……	53～55 ページ
植　物	……	55～57 ページ
動　物	……	57～64 ページ
自然の開発と保護	……	64～66 ページ
社会教育・博物館学	……	66～68 ページ
総合・観光・その他	……	69～72 ページ

『山と博物館』逐次目録　（第1巻1号～第59巻3号）

*印は表紙写真等を示し、この場合の著者名は撮影・提供者名等を記した

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
1	かもしか ＊	大町山岳博物館	1-1	①	1956.2.20
2	はじめに	内山慎三	1-1	②	1956.2.20
3	里に出てきたかもしか	大町山岳博物館	1-1	②	1956.2.20
4	かもしかについて	大町山岳博物館	1-1	③	1956.2.20
5	動物は何年生きる？	大町山岳博物館	1-1	④	1956.2.20
6	らいちょう ＊	大町山岳博物館	1-2	①	1956.3.20
7	色の変わる山の動物	大町山岳博物館	1-2	②	1956.3.20
8	あずみちょうちんごけについて	大町山岳博物館	1-2	③	1956.3.20
9	“こっぱ”を持つ人	大町山岳博物館	1-2	④	1956.3.20
10	開発される大町スキー場	大町山岳博物館	1-2	④	1956.3.20
11	くろさんしょううお ＊	大町山岳博物館	1-3	①	1956.4.20
12	くろさんしょううお	大町山岳博物館	1-3	②	1956.4.20
13	やまね	大町山岳博物館	1-3	②	1956.4.20
14	春の植物	大町山岳博物館	1-3	③	1956.4.20
15	野鳥を愛護しよう	大町山岳博物館	1-3	④	1956.4.20
16	日本山岳会バッヂ ＊	大町山岳博物館	1-4	①	1956.5.20
17	居谷里の綜合調査	大町山岳博物館	1-4	②～④	1956.5.20
18	あるぷすもんきちょう ＊	大町山岳博物館	1-5	①	1956.6.20
19	黒部川上流域雨量観測	大町山岳博物館	1-5	②	1956.6.20
20	カラを破った動物たち	大町山岳博物館	1-5	③	1956.6.20
21	はっちょうとんぼ	大町山岳博物館	1-5	③	1956.6.20
22	研究会総会開く	大町山岳博物館	1-5	④	1956.6.20
23	野外博物館 ＊	大町山岳博物館	1-6	①	1956.7.20
24	流鏑馬(やぶさめ)の神事	大町山岳博物館	1-6	②	1956.7.20
25	夏山開く	大町山岳博物館	1-6	③	1956.7.20
26	博物館は新築へ	大町山岳博物館	1-6	④	1956.7.20
27	今年の研究登山は天狗原	大町山岳博物館	1-6	④	1956.7.20
28	しなのきんばい ＊	大町山岳博物館	1-7	①	1956.8.15
29	北アの高山植物	大町山岳博物館	1-7	②～④	1956.8.15
30	旗雲 ＊	大町山岳博物館	1-8	①	1956.8.20
31	山の気象	大町山岳博物館	1-8	②～③	1956.8.20
32	北アに汗して―白馬大池登山―	大町山岳博物館	1-8	④	1956.8.20
33	日本アルプスのぬし―上条嘉門次― ＊	大町山岳博物館	1-9	①	1956.9.20
補遺	嘉門次を偲んで	大町山岳博物館	1-9	②～③	1956.9.20
34	山の土産品を研究	大町山岳博物館	1-9	④	1956.9.20
35	宮本神明宮(国宝) ＊	大町山岳博物館	1-10	①	1956.10.20
36	郷土の文化財を訪ねて	大町山岳博物館	1-10	②～③	1956.10.20
37	大町市文化祭開く	大町山岳博物館	1-10	④	1956.10.20
38	白い山脈 ＊	大町山岳博物館	1-11	①	1956.11.20
39	白い山脈	大町山岳博物館	1-11	②～③	1956.11.20
40	好評だった文化財展	大町山岳博物館	1-11	④	1956.11.20
41	にほんざる ＊	大町山岳博物館	1-12	①	1956.12.20
42	カモを探る	大町山岳博物館	1-12	②～③	1956.12.20
43	冬山シーズン開く	大町山岳博物館	1-12	④	1956.12.20
44	樹氷 ＊	大町山岳博物館	2-1	①	1957.1.20
45	雫下の自然	大町山岳博物館	2-1	②～③	1957.1.20
46	冬の生活2題	大町山岳博物館	2-1	④	1957.1.20
47	レルヒ少佐に送られたスキー戯画 ＊	大町山岳博物館	2-2	①	1957.2.20
48	スキーの発達をみる―わが国とヨーロッパに―	大町山岳博物館	2-2	②～③	1957.2.20
49	穴釣りの魅力	大町山岳博物館	2-2	④	1957.2.20
50	ミドリシジミの卵 ＊	大町山岳博物館	2-3	①	1957.3.20
51	春のいぶき―早春の植物―	大町山岳博物館	2-3	②	1957.3.20
52	春のいぶき―冬にたえた昆虫―	大町山岳博物館	2-3	③	1957.3.20
53	春のよろこび	大町山岳博物館	2-3	④	1957.3.20
54	「白い山脈」の波紋	大町山岳博物館	2-3	④	1957.3.20
55	褶曲した地層 ＊	大町山岳博物館	2-4	①	1957.4.20
56	ヒダ山地の地学教室	大町山岳博物館	2-4	②～③	1957.4.20
57	山の自然科学教室	大町山岳博物館	2-4	④	1957.4.20
58	爺ヶ岳の種まき爺さん ＊	大町山岳博物館	2-5	①	1957.5.20
59	北ア山麓の稲作	大町山岳博物館	2-5	②～③	1957.5.20
60	夏山シーズンを迎える	大町山岳博物館	2-5	④	1957.5.20
61	完成された大町山岳博物館 ＊	大町山岳博物館	号外	①	1957.5.15
62	後援会の展望	大町山岳博物館	号外	②～④	1957.5.15
63	劔・立山連峰 ＊	大町山岳博物館	2-6	①	1957.6.
64	黒部渓谷を囲む山々	大町山岳博物館	2-6	②～③	1957.6.
65	黒部の雨量観測	大町山岳博物館	2-6	④	1957.6.
66	白馬岳 ＊	大町山岳博物館	2-7	①	1957.7.20
67	白馬岳100年	福岡孝行	2-7	②～③	1957.7.20
68	成功だった山の自然科学教室	大町山岳博物館	2-7	④	1957.7.20
69	黒部五郎岳 ＊	大町山岳博物館	2-8	①	1957.8.20
70	日本アルプスの氷河	大町山岳博物館	2-8	②～③	1957.8.20
71	開館した本館	大町山岳博物館	2-8	④	1957.8.20
72	クロスズメバチ ＊	大町山岳博物館	2-9	①	1957.9.20
73	スガレを追って	大町山岳博物館	2-9	②～③	1957.9.20
74	博物館のつどい	大町山岳博物館	2-9	④	1957.9.20
75	道祖神 ＊	大町山岳博物館	2-10	①	1957.10.20
76	石伸石仏	大町山岳博物館	2-10	②	1957.10.20
77	長野県のサギ	大町山岳博物館	2-10	③	1957.10.20
78	秋の文化祭開く	大町山岳博物館	2-10	④	1957.10.20

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
79	新たにかもしか入園	大町山岳博物館	2-10	④	1957.10.20
80	冬眠しているモモジロコウモリ ＊	大町山岳博物館	2-11	①	1957.11.20
81	コウモリたち冬眠に	大町山岳博物館	2-11	②～③	1957.11.20
82	河野齢蔵先生	大町山岳博物館	2-11	④	1957.11.20
83	上原遺跡の出土品本館へ	大町山岳博物館	2-11	④	1957.11.20
84	文化の日に	大町山岳博物館	2-11	④	1957.11.20
85	黒部上流に雪量計	大町山岳博物館	2-11	④	1957.11.20
86	同好会のあゆみ	大町山岳博物館	2-11	④	1957.11.20
87	冬の鹿島槍ヶ岳 ＊	大町山岳博物館	2-12	①	1957.12.20
88	価値ある環状石離	大町山岳博物館	2-12	②	1957.12.20
89	カラスのむれ	大町山岳博物館	2-12	③	1957.12.20
90	クスサンの話	福島融	2-12	③	1957.12.20
91	人工衛星	森義直	2-12	④	1957.12.20
92	えぐり舟	大町山岳博物館	2-12	④	1957.12.20
93	白いイタチ？	大町山岳博物館	2-12	④	1957.12.20
94	征頂―大槍頂上― ＊	橋爪芳男	3-1	①	1958.1.20
95	吹雪の20日間(遺稿)	福島与一	3-1	②～③	1958.1.20
96	信州文学碑散歩(1)	福沢武一	3-1	④	1958.1.20
97	モンキチョウの越冬	倉田稔	3-1	⑤	1958.1.20
98	積もった雪の変化	大町山岳博物館	3-1	⑥	1958.1.20
99	星座をめぐる伝説　オリオン	寺島卓	3-1	⑥	1958.1.20
100	雪国独特の民具　コッパ	平林国男	3-1	⑦	1958.1.20
101	山博の友―大町銀河会―	大町山岳博物館	3-1	⑦	1958.1.20
102	八方尾根にケーブルカー	大町山岳博物館	3-1	⑧	1958.1.20
103	佐野坂高原スキー場	大町山岳博物館	3-1	⑧	1958.1.20
104	小遠見にてひと休み ＊	大町山の会	3-2	①	1958.2.20
105	冬の遠見尾根合宿	福島融	3-2	②～③	1958.2.20
106	信州文学碑散歩(2)	福沢武一	3-2	④	1958.2.20
107	日本のはくぶつかん―三重県立博物館―	大町山岳博物館	3-2	④	1958.2.20
108	春をまつシダ植物	中村武久	3-2	⑤	1958.2.20
109	黒部川第四発電所	海川庄一	3-2	⑥	1958.2.20
110	山博の友―大町山の会―	大町山岳博物館	3-2	⑦	1958.2.20
111	白馬高原スキー場	大町山岳博物館	3-2	⑦	1958.2.20
112	オオミズナギドリ	大町山岳博物館	3-2	⑧	1958.2.20
113	クロサンショウオの産卵 ＊	大町山岳博物館	3-3	①	1958.3.20
114	人のいる山奥	奥田郁太郎	3-3	②	1958.3.20
115	北安曇の民話①　七道の面	青木治	3-3	③	1958.3.20
116	信州文学碑散歩(3)	福沢武一	3-3	④	1958.3.20
117	北アルプスの地質と岩石	田中邦雄	3-3	⑤	1958.3.20
118	春を待っているヒメギフチョウのさなぎ	大町小学校5年生	3-3	⑥	1958.3.20
119	今冬スキー場を見た記	長沢武	3-3	⑦	1958.3.20
120	岳人の里鹿島部落に「登高」をたずねて	大町山岳博物館	3-3	⑦	1958.3.20
121	保護したい昆虫①　はっちょうとんぼ	倉田稔	3-3	⑧	1958.3.20
122	シシの岩はだ ＊	大町山岳博物館	3-4	①	1958.4.20
123	山や里のことなど	長沢欽平	3-4	②～③	1958.4.20
124	信州文学碑散歩(4)　芭蕉句碑	福沢武一	3-4	④	1958.4.20
125	レポート　遭難救助訓練	大町山岳博物館	3-4	④	1958.4.20
126	信濃のサクラ	横内斎	3-4	⑤	1958.4.20
127	夏山への招き	大町山岳博物館	3-4	⑥	1958.4.20
128	日本のはくぶつかん―労働科学資料館―	大町山岳博物館	3-4	⑦	1958.4.20
129	山博の友―染色工芸の会―	大町山岳博物館	3-4	⑦	1958.4.20
130	保護したい昆虫②　ヒメギフチョウ	倉田稔	3-4	⑧	1958.4.20
131	五月の烏帽子岳にてスキーを楽しむ ＊	木村なお子	3-5	①	1958.5.20
132	近代登山草わけのころ	志村鳥嶺	3-5	②～③	1958.5.20
133	信州文学碑散歩(5)　芭蕉句碑	福沢武一	3-5	④	1958.5.20
134	ヒキガエルとその産卵	長沢武	3-5	⑤	1958.5.20
135	北安曇の民話②　長福寺の和尚	青木治	3-5	⑥	1958.5.20
136	博物館あれこれ	大町山岳博物館	3-5	⑥	1958.5.20
137	日本の博物館山階鳥類研究所	高島春雄	3-5	⑦	1958.5.20
138	保護したい昆虫③　クモツマキチョウ	倉田稔	3-5	⑧	1958.5.20
139	シロシタホタルガの羽化 ＊	大町山岳博物館	3-6	①	1958.6.20
140	岩登り用具その強度と耐久力について	海野良治	3-6	②～④	1958.6.20
141	信州文学碑散歩(6)　芭蕉句碑	福沢武一	3-6	⑤	1958.6.20
142	保護したい昆虫④　ギフチョウ	倉田稔	3-6	⑤	1958.6.20
143	爺岳をめぐる	吉田二郎	3-6	⑥～⑦	1958.6.20
144	居谷里へ藻類採集へ	丸山晃	3-6	⑧	1958.6.20
145	志鷹三左エ門氏 ＊	鈴木保二	3-7	①	1958.7.20
146	信仰の山"立山今昔"―芦くら寺をたずねて―	鈴木保二	3-7	②～④	1958.7.20
147	白馬にゆかりの深い植物	中村武久	3-7	⑤～⑥	1958.7.20
148	信州文学碑散歩(7)　横川家墓碑群	福沢武一	3-7	⑦	1958.7.20
149	北安曇の民話　鹿島	青木治	3-7	⑧	1958.7.20
150	日本のはくぶつかん　小石川植物園	大町山岳博物館	3-7	⑧	1958.7.20
151	焼岳・乗鞍岳を望む ＊	石原守明	3-8	①	1958.8.20
152	鹿島・白馬連峰の高山蝶	福島融	3-8	②～③	1958.8.20
153	信州文学碑散歩(8)　竹本雛勝碑	福沢武一	3-8	④	1958.8.20
154	珍しい昆虫三種について―ｶﾞﾛｱﾑｼ・ﾄﾜﾀﾞｶﾜｹﾞﾗ・ｾｯｹｲｶﾜｹﾞﾗ―	倉田稔	3-8	④～⑤	1958.8.20
155	山小屋の生活	武田睦男	3-8	⑥	1958.8.20
156	海と山を結ぶ	大町山岳博物館	3-8	⑦	1958.8.20
157	山の自然科学教室	大町山岳博物館	3-8	⑦	1958.8.20
158	クマ(ツキノワグマ)幼体	大町山岳博物館	3-8	⑧	1958.8.20
159	今年の夏山(上)	大町山岳博物館	3-8	⑧	1958.8.20

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
160	暁の槍ヶ岳 ＊	下川近夫	3-9	①	1958.9.20
161	白馬岳8月中旬の植物(上)	寺島虎男	3-9	②	1958.9.20
162	ヤマネ	大町山岳博物館	3-9	③	1958.9.20
163	自然保護への道	福岡孝行	3-9	④～⑤	1958.9.20
164	信州文学碑散歩(9) 桃青霊神碑	福沢武一	3-9	⑥	1958.9.20
165	秋の虫たち	倉田稔	3-9	⑦	1958.9.20
166	今年の夏山(下)	大町山岳博物館	3-9	⑧	1958.9.20
167	山小屋と銀嶺 ＊	遠藤好一	3-10	①	1958.10.20
168	着色雪について	小野貞雄	3-10	②～③	1958.10.20
169	信州文学碑散歩(10) 白雄句碑	福沢武一	3-10	④	1958.10.20
170	紅葉の鹿島槍ヶ岳	宇佐美麗子	3-10	⑤	1958.10.20
171	今は昔語りのヘットナー石	田中邦雄	3-10	⑥	1958.10.20
172	白馬岳8月中旬の植物(下)	寺島虎男	3-10	⑦	1958.10.20
173	モズ	長沢修介	3-10	⑧	1958.10.20
174	冬山に朝の訪れ ＊	高橋秀男	3-11	①	1958.11.20
175	滝の話	高田義博	3-11	②～③	1958.11.20
176	信州文学碑散歩(11) 木崎湖畔小波句碑	福沢武一	3-11	④	1958.11.20
177	信濃を訪れる冬鳥	千葉彬司	3-11	④～⑥	1958.11.20
178	狡智にたける？キツネ	千葉彬司	3-11	⑦	1958.11.20
179	カシラダカ	長沢修介	3-11	⑧	1958.11.20
180	雪ひだ ＊	石原守明	3-12	①	1958.12.20
181	大町を囲む山々 その地名を追って	平林武夫	3-12	②～③	1958.12.20
182	信州文学碑散歩(12) 芭蕉句碑	福沢武一	3-12	④	1958.12.20
183	ナイロンザイル事件	海川庄一	3-12	⑤～⑦	1958.12.20
184	セグロセキレイ	長沢修介	3-12	⑧	1958.12.20
185	穂高岳近傍の氷蝕地形 ＊	新居	4-1	①	1959.1.20
186	日本の氷河 日本の氷河と氷河周辺地形の話(Ⅰ)	小林国夫	4-1	②～③	1959.1.20
187	カラス	長沢修介	4-1	④	1959.1.20
188	雪具 スカリ	勝谷稔	4-1	⑤	1959.1.20
189	高所の人体におよぼす影響	昭和医大山岳部	4-1	⑥	1959.1.20
190	ベルンの山岳博物館のこと	小西謙	4-1	⑦～⑧	1959.1.20
191	噴烟に曇れる焼岳 ＊	田中邦雄	4-2	①	1959.2.20
192	北アルプスの火山	田中邦雄	4-2	②	1959.2.20
193	厳冬の爺ガ岳東尾根	福島融	4-2	③～④	1959.2.20
194	ホオジロ	長沢修介	4-2	⑤	1959.2.20
195	日本の構造土 日本の氷河と氷河周辺地形の話(Ⅱ)	小林国夫	4-2	⑥～⑦	1959.2.20
196	『針ノ木岳』出版	大町山岳博物館	4-2	⑧	1959.2.20
197	雪の針ノ木峠 ＊	大町山岳博物館	4-3	①	1959.3.20
198	針ノ木峠に関する資料	高橋秀男	4-3	②～③	1959.3.20
199	氷雪植物について 1	小野貞雄	4-3	④～⑤	1959.3.20
200	図書紹介 針ノ木岳―自然と保護― 大町山岳博物館編		4-3	⑥	1959.3.20
201	山と大町のことなど	塚本福次郎	4-3	⑦	1959.3.20
202	ジョウビタキ	長沢修介	4-3	⑦	1959.3.20
203	蘚類の見分け	平林昭一郎	4-3	⑧	1959.3.20
204	シラネアオイ ＊	大町山岳博物館	4-4	①	1959.4.20
205	針ノ木峠に関する資料	高橋秀男	4-4	②	1959.4.20
206	針ノ木峠に関して	高須茂	4-4	③	1959.4.20
207	春の川辺に 動物二題 スナヤツメ・ヤマアカガエル	長沢武	4-4	④	1959.4.20
208	蘚類の見分け	平林昭一郎	4-4	④	1959.4.20
209	氷雪植物について 2	小野貞夫	4-4	⑤	1959.4.20
210	白沢天狗尾根より爺ヶ岳へ	久保田稔	4-4	⑥～⑦	1959.4.20
211	ムクドリ	長沢修介	4-4	⑧	1959.4.20
212	“博物館友の会”結成へ	大町山岳博物館	4-4	⑧	1959.4.20
213	ギフチョウ ＊	倉田稔	4-5	①	1959.5.20
214	針ノ木自然園の構想	羽田健三	4-5	②～③	1959.5.20
215	風味を呼ぶ 山菜三題	大町山岳博物館	4-5	④	1959.5.20
216	針ノ木峠に関する資料	高橋秀男	4-5	④	1959.5.20
217	黒部周辺に危険立入禁止区域	大町山岳博物館	4-5	⑤	1959.5.20
218	キビタキ	長沢修介	4-5	⑤	1959.5.20
219	氷雪植物について 3	小野貞夫	4-5	⑥	1959.5.20
220	春の昆虫	倉田稔	4-5	⑦	1959.5.20
221	蘚類の見分け	平林昭一郎	4-5	⑧	1959.5.20
222	ウエストンのレリーフ ＊	千葉彬司	4-6	①	1959.6.25
223	針ノ木峠雑談	百瀬慎太郎	4-6	②～③	1959.6.25
224	スバリ岳西面登攀	大塚一郎	4-6	④	1959.6.25
225	或る日の山小屋	星野貢	4-6	⑤	1959.6.25
226	自然に親しむ	大町山岳博物館	4-6	⑤	1959.6.25
227	私の好きな太郎兵衛平	平林武夫	4-6	⑥	1959.6.25
228	サンコウチョウ	長沢修介	4-6	⑥	1959.6.25
229	槍ヶ岳北鎌尾根	富樫稠門	4-6	⑦	1959.6.25
230	氷雪植物について 4	小野貞夫	4-6	⑧	1959.6.25
231	槍ヶ岳 ＊	伊藤健二郎	4-7	①	1959.7.25
232	日本アルプス横断記 四十年前の針ノ木越え	高須茂	4-7	②～③	1959.7.25
233	初めて山に登る人に	武田武	4-7	④	1959.7.25
234	オオヨシキリ	長沢修介	4-7	⑤	1959.7.25
235	氷雪植物について 5	小野貞夫	4-7	⑥	1959.7.25
236	リス日記	黒柳秀男	4-7	⑦	1959.7.25
237	博物館友の会 八方研究登山	大町山岳博物館	4-7	⑧	1959.7.25
238	風船岩 ＊	福島博	4-8	①	1959.8.25
239	知床半島を探る(1) ハイマツの中の10日間	高橋秀男	4-8	②～③	1959.8.25
	ウナキベツ川を行く	丸山晃	4-8	④～⑤	1959.8.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
240	蘚類の見分け	平林昭一郎	4-8	⑥	1959.8.25
241	秋の草	平林国男	4-8	⑦	1959.8.25
242	白いツバメ	千葉彬司	4-8	⑧	1959.8.25
243	ムクドリ ＊	山岸哲	4-9	①	1959.9.25
244	知床半島を探る(2) ハイマツの中の10日間	高橋秀男	4-9	②～⑤	1959.9.25
245	シロウマイタチシダにちなんで	中村武久	4-9	⑥	1959.9.25
246	イワナ	長沢武	4-9	⑦	1959.9.25
247	コサメビタキ	長沢修介	4-9	⑦	1959.9.25
248	蘚類の見分け	平林昭一郎	4-9	⑧	1959.9.25
249	「ネプチューンとトリトン」 ＊	鶴田総一郎	4-10	①	1959.10.25
250	ヨーロッパの博物館(1) イギリスの博物館	鶴田総一郎	4-10	②	1959.10.25
251	立山・剣岳の開山	広瀬誠	4-10	③～④	1959.10.25
252	山小屋に住んで	福島寿子	4-10	⑤	1959.10.25
253	唐沢岳	久保田稔	4-10	⑥～⑦	1959.10.25
254	コヨシキリ	長沢修介	4-10	⑧	1959.10.25
255	冬の針ノ木岳展示 ＊	大町山岳博物館	4-11	①	1959.11.25
256	仏崎のスカルン鉱物	平林照雄	4-11	②～③	1959.11.25
257	ヨーロッパの博物館(2) オランダの博物館	鶴田総一郎	4-11	④	1959.11.25
258	アオジ	長沢修介	4-11	⑤	1959.11.25
259	クマの棚	平林国男	4-11	⑥	1959.11.25
260	学校博物館について	海川庄一	4-11	⑦	1959.11.25
261	消えた魚 サケ・マス物語	長沢武	4-11	⑧	1959.11.25
262	ホオジロガモ ＊	羽田健三	4-12	①	1959.12.25
263	冬ごもりする昆虫たち	倉田稔	4-12	②～③	1959.12.25
264	ヨーロッパの博物館(3)フランスとイタリーの博物館	鶴田総一郎	4-12	④	1959.12.25
265	ツグミ	長沢修介	4-12	⑤	1959.12.25
266	学校博物館について 今日迄の歩み	宮田嘉文	4-12	⑥	1959.12.25
267	ウラジロ	中村武久	4-12	⑦	1959.12.25
268	北信越博物館ブロック会議にでて	古川潔	4-12	⑧	1959.12.25
269	クマネズミ ＊	大町山岳博物館	5-1	①	1960.1.25
270	日本登山界と山岳雑誌の占める位置	川崎隆章	5-1	②～③	1960.1.25
271	南ア山腹の植物踏査から	中村武久	5-1	④～⑤	1960.1.25
272	船窪尾根より北葛岳へ	久保田稔	5-1	⑥	1960.1.25
273	冬の小鳥たち	長沢修介	5-1	⑦	1960.1.25
274	ネズミノオゴケ	平林昭一郎	5-1	⑧	1960.1.25
275	第1キャンプの朝 ＊	大町山の会	5-2	①	1960.2.25
276	北アを想う	田辺和雄	5-2	②～③	1960.2.25
277	冬山鹿島槍天狗尾根 装備を中心にして	武田睦男	5-2	④	1960.2.25
278	寒気の造形	海川庄一	5-2	⑤	1960.2.25
279	珪化木―顕微鏡による岩石薄片の観察―	太田昌秀	5-2	⑥	1960.2.25
280	温泉中に生育するシロゴケ	平林昭一郎	5-2	⑦	1960.2.25
281	シジウカラ	長沢修介	5-2	⑦	1960.2.25
282	雪と遊ぶ友の会	大町山岳博物館	5-2	⑧	1960.2.25
283	オオハクチョウ	羽田健三	5-2	⑧	1960.2.25
284	春山を行く ＊	大町山の会	5-3	①	1960.3.25
285	山岳名を冠した植物(1)	寺島虎男	5-3	②～⑤	1960.3.25
286	顕微鏡による岩石薄片の観察(2) 岩石の構造	太田昌秀	5-3	⑥	1960.3.25
287	爺ヶ岳東面北稜積雪期第二登攀	武田睦男	5-3	⑦	1960.3.25
288	キツツキ	長沢修介	5-3	⑧	1960.3.25
289	トガクシショウマ ＊	大町山岳博物館	5-4･5	①	1960.5.25
290	野鳥の巣箱について	手塚映男	5-4･5	②～③	1960.5.25
291	顕微鏡による岩石薄片の観察(3) 岩石の構造	太田昌秀	5-4･5	④	1960.5.25
292	大町雑感	奥水太仲	5-4･5	⑤	1960.5.25
293	信濃大町の白鳥物語(1)	高橋秀男	5-4･5	⑥	1960.5.25
294	中綱湖畔「黒沢高原」に春の昆虫を訪ねて(1)	倉田稔	5-4･5	⑦～⑧	1960.5.25
295	山岳名を冠した植物(2)	寺島虎男	5-4･5	⑨～⑩	1960.5.25
296	コムクドリ	長沢修介	5-4･5	⑪	1960.5.25
297	雪男の足跡 ＊	加藤喜一郎	5-6	①	1960.6.25
298	餓鬼岳のおもいで	袋一平	5-6	②	1960.6.25
299	餓鬼岳のあゆみ	金田国武	5-6	③	1960.6.25
300	山岳名を冠した植物(3)	寺島虎男	5-6	④	1960.6.25
301	顕微鏡による岩石薄片の観察(4) 堆積岩	太田昌秀	5-6	⑤	1960.6.25
302	中綱湖畔「黒沢高原」に春の昆虫を訪ねて(2)	倉田稔	5-6	⑥	1960.6.25
303	信濃大町の白鳥物語(2)	高橋秀男	5-6	⑦	1960.6.25
304	クロツグミ	長沢修介	5-6	⑧	1960.6.25
305	ジュガールヒマールの最高峰ビッグホワイトピーク ＊	風見武秀	5-7	①	1960.7.25
306	ヒマラヤの花 ジュガール・ヒマールとランタン・ヒマールの旅	風見武秀	5-7	②～③	1960.7.25
307	山岳名を冠した植物(4)	寺島虎男	5-7	④	1960.7.25
308	山での肺炎	千葉大学医学部山岳部	5-7	⑤～⑥	1960.7.25
309	イワツバメ	長沢修介	5-7	⑥	1960.7.25
310	岩石薄片ができるまで 岩石の構造	太田昌秀	5-7	⑦	1960.7.25
311	集団登山について思う	平林武夫・小林国夫	5-7	⑧	1960.7.25
312	ジュガール・ヒマール ＊	山川勇一郎	5-8	①	1960.8.25
313	南アルプスとその植物にひかれて	中村武久	5-8	②～③	1960.8.25
314	ヒマラヤ墜落論	本多勝一	5-8	④	1960.8.25
315	山岳名を冠した植物(5)	寺島虎男	5-8	⑤	1960.8.25
316	昆虫標本の作り方	奥水太仲	5-8	⑥～⑦	1960.8.25
317	オナガ	長沢修介	5-8	⑦	1960.8.25
318	岩石薄片の顕微鏡観察 大町附近の岩石(1) 花崗岩(みかげ石)	太田昌秀	5-8	⑧	1960.8.25
319	木に登ったハタネズミ ＊	小林峯生	5-9	①	1960.9.25
320	アピ登行記(1)	平林克敏	5-9	②～③	1960.9.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
321	夏山を顧みて 針ノ木小屋	小日向忠夫	5-9	④～⑤	1960.9.25
	烏帽子小屋	上条鉄一	5-9	⑤	1960.9.25
322	思い出の秋山	平林武夫	5-9	⑥	1960.9.25
323	岩石薄片の顕微鏡観察 大町附近の岩石(2) 蛇紋岩	太田昌秀	5-9	⑦	1960.9.25
324	アカショウビン	長沢修介	5-9	⑧	1960.9.25
325	天然記念物 噴湯丘 *	宮沢文人	5-10	①	1960.10.25
326	北国のサル	杉山幸丸	5-10	②～③	1960.10.25
327	長野県南安曇郡下のケショウヤナギの分布(1)	寺島虎男	5-10	④～⑤	1960.10.25
328	秋の雨飾山	福島寿子	5-10	⑥	1960.10.25
329	岩石薄片の顕微鏡観察 大町附近の岩石(3) 傾長石斑岩	太田昌秀	5-10	⑦	1960.10.25
330	テングノムギメシ	岡本一彦	5-10	⑧	1960.10.25
331	タヒバリ	長沢修介	5-10	⑧	1960.10.25
332	セイタカシギ *	羽田健三	5-11	①	1960.11.25
333	アビ登行記(2)	平林克敏	5-11	②～④	1960.11.25
334	長野県南安曇郡下のケショウヤナギの分布(2)	寺島虎男	5-11	⑤	1960.11.25
335	岩石薄片の顕微鏡観察 大町附近の岩石(4) 斜長石	太田昌秀	5-11	⑥	1960.11.25
336	平林高吉氏のワラジ	向山雅重	5-11	⑦	1960.11.25
337	スズメ	長沢修介	5-11	⑧	1960.11.25
338	針ノ木から剱岳を望む *	遠藤好一	5-12	①	1960.12.25
339	冬山の気象	大井正一	5-12	②～④	1960.12.25
340	マヒワ	長沢修介	5-12	④	1960.12.25
341	ミソテ―中信方言の場合―	福沢武一	5-12	⑤	1960.12.25
342	昆虫の越冬をめぐって	奥水太仲	5-12	⑥～⑦	1960.12.25
343	岩石薄片の顕微鏡観察 大町附近の岩石(4) 斜長石(2)	太田昌秀	5-12	⑧	1960.12.25
344	冬の燕岳 *	山本携挙	6-1	①	1961.1.25
345	博物館を支える新しい力に期待する	阿部酉与	6-1	②～③	1961.1.25
346	冬の西穂高岳―楽しくのんびりと―	久保田稔	6-1	④～⑤	1961.1.25
347	遠山品右衛門翁遺品	向山雅重	6-1	⑥～⑦	1961.1.25
348	チョウゲンボウ	長沢修介	6-1	⑧	1961.1.25
349	博物館友の会	大町山岳博物館	6-1	⑧	1961.1.25
350	大町市居谷里にて *	山本携挙	6-2	①	1961.2.25
351	地方博物館のあり方を再検討しよう	鶴田総一郎	6-2	②	1961.2.25
352	オオハクチョウ来る	大町山岳博物館	6-2	③	1961.2.25
353	ヒマラヤ雑感―余り上品でない話―	北城節雄	6-2	④～⑥	1961.2.25
354	「山岳名を冠した植物」の補遺と訂正	横内斎	6-2	⑥	1961.2.25
355	長野県山岳連盟結成の動き	久保田稔	6-2	⑦	1961.2.25
356	トビ	長沢修介	6-2	⑧	1961.2.25
357	新潟県瓢湖のオオハクチョウ *	佐野昌男	6-3	①	1961.3.20
358	北アのふもとに白鳥の湖を生みだそう	羽田健三	6-3	②～④	1961.3.20
359	木崎湖に来た1羽の大白鳥	千葉彬司	6-3	⑤～⑦	1961.3.20
360	木崎湖の大白鳥	奥水太仲	6-3	⑦	1961.3.20
361	ハクチョウ	柴原広子	6-3	⑦～⑧	1961.3.20
362	オオハクチョウ	西沢三江	6-3	⑧	1961.3.20
363	木崎湖のオオハクチョウ	郷津里津子	6-3	⑧	1961.3.20
364	カモシカと皇太子殿下 *	千葉彬司	6-4	①	1961.3.25
365	地域の課題と博物館	海川庄一	6-4	②～③	1961.3.25
366	つべたの爺―柏原長寿氏―	千葉彬司	6-4	④～⑤	1961.3.25
367	百瀬慎太郎歌碑―北アルプス大沢小屋畔―	福沢武一	6-4	⑥	1961.3.25
368	岩石薄片の顕微鏡観察 電子顕微鏡の世界	太田昌秀	6-4	⑦	1961.3.25
369	カワセミ	長沢修介	6-4	⑧	1961.3.25
370	にわとり *	大町山岳博物館	6-5	①	1961.4.25
371	大町のカモシカの保護から飼育まで	千葉彬司	6-5	②～③	1961.4.25
372	三重県のカモシカ保存学術研究会の計画―誕生から今後の実施計画―	角田保	6-5	④～⑤	1961.4.25
373	娘の小屋番―福島寿子氏―	千葉彬司	6-5	⑥～⑦	1961.4.25
374	イルカ	長沢修介	6-5	⑧	1961.4.25
375	剱岳 *	高橋秀男	6-6	①	1961.5.25
376	白馬岳小史	長沢武	6-6	②～⑤	1961.5.25
377	針ノ木岳・赤沢岳周辺―大沢小屋を中心とした積雪期のバリエーション・ルート―	武田睦男	6-6	⑥～⑦	1961.5.25
378	おれの日陰になる者は―信州のわらべ歌小考(1)―	福沢武一	6-6	⑧	1961.5.25
379	モリアオガエルの産卵 *	長沢武	6-7	①	1961.6.25
380	お山の昆虫記	福島融	6-7	②～③	1961.6.25
381	残雪の不帰岳	北沢昭一郎	6-7	④～⑤	1961.6.25
382	目ン物―信州わらべ歌小考(2)―	福沢武一	6-7	⑥	1961.6.25
383	北アルプス山系におけるモリアオガエルの分布	長沢武	6-7	⑦	1961.6.25
384	センダイムシクイ	長沢修介	6-7	⑧	1961.6.25
385	ノジコ	長沢修介	6-7	⑧	1961.6.25
386	鹿島槍ヶ岳 *	太田忠雄	6-8	①	1961.7.25
387	霧の大キレット―ある高山蝶の思い出―	田淵行男	6-8	②～③	1961.7.25
388	鹿島槍日記	柏原千恵子	6-8	④	1961.7.25
389	白馬岳日記―山小屋の生活―	長沢勲	6-8	⑤	1961.7.25
390	チョンギリギッチョ―信濃わらべ歌小考(3)―	福沢武一	6-8	⑥	1961.7.25
391	長野県山岳連盟指導者研究会針ノ木合宿に参加して	久保田稔	6-8	⑦	1961.7.25
392	クルマユリ *	高橋秀男	6-9	①	1961.8.25
393	コマクサ雑記	平林国男	6-9	②～④	1961.8.25
394	窓口の夏山―観光案内所から―	中村周一郎	6-9	⑤	1961.8.25
395	ナミダタケ	平林昭一郎	6-9	⑥	1961.8.25
396	国民体育大会登山部門長野県予選会に出場して	武田睦男	6-9	⑦	1961.8.25
397	コヨシキリの二番雛	長沢修介	6-9	⑧	1961.8.25
398	ヤマイタチ *	千葉彬司	6-10	①	1961.9.25
399	雷鳥調査によせて思うこと	羽田健三	6-10	②～⑤	1961.9.25
400	雷鳥日記	中島克広	6-10	⑥	1961.9.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
401	雷鳥観察雑話	三石紘	6-10	⑦	1961.9.25
402	誇り得る遺産を私たちの子孫に残そう	阿部酉与	6-10	⑧	1961.9.25
403	天然記念物ライチョウのひな(ふ化直後) ＊	大町山岳博物館	6-11	①	1961.10.25
404	博物館10周年を迎えて	松田正人	6-11	①	1961.10.25
405	10周年を迎えた山岳博物館に寄せて 日本博物館協会長	徳川宗敬	6-11	①	1961.10.25
406	10周年によせて 長野県知事	西沢権一郎	6-11	②	1961.10.25
407	針ノ木自然園の事業主体について	羽田健三	6-11	②～③	1961.10.25
408	博物館に望むこと	古賀忠道	6-11	④	1961.10.25
409	10周年を迎えて	福岡孝行	6-11	⑤～⑥	1961.10.25
410	山博10周年を迎えて	沼田真	6-11	⑦	1961.10.25
411	10周年を迎えた山博に寄せて	田村剛	6-11	⑧	1961.10.25
412	全国博物館活動の10年	鶴田総一郎	6-11	⑨	1961.10.25
413	10年のあゆみ	海川庄一	6-11	⑩～⑯	1961.10.25
414	回想―山博10周年を省みる― 開館の頃	石原守明	6-11	⑰	1961.10.25
	博物館新築の想い出	伊藤半二	6-11	⑱	1961.10.25
	山の自然科学教室の想い出	印東弘玄	6-11	⑲	1961.10.25
	針ノ木岳の調査を省みて	山崎淳	6-11	⑳	1961.10.25
	奥黒部雨量観測の思い出	柳沢幸治	6-11	21	1961.10.25
	八方登山の想い出	太田愛子	6-11	22	1961.10.25
415	新しい動物園の構想	大町山岳博物館	6-11	23～24	1961.10.25
416	山博学芸員の仕事	高橋秀男	6-11	25	1961.10.25
417	博物館の想い出と展望(座談会)	伊東伊三郎ほか	6-11	26～28	1961.10.25
418	10年の歩みに寄せて 山博に寄せて	幡野茂道	6-11	29	1961.10.25
	10周年を記念して	平林泰雄	6-11	29	1961.10.25
	思うこと	伊東伊三郎	6-11	30	1961.10.25
	山博の新しい任務	阿部酉与	6-11	30	1961.10.25
	省みて	古川潔	6-11	30～31	1961.10.25
	10周年に寄せて	広瀬英吉	6-11	31	1961.10.25
	発足の想い出	奥原一登	6-11	31	1961.10.25
419	博物館のすがた	大町山岳博物館	6-11	32～35	1961.10.25
420	コガモ ＊	佐野昌男	6-12	①	1961.12.25
421	館を訪れて―大町と私―	田中薫	6-12	②～③	1961.12.25
422	木崎湖禁猟区になる	大町山岳博物館	6-12	③	1961.12.25
423	南アルプスに植物を追って(1)	中村武久	6-12	④～⑤	1961.12.25
424	初冬の富士にのぼって	鈴木操	6-12	⑥	1961.12.25
425	白鳥待つ	海川庄一	6-12	⑦	1961.12.25
426	餓鬼岳遠望 ＊	千葉彬司	7-1	①	1962.1.25
427	自然保護の現状	丸山晃	7-1	②～④	1962.1.25
428	冬山の窓口―観光案内所から―	中村周一郎	7-1	⑤	1962.1.25
429	鹿島槍ヶ岳東尾根	久保田稔	7-1	⑥～⑧	1962.1.25
430	私は思う	福島融	7-1	⑧	1962.1.25
431	オオハクチョウ青木湖へ	大町山岳博物館	7-1	⑧	1962.1.25
432	爺ヶ岳 黒沢高原より ＊	県泰朗	7-2	①	1962.2.25
433	ムクドリ雑感	佐野昌男	7-2	②～④	1962.2.25
434	南アルプスに植物を追って(2)	中村武久	7-2	⑤～⑥	1962.2.25
435	大白鳥の湖瓢湖を訪ねて	長沢修介	7-2	⑦～⑧	1962.2.25
436	三月の覆岳 唐松小屋より ＊	千葉彬司	7-3	①	1962.3.25
437	録音あれこれ 1近畿の山々を歩いて	村中向陽	7-3	②～③	1962.3.25
	2野鳥録音における技術的考察	伊丹政太郎	7-3	③	1962.3.25
438	冬の山小屋40日―唐松小屋―	上条幸	7-3	④～⑤	1962.3.25
439	第6回全日本登山体育大会に参加して	久保田稔	7-3	⑥～⑦	1962.3.25
440	コカワラヒワ	長沢修介	7-3	⑦	1962.3.25
441	北海道北部のねこ柳	渋谷正己	7-3	⑧	1962.3.25
442	冬のライチョウ ＊	高橋秀男	7-4	①	1962.4.25
443	食用野草のこと	高橋秀男	7-4	②～③	1962.4.25
444	ゴールデンウィークの登山者に	大町警察署山岳係	7-4	④	1962.4.25
445	木崎湖へコブハクチョウ―子供の作文から―	西沢みや子ほか	7-4	⑤～⑦	1962.4.25
446	コジュリン	長沢修介	7-4	⑦	1962.4.25
447	私は思う	田中保平	7-4	⑧	1962.4.25
448	爺ヶ岳より針ノ木岳を望む ＊	高橋秀男	7-5	①	1962.5.25
449	高山植物栽培の歴史	平林国男	7-5	②～③	1962.5.25
450	日本アルプスの父 ウエストン氏をしのぶ―著書・書間・名刺から―	高橋秀男	7-5	④～⑥	1962.5.25
451	第6回山の自然科学教室計画書	大町山岳博物館	7-5	⑥	1962.5.25
452	動物園日記―クマ―	千葉彬司	7-5	⑦	1962.5.25
453	ノジコ	長沢修介	7-5	⑦	1962.5.25
454	私は思う	山本携挙	7-5	⑧	1962.5.25
455	八方尾根より不帰岳 ＊	高橋秀男	7-6	①	1962.6.25
456	北ア静かなコース 船窪岳	松沢宗洋	7-6	②～③	1962.6.25
	唐沢岳	武田睦男	7-6	③	1962.6.25
	風吹大池	松沢宗洋	7-6	④	1962.6.25
	雨飾山	武田睦男	7-6	⑤	1962.6.25
457	ヒカリゴケ雑感	平林昭一郎	7-6	⑥	1962.6.25
458	動物園日記―カモシカ―	千葉彬司	7-6	⑦	1962.6.25
459	ゴジウカラ	長沢修介	7-6	⑦	1962.6.25
460	私は思う	平林武夫	7-6	⑧	1962.6.25
461	西岳コルより槍ヶ岳 ＊	高橋秀男	7-7	①	1962.7.25
462	コマクサとコマクサ属	平林国男	7-7	②～③	1962.7.25
463	高山植物雑記	高橋秀男	7-7	④～⑥	1962.7.25
464	登山ブームに思う	福島融	7-7	⑥～⑦	1962.7.25
465	コムクドリ	長沢修介	7-7	⑦	1962.7.25
466	私は思う	武田武	7-7	⑧	1962.7.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
467	イワナ ＊	長沢武	7-8	①	1962.8.25
468	北アルプスの生い立ち	太田昌秀	7-8	②～⑤	1962.8.25
469	変わりゆく黒部紹介	武田睦男	7-8	⑤～⑥	1962.8.25
470	北ア山麓の五日間―第6回山の自然科学教室―	大町山岳博物館	7-8	⑦	1962.8.25
471	集団登山の時間記録について(1)	大町高校山岳部	7-8	⑦	1962.8.25
472	私は思う	長沢武	7-8	⑧	1962.8.25
473	伊那谷のカラスが集結したところ 上伊那郡葛島にて ＊	山岸哲	7-9	①	1962.9.25
474	カラス談義	山岸哲	7-9	②～⑤	1962.9.25
475	ツバメの兄弟	長沢修介	7-9	⑤	1962.9.25
476	南ア植物雑感	中村武久	7-9	⑥	1962.9.25
477	集団登山の時間記録について(2)	大町高校山岳部	7-9	⑦	1962.9.25
478	私は思う	宮田嘉文	7-9	⑧	1962.9.25
479	秋の大町風景 ＊	太田忠雄	7-10	①	1962.10.25
480	北アルプス、特に立山連峰を中心とした飲料水水質検査について	古原和美	7-10	②～③	1962.10.25
481	秋の夜空	森義直	7-10	④～⑤	1962.10.25
482	動物園日記―ノウサギ―	千葉彬司	7-10	⑤	1962.10.25
483	南アルプス植物雑感	中村武久	7-10	⑥～⑦	1962.10.25
484	長野県安曇地方の民話(その一) 七導の面	青木治	7-10	⑦	1962.10.25
485	私は思う 内に秘めた情熱の人たち	渡部隆	7-10	⑧	1962.10.25
	芝生の上で	助弘倫子	7-10	⑧	1962.10.25
486	沼池尻付近より白馬岳 ＊	高橋秀男	7-11	①	1962.12.25
487	南アルプス ライチョウ訪問記	平林国男	7-11	②～③	1962.12.25
488	晩秋の仙丈岳に高山植物を尋ねて	寺島虎男	7-11	④～⑤	1962.12.25
489	南アルプス植物雑感	中村武久	7-11	⑥	1962.12.25
490	長野県安曇地方の民話(その二) 針ノ木峠の七つの瓶	青木治	7-11	⑦	1962.12.25
491	ヒヨドリ	長沢修介	7-11	⑦	1962.12.25
492	私は思う 慎太郎祭とウエストン祭	三沢巌	7-11	⑧	1962.12.25
493	出発の朝 ＊	千葉彬司	8-1	①	1963.1.25
494	針ノ木自然園発足の新年に寄せる	羽田健三	8-1	②～⑥	1963.1.25
495	長野県安曇野地方の民話(その三) 胡麻・胡瓜・犬・鶏と氏神様	青木治	8-1	⑦	1963.1.25
496	カワセミ	長沢修介	8-1	⑦	1963.1.25
497	アンケートから	大町山岳博物館	8-1	⑧	1963.1.25
498	あかつくしがも ＊	平林克敏	8-2	①	1963.2.25
499	「竜の子民話」によせて	太田昌秀	8-2	②～⑤	1963.2.25
500	南アルプス植物雑感	中村武久	8-2	⑥	1963.2.25
501	富士山のライチョウ	中田友三	8-2	⑦	1963.2.25
502	冬のキセキレイ	長沢修介	8-2	⑧	1963.2.25
503	私は思う 館長就任に当って	藤巻厚美	8-2	⑧	1963.2.25
504	雷鳥調査の荷上げ ＊	高橋秀男	8-3	①	1963.3.25
505	資料 白馬岳小史(1)	長沢武	8-3	②～⑤	1963.3.25
506	オナガについて	長沢修介	8-3	⑥～⑦	1963.3.25
507	雪山に40日積雪期ライチョウ調査はじまる	大町山岳博物館	8-3	⑧	1963.3.25
508	私は思う 山行を思う	飯沢茂雄	8-3	⑧	1963.3.25
509	ライチョウの集団(4月3日) 爺ヶ岳にて ＊	高橋秀男	8-4	①	1963.4.25
510	爺ヶ岳雷鳥調査行(1)	平林国男	8-4	②～⑤	1963.4.25
511	南アルプス植物雑感	中村武久	8-4	⑥	1963.4.25
512	長野県安曇地方の民話(その4) 佐々成政の残した地名	青木治	8-4	⑦	1963.4.25
513	ヒヨドリ	長沢修介	8-4	⑧	1963.4.25
514	歩行する雄ライチョウ ＊	高橋秀男	8-5	①	1963.5.25
515	爺ヶ岳雷鳥調査行(2)	高橋秀男	8-5	②～⑦	1963.5.25
516	イワツバメ	長沢修介	8-5	⑧	1963.5.25
517	冬姿の2羽のオス(3月中旬、爺ヶ岳) ＊	高橋秀男	8-6	①	1963.6.25
518	爺ヶ岳雷鳥調査行(3)	高橋秀男	8-6	②～⑤	1963.6.25
519	コブハクチョウ増殖失敗の記	海川庄一	8-6	⑥～⑦	1963.6.25
520	オオルリ	長沢修介	8-6	⑧	1963.6.25
521	日本登山学校の開校に際して	川崎隆章	8-6	⑧	1963.6.25
522	人工孵化のライチョウ ＊	大町山岳博物館	8-7	①	1963.8.25
523	資料 白馬岳小史(2)	長沢武	8-7	②～⑤	1963.8.25
524	南アルプスの動物	三石紘	8-7	⑥～⑦	1963.8.25
525	ホホアカ	長沢修介	8-7	⑧	1963.8.25
526	カモシカ“青太郎”君 ＊	大町山岳博物館	8-8	①	1963.9.25
527	資料 白馬岳小史(3)	長沢武	8-8	②～⑤	1963.9.25
528	高原を歩いて	久保田稔	8-8	⑥～⑦	1963.9.25
529	大町に降ったヒョウ	平林照雄	8-8	⑧	1963.9.25
530	傷ついたカッコウ	長沢修介	8-8	⑧	1963.9.25
531	新雪の鹿島槍 ＊	平林国男	8-9	①	1963.10.25
532	南アルプス 北岳の植物	中村武久	8-9	②～④	1963.10.25
533	南アルプスの動物	三石紘	8-9	⑤～⑥	1963.10.25
534	シジュウカラ	長沢修介	8-9	⑦	1963.10.25
535	文化財を世にだそう	藤巻厚美	8-9	⑦	1963.10.25
536	「北アルプス夜話」 大雪渓に咲くオオサクラソウ	長沢武	8-9	⑧	1963.10.25
537	白いイタチ？ ＊(文章含む)	千葉彬司	8-10	①	1963.11.25
538	南アルプスの雷鳥	中島克広	8-10	②	1963.11.25
539	ハクセキレイ	長沢修介	8-10	③	1963.11.25
540	渋右エ門と天狗の土産	長沢武	8-10	③	1963.11.25
541	アオジ ＊	長沢修介	8-11	①	1963.12.25
542	志賀高原の池	和田清	8-11	②	1963.12.25
543	針ノ木岳とポリーさん	平林国男	8-11	③	1963.12.25
544	大黒鉱山物語	長沢武	8-11	③	1963.12.25
545	糸魚川街道のブリ	幅具義	8-11	④	1963.12.25
546	爺ヶ岳東尾根より爺ヶ岳北峯 ＊	千葉彬司	9-1	①	1964.1.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
547	年頭雑感	藤巻厚美	9-1	①	1964.1.25
548	ライチョウ・カモシカ・白鳥	海川庄一	9-1	②	1964.1.25
549	懐かしの爺ヶ岳東尾根	武田睦男	9-1	③	1964.1.25
550	冬ごもりするトンボ	倉田稔	9-1	③	1964.1.25
551	北安曇の麻	幅具義	9-1	④	1964.1.25
552	オナガとムクドリ	長沢修介	9-1	④	1964.1.25
553	鹿島槍国際スキー場より 鹿島槍ヶ岳 ＊	高橋秀男	9-2	①	1964.2.25
554	漬物の味	千葉彬司	9-2	①	1964.2.25
555	ひよこのあれこれ	海川庄一	9-2	②	1964.2.25
556	雪国のツバキ	平林国男	9-2	③	1964.2.25
557	雪を詩う虫 クロカワゲラ	倉田稔	9-2	③	1964.2.25
558	松本平の立山講	幅具義	9-2	④	1964.2.25
559	ノスリ	長沢修介	9-2	④	1964.2.25
560	3月の爺ヶ岳 種池小屋より ＊	高橋秀男	9-3	①	1964.3.25
561	街の美化	藤巻厚美	9-3	①	1964.3.25
562	冬山の講習会のこと	福島融	9-3	②	1964.3.25
563	孝行猿の話	三石紘	9-3	③	1964.3.25
564	トビ	長沢修介	9-3	③	1964.3.25
565	小谷の仏像	幅具義	9-3	④	1964.3.25
566	カモシカ(推定1才)北葛沢深沢地籍 ＊	高橋秀男	9-4	①	1964.4.25
567	アルプスと農夫	矢口亨	9-4	①	1964.4.25
568	カモシカを追って	高橋秀男	9-4	②～③	1964.4.25
569	フユシャク	倉田稔	9-4	③	1964.4.25
570	四か条騒動(1)	幅具義	9-4	④	1964.4.25
571	コチドリ	長沢修介	9-4	④	1964.4.25
572	5月13日フ化した本館海ノロ水禽園のコブハクチョウのヒナ ＊	海川庄一	9-5	①	1964.5.25
573	夏山雑感	千葉彬司	9-5	①	1964.5.25
574	八ヶ岳のヤチネズミ	宮尾嶽雄	9-5	②	1964.5.25
575	ギャチュカン高所キャンプとアクシデント	武田武	9-5	③	1964.5.25
576	黒部の開放を迎えて	古川潔	9-5	④	1964.5.25
577	ホオジロの巣	長沢修介	9-5	④	1964.5.25
578	第1キャンプよりのギャチュカン ＊	武田武	9-6	①	1964.6.25
579	カモシカ異変	千葉彬司	9-6	①	1964.6.25
580	長野県山岳連盟隊 ヒマラヤ遠征の日々	武田武	9-6	②～③	1964.6.25
581	四か条騒動(2)	幅具義	9-6	④	1964.6.25
582	ビンズイ	長沢修介	9-6	④	1964.6.25
583	王子神社祭礼のやぶさめ ＊	県泰朗	9-7	①	1964.7.25
584	案内所風景	丸山充嘉	9-7	①	1964.7.25
585	スズメの畜殖習性	佐野昌男	9-7	②～③	1964.7.25
586	若一王子神社 やぶさめの神事	長沢欽平	9-7	③	1964.7.25
587	四か条騒動(3)	幅具義	9-7	④	1964.7.25
588	オオヨシキリのヒナ	長沢修介	9-7	④	1964.7.25
589	鹿島槍(カクネ里) ＊	斉藤清	9-8	①	1964.8.25
590	夏山と水	千葉彬司	9-8	①	1964.8.25
591	科学と観光	阿部酉与	9-8	②	1964.8.25
592	雷鳥現地保護 種池小屋日記	大町山岳博物館	9-8	③	1964.8.25
593	慶安の竿請(一)	幅具義	9-8	④	1964.8.25
594	ヒクイナのヒナ	長沢修介	9-8	④	1964.8.25
595	白馬岳より杓子岳、白馬鑓ヶ岳 ＊	高橋秀男	9-9	①	1964.9.25
596	長期的な黒四観光をのぞむ	藤巻厚美	9-9	①	1964.9.25
597	なんじゃもんじゃ	山崎林治	9-9	②～③	1964.9.25
598	慶安の竿請(二)	幅具義	9-9	④	1964.9.25
599	ノビタキ	長沢修介	9-9	④	1964.9.25
600	黒部ダム 遠方は赤牛岳 ＊	高橋秀男	9-10	①	1964.10.25
601	秋日雑感	藤巻厚美	9-10	①	1964.10.25
602	秘境を訪ねて 黒部源流	武田睦男	9-10	②	1964.10.25
	裾花源流	平林国男	9-10	③	1964.10.25
603	慶安の竿請(三)	幅具義	9-10	④	1964.10.25
604	カシラダカ	長沢修介	9-10	④	1964.10.25
605	衣がえした人工孵化の雷鳥 ＊	高橋秀男	9-11	①	1964.11.25
606	民主政治と文化都市	長沢武	9-11	①	1964.11.25
607	雷鳥を育てる―特にそのエサについて―	海川庄一	9-11	②～③	1964.11.25
608	松本藩の宗門改め(一)	幅具義	9-11	④	1964.11.25
609	イカル	長沢修介	9-11	④	1964.11.25
610	鹿島槍、遠見尾根より ＊	内田博文	9-12	①	1964.12.25
611	冬山とトランシーバー	千葉彬司	9-12	①	1964.12.25
612	冬のモズ―ハヤニエについて―	長沢修介	9-12	②～③	1964.12.25
613	松本藩の宗門改め(二)	幅具義	9-12	④	1964.12.25
614	タル沢より初冬の剣岳 ＊	武田睦男	10-1	①	1965.1.25
615	「ヤキトリ」と「焼鳥」	千葉彬司	10-1	①	1965.1.25
616	冬の黒沢尾根 64.12.29～65.1.2の記録	降簇多	10-1	②～③	1965.1.25
617	山の詩歌碑 左千夫歌碑	福沢武一	10-1	④	1965.1.25
618	ベニマシコ	長沢修介	10-1	④	1965.1.25
619	春先の鹿島槍 ＊	山本携挙	10-2	①	1965.2.25
620	黒四ダム開放	古川潔	10-2	①	1965.2.25
621	冬から春に胎動する植物	寺島虎男	10-2	②～③	1965.2.25
622	山の詩歌碑 牧水歌碑	福沢武一	10-2	④	1965.2.25
623	秩父宮記念学術賞銅碑 ＊	千葉彬司	10-3	①	1965.3.25
624	ニワトリとライチョウ	千葉彬司	10-3	①	1965.3.25
625	秩父宮記念学術賞受賞のこと	藤巻厚美	10-3	②～③	1965.3.25
626	ヒレンジャク	長沢修介	10-3	③	1965.3.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
627	山の詩歌碑　長塚節歌碑	福沢武一	10-3	④	1965.3.25
628	フキノトウ ＊	海川庄一	10-4	①	1965.4.25
629	「クロユリ」に思う	米山三男	10-4	①	1965.4.25
630	ノルウェー便り(その1) 冬のスカンジナビアを訪ねて	太田昌秀	10-4	②	1965.4.25
631	山の詩歌碑　尾崎喜八詩碑	福沢武一	10-4	③	1965.4.25
632	コムクドリ	長沢修介	10-4	④	1965.4.25
633	5月の五龍岳 ＊	遠藤好一	10-5	①	1965.5.25
634	遭難防止は組織化で	福島融	10-5	①	1965.5.25
635	ノルウェー便り(その2) 「バイキングの船の家」を訪ねて	太田昌秀	10-5	②～③	1965.5.25
636	山の詩歌碑　香取秀真歌碑	福沢武一	10-5	④	1965.5.25
637	キセキレイ	長沢修介	10-5	④	1965.5.25
638	シラネアオイ(鹿島槍にて) ＊	千葉彬司	10-6	①	1965.6.25
639	登山者のモラル	唐木干爾	10-6	①	1965.6.25
640	大町を訪ねて私の思うこと	松方三郎	10-6	②～⑤	1965.6.25
641	ノルウェー便り(その3) 「スキー博物館」を訪ねて	太田昌秀	10-6	⑤	1965.6.25
642	山の詩歌碑　左千夫歌碑	福沢武一	10-6	⑥	1965.6.25
643	キビタキの育雛	長沢修介	10-6	⑥	1965.6.25
644	生後40日目のカモシカの仔(オス) ＊	千葉彬司	10-7	①	1965.7.25
645	積極的な自然保護を	田中保平	10-7	①	1965.7.25
646	ノルウェー便り(その4) 「スキー博物館」を訪ねて	太田昌秀	10-7	②	1965.7.25
647	若一王子神社	幅具義	10-7	③	1965.7.25
648	山の詩歌碑　小杉放庵歌碑	福沢武一	10-7	④	1965.7.25
649	高山蝶類の保護について	福島融	10-7	④	1965.7.25
650	針ノ木谷南沢 ＊	高橋秀男	10-8	①	1965.8.25
651	文化財保護法を死文化するな	磯村修	10-8	①	1965.8.25
652	遭難に思う	福島融	10-8	②	1965.8.25
653	爺ヶ岳新道	西沢要	10-8	③	1965.8.25
654	オオヨシキリの巣立ち	長沢修介	10-8	③	1965.8.25
655	山の詩歌碑　虚子句碑	福沢武一	10-8	④	1965.8.25
656	船窪小屋より針ノ木岳を望む ＊	千葉彬司	10-9	①	1965.9.25
657	相変わらず衛生面の不備な山小屋(主張)	蒲亘一	10-9	①	1965.9.25
658	船窪小屋日記―アルバイト小屋番―	小沢敦子	10-9	②	1965.9.25
659	鑑賞石によせて	平林照雄	10-9	③	1965.9.25
660	山の詩歌碑　川井静子歌碑	福沢武一	10-9	④	1965.9.25
661	秋のキジバトの巣	長沢修介	10-9	④	1965.9.25
662	赤沢岳耳岩峰 ＊	長沢修介	10-10	①	1965.10.25
663	雑感(主張)	荒山幸久	10-10	①	1965.10.25
664	内蔵ノ助平から山荘へ	黒柳則子	10-10	②	1965.10.25
665	郷土の地質(その1)	平林照雄	10-10	③	1965.10.25
666	山の詩歌碑　篠原志都児歌碑	福沢武一	10-10	④	1965.10.25
667	ノビタキ	長沢修介	10-10	④	1965.10.25
668	針ノ木峠遠望 ＊	千葉彬司	10-11	①	1965.11.25
669	鹿島のばば(主張)	千葉彬司	10-11	①	1965.11.25
670	アメリカの極地研究とその周辺(1)	丸山晃	10-11	②～③	1965.11.25
671	郷土の地質(その2)	平林照雄	10-11	③～④	1965.11.25
672	キクイタダキ	長沢修介	10-11	④	1965.11.25
673	遠見尾根より爺ヶ岳 ＊	吉浜喜久江	10-12	①	1965.12.25
674	冬山シーズンを迎えて(主張)	北沢成行	10-12	①	1965.12.25
675	アメリカの極地研究とその周辺(2)	丸山晃	10-12	②～③	1965.12.25
676	郷土の地質(その3)	平林照雄	10-12	③～④	1965.12.25
677	冬のウグイス	長沢修介	10-12	④	1965.12.25
678	餌台にきたカケス ＊	千葉彬司	11-1	①	1966.1.25
679	山岳博物館の発展性について	矢口亨	11-1	①	1966.1.25
680	アメリカの極地研究とその周辺(3)	丸山晃	11-1	②～③	1966.1.25
681	郷土の地質(その4)	平林照雄	11-1	③～④	1966.1.25
682	傷ついたキレンジャク	長沢修介	11-1	④	1966.1.25
683	黒沢高原より鹿島槍を望む ＊	北沢成行	11-2	①	1966.2.25
684	カモシカと雷鳥(主張)	三沢巌	11-2	①	1966.2.25
685	カラ類の巣箱と生活	三石紘	11-2	②～③	1966.2.25
686	郷土の地質(その5)	平林照雄	11-2	③～④	1966.2.25
687	シメ	長沢修介	11-2	④	1966.2.25
688	唐沢岳頂上付近より後立山連峰を望む ＊	長沢修介	11-3	①	1966.3.25
689	雑感(主張)	福島融	11-3	①	1966.3.25
690	スズメの就塒個体数の変動	佐野昌男	11-3	②～③	1966.3.25
691	郷土の地質(その6)	平林照雄	11-3	③～④	1966.3.25
692	カモシカは何年生きるか	北沢成行	11-3	④	1966.3.25
693	四月のライチョウ ＊	千葉彬司	11-4	①	1966.4.25
694	映画撮影のための爺ガ岳に入山	大町山岳博物館	11-4	①	1966.4.25
695	女性と登山	久保田稔	11-4	②	1966.4.25
696	コアシダカグモとツユグモの二・三の習性	藤沢庸助	11-4	③	1966.4.25
697	春山の遭難防止	宮坂尚憲	11-4	④	1966.4.25
698	五月のライチョウ ＊	千葉彬司	11-5	①	1966.5.25
699	山岳博物館にのぞむ(主張)	春原修樹	11-5	①	1966.5.25
700	ライチョウの姿を求めて	平林国男	11-5	②～③	1966.5.25
701	やまめの産卵談義	荒井好美	11-5	④	1966.5.25
702	キバナシャクナゲ ＊	北沢成行	11-6	①	1966.6.25
703	自然保護と環境浄化(主張)	古川潔	11-6	①	1966.6.25
704	最も小さい哺乳類 トガリネズミ	宮尾嶽雄	11-6	②～③	1966.6.25
705	小谷地誌考	丸山澄雄	11-6	③	1966.6.25
706	ノルウェーの夏休み	太田昌秀	11-6	④	1966.6.25
707	人工孵化したライチョウのヒナ ＊	海川庄一	11-7	①	1966.7.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
708	水石雑考(主張)	米山三男	11-7	①	1966.7.25
709	山のワラジ	向山雅重	11-7	②～③	1966.7.25
710	大町市の積石塚	原田肱	11-7	③	1966.7.25
711	キセキレイの巣作り	長沢修介	11-7	④	1966.7.25
712	剱沢より剱岳山頂を望む ＊	北沢成行	11-8	①	1966.8.25
713	夏山パトロールを終えて(主張)	臼田周三郎	11-8	①	1966.8.25
714	此頃の山で	田淵行男	11-8	②～③	1966.8.25
715	恐るべき家畜　山へ登るドブネズミ	宮尾嶽雄	11-8	③～④	1966.8.25
716	クロスズメバチ ＊	海川庄一	11-9	①	1966.9.25
717	山の美化への提言(主張)	久保田稔	11-9	①	1966.9.25
718	乗鞍岳で笹の実を採る	室井綽	11-9	②～③	1966.9.25
719	信濃植物べっ見	杉本順一	11-9	④	1966.9.25
720	ムラサキ ＊	高橋秀男	11-10	①	1966.10.25
721	新任の御挨拶	成沢祥人	11-10	①	1966.10.25
722	居谷里湿原の植物	高橋秀男	11-10	②～③	1966.10.25
723	きのこ談義	荒井好美	11-10	③～④	1966.10.25
724	新雪の北アルプス ＊	唐木専爾	11-11	①	1966.11.25
725	ライチョウの遭難	平林国男	11-11	①	1966.11.25
726	再び巣箱の観察について	三石紘	11-11	②～③	1966.11.25
727	完成されないスキーの魅力	勝野直久	11-11	④	1966.11.25
728	大町スキー場 ＊	山本携挙	11-12	①	1966.12.25
729	動物園のこと(主張)	千葉彬司	11-12	①	1966.12.25
730	山羊乳で育ったカモシカ	海川庄一	11-12	②～③	1966.12.25
731	雪山とマタギ(1)	黒瀬広治	11-12	④	1966.12.25
732	冷尾根より爺ヶ岳 ＊	内田博文	12-1	①	1967.1.25
733	雪山のモラル(主張)	福島融	12-1	①	1967.1.25
734	越年登山　爺ヶ岳冷尾根	柳澤昭夫	12-1	②～③	1967.1.25
735	雪山とマタギ(2)	黒瀬広治	12-1	④	1967.1.25
736	中綱湖の穴釣り ＊	小日向吉光	12-2	①	1967.2.25
737	スキーヤーのマナー(主張)	成沢祥人	12-2	①	1967.2.25
738	信州植物寸景(その一)	横内斎	12-2	②	1967.2.25
739	タゲリを追って	長沢修介	12-2	③	1967.2.25
740	今冬スキー拾い歩記(1)	長沢武	12-2	④	1967.2.25
741	シジュウカラの育雛 ＊	三石紘	12-3	①	1967.3.25
742	自然休養地を大切に(主張)	古川潔	12-3	①	1967.3.25
743	今冬スキー拾い歩記(2)	長沢武	12-3	②～③	1967.3.25
744	特別天然記念物ライチョウ映画完成	大町山岳博物館	12-3	③	1967.3.25
745	信州植物寸景(その二)	横内斎	12-3	④	1967.3.25
746	八方より不帰の嶮 ＊	太田忠雄	12-4	①	1967.4.25
747	花見の酒(主張)	千葉彬司	12-4	①	1967.4.25
748	高山帯(ヒマラヤ山系)の上の世界	中村一恵	12-4	②～③	1967.4.25
749	信州植物寸景(その三)	横内斎	12-4	④	1967.4.25
750	爺ヶ岳西俣奥壁 ＊	長沢修介	12-5	①	1967.5.25
751	大糸線を想う(主張)	成沢祥人	12-5	①	1967.5.25
752	上高地のイワナ	坂田尚	12-5	②	1967.5.25
753	田の神様	長沢欽平	12-5	③	1967.5.25
754	信州植物寸景(その四)	横内斎	12-5	④	1967.5.25
755	低地栽培で咲いたコマクサ ＊	千葉彬司	12-6	①	1967.6.25
756	農具懐古(主張)	成沢祥人	12-6	①	1967.6.25
757	スピッツベルゲンの旅(1)	太田昌秀	12-6	②～③	1967.6.25
758	ドブネズミの共食い	宮尾嶽雄	12-6	③	1967.6.25
759	信州植物寸景(その五)	横内斎	12-6	④	1967.6.25
760	針ノ木岳 ＊	斉藤清	12-7	①	1967.7.25
761	自然開発センターとしての博物館(主張)	阿部酉与	12-7	①	1967.7.25
762	餓鬼岳―静かな山行を求める人のために―	平林国男	12-7	②～③	1967.7.25
763	信州植物寸景(その六)	横内斎	12-7	④	1967.7.25
764	唐沢岳幕岩 ＊	長沢修介	12-8	①	1967.8.25
765	地方博物館の使命(主張)	田中磐	12-8	①	1967.8.25
766	スピッツベルゲンの旅(2)	太田昌秀	12-8	②～③	1967.8.25
767	ジネズミのキャラバン	宮尾嶽雄	12-8	③	1967.8.25
768	信州植物寸景(その七)	横内斎	12-8	④	1967.8.25
769	産卵中のオオルリボシヤンマ ＊	倉田稔	12-9	①	1967.9.25
770	遭難におもう(主張)	西沢要	12-9	①	1967.9.25
771	コウモリを食べる	宮尾嶽雄	12-9	②	1967.9.25
772	高山蝶のゆくえ	坂田尚	12-9	③	1967.9.25
773	信州植物寸景(その八)	横内斎	12-9	④	1967.9.25
774	柿 ＊	伊藤一武	12-10	①	1967.10.25
775	映画「ライチョウ」アジア映画祭　グランプリ受賞(主張)	勝野直久	12-10	①	1967.10.25
776	北アルプスの想い出から―ライチョウ・カモシカ・コマクサ―	村井米子	12-10	②～③	1967.10.25
777	信州植物寸景(その九)	横内斎	12-10	④	1967.10.25
778	エナガ ＊	中村登流	12-11	①	1967.11.25
779	遭難におもう(主張)	蒲亘一	12-11	①	1967.11.25
780	唐沢岳「幕岩」	長沢修介	12-11	②～③	1967.11.25
781	信州植物寸景(その十)	横内斎	12-11	④	1967.11.25
782	槍ヶ岳遠望 ＊	赤沼淳夫	12-12	①	1967.12.25
783	金峰山のライチョウ移植に思う(主張)	平林国男	12-12	①	1967.12.25
784	コウモリと俗信	宮尾嶽雄	12-12	②～③	1967.12.25
785	失われゆく自然(1)	福島融	12-12	③～④	1967.12.25
786	餓鬼岳より雲海 ＊	西沢正浩	13-1	①	1968.1.25
787	あけましておめでとうございます	成沢祥人	13-1	①	1968.1.25
788	モグラの生活	今泉吉晴	13-1	②～③	1968.1.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
789	失われゆく自然(2)	千葉彬司	13-1	③	1968.1.25
790	上高地冬の動物とその足あと(1)	坂田尚	13-1	④	1968.1.25
791	真冬のコチドリ ＊	中村一恵	13-2	①	1968.2.25
792	回転の高速化(主張)	勝野直久	13-2	①	1968.2.25
793	コウモリの赤ん坊	宮尾嶽雄	13-2	②～③	1968.2.25
794	上高地冬の動物とその足あと(2)	坂田尚	13-2	③	1968.2.25
795	失われゆく自然(3)	高橋秀男	13-2	④	1968.2.25
796	早春の焼岳 ＊	松原繁	13-3	①	1968.3.25
797	自然とロープウェイ(主張)	千葉彬司	13-3	①	1968.3.25
798	小さな博物館の誕生へあゆんだ道	奥水太仲	13-3	②～③	1968.3.25
799	上高地冬の動物とその足あと(3)	坂田尚	13-3	④	1968.3.25
800	爺ヶ岳早春 ＊	斉藤清	13-4	①	1968.4.25
801	新任のご挨拶	積益雄	13-4	①	1968.4.25
802	早春の小鳥日記	長沢修介	13-4	②～③	1968.4.25
803	スキーヒュッテ雑記	松沢寿子	13-4	④	1968.4.25
804	五龍岳 ＊	内田博文	13-5	①	1968.5.25
805	立山開発に思う	古川潔	13-5	①	1968.5.25
806	唐沢岳春山合宿	長沢修介	13-5	②～③	1968.5.25
807	北アルプス北部の山今昔(一)	長沢武	13-5	④	1968.5.25
808	燕岳 ＊	堀勝彦	13-6	①	1968.6.25
809	自然の天敵？(主張)	千葉彬司	13-6	①	1968.6.25
810	北アルプス北部の山今昔(二)	長沢武	13-6	②～③	1968.6.25
811	慎太郎さんを偲ぶ	平林武夫	13-6	④	1968.6.25
812	ライチョウ ＊	斉藤忠彦	13-7	①	1968.7.25
813	夏山シーズンを迎えて思う(主張)	久保田稔	13-7	①	1968.7.25
814	北アルプス北部の山今昔(三)	長沢武	13-7	②～③	1968.7.25
815	立山・黒部ルート貫通と自然	阿部酉与	13-7	④	1968.7.25
816	ガスの甲斐駒 ＊	堀勝彦	13-8	①	1968.8.25
817	子どもと自然(主張)	矢口亨	13-8	①	1968.8.25
818	北アルプス北部の山今昔(四)	長沢武	13-8	②～③	1968.8.25
819	夏山窓口	上条為人	13-8	④	1968.8.25
820	サルカンタイのB.Cと無名峰 ＊	武田睦男	13-9	①	1968.9.25
821	ライチョウの人工飼育に思う(主張)	村山武次	13-9	①	1968.9.25
822	アンデス登攀―サルカンタイ南稜―	武田睦男	13-9	②～④	1968.9.25
823	ノビタキ ＊	長沢修介	13-10	①	1968.10.25
824	冬山を迎えて(主張)	関益雄	13-10	①	1968.10.25
825	夏山衛生パトロールを顧みて	赤沢宗平	13-10	②～③	1968.10.25
826	夏山常駐隊を終って	蟹沢馨	13-10	④	1968.10.25
827	ホシガラス ＊	斉藤忠彦	13-11	①	1968.11.25
828	来年の夏(主張)	千葉彬司	13-11	①	1968.11.25
829	アンデス登攀―ソライ南稜・ワスカラン―	武田睦男	13-11	②～④	1968.11.25
830	新雪の鹿島槍 ＊	山本携挙	13-12	①	1968.12.25
831	スキーヤーに望む(主張)	千葉彬司	13-12	①	1968.12.25
832	北アルプス北部の山今昔(五)	長沢修介	13-12	②～③	1968.12.25
833	上高地の冬	坂田尚	13-12	④	1968.12.25
834	五龍岳 ＊	松原繁	14-1	①	1969.1.25
835	冬山遭難に思う(主張)	久保田稔	14-1	①	1969.1.25
836	北アルプス北部の山今昔(六)	長沢武	14-1	②～④	1969.1.25
837	ハギマシコ ＊	中村一恵	14-2	①	1969.2.25
838	博物館と地域性(主張)	塩入恒	14-2	①	1969.2.25
839	台湾の高山とその植物にふれて(その一)　王山の記	中村武久	14-2	②～④	1969.2.25
840	フキノトウにとまるクジャクチョウ ＊	倉田稔	14-3	①	1969.3.25
841	地方博物館に期待するもの(主張)	土屋実	14-3	①	1969.3.25
842	台湾の高山とその植物にふれて(その二)　雪山の記	中村武久	14-3	②～③	1969.3.25
843	キンケイキジ飼育について	坂田尚	14-3	④	1969.3.25
844	シャクナゲ ＊	斉藤清	14-4	①	1969.4.25
845	ネズミのしっぽ	宮尾嶽雄	14-4	②～③	1969.4.25
846	レーズンを食う鳥	長沢修介	14-4	③～④	1969.4.25
847	居谷里湿原に咲くミズバショウ ＊	平林国男	14-5	①	1969.5.25
848	観光のしわよせ(主張)	千葉彬司	14-5	①	1969.5.25
補遺	山の動物たち―私の創作に関連して―	岡野薫子	14-5	②	1969.5.25
補遺	まぼろしの鳥　八ヶ岳のライチョウ	平林国男	14-5	③～④	1969.5.25
849	大町山博で生まれたニホンザルの赤ちゃん ＊	平林国男	14-6	①	1969.6.25
850	子ザルのたわごと(主張)	山猿	14-6	①	1969.6.25
851	自然の保護と植生図	宮脇昭	14-6	②～③	1969.6.25
852	百瀬慎太郎さんを偲ぶ	平林武夫	14-6	④	1969.6.25
853	奥又白初夏 ＊	堀勝彦	14-7	①	1969.7.25
854	くず持ち帰り運動(主張)	山猿	14-7	①	1969.7.25
855	山の遭難をなくそう	水田広	14-7	②～③	1969.7.25
856	長野県山岳総合センター	上条徳治	14-7	④	1969.7.25
857	朽木の割目からのぞいたホンドオコジョ ＊	成沢薫	14-8	①	1969.8.25
858	10年前のこと(主張)	グチ猿	14-8	①	1969.8.25
859	七夕人形をめぐって	田中磐	14-8	②～③	1969.8.25
860	ホロムイソウ分布の南限について	寺島虎男	14-8	④	1969.8.25
861	災害前と災害直後の葛温泉 ＊	山本携挙	14-9	①	1969.9.25
862	百年に一度の水害(主張)	山猿	14-9	①	1969.9.25
863	カモシカ　1.飼育カモシカ	千葉彬司	14-9	②～④	1969.9.25
864	北ア後立山連峰と昭電大町工場 ＊	山本携挙	14-10	①	1969.10.25
865	おいしい空気(主張)	山猿	14-10	①	1969.10.25
866	大町周辺の気候	丸山定利	14-10	②～③	1969.10.25
867	ハイマツの樹齢	名取陽	14-10	④	1969.10.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
868	工業発電用水として利用され、湖面が低下した青木湖 ＊	平林良一	14-11	①	1969.11.25
補遺	生命を失った湖水(主張)	山猿	14-11	①	1969.11.25
869	青木湖の生物	倉田稔	14-11	②～③	1969.11.25
870	梓川の水生昆虫群集	小松典	14-11	④	1969.11.25
871	鹿島槍国際スキー場にて ＊	山本携挙	14-12	①	1969.12.25
872	雪とごみ(主張)	山猿	14-12	①	1969.12.25
873	北ア山麓の正月三ヶ日の行事	青木治	14-12	②	1969.12.25
874	食物を貯える習性	宮尾嶽雄	14-12	③	1969.12.25
875	冬山をめざす人々へ送る手紙	芝波田一美	14-12	④	1969.12.25
876	東天井岳の「仔犬」の雪形 ＊	田淵行男	15-1	①	1970.1.25
877	70年代を占う	山犬	15-1	①	1970.1.25
878	山の犬―信州伊那地方の事例―	向山雅重	15-1	②～④	1970.1.25
879	大町山博で産卵・孵化され、成長した若鳥 ＊	海川庄一	15-2	①	1970.2.25
880	低地で生まれたライチョウ	海川庄一	15-2	①	1970.2.25
881	歴史的にみた雷鳥の捕獲と飼育	平林国男	15-2	②～③	1970.2.25
882	“安曇”の冠した蛾	宮田渡	15-2	④	1970.2.25
883	国宝　仁科神明宮(*)	大町山岳博物館	15-3	①	1970.3.25
884	郷土の文化遺産(主張)	山猿	15-3	①	1970.3.25
885	仁科神明宮の春祭り	横沢幸男	15-3	②～④	1970.3.25
886	春の木崎湖 ＊	山本携挙	15-4	①	1970.4.25
887	木崎湖の自然保護(主張)	丸山修司	15-4	①	1970.4.25
888	スミレ旅日記―雑種を追って―	浜栄助	15-4	②～③	1970.4.25
889	シナノサイコ	高橋秀男	15-4	④	1970.4.25
890	巣へ入ろうとするエナガの雌 ＊	中村登流	15-5	①	1970.5.25
891	農薬の禍(主張)	千葉彬司	15-5	①	1970.5.25
892	エナガの「二人連れ」行動	中村登流	15-5	②～③	1970.5.25
893	ネパールヒマラヤの山旅(その一)―ヒマラヤの農村生活―	太田昌秀	15-5	④	1970.5.25
894	カモシカ放養園で生まれたカモシカの仔 ＊	千葉彬司	15-6	①	1970.6.25
895	カモシカの飼育増殖(主張)	千葉彬司	15-6	①	1970.6.25
896	信州の象化石	亀井節子	15-6	②～③	1970.6.25
897	ネパールヒマラヤの山旅(その二)―ヒマラヤの農村生活―	太田昌秀	15-6	④	1970.6.25
898	針ノ木岳と扇沢 ＊	丸山雅弘	15-7	①	1970.7.25
899	ブナの原生林(主張)	山猿	15-7	①	1970.7.25
900	観光開発と自然保護	品田穣	15-7	②～③	1970.7.25
901	解明を要する北アルプスのシジミチョウ	清沢晴親	15-7	④	1970.7.25
902	木崎湖 ＊	山本携挙	15-8	①	1970.8.25
903	仁科三湖とため池(主張)	山猿	15-8	①	1970.8.25
904	北葛沢遡行記録	山口一也	15-8	②～③	1970.8.25
905	北安曇の古墳	篠崎健一郎	15-8	④	1970.8.25
906	晩秋の鹿島槍国際スキー場と爺ヶ岳 ＊	平林良一	15-9	①	1970.9.25
907	多様と画一(主張)	山猿	15-9	①	1970.9.25
908	ライチョウを育てる(その一)	海川庄一	15-9	②～③	1970.9.25
909	居谷里湿原のハナカエデ	平林国男	15-9	④	1970.9.25
910	槍ヶ岳東面のカール群 ＊	堀勝彦	15-10	①	1970.10.25
911	氷河の足跡(主張)	山猿	15-10	①	1970.10.25
912	後立山連峰北部の氷河地形	五百沢智也	15-10	②～③	1970.10.25
913	ライチョウを育てる(その二)	海川庄一	15-10	④	1970.10.25
914	新雪にかがやく針ノ木岳とスバリ岳 ＊	内山慎三	15-11	①	1970.11.25
915	国ざかい(主張)	山猿	15-11	①	1970.11.25
916	黒部奥山廻りと信州	広瀬誠	15-11	②～③	1970.11.25
917	ライチョウを育てる(その三)	海川庄一	15-11	④	1970.11.25
918	小遠見への道 ＊	西沢正浩	15-12	①	1970.12.25
919	登山とスキー(主張)	山猿	15-12	①	1970.12.25
920	日本産ネズミ類の染色体による分類(1)	土屋公幸	15-12	②～③	1970.12.25
921	ライチョウを育てる(その四)	海川庄一	15-12	④	1970.12.25
922	焼岳噴煙 ＊	段塚魚郎	16-1	①	1971.1.25
923	地震と災害(主張)	山猿	16-1	①	1971.1.25
924	郷土と地震	平林照雄	16-1	②～③	1971.1.25
925	日本産ネズミ類の染色体による分類(2)	土屋公幸	16-1	④	1971.1.25
926	給餌台のえさにむらがったオナガ ＊	細野哲夫	16-2	①	1971.2.25
927	オナガとツバメ(主張)	山猿	16-2	①	1971.2.25
928	たくましく生きる鳥「オナガ」	細野哲夫	16-2	②～③	1971.2.25
929	解明を要する北安(北アルプス)の蛾	清沢晴親	16-2	④	1971.2.25
930	早春の木崎湖 ＊	山本携挙	16-3	①	1971.3.25
931	木崎湖とカモたち(主張)	山猿	16-3	①	1971.3.25
932	石灰岩と植物	清水建実	16-3	②～③	1971.3.25
933	スキー場の思い出	丸山彰	16-3	④	1971.3.25
934	大町での繁殖第1号生後329日 ＊	千葉彬司	16-4	①	1971.4.25
935	カモシカの愛称募集	大町山岳博物館	16-4	①	1971.4.25
936	カモシカ 2. 食物	千葉彬司	16-4	②～③	1971.4.25
937	後立山山麓のサクラ	高橋秀男	16-4	④	1971.4.25
938	代掻馬と白馬岳(*)	海川庄一	16-5	①	1971.5.25
939	雪形と農耕(主張)	海川庄一	16-5	①	1971.5.25
940	北ア山麓地方の稲作慣行	青木治	16-5	②～③	1971.5.25
941	大町市内の探鳥コース	長沢修介	16-5	④	1971.5.25
942	梅雨前線の通過する中綱湖のほとりで魚信を待つ時 ＊	長沢英一	16-6	①	1971.6.25
943	釣座に想う	山本携挙	16-6	①	1971.6.25
944	湿原の植物(その一)	松田行雄	16-6	②～③	1971.6.25
945	五月の山に想う	長沢武	16-6	④	1971.6.25
946	ハッチョウトンボ ＊	海川庄一	16-7	①	1971.7.25
947	天然記念物居谷里湿原	福島融	16-7	①	1971.7.25
948	姿を消してゆく安曇野のトンボ―環境のバロメーター―	倉田稔	16-7	②～③	1971.7.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
949	湿原の植物(その二)	松田行雄	16-7	④	1971.7.25
950	カブトムシのいる林 ＊	海川庄一	16-8	①	1971.8.25
951	カブトムシのいる林(主張)	海川庄一	16-8	①	1971.8.25
952	青木湖の魚類―ルポルタージュ―	友田淑郎	16-8	②～③	1971.8.25
953	変貌する高瀬渓谷―東京電力の高瀬川再開発計画をみる―	山と博物館編集部	16-8	④	1971.8.25
954	大町と高瀬川 ＊	海川庄一	16-9	①	1971.9.25
955	自然破壊は犯罪である(主張)	川崎隆章	16-9	①	1971.9.25
956	私の意見1―東電高瀬開発に寄せる―	大町山岳博物館	16-9	②	1971.9.25
	―自然教育のセンターを―	内山慎三	16-9	②	1971.9.25
	―水力発電と自然保護―	品田穣	16-9	②	1971.9.25
	―自然の反作用―	海川庄一	16-9	②～③	1971.9.25
	―高瀬渓谷に寄せる―	山本携挙	16-9	③	1971.9.25
	―なにをなすべきか―	北沢勝治	16-9	③	1971.9.25
957	マルパッセの教訓	大町山岳博物館	16-9	③	1971.9.25
958	大町市周辺の思い出	井手貴夫	16-9	④	1971.9.25
959	高瀬渓谷 ＊	海川庄一	16-10	①	1971.10.25
960	奥地開発には公聴会を(主張)	海川庄一	16-10	①	1971.10.25
961	山・道・みどり―「庶民の森」を育てよう―	山崎林治	16-10	②～③	1971.10.25
962	平林武夫さんを偲んで	清水悟郎	16-10	④	1971.10.25
963	新雪の山なみと大町市 ＊	伊藤美嗣	16-11	①	1971.11.25
964	第三のダムの問題(主張)	海川庄一	16-11	①	1971.11.25
965	信州のローム層	平林照雄	16-11	②～③	1971.11.25
966	イノシシのねぐら	宮尾嶽雄・両角徹郎・毛利孝之	16-11	④	1971.11.25
967	カラマツ林の冬 ＊	山本携挙	16-12	①	1971.12.25
968	湖畔の風致(主張)	海川庄一	16-12	①	1971.12.25
969	信州ローム層	清水英樹	16-12	②～③	1971.12.25
970	カモシカの角	千葉彬司	16-12	④	1971.12.25
971	白馬連山と青木湖 ＊	成沢薫	17-1	①	1972.1.25
972	風致地区と禁猟区(主張)	海川庄一	17-1	①	1972.1.25
973	野生動物と飼育技術―そのうつりかわり―	中川志郎	17-1	②～③	1972.1.25
974	滅びゆく動物　中綱湖の淡水海綿	平林国男	17-1	④	1972.1.25
975	大町市上空に棚引く二層の煙(*)	伊藤美嗣	17-2	①	1972.2.25
976	北アルプスと大気汚染(主張)	海川庄一	17-2	①	1972.2.25
977	消えゆく山村とその民俗―北安曇郡小谷村大字小谷横川・戸土―	青木治	17-2	②～④	1972.2.25
978	マチャプチャリ峰を西麓から見上げる ＊	太田昌秀	17-3	①	1972.3.25
979	ミニ博物園(主張)	海川庄一	17-3	①	1972.3.25
980	ヒマラヤ山脈の生いたち―その一―	太田昌秀	17-3	②～④	1972.3.25
981	山麓の春　美麻村新行にて ＊	山本携挙	17-4	①	1972.4.25
982	新任のご挨拶(主張)	金原文雄	17-4	①	1972.4.25
983	ヒマラヤ山脈の生いたち―その二―	太田昌秀	17-4	②	1972.4.25
984	風変わりな植物二題	高橋秀男	17-4	③	1972.4.25
985	黒四観光客の動向	藤巻厚美	17-4	④	1972.4.25
986	桃花 ＊	山本携挙	17-5	①	1972.5.25
987	ものいえぬ者たち(主張)	千葉彬司	17-5	①	1972.5.25
988	安曇野のセミ	倉田稔	17-5	②～③	1972.5.25
989	鎮守の森	平林国男	17-5	④	1972.5.25
990	大気汚染によるサクラの被害 ＊	小野貞夫	17-6	①	1972.6.25
991	フッ素公害の原点(主張)	海川庄一	17-6	①	1972.6.25
992	大町市の大気汚染と植物の異常枯葉―フッ素公害を追って―(その一)	小野貞夫	17-6	②～④	1972.6.25
993	仁科神明宮の神楽　道祖神 ＊	大町市教育委員会	17-7	①	1972.7.25
994	仁科神明宮の神楽	関益雄	17-7	①	1972.7.25
995	仁科神明宮の神楽	横沢幸男	17-7	②～④	1972.7.25
996	図書紹介　カモシカ日記　千葉彬司		17-7	④	1972.7.25
997	遠山品右衛門遺品 ＊	大町山岳博物館	17-8	①	1972.8.25
998	山博の全面改装を	山本携挙	17-8	①	1972.8.25
999	山のガイドたち	高須茂	17-8	②～③	1972.8.25
1000	登山道の昆虫(1)	奥水太仲	17-8	④	1972.8.25
1001	屏風の頭より小沢カールを望む ＊	堀勝彦	17-9	①	1972.9.25
1002	本紙200号に想う(主張)	海川庄一	17-9	①	1972.9.25
1003	登山道の昆虫(2)	奥水太仲	17-9	②～③	1972.9.25
1004	山を想えば　百瀬慎太郎・平林武夫両大人の霊に献げる	清水悟郎	17-9	④	1972.9.25
1005	白馬山麓の秋 ＊	山本携挙	17-10	①	1972.10.25
1006	里山と農業(主張)	平林国男	17-10	①	1972.10.25
1007	登山用具の変遷(1)	西岡一雄	17-10	②～③	1972.10.25
1008	登山道の昆虫(3)	奥水太仲	17-10	④	1972.10.25
1009	初雪 ＊	山本携挙	17-11	①	1972.11.25
1010	情報(主張)	小鳴	17-11	①	1972.11.25
1011	登山用具の変遷(2)	西岡一雄	17-11	②～③	1972.11.25
1012	図書紹介　北アルプス博物誌―登山・民俗―　大町山岳博物館編		17-11	④	1972.11.25
1013	冬のニホンカモシカ ＊	宮崎学	17-12	①	1972.12.25
1014	師走所見(主張)	山本携挙	17-12	①	1972.12.25
1015	安曇地域の地質と化石	田中邦雄	17-12	②～④	1972.12.25
1016	大町スキー場より鹿島槍ヶ岳を望む ＊	古幡和敬	18-1	①	1973.1.25
1017	山で学ぶ(主張)	丸山精一	18-1	①	1973.1.25
1018	高山植物の系統	横内斎	18-1	②～④	1973.1.25
1019	高瀬渓谷　七倉ダム建設現場 ＊	山本携挙	18-2	①	1973.2.25
1020	近日雑感(主張)	岡沢正義	18-2	①	1973.2.25
1021	高山蝶	田淵行男	18-2	②～④	1973.2.25
1022	歩道工事中の木崎湖岸　山崎にて ＊	海川庄一	18-3	①	1973.3.25
1023	木崎湖の岸辺(主張)	海川庄一	18-3	①	1973.3.25
1024	(続)安曇野地域の地質と化石	田中邦雄	18-3	②～③	1973.3.25
1025	カモシカ大使は「太郎」と「辰子」―「木曽生」の負傷で急遽変更―	海川庄一	18-3	④	1973.3.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
1026	中国へ贈られるカモシカの歓送会 ＊	山本携挙	18-4	①	1973.4.25
1027	新任のご挨拶(主張)	平林国男	18-4	①	1973.4.25
1028	カモシカを中国へ贈るの記	千葉彬司	18-4	②～④	1973.4.25
1029	居谷里のミズバショウ(表紙写真) ＊	千葉彬司	18-5	①	1973.5.25
1030	居谷里の春(主張)	千葉彬司	18-5	①	1973.5.25
1031	スズメの行動範囲について	佐野昌男	18-5	②～④	1973.5.25
1032	図書紹介　北アルプス博物誌　第Ⅱ巻・第Ⅲ巻　大町山岳博物館編		18-5	④	1973.5.25
1033	木崎湖でフ化したコブハクチョウ ＊	西沢要	18-6	①	1973.6.25
1034	誕生を祝う(主張)	宮下正治	18-6	①	1973.6.25
1035	安曇平の帰化植物	高橋秀男	18-6	②～③	1973.6.25
1036	ニホンカモシカの全国の飼育状況について(1)	小森厚	18-6	④	1973.6.25
1037	若一王子神社祭礼の山車 ＊	丸山隆士	18-7	①	1973.7.25
1038	むなしき自然(主張)	千葉彬司	18-7	①	1973.7.25
1039	若一王子神社流鏑馬考	仁科政視	18-7	②～④	1973.7.25
1040	唐沢岳二ノ沢最大の滝 ＊	要野栄宏	18-8	①	1973.8.25
1041	山博は市民とともに(主張)	内山慎三	18-8	①	1973.8.25
1042	唐沢岳　滝ノ沢遡行	奥村雅彦	18-8	②～③	1973.8.25
1043	ニホンカモシカの全国の飼育状況について(2)	小森厚	18-8	④	1973.8.25
1044	北条屋敷の石仏 ＊	斉藤清	18-9	①	1973.9.25
1045	文化遺産は誰のもの(主張)	下坂宜一	18-9	①	1973.9.25
1046	北京動物園―出会った珍しい動物たち―	田辺興記	18-9	②～③	1973.9.25
1047	グリーンパトロールを終わって	浅川敏夫	18-9	④	1973.9.25
1048	爺ヶ岳仲秋 ＊	斉藤忠彦	18-10	①	1973.10.25
1049	いま町づくりを(主張)	小林明	18-10	①	1973.10.25
1050	森のコウモリ―カグヤコウモリについて―	吉行端子	18-10	②～③	1973.10.25
1051	ネズミの話(一)　家ネズミ	金森正臣	18-10	④	1973.10.25
1052	北ア新雪 ＊	千葉彬司	18-11	①	1973.11.25
1053	オオハクチョウと山博(主張)	千葉彬司	18-11	①	1973.11.25
1054	ふるさとの野仏―白馬・小谷地方を中心として―	田中欣一	18-11	②～③	1973.11.25
1055	ネズミの話(二)　野ねずみ	金森正臣	18-11	④	1973.11.25
1056	冬の木崎湖 ＊	山本携挙	18-12	①	1973.12.25
1057	何を超克すべきか(主張)	大日向健	18-12	①	1973.12.25
1058	人口爆発時代と動物の社会	山岸哲	18-12	②～④	1973.12.25
1059	爺ヶ岳 ＊	西沢要	19-1	①	1974.1.25
1060	文化財保護行政の改善強化を望む(主張)	五十嵐水卯	19-1	①	1974.1.25
1061	冬山へのアプローチ―大町山の会の場合―　1.研修	清沢浄	19-1	②～③	1974.1.25
1062	山岳博物館入館者実態調査について	降旗英子	19-1	④	1974.1.25
1063	高瀬入で保護され死亡した今年に入って6頭目のカモシカ ＊	千葉彬司	19-2	①	1974.2.25
1064	新版"家なき子"	千葉彬司	19-2	①	1974.2.25
1065	薙鎌打ちの神事	青木治	19-2	②～③	1974.2.25
1066	冬山へのアプローチ―大町山岳会の場合―　2.不帰Ⅰ峰尾根隊の記録	清沢浄	19-2	④	1974.2.25
1067	水ぬるむ ＊	丸山隆士	19-3	①	1974.3.25
1068	冬山入山者のマナーABC(主張)	小野貞雄	19-3	①	1974.3.25
1069	冬のカモシカの生活	宮崎学	19-3	②～③	1974.3.25
1070	虫たちの中の春(1)	倉田稔	19-3	④	1974.3.25
1071	土香る頃 ＊	千葉彬司	19-4	①	1974.4.25
1072	穴釣りの果て(主張)	グチ猿	19-4	①	1974.4.25
1073	虫たちの中の春(2)	倉田稔	19-4	②～③	1974.4.25
1074	ミスズ細工のタケ	室井綽	19-4	③～④	1974.4.25
1075	鹿島槍―遠見尾根より― ＊	内田博文	19-5	①	1974.5.25
1076	チグ・ハク(主張)	グチ猿	19-5	①	1974.5.25
1077	遭難―救助隊員の立場から―	尾沢洋	19-5	②～③	1974.5.25
1078	山菜と私	松沢寿子	19-5	④	1974.5.25
1079	ベニシジミ ＊	斉藤忠彦	19-6	①	1974.6.25
1080	四本足のニワトリ(主張)	荒井今朝一	19-6	①	1974.6.25
1081	北ア為右衛門吊岩での遭難	青木治	19-6	②～③	1974.6.25
1082	集団登山の引卒者として	丸山精一	19-6	③	1974.6.25
1083	小鳥の声を聞く会	降旗英子	19-6	④	1974.6.25
1084	ゴゼンタチバナ ＊	斉藤忠彦	19-7	①	1974.7.25
1085	村と「郷土館」―小谷村民俗資料館―(主張)	斉藤鹿人	19-7	①	1974.7.25
1086	山岳遭難の状況―北アルプス北部―	岸田健二	19-7	②～③	1974.7.25
1087	自然観察会について	新井二郎	19-7	④	1974.7.25
1088	夏山をゆく ＊	丸山雅弘	19-8	①	1974.8.25
1089	かごの中の目(主張)	降旗英子	19-8	①	1974.8.25
1090	北アの初期登山と「五万分の一地図」(1)	三井嘉雄	19-8	②～③	1974.8.25
1091	北安曇地方の食用キノコ(予報)(一)	長沢武	19-8	④	1974.8.25
1092	ふたごのカモシカ　右オス　右メス ＊	浜昇	19-9	①	1974.9.25
1093	カモシカと私(主張)	浜昇	19-9	①	1974.9.25
1094	北安曇地方の食用キノコ(予報)(二)	長沢武	19-9	②～③	1974.9.25
1095	北アの初期登山者と「五万分の一地図」(2)	三井嘉雄	19-9	④	1974.9.25
1096	ナメコ ＊	飯沢保美	19-10	①	1974.10.25
1097	人と水(主張)	グチ猿	19-10	①	1974.10.25
1098	北安曇地方の食用キノコ(予報)(三)	長沢武	19-10	②～③	1974.10.25
1099	北アの初期登山者と「五万分の一地図」(3)	三井嘉雄	19-10	④	1974.10.25
1100	昭和初期の対山館前にそろった登山者たち、「日本アルプス登山御案内」の看板もみえる ＊	百瀬美江	19-11	①	1974.11.25
1101	針ノ木展終えて(主張)	牛越和男	19-11	①	1974.11.25
1102	大町口登山案内人抄録―その1―	荒井今朝一	19-11	②～③	1974.11.25
1103	北アの初期登山者と「五万分の一地図」(4)	三井嘉雄	19-11	④	1974.11.25
1104	冬枯しふく頃―木崎湖― ＊	丸山隆士	19-12	①	1974.12.25
1105	社会教育と私(主張)	田原法人	19-12	①	1974.12.25
1106	越中の獄越え道開修(1)	下坂宜一	19-12	②～③	1974.12.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
1107	北アの初期登山者と「五万分の一地図」(5)	三井嘉雄	19-12	④	1974.12.25
1108	図書紹介　アルプスのトンボ　倉田稔著		19-12	④	1974.12.25
1109	白馬鑓ヶ岳と杓子岳　＊	古幡和敬	20-1	①	1975.1.25
1110	天然のゲレンデで(主張)	西沢要	20-1	①	1975.1.25
1111	越中の獄越え道開修(2)	下坂宜一	20-1	②～③	1975.1.25
1112	大町口登山案内人抄録―その2―	荒井今朝一	20-1	④	1975.1.25
1113	図書紹介　雪国のスズメ　佐野昌男著		20-1	④	1975.1.25
1114	鹿島槍ヶ岳　＊	斉藤忠彦	20-2	①	1975.2.25
1115	水と森林(主張)	青沼文四郎	20-2	①	1975.2.25
1116	北ア山麓の古代文化―安曇氏と民衆の遺跡を尋ねて―	原田昿	20-2	②～③	1975.2.25
1117	越中の獄越え道開修(3)	下坂宜一	20-2	④	1975.2.25
1118	春雪(表紙写真)　＊	西沢要	20-3	①	1975.3.25
1119	春と農業(主張)	平林国男	20-3	①	1975.3.25
1120	大町山岳博物館入館者対象質問紙調査の結果について	降旗英子	20-3	②～③	1975.3.25
1121	大町口登山案内人抄録―その3―	荒井今朝一	20-3	④	1975.3.25
1122	鬼無里のミズバショウ　＊	斉藤忠彦	20-4	①	1975.4.25
1123	バランスの大切さ(主張)	グチ猿	20-4	①	1975.4.25
1124	大和由松氏の思い出	片山潔	20-4	②～③	1975.4.25
1125	南極からのたより(1)	太田昌秀	20-4	④	1975.4.25
1126	食卓の山の幸　＊	千葉彬司	20-5	①	1975.5.25
1127	山菜とり今昔(主張)	グチ猿	20-5	①	1975.5.25
1128	北アルプス地方の山菜(1)	長沢武	20-5	②～③	1975.5.25
1129	南極からのたより(2)	太田昌秀	20-5	④	1975.5.25
1130	イワヒバリ―針ノ木岳にて―　＊	丸山雅弘	20-6	①	1975.6.25
1131	宙に浮く空缶(主張)	グチ猿	20-6	①	1975.6.25
1132	北アルプス地方の山菜(2)	長沢武	20-6	②～③	1975.6.25
1133	絶えないカモシカの密猟	宮尾嶽雄	20-6	④	1975.6.25
1134	若一王子神社祭礼での「大町流鏑馬太鼓の」演奏　＊	丸山隆士	20-7	①	1975.7.25
1135	「大町流鏑馬太鼓」のこと(主張)	グチ猿	20-7	①	1975.7.25
1136	高山の鳥―山を訪れる人のために―	長沢修介	20-7	②～③	1975.7.25
1137	ニホンカモシカと肺虫	塩沢道雄	20-7	④	1975.7.25
1138	人工フ化したライチョウのヒナ　＊	荒井今朝一	20-8	①	1975.8.25
1139	残暑雑感(主張)	グチ猿	20-8	①	1975.8.25
1140	大正二年のウエストン	三井嘉雄	20-8	②～④	1975.8.25
1141	中国へ贈られたカモシカ　北京動物園からのたより	山と博物館編集部	20-8	④	1975.8.25
1142	秋祭り　＊	丸山雅弘	20-9	①	1975.9.25
1143	山想閑話(主張)	金光義朗	20-9	①	1975.9.25
1144	雪倉岳の植物	横内斎	20-9	②～③	1975.9.25
1145	カモシカの胃の中からビニール片が出た	宮尾嶽雄	20-9	④	1975.9.25
1146	木食山居作の聖観世音菩薩　＊	山本携挙	20-10	①	1975.10.25
1147	木食作の観音立像について(主張)	上條為人	20-10	①	1975.10.25
1148	樹木と害虫(1)―最近発生がみられる森林害虫―	小沢孝弘	20-10	②～③	1975.10.25
1149	秋と私	清沢由之	20-10	④	1975.10.25
1150	北ア山麓の秋　＊	斉藤清	20-11	①	1975.11.25
1151	演物今昔(主張)	グチ猿	20-11	①	1975.11.25
1152	樹木と害虫(2)―各種害虫の見分けかたと防除―	小沢孝弘	20-11	②～③	1975.11.25
1153	宮本・松崎和紙の歩み(1)	臼井潤	20-11	④	1975.11.25
1154	カモシカによる食害のある松川入山林組合林の造林地の一部　＊	千葉彬司	20-12	①	1975.12.25
1155	カモシカ"害獣"騒動(主張)	グチ猿	20-12	①	1975.12.25
1156	カモシカの捕獲について―私の考え方―	宮尾嶽雄	20-12	②～③	1975.12.25
1157	造林者の立場からのカモシカの捕獲について	中山政雄	20-12	④	1975.12.25
1158	松崎和紙を漉く　＊	千葉彬司	21-1	①	1976.1.25
1159	「山と博物館」も値上げ(主張)	グチ猿	21-1	①	1976.1.25
1160	宮本・松崎和紙の歩み(2)	臼井潤	21-1	②～③	1976.1.25
1161	秋田のカモシカのこと	浜昇	21-1	④	1976.1.25
1162	爺ヶ岳遠望(表紙写真)　＊	荒沢進	21-2	①	1976.2.25
1163	昔の雪と今の雪(主張)	グチ猿	21-2	①	1976.2.25
1164	宮本・松崎紙の歩み(3)	臼井潤	21-2	②～③	1976.2.25
1165	カモシカの生息数と食害について	赤坂猛	21-2	④	1976.2.25
1166	春の香り　＊	西沢要	21-3	①	1976.3.25
1167	コマクサとライチョウ(主張)	野村良男	21-3	①	1976.3.25
1168	飼育ライチョウの1年	荒井今朝一	21-3	②～③	1976.3.25
1169	信濃冠詞ミスズ考(1)	室井綽	21-3	④	1976.3.25
1170	春を耕す　＊	千葉彬司	21-4	①	1976.4.25
1171	観光と村(主張)	宮沢宥信	21-4	①	1976.4.25
1172	森林施業から見たカモシカの被害問題	古林賢恒	21-4	②～④	1976.4.25
1173	田植えの頃　＊	丸山雅弘	21-5	①	1976.5.25
1174	新しい文化創造の起点(主張)	阿部酉与	21-5	①	1976.5.25
1175	北アルプス地方の山菜(3)	長沢武	21-5	②～③	1976.5.25
1176	信濃冠詞ミスズ考(2)	室井綽	21-5	④	1976.5.25
1177	親ノ原百体観音　＊	西沢要	21-6	①	1976.6.25
1178	山小屋と私(主張)	伊東宗右衛門	21-6	①	1976.6.25
1179	北アルプス地方の山菜(4)	長沢武	21-6	②～③	1976.6.25
1180	信濃冠詞ミスズ考(3)	室井綽	21-6	④	1976.6.25
1181	梅雨間の槍ヶ岳　＊	堀勝彦	21-7	①	1976.7.25
1182	北からのたより(主張)	松井恒幸	21-7	①	1976.7.25
1183	文部省登山研修所　岩登りその訓練と実際	柳澤昭夫	21-7	②～③	1976.7.25
1184	信濃冠詞ミスズ考(4)	室井綽	21-7	④	1976.7.25
1185	中国へ贈られたカモシカ　太郎・辰子の近況	山と博物館編集部	21-7	④	1976.7.25
1186	図書紹介　しなの昆虫記(春夏)　くらたみのる著		21-7	④	1976.7.25
1187	低地自然繁殖したライチョウ親子　＊	荒井今朝一	21-8	①	1976.8.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
1188	博物館は進歩する。山博は？(主張)	鶴田総一郎	21-8	①	1976.8.25
1189	人と鳥(1)	千羽晋示	21-8	②～③	1976.8.25
1190	グリーンパトロール日記	大町営林署 グリーンパトロール隊員	21-8	④	1976.8.25
1191	図書紹介 しなの昆虫記(秋冬) くらたみのる著		21-8	④	1976.8.25
1192	又白の池 ＊	堀勝彦	21-9	①	1976.9.25
1193	魚すむ川(主張)	横沢監物	21-9	①	1976.9.25
1194	夏山常駐隊救援活動抄記	藤原夏雄	21-9	②～③	1976.9.25
1195	人と鳥(2)	千羽晋示	21-9	④	1976.9.25
1196	雪のきた白馬三山と青木湖 ＊	丸山雅弘	21-10	①	1976.10.25
1197	千国街道と私(主張)	田中欣一	21-10	①	1976.10.25
1198	北小谷地質見学の旅	木船清	21-10	②～③	1976.10.25
1199	野仏のことども	西沢要	21-10	④	1976.10.25
1200	廃寺 ＊	丸山隆士	21-11	①	1976.11.25
1201	小谷にて(主張)	小沢洋	21-11	①	1976.11.25
1202	上高地のイワナ―その保護増殖上の問題―	上原武則	21-11	②～④	1976.11.25
1203	ベニマシコ ＊	北原正宣	21-12	①	1976.12.25
1204	「民宿」今・昔・これから(主張)	横沢洵	21-12	①	1976.12.25
1205	信州の高山蛾	宮田渡	21-12	②～③	1976.12.25
1206	雪と山村(1)―長野県北安曇郡小谷村の場合―	青木治	21-12	④	1976.12.25
1207	大谷原丸山より鹿島槍ヶ岳 ＊	木村守文	22-1	①	1977.1.25
1208	新春雑感(主張)	牛越和男	22-1	①	1977.1.25
1209	五六岳考	三井嘉雄	22-1	②～③	1977.1.25
1210	雪と山村(2)―長野県北安曇郡小谷村の場合―	青木治	22-1	④	1977.1.25
1211	木崎湖のワカサギの穴釣り ＊	千葉彬司	22-2	①	1977.2.25
1212	大雪とスキー場(主張)	松沢寿子	22-2	①	1977.2.25
1213	大町と私	瓜生卓造	22-2	②～③	1977.2.25
1214	22年目を迎えたカモシカ“岳子”とその周辺	大町山岳博物館	22-2	④	1977.2.25
1215	春雪の若一王子神社 三重の塔 ＊	寺沢章夫	22-3	①	1977.3.25
1216	淡雪雑感(主張)	グチ猿	22-3	①	1977.3.25
1217	飼育下のライチョウ(51年度)	荒井今朝一・宮野典夫	22-3	②～④	1977.3.25
1218	コブシの花咲く北アの麓 ＊	山本携挙	22-4	①	1977.4.25
1219	山麓所感(主張)	福本喜一郎	22-4	①	1977.4.25
1220	“鹿島のおばば”を想う 故・狩野きく能さんのこと	丸山雅弘	22-4	②～④	1977.4.25
1221	ありし日の“岳子” ＊	千葉彬司	22-5	①	1977.5.25
1222	岳子のこと(主張)	古居政子	22-5	①	1977.5.25
1223	岳子の歩んだ21年	千葉彬司	22-5	②～④	1977.5.25
1224	第20回慎太郎祭 ＊	西沢要	22-6	①	1977.6.25
1225	山の祭り(主張)	清沢由之	22-6	①	1977.6.25
1226	高瀬ダム完成後の大町	内山慎三	22-6	②～③	1977.6.25
1227	高瀬渓谷の電源開発(1)	平林照雄	22-6	④	1977.6.25
1228	白馬鑓の朝 ＊	堀勝彦	22-7	①	1977.7.25
1229	自然の中に生きたい(主張)	宮下正治	22-7	①	1977.7.25
1230	信州の高山性トンボ	枝重夫	22-7	②～③	1977.7.25
1231	高瀬渓谷の電源開発(2)	平林照雄	22-7	④	1977.7.25
1232	小熊山サテライトより望むほ場整備地域 ＊	大町市土地改良区	22-8	①	1977.8.25
1233	変貌する故郷の美田(主張)	大日方健	22-8	①	1977.8.25
1234	ほ場整備と文化財	小穴善一	22-8	②～③	1977.8.25
1235	ほ場整備事業予定地の総合調査―長野県大町市の事例から―	原田昿	22-8	④	1977.8.25
1236	秋祭り ＊	西沢要	22-9	①	1977.9.25
1237	クマと私(主張)	北沢繁美	22-9	①	1977.9.25
1238	ツキノワグマの研究	渡辺弘之	22-9	②～③	1977.9.25
1239	鴨たちの駆込寺としての湖―禁猟区としての木崎湖のもつ意義―	三石紘	22-9	④	1977.9.25
1240	北ア山麓の秋 ＊	斉藤清	22-10	①	1977.10.25
1241	キノコ雑感(主張)	グチ猿	22-10	①	1977.10.25
1242	私のきのこ談義	清沢由之	22-10	②～④	1977.10.25
1243	野沢菜洗い 大町市二ツ屋にて ＊	千葉彬司	22-11	①	1977.11.25
1244	野沢菜漬け(主張)	長沢武	22-11	①	1977.11.25
1245	礼文島の植物とその地史的分布(1)	横内斎・小林悦郎	22-11	②～④	1977.11.25
1246	白いジネズミ	山口佳秀	22-11	④	1977.11.25
1247	図書紹介 北アルプス夜話 長沢武著		22-11	④	1977.11.25
1248	千国街道沿いの白馬三山 ＊	伊東美嗣	22-12	①	1977.12.25
1249	千国街道を写す(主張)	丸山隆士	22-12	①	1977.12.25
1250	長野県北安曇郡小谷地方の塩の道―千国街道と糸魚川街道―	青木治	22-12	②～③	1977.12.25
1251	礼文島の植物とその地史的分布(2)	横内斎・小林悦郎	22-12	④	1977.12.25
1252	湯峠にて ＊	山田寛	23-1	①	1978.1.25
1253	昔の大町スキー場(主張)	丸山彰	23-1	①	1978.1.25
1254	礼文島の植物とその地史的分布(3)	横内斎・小林悦郎	23-1	②～③	1978.1.25
1255	百瀬慎太郎山を失う	横内斎	23-1	④	1978.1.25
1256	樹氷 ＊	伊藤則夫	23-2	①	1978.2.25
1257	季節風(主張)	奥原悦二	23-2	①	1978.2.25
1258	大町おけるスキーの発達	赤羽英男	23-2	②～④	1978.2.25
1259	早春のワサビ田 ＊	平瀬貴志	23-3	①	1978.3.25
1260	博物館と私(主張)	福島融	23-3	①	1978.3.25
1261	飼育下のライチョウ(52年度)	宮野典夫	23-3	②～④	1978.3.25
1262	スイセン ＊	丸山善久	23-4	①	1978.4.25
1263	博物館に望む(主張)	松本明	23-4	①	1978.4.25
1264	野生動物と私	浜昇	23-4	①	1978.4.25
1265	文明から遠い人々(1)―ヤノアマ族―	堀勝彦	23-4	①	1978.4.25
1266	残雪 ＊	伊藤則夫	23-5	①	1978.5.25
1267	ライチョウと大町山岳博物館に希望(主張)	西沢聖賢	23-5	①	1978.5.25
1268	安曇の民話(1)	長沢武	23-5	①	1978.5.25
1269	文明から遠い人々(2)―ヤノアマ族―	堀勝彦	23-5	①	1978.5.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
1270	ヒヨドリ ＊	北原正宣	23-6	①	1978.6.25
1271	歩行観想(主張)	山本携挙	23-6	①	1978.6.25
1272	大町市来見原の出土品	原田昿	23-6	②～③	1978.6.25
1273	安曇の民話(2)	長沢武	23-6	④	1978.6.25
1274	白馬大雪渓 ＊	平瀬貴志	23-7	①	1978.7.25
1275	木崎湖周辺の古気候を思う(主張)	原田昿	23-7	①	1978.7.25
1276	切久保諏訪社の祭りと薙鎌・七道の面―北安曇郡白馬村北城区切久保―	青木治	23-7	②～③	1978.7.25
1277	大町山岳博物館「友の会」	山本携挙	23-7	④	1978.7.25
1278	木崎湖 ＊	山本携挙	23-8	①	1978.8.25
1279	親子自然教室に望む(主張)	長沢修介	23-8	①	1978.8.25
1280	利尻島の植物とその地史的分布(1)	横内斎	23-8	②～③	1978.8.25
1281	安曇の民話(3)	長沢武	23-8	④	1978.8.25
1282	千国街道 ＊	山本携挙	23-9	①	1978.9.25
1283	ふるさとの誇り(主張)	北沢善一	23-9	①	1978.9.25
1284	利尻島の植物とその地史的分布(2)	横内斎	23-9	②～④	1978.9.25
1285	鹿島槍を望む ＊	伊藤則夫	23-10	①	1978.10.25
1286	山岳博物館への期待(主張)	山岸鴨男	23-10	①	1978.10.25
1287	安曇の民話(4)	長沢武	23-10	②～④	1978.10.25
1288	ブナの切り株に出たナメコ ＊	清沢由之	23-11	①	1978.11.25
1289	雑感(主張)	伊藤主恵	23-11	①	1978.11.25
1290	大町・安曇地方のキノコ―キノコ中毒防止を―	清沢由之	23-11	②～③	1978.11.25
1291	ケショウヤナギ	横内斎	23-11	④	1978.11.25
1292	黒沢尾根 ＊	古幡和敬	23-12	①	1978.12.25
1293	山と私(主張)	海川清	23-12	①	1978.12.25
1294	ニホンカモシカの海外渡航	小森厚	23-12	②～③	1978.12.25
1295	台湾の紹介	八幡奉平	23-12	④	1978.12.25
1296	立山三山 ＊	清沢由之	24-1	①	1979.1.25
1297	大町の今昔	宮下潔	24-1	①	1979.1.25
1298	スズメの数は何で決まるか	佐野昌男	24-1	②～④	1979.1.25
1299	奥信濃の生活から	丸山精一	24-1	④	1979.1.25
1300	五龍岳　白馬村より ＊	伊藤則夫	24-2	①	1979.2.25
1301	雑感	塩入博仁	24-2	①	1979.2.25
1302	山の甲虫(1)―シデムシ類の分布を追って―	奥水太仲	24-2	②～③	1979.2.25
1303	ハクビシンの新産地	両角徹郎	24-2	④	1979.2.25
1304	早春 ＊	古幡和敬	24-3	①	1979.3.25
1305	青木湖東側の花々のこと	加藤絹子	24-3	①	1979.3.25
1306	焼岳の噴煙	三井嘉雄	24-3	②～③	1979.3.25
1307	山の甲虫(2)―シデムシ類の分布を追って―	奥水太仲	24-3	④	1979.3.25
1308	春の木崎湖 ＊	伊藤則夫	24-4	①	1979.4.25
1309	山麓の楽しみ	清沢由之	24-4	①	1979.4.25
1310	高山の鳥	塩原克広・三石紘	24-4	②～③	1979.4.25
1311	まぼろしのタネズミ	土屋公幸	24-4	④	1979.4.25
1312	今では珍らしい代掻馬　大町市内にて ＊	伊藤則夫	24-5	①	1979.5.25
1313	小鳥の声を聞く会から	清沢由之	24-5	①	1979.5.25
1314	釜無川斜面の植物の地史的分布	横内斎	24-5	②～④	1979.5.25
1315	雷鳥　冷乗越にて ＊	清沢由之	24-6	①	1979.6.25
1316	はちの水汲み	住田正	24-6	①	1979.6.25
1317	山登り雑感	柳澤昭夫	24-6	②～③	1979.6.25
1318	5月の探鳥雑感	長沢修介	24-6	③～④	1979.6.25
1319	鹿島槍ガ岳 ＊	古幡和敬	24-7	①	1979.7.25
1320	土蔵隅感	牛越和男	24-7	①	1979.7.25
1321	山の「かすみ」について	岡田菊夫	24-7	②～③	1979.7.25
1322	森林にすむ大型哺乳類の雑記帳	板谷芳隆	24-7	④	1979.7.25
1323	盛夏白馬大雪渓 ＊	伊藤則夫	24-8	①	1979.8.25
1324	この夏　山で	尾沢洋	24-8	①	1979.8.25
1325	アメリカシロヒトリという昆虫	倉田稔	24-8	②～④	1979.8.25
1326	コマクサ衰惜譜(1)	三井嘉雄	24-8	④	1979.8.25
1327	槍ヶ岳 ＊	平瀬貴志	24-9	①	1979.9.25
1328	大町の宿	横川通	24-9	①	1979.9.25
1329	昆虫館と啓蒙活動	矢島稔	24-9	②～③	1979.9.25
1330	コマクサ衰惜譜(2)	三井嘉雄	24-9	④	1979.9.25
1331	ナラタケ(モトアシ) ＊	清沢由之	24-10	①	1979.10.25
1332	「きのこ」思うまま	中沢武	24-10	①	1979.10.25
1333	ヒメネズミの学名	土屋公幸	24-10	②～③	1979.10.25
1334	オニクの新寄生木について	横内斎	24-10	④	1979.10.25
1335	秋深く―鹿島槍ヶ岳山麓大冷沢にて― ＊	清沢由之	24-11	①	1979.11.25
1336	馬市	横川通	24-11	①	1979.11.25
1337	亜高山帯の鳥	三石紘	24-11	②～③	1979.11.25
1338	木の実の酒・木の酒の楽しみ―山麓の材料を使って―	清沢由之	24-11	④	1979.11.25
1339	弾誓寺 ＊	丸山善久	24-12	①	1979.12.25
1340	時を告げる鐘	横川通	24-12	①	1979.12.25
1341	雪国の民具(1)	長沢武	24-12	②～③	1979.12.25
1342	郷土の生いたちを考える(1)	平林照雄	24-12	④	1979.12.25
1343	冬の八方 ＊	伊藤則夫	25-1	①	1980.1.25
1344	雑感	中島博	25-1	①	1980.1.25
1345	雪国の民具(2)	長沢武	25-1	②～③	1980.1.25
1346	郷土の生いたちを考える(2)	平林国男	25-1	④	1980.1.25
1347	白い稜線 ＊	伊藤則夫	25-2	①	1980.2.25
1348	山歩き三昧	山門昇	25-2	①	1980.2.25
1349	郷土の生いたちを考える(3)	平林照雄	25-2	②～③	1980.2.25
1350	御岳の煙を見ない記	横内斎	25-2	③～④	1980.2.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
1351	餓鬼岳 ＊	飯沢敏一	25-3	①	1980.3.25
1352	動物は人間の従属物でない	岡田正毅	25-3	①	1980.3.25
1353	白沢天狗山の哺乳動物	土岐惣亮	25-3	②～③	1980.3.25
1354	まぼろしの草本	横内斎	25-3	④	1980.3.25
1355	茅葺屋根の民家（重要民俗資料） 美麻村 中村武本氏宅 ＊	青木治	25-4	①	1980.4.25
1356	長野県北安曇郡美麻村青具 中村武本氏住宅	青木治	25-4	①	1980.4.25
1357	雪国の民具(3)	長沢武	25-4	②～③	1980.4.25
1358	北ア山麓の鳥―夏鳥の渡来に注意しよう―	三石紘	25-4	④	1980.4.25
1359	一の沢頭より鹿島槍ヶ岳 ＊	仁田晃司	25-5	①	1980.5.25
1360	多雪地帯の山菜	丸山利雄	25-5	①	1980.5.25
1361	ニホンカモシカの呼び名と語源	板谷芳隆	25-5	②～③	1980.5.25
1362	借馬遺跡の問題	篠崎健一郎	25-5	④	1980.5.25
1363	貞逸祭 ＊	白馬村観光課	25-6	①	1980.6.25
1364	白馬岳に光と放つ“貞逸祭”	中村周一郎	25-6	①	1980.6.25
1365	喜作新道の周辺	三井嘉雄	25-6	②～③	1980.6.25
1366	長野県におけるトノサマガエルとトウキョウダマガエルの分布	下山良平	25-6	④	1980.6.25
1367	管ノ台より望む木曽駒ヶ岳 ＊	田中邦雄	25-7	①	1980.7.25
1368	カール地形	田中邦雄	25-7	①	1980.7.25
1369	木曽駒ヶ岳の千畳敷カールについて	横内斎	25-7	②～③	1980.7.25
1370	若一王子神社三重塔について	上條為人	25-7	④	1980.7.25
1371	灌水された高瀬ダム ＊	上条為人	25-8	①	1980.8.25
1372	高瀬川自然総合追跡調査について	沼田真	25-8	①	1980.8.25
1373	ヤマナシハムシ覚えがき	大野正男	25-8	②～③	1980.8.25
1374	カワシンジュガイ	峯村和明	25-8	④	1980.8.25
1375	山岳博物館完成予想図 ＊		25-9	①	1980.9.25
1376	山岳博物館の改築にあたり		25-9	①	1980.9.25
1377	北アルプス前山 有明山の開山史	青木治	25-9	②～③	1980.9.25
1378	貝の化石（ホタテ貝の仲間）	木船清	25-9	④	1980.9.25
1379	ナメコ ＊	飯島八郎	25-10	①	1980.10.25
1380	きのこ雑感	清沢由之	25-10	①	1980.10.25
1381	木崎湖の自然―Y君への手紙―	加藤憲二	25-10	②～③	1980.10.25
1382	カモシカの冬毛	千葉彬司	25-10	④	1980.10.25
1383	鹿島槍新雪、左は爺ヶ岳（美麻村新行より10月31日） ＊	三石紘	25-11	①	1980.11.25
1384	鹿島集落のこと	宮坂源治	25-11	①	1980.11.25
1385	鹿島槍ヶ岳周辺のコース	松原繁	25-11	②～③	1980.11.25
1386	御嶽山の噴火とライチョウ	平林国男	25-11	④	1980.11.25
1387	正月のどんど焼き（常盤上一） ＊	丸山隆士	25-12	①	1980.12.25
1388	大北地方の正月行事	臼井潤	25-12	①	1980.12.25
1389	白馬地方の正月行事（覚え書き） 若年のこと 稲の花・鬼除け・鳥追い・粥の箸	田中欣一	25-12	②～③	1980.12.25
1390	どんど焼きの思い出	大日方健	25-12	④	1980.12.25
1391	雪おろしで1階は雪の下に―大町市中綱にて― ＊	丸山隆士	26-1	①	1981.1.25
1392	雪に思う	荒沢進	26-1	①	1981.1.25
1393	冬の仁科三湖で見られる鳥たち	三石紘	26-1	②～③	1981.1.25
1394	雪と植物と動物	水野昭憲	26-1	④	1981.1.25
1395	木崎湖のワカサギ釣り（2月13日撮影） ＊		26-2	①	1981.2.25
1396	わかさぎ釣りと私	丸山定幸	26-2	①	1981.2.25
1397	「雪―雪渓―氷河」芳夫君とおじさんの話	竹中修平	26-2	②～③	1981.2.25
1398	着色雪のこと	小野貞雄	26-2	④	1981.2.25
1399	フキノトウ ＊		26-3	①	1981.3.25
1400	ふきのとうの想い出	荒井金重	26-3	①	1981.3.25
1401	ライチョウの病気	宮野典夫	26-3	②～③	1981.3.25
1402	スズメの住まない島―舳倉島―	佐野昌男	26-3	④	1981.3.25
1403	「パンダとカモシカ展」オープン 市長と園児たち 4月22日 ＊		26-4	①	1981.4.25
1404	パンダ展のこと	高橋恭男	26-4	①	1981.4.25
1405	桜の開花・桜の開花前線	落合照雄	26-4	②～③	1981.4.25
1406	春の野を訪ねて	新井二郎	26-4	④	1981.4.25
1407	日中合同登山研修（穂高岳岳沢にて） ＊	西田均	26-5	①	1981.5.25
1408	中国登山学習考察組を迎えて	武田武	26-5	①	1981.5.25
1409	高瀬渓谷の地衣類	杉山恵一	26-5	②～③	1981.5.25
1410	カモシカの母乳	千葉彬司	26-5	④	1981.5.25
1411	剱岳の夜明け ＊	斉藤忠彦	26-6	①	1981.6.25
1412	夏山と私	西沢敏夫	26-6	①	1981.6.25
1413	中山沢	三井嘉雄	26-6	②～③	1981.6.25
1414	海外登山あれこれ	武田武	26-6	④	1981.6.25
1415	岳 板絵 ＊	斉藤清	26-7	①	1981.7.25
1416	涼風所感	小林明	26-7	①	1981.7.25
1417	高山・亜高山の稀少植物	高橋秀男	26-7	②～③	1981.7.25
1418	花崗岩のいろいろ	平林照雄	26-7	④	1981.7.25
1419	腹の神送り（8月27日大町市三日町にて） ＊	嶋田和美	26-8	①	1981.8.25
1420	腹の神送り	嶋田和美	26-8	①	1981.8.25
1421	カモシカ考―呼び名一〇三種の語源―	北村芳隆	26-8	②～④	1981.8.25
1422	採取したジバチ（クロスズメバチ）の巣 ＊	飯島八郎	26-9	①	1981.9.25
1423	スガレ追い	前多千里	26-9	①	1981.9.25
1424	長野県大町市の珍しい古墳―方墳と双円墳に見る古代の環境―	原田昿	26-9	②～③	1981.9.25
1425	珍しいキノコ	牛越和人	26-9	④	1981.9.25
1426	槍・穂高連峰「すじ雲」 ＊		26-10	①	1981.10.25
1427	秋の雲	金田国雄	26-10	①	1981.10.25
1428	湯俣温泉の噴湯丘	宮沢文人	26-10	②～④	1981.10.25
1429	ワラ細工をする老人（飯島角松氏） ＊	丸山隆士	26-11	①	1981.11.25
1430	ワラ細工のこと	荒井新吾	26-11	①	1981.11.25
1431	安曇の方言と私	福沢武一	26-11	②～③	1981.11.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
1432	果実酒作りを楽しむ―山麓の秋を追ってー	清沢由之	26-11	④	1981.11.25
1433	完成した新館(最上方)と旧館(中)、長野県山岳総合センター(下方) ＊	宮沢洋介	26-12	①	1981.12.25
1434	山岳博物館新築落成にあたって	原田昿	26-12	①	1981.12.25
1435	小谷村の屋号	牛越嘉人	26-12	②～③	1981.12.25
1436	大町地方の餅つき	小日向正門	26-12	④	1981.12.25
1437	雪の中の民宿(白馬村藪平) ＊	太田寛昭	27-1	①	1982.1.25
1438	民宿と正月	T.S	27-1	①	1982.1.25
1439	唐沢岳幕岩冬期初登攀	大町山の会	27-1	②～③	1982.1.25
1440	雪の庭に小鳥を呼ぶ―生物学的意義と簡単な方法―	三石紘	27-1	④	1982.1.25
1441	大町の飴市(2月10日) ＊	丸山隆士	27-2	①	1982.2.25
1442	大町の飴市	大日方健	27-2	①	1982.2.25
1443	安曇の酒づくり	両角譲	27-2	②～③	1982.2.25
1444	庚申講	荒井金重	27-2	④	1982.2.25
1445	マンサクの花 ＊	斉藤忠彦	27-3	①	1982.3.25
1446	春風雑感		27-3	①	1982.3.25
1447	ライチョウの換羽	宮野典夫	27-3	②～③	1982.3.25
1448	須沼歌舞伎の今昔	横山一美	27-3	④	1982.3.25
1449	キクザキイチリンソウ(居谷里湿原にて) ＊		27-4	①	1982.4.25
1450	再興成る山岳博物館	一志開平	27-4	①	1982.4.25
1451	借間遺跡	原田昿	27-4	②～③	1982.4.25
1452	カモシカの争い	千葉彬司	27-4	④	1982.4.25
1453	春の剱岳 ＊	柳澤昭夫	27-5	①	1982.5.25
1454	剱岳、春スキー	柳澤昭夫	27-5	①	1982.5.25
1455	ニホンカモシカの呼び名と語源(続)	北村嘉宝	27-5	②～③	1982.5.25
1456	ダム湖と崩落―高瀬ダムの場合―	小泉武栄	27-5	④	1982.5.25
1457	落成式当日の博物館 ＊		27-6	①	1982.6.25
1458	山岳博物館の開館にあたって	高橋恭男	27-6	①	1982.6.25
1459	大町山岳博物館開館		27-6	②～④	1982.6.25
1460	喜作祭り(レリーフに神酒をそそぐ) ＊	穂高町観光課	27-7	①	1982.7.25
1461	北アルプス喜作新道の喜作祭	青木治	27-7	①	1982.7.25
1462	松本藩大町組	幅具義	27-7	②～③	1982.7.25
1463	七倉登山補導所雑記	田中保平	27-7	④	1982.7.25
1464	ご来光 板絵 ＊	斉藤清	27-8	①	1982.8.25
1465	夏山に思う	高橋伸行	27-8	①	1982.8.25
1466	信州のクジラの化石	田中邦雄	27-8	②～④	1982.8.25
1467	氷河上の訓練風景(ボゴダ山氷河) ＊	武田武	27-9	①	1982.9.25
1468	紅茶と黄葉	下川頼人	27-9	①	1982.9.25
1469	日中共同登山研修会を終わって	武田武	27-9	②～③	1982.9.25
1470	ライチョウとコクシジュウム	望月明義	27-9	④	1982.9.25
1471	十五夜の月 ＊	宮野典夫	27-10	①	1982.10.25
1472	月と星と私	森義直	27-10	①	1982.10.25
1473	槍ヶ岳開山―播隆上人―	穂苅貞雄	27-10	②～④	1982.10.25
1474	大北地方の月見行事	臼井潤	27-10	④	1982.10.25
1475	晩秋の青木湖 ＊		27-11	①	1982.11.25
1476	幻の魚を放つ	長沢正	27-11	①	1982.11.25
1477	北アルプス山麓 稲作の変遷	青木治	27-11	②～④	1982.11.25
1478	紅葉の黒部	大橋正一	27-11	④	1982.11.25
1479	大天井にて ＊	古幡和敬	27-12	①	1982.12.25
1480	植物の冬越し	中村武久	27-12	①	1982.12.25
1481	カワシンジュガイ	藤田敬	27-12	②～③	1982.12.25
1482	正月行事	荒井金重	27-12	④	1982.12.25
1483	常念乗越より槍ヶ岳 ＊	古幡和敬	28-1	①	1983.1.25
1484	石彫公園への夢	砂田繁雄	28-1	①	1983.1.25
1485	爺ヶ岳冷尾根	大町山の会	28-1	②～③	1983.1.25
1486	仁科神明宮の棟札(重要文化財)	上條為人	28-1	④	1983.1.25
1487	樹氷 ＊	斉藤忠彦	28-2	①	1983.2.25
1488	氷と雪の頃	山本廣	28-2	①	1983.2.25
1489	木曽の杣―史料からみた江戸時代の杣の実態―	生駒勘七	28-2	②～③	1983.2.25
1490	大町スキー場のローム層	平林照雄	28-2	④	1983.2.25
1491	蒸した桑のは皮をはぎ白皮を作る(松崎紙の歴史と技術より) ＊		28-3	①	1983.3.25
1492	春を待つ心	川村道男	28-3	①	1983.3.25
1493	松崎紙の歴史と技術	臼井潤	28-3	②～④	1983.3.25
1494	春のカクネ里 ＊		28-4	①	1983.4.25
1495	「友の会」と山岳博物館	荒沢進	28-4	①	1983.4.25
1496	野草シリーズ 春の草花	保尊裕之	28-4	②～④	1983.4.25
1497	猿倉より白馬岳 ＊	古幡和敬	28-5	①	1983.5.25
1498	私の好きな山	福与邦夫	28-5	①	1983.5.25
1499	遠去かりて大いなる峯あり―古い山の人、中村清太郎のこと―	中村凉三	28-5	②～③	1983.5.25
1500	山菜の季節に	清沢由之	28-5	④	1983.5.25
1501	(デッサン) ＊	奥田郁太郎	28-6	①	1983.6.25
1502	夏山を迎える	長沢修介	28-6	①	1983.6.25
1503	孤高の画家 奥田郁太郎先生	石沢清	28-6	②～④	1983.6.25
1504	鹿島槍夏雲 ＊	斉藤忠彦	28-7	①	1983.7.25
1505	豊かな山登りのために	高橋伸行	28-7	①	1983.7.25
1506	農具川による大町市の開発―古代・中世を軸にして―	小穴善一	28-7	②～③	1983.7.25
1507	大町の人びとと私	小島隼太郎	28-7	④	1983.7.25
1508	弓月 板絵 ＊	斉藤清	28-8	①	1983.8.25
1509	オオヤマザクラと私	西沢聖賢	28-8	①	1983.8.25
1510	野草シリーズ 秋の草花	保尊裕之	28-8	②～③	1983.8.25
1511	大町市のフロラに新しく加わった植物	吉沢健	28-8	④	1983.8.25
1512	五十畑遺跡発掘区内 大P8(土壙墓) 出土遺物 ＊		28-9	①	1983.9.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
1513	土器に書かれた文字	篠崎健一郎	28-9	①	1983.9.25
1514	大町市の遺跡―農業基盤整備事業に伴う埋蔵文化財包蔵地の発掘調査より―	木村隆一	28-9	②～④	1983.9.25
1515	青木湖の秋 ＊		28-10	①	1983.10.25
1516	秋に思う	中島洋一	28-10	①	1983.10.25
1517	山の恩人・武田久吉博士	山崎安治	28-10	②～③	1983.10.25
1518	ことわざ歳時記　山蚕と味噌汁は当たったことがない	青木治	28-10	④	1983.10.25
1519	鹿島槍新雪 ＊	斉藤忠彦	28-11	①	1983.11.25
1520	冬ごもりに入る虫たち	宮田渡	28-11	①	1983.11.25
1521	飼育ライチョウの産卵と抱卵	宮野典夫	28-11	②～③	1983.11.25
1522	ことわざ歳時記　南曇ったが、北窓あいた　嬶さ天気だ稲刈らず(刈ろう)	青木治	28-11	④	1983.11.25
1523	松飾り作り(飯島角松老) ＊		28-12	①	1983.12.25
1524	寒風所感		28-12	①	1983.12.25
1525	市町村制と居住地呼称からみた大町市の移り変わり	大日方健	28-12	②～④	1983.12.25
1526	58年12月末より木崎湖に飛来したコハクチョウ　撮影59.1.13 ＊	長沢修介	29-1	①	1984.1.25
1527	「飛躍のてこに若い力を」	宮田文夫	29-1	①	1984.1.25
1528	松本盆地の風	袖山集雄	29-1	②～③	1984.1.25
1529	ことわざ歳時記　嫁の小さいのは三代の不作	青木治	29-1	④	1984.1.25
1530	大町市の飴市　縁起売り　2月10日撮影 ＊		29-2	①	1984.2.25
1531	春近し	内山敬策	29-2	①	1984.2.25
1532	播磨上人修行場跡を訪ねて	穂苅貞雄	29-2	②～③	1984.2.25
1533	北ア山麓風物詩　ワカサギの穴釣り	長沢正彦	29-2	④	1984.2.25
1534	豪雪の中での仁科神明宮作始めの神事(3月15日) ＊		29-3	①	1984.3.25
1535	アナログの方がいい	山本携挙	29-3	①	1984.3.25
1536	登山ア・ラ・カルト	福与邦夫	29-3	②～③	1984.3.25
1537	春を迎える野ネズミたち	小林峯生	29-3	④	1984.3.25
1538	5月の塩の道祭り　千国街道を歩く人々(大町市社にて) ＊		29-4	①	1984.4.25
1539	花の咲く頃	福島融	29-4	①	1984.4.25
1540	信越文化の交流―千国街道を仲立ちとして―	田中欣一	29-4	②～④	1984.4.25
1541	雪形　五龍岳の武田菱 ＊		29-5	①	1984.5.25
1542	新緑所感	北沢善一	29-5	①	1984.5.25
1543	現状レポ　微生物の分類大系	丸山晃	29-5	②～④	1984.5.25
1544	大町市平野口大出「西正院」の大姥尊像 ＊	山本携挙	29-6	①	1984.6.25
1545	夏山を迎えるにあたって	武田武	29-6	①	1984.6.25
1546	西正院の大姥尊像	遠藤和子	29-6	②～③	1984.6.25
1547	野草シリーズ　野の花―薬草・毒草―	保尊裕之	29-6	④	1984.6.25
1548	北ア北部南部夏山常駐隊結隊式(7月10日)　県旗を受ける藤原夏雄南部隊長 ＊	嶋田和美	29-7	①	1984.7.25
1549	涼風雑感	海川善広	29-7	①	1984.7.25
1550	動物を追って	飯島正広	29-7	②～③	1984.7.25
1551	木崎湖の漁労今昔	西沢宗夫	29-7	④	1984.7.25
1552	ニッコウキスゲと前穂高岳 ＊	山崎佐喜治	29-8	①	1984.8.25
1553	涼風所感	山崎佐喜治	29-8	①	1984.8.25
1554	青少年と山	高橋伸行	29-8	②～③	1984.8.25
1555	日本最古の岩石	木船清	29-8	④	1984.8.25
1556	トンボをとらえたカマキリ ＊	古幡和敬	29-9	①	1984.9.25
1557	山博の使命	平林照雄	29-9	①	1984.9.25
1558	蛇類雑記	内藤聡	29-9	②～③	1984.9.25
1559	万葉の人と植物(1)	丸山利雄	29-9	④	1984.9.25
1560	カラタチの実 ＊		29-10	①	1984.10.25
1561	黒豆部落の秋	石沢清	29-10	①	1984.10.25
1562	大町の古代人の生活	篠崎健一郎	29-10	②～③	1984.10.25
1563	万葉の人と植物(2)	丸山利雄	29-10	④	1984.10.25
1564	オーストリアに贈られたカモシカ「大」(右)とありし日の「博美」 ＊		29-11	①	1984.11.25
1565	カモシカ親善使節のアクシデント		29-11	①	1984.11.25
1566	山の文学者　深田久弥さん	丸山彰	29-11	②～③	1984.11.25
1567	カモシカの角と年齢	三浦慎悟	29-11	④	1984.11.25
1568	除夜の鐘 ＊		29-12	①	1984.12.25
1569	師走	田中暢	29-12	①	1984.12.25
1570	ノルウェー極地研究所	太田昌秀	29-12	②～③	1984.12.25
1571	お焚き上げ	臼井潤	29-12	④	1984.12.25
1572	冬の五龍岳 ＊	古幡和敬	30-1	①	1985.1.25
1573	より豊かな中学生の集団登山を願って	青柳安昭	30-1	①	1985.1.25
1574	ウエストンとハーン	三井嘉雄	30-1	②～③	1985.1.25
1575	雨飾山の植物	池上睦美	30-1	④	1985.1.25
1576	霧氷と針ノ木岳 ＊	福与邦夫	30-2	①	1985.2.25
1577	春の足音	H.H	30-2	①	1985.2.25
1578	カブトエビのこと	秋田正人	30-2	②～③	1985.2.25
1579	遺跡出土の炭化物について	森義直	30-2	④	1985.2.25
1580	解け始めた山麓の雪 ＊	古幡和敬	30-3	①	1985.3.25
1581	動物雑感	清水利和	30-3	①	1985.3.25
1582	アブ　この愛しきものよ	山口博視	30-3	②～③	1985.3.25
1583	野草シリーズ　裏日本系植物について	保尊裕之	30-3	④	1985.3.25
1584	(アルプスマーモット) ＊		30-4	①	1985.4.25
1585	アルプスマーモットがやってくる	千葉彬司	30-4	①	1985.4.25
1586	福岡孝行先生を偲んで	丸山彰	30-4	②～③	1985.4.25
1587	欧米の動物園を巡って	内山公人	30-4	④	1985.4.25
1588	鹿島槍カクネ里の春景 ＊		30-5	①	1985.5.25
1589	ミズバショウの白い花	山と博物館編集部員	30-5	①	1985.5.25
1590	鷹狩山の小鳥たち	腰原正己	30-5	②～③	1985.5.25
1591	チロルの少数動物を守る	ヘルムート・ペヒラーナ	30-5	④	1985.5.25
1592	仏崎観音寺奉納競馬大会(5月26日) ＊	丸山隆士	30-6	①	1985.6.25
1593	夏に思う	大日方健	30-6	①	1985.6.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
1594	野草シリーズ　夏の草花	保尊裕之	30-6	②～③	1985.6.25
1595	大町市のトンボ類	枝重夫	30-6	④	1985.6.25
1596	寝婆山 ＊	内藤秀因	30-7	①	1985.7.25
1597	社団法人日本水彩画会　長野大町展の開催	石沢清	30-7	①～④	1985.7.25
1598	仲よく餌を食べるマーモット達(右から2匹めがアルモ)　7月30日撮影 ＊		30-8	①	1985.8.25
1599	アルモの死	平林国男	30-8	①	1985.8.25
1600	アルプスマーモット近況報告	宮野典夫・峯村隆	30-8	②～④	1985.8.25
1601	霧の中の日の出(燕岳) ＊		30-9	①	1985.9.25
1602	山と私	松原繁	30-9	①	1985.9.25
1603	高山植生の復元にとりくむ	土田勝義	30-9	②～③	1985.9.25
1604	北安曇の焼餅	金子万平	30-9	④	1985.9.25
1605	(マストドンの臼歯の化石) ＊		30-10	①	1985.10.25
1606	信州の化石展(10/27～11/10)	木船清	30-10	①	1985.10.25
1607	北安曇郡における長野県西部地震の震度分布について	木船清	30-10	②～③	1985.10.25
1608	山の神	臼井潤	30-10	④	1985.10.25
1609	木崎湖とキンクロハジロ ＊	宮田渡	30-11	①	1985.11.25
1610	白鳥に寄せて	郷津忠昭	30-11	①	1985.11.25
1611	ハレー彗星を見ようよ	丸山卓哉	30-11	②～③	1985.11.25
1612	秋田県におけるニホンカモシカテレメトリー法による追跡調査概報(1)	米田一彦	30-11	④	1985.11.25
1613	落倉より唐松、五龍を望む ＊	古幡和敬	30-12	①	1985.12.25
1614	私の冬山	降旗厚	30-12	①	1985.12.25
1615	大北地方を中心とした餅と餅搗き慣習	青木治	30-12	②～③	1985.12.25
1616	秋田県におけるニホンカモシカテレメトリー法による追跡調査概報(2)	米田一彦	30-12	④	1985.12.25
1617	星Ⅰ　合津真治　作 ＊		31-1	①	1986.1.25
1618	合津真治君の彫刻展示	石沢清	31-1	①	1986.1.25
1619	長野時代の島村鳥嶺	峯村隆	31-1	②～③	1986.1.25
1620	エンコ・ツクベル・ネマル―北アルプス東麓の方言(1)―	福沢武一	31-1	④	1986.1.25
1621	春を待つ集落(大町市三日町) ＊		31-2	①	1986.2.25
1622	前景	柴田哲也	31-2	①	1986.2.25
1623	尾崎喜八先生を思う	丸山彰	31-2	②～③	1986.2.25
1624	ズク(根気)の縁語―北アルプス東麓の方言(2)―	福沢武一	31-2	④	1986.2.25
1625	フクジュソウ ＊		31-3	①	1986.3.25
1626	啓蟄に思うこと	山と博物館編集部員	31-3	①	1986.3.25
1627	オオカミへの挽歌	宮尾嶽雄	31-3	②～③	1986.3.25
1628	ガ・ガン・ガニの類―北アルプス東麓の方言(3)―	福沢武一	31-3	④	1986.3.25
1629	初来日のオオライチョウ(オス) ＊		31-4	①	1986.4.25
1630	オオライチョウを迎える	平林国男	31-4	①	1986.4.25
1631	動物たちの落し物、残し物	千葉彬司	31-4	②～③	1986.4.25
1632	白馬と私	高田正二郎	31-4	④	1986.4.25
1633	ニジマスに餌をあたえる(S11.6、木崎湖) ＊	中村一雄	31-5	①	1986.5.25
1634	木崎湖と私	中村一雄	31-5	①	1986.5.25
1635	木崎湖の魚類の変遷とその要因	中村一雄	31-5	②～③	1986.5.25
1636	長野県におけるモリアオガエルの分布	宮田渡	31-5	④	1986.5.25
1637	白馬大雪渓 ＊	河野齢蔵	31-6	①	1986.6.25
1638	山岳写真と河野齢蔵	穂苅貞雄	31-6	①	1986.6.25
1639	河野齢蔵と信州理科教育	長沢武	31-6	②～④	1986.6.25
1640	クタタメル―北アルプス東麓の方言(4)―	福沢武一	31-6	④	1986.6.25
1641	古池や ＊	小山良修	31-7	①	1986.7.25
1642	日本水彩画会　長野大町展の共催	石沢清	31-7	①	1986.7.25
1643	座談会"日本水彩画会　長野大町展"をまえに		31-7	②～④	1986.7.25
1644	黒部川平の渡し(S16.8.23) ＊	柴崎高陽	31-8	①	1986.8.25
1645	黒部川・平の渡し	柴崎高陽	31-8	①	1986.8.25
1646	日本・中国合同登山研修会　中国チベット・チャンツェ峰	松原繁	31-8	②～④	1986.8.25
1647	軒下にへばりつく4匹のアブラコウモリ ＊		31-9	①	1986.9.25
1648	軒先のコウモリ	山と博物館編集部員	31-9	①	1986.9.25
1649	国立公園五十年の歩み	大井道夫	31-9	②～③	1986.9.25
1650	食習としゃもじ渡し―北アルプス山麓地方の食生活(1)―	青木治	31-9	④	1986.9.25
1651	高瀬川の河床に露出した岩盤 ＊		31-10	①	1986.10.25
1652	常盤で岩盤が露出	平林照雄	31-10	①	1986.10.25
1653	糸魚川静岡地質構造線の諸問題	平林照雄	31-10	②～③	1986.10.25
1654	大町市中綱湖のヌマカイメン	宮田渡	31-10	④	1986.10.25
1655	冬羽になりはじめた飼育舎のライチョウ(右♀、左♂)　(撮影10月25日) ＊	峯村隆	31-11	①	1986.11.25
1656	冬を迎えるライチョウ	平林国男	31-11	①	1986.11.25
1657	ニホンライチョウの生活と植物群落	平林国男	31-11	②～④	1986.11.25
1658	美麻村不須峯産の鯨の化石	木船清	31-11	④	1986.11.25
1659	森城跡(写真中央付近) ＊		31-12	①	1986.12.25
1660	森城跡の展望台	篠崎健一郎	31-12	①	1986.12.25
1661	仁科氏の城跡	篠崎健一郎	31-12	②～③	1986.12.25
1662	安曇野のオレンジガエル	宮田渡	31-12	④	1986.12.25
1663	古代人によって集められた石(来見原遺跡S61.10) ＊	島田哲男	32-1	①	1987.1.25
1664	古代人によって集められた石	島田哲男	32-1	①	1987.1.25
1665	大町三日町来見原遺跡概略	島田哲男	32-1	②～③	1987.1.25
1666	昔の精白・製粉と食品―北アルプス山麓地方の食生活(2)―	青木治	32-1	④	1987.1.25
1667	山内作　2182号 ＊		32-2	①	1987.2.25
1668	岐路	平柳一郎	32-2	①	1987.2.25
1669	氷斧とピッケル	平柳一郎	32-2	②～④	1987.2.25
1670	鹿島槍頂上の慎太郎さん(左)と槇先生(S22) ＊	県信撮影、百瀬美江所蔵	32-3	①	1987.3.25
1671	大町の槇有恒先生	丸山彰	32-3	①	1987.3.25
1672	山岳博物館の新着寄託資料と展示替え	宮野典夫・峯村隆	32-3	②～④	1987.3.25
1673	カモシカの親子 ＊	千葉彬司	32-4	①	1987.4.25
1674	薬剤耐性菌とカモシカ	高田俊也	32-4	①	1987.4.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
1675	ニホンライチョウに発生した痘瘡	太田俊明	32-4	②～③	1987.4.25
1676	飛騨の国の白いコウモリ(1)	宮尾嶽雄	32-4	④	1987.4.25
1677	チベット・ヤンバチェン高原の遊牧民 ＊	山崎佐喜治	32-5	①	1987.5.25
1678	岳人の国際友好協定	山崎佐喜治	32-5	①	1987.5.25
1679	秘境・チベット紀行―私の見た高地民族―	山崎佐喜治	32-5	②～④	1987.5.25
1680	飛騨の国の白いコウモリ(2)	宮尾嶽雄	32-5	④	1987.5.25
1681	砂あびをするオオライチョウのヒナ(23日齢) ＊		32-6	①	1987.6.25
1682	オオライチョウと友好	平林国男	32-6	①	1987.6.25
1683	世界のライチョウ	ハンス・アッシェンブレンナー	32-6	②～③	1987.6.25
1684	霊松寺のオハツキイチョウ―市指定の天然記念物に―	宮田渡	32-6	④	1987.6.25
1685	山湖(木崎) 大町市蔵 ＊	不破章	32-7	①	1987.7.25
1686	不破章水彩画展の開催	石沢清	32-7	①	1987.7.25
1687	不破先生と北アルプス山麓	石沢清	32-7	②～④	1987.7.25
1688	復元された仁科氏大町居館外堀跡と桟道式通学路 ＊		32-8	①	1987.8.25
1689	天正寺仁科氏居館跡の史跡指定について	上條為人	32-8	①	1987.8.25
1690	古い写真をめぐって	峯村隆	32-8	②～④	1987.8.25
1691	低山帯森林とその周辺に生息するアカネズミ ＊		32-9	①	1987.9.25
1692	野ネズミ調査と私	両角徹郎	32-9	①	1987.9.25
1693	信州の野ネズミたち	両角徹郎	32-9	②～④	1987.9.25
1694	大町わが画室	中川力	32-9	④	1987.9.25
1695	アルプス動物園25周年の記念誌(表紙には記念ポスターが使われている) ＊		32-10	①	1987.10.25
1696	アルプス動物園開園25周年を祝う	平林国男	32-10	①	1987.10.25
1697	チロルの風土と民俗・民芸品寸見	長沢武	32-10	②～③	1987.10.25
1698	信濃にちなむ山の植物(1)	田畑真一	32-10	④	1987.10.25
1699	成長したオオライチョウのメス 孵化直後のヒナ ＊		32-11	①	1987.11.25
1700	オオライチョウの卵	宮野典夫	32-11	①	1987.11.25
1701	オオライチョウの雛を育てる	宮野典夫	32-11	②～③	1987.11.25
1702	信濃にちなむ山の植物(2)	田畑真一	32-11	④	1987.11.25
1703	爺ヶ岳のオオギンスジコウモリ(コウモリガ科)	宮田渡	32-11	④	1987.11.25
1704	晩秋の木崎湖 遠く中綱・木崎湖を望む ＊	宮沢洋介	32-12	①	1987.12.25
1705	自然は復元できない	丸山晃	32-12	①	1987.12.25
1706	仁科三湖―その陸水と生物―	丸山晃	32-12	②～④	1987.12.25
1707	ランタン・リ頂上直下を登る登頂隊員 ＊	福沢勝幸	33-1	①	1988.1.25
1708	プロローグ	丸山善康	33-1	①	1988.1.25
1709	ランタン・リ峰登頂	一ノ瀬雄三	33-1	②～④	1988.1.25
1710	(アルプス動物園(インスブルック)25周年記念メダル) ＊		33-2	①	1988.2.25
1711	アルプス動物園(インスブルック)25周年記念メダル	宮田渡	33-2	①	1988.2.25
1712	インスブルック アルプス動物園 見学記	宮田渡	33-2	②～④	1988.2.25
1713	マッターホルン ＊	草刈清人	33-3	①	1988.3.25
1714	山岳研究情報センターを	草刈清人	33-3	①	1988.3.25
1715	山岳博物館を考える―展示室を中心として―	平林国男	33-3	②～③	1988.3.25
1716	ツェルマット山岳博物館	草刈清人	33-3	④	1988.3.25
1717	「善光寺道名所図会」に見える木崎湖風景 ＊		33-4	①	1988.4.25
1718	江戸時代の木崎湖風景	幅具義	33-4	①	1988.4.25
1719	森城跡と仁科氏―地名から推定する歴史の一試論―	幅具義	33-4	②～③	1988.4.25
1720	スイス山岳博物館	草刈清人	33-4	④	1988.4.25
1721	ハクセキレイ 白馬駅前 (撮影'86.5.21) ＊	長沢修介	33-5	①	1988.5.25
1722	都会派の鳥	長沢修介	33-5	①	1988.5.25
1723	ハクセキレイの大北地方繁殖について	長沢修介	33-5	②～④	1988.5.25
1724	T.HORIの写真「北東より見たる槍ヶ岳」(ウェストン著『日本アルプス登山と探検』より複写) ＊		33-6	①	1988.6.25
1725	T.HORIの山岳写真	穂苅貞雄	33-6	①	1988.6.25
1726	幻の山岳写真―保里写真館―	穂苅貞雄	33-6	②～④	1988.6.25
1727	チョモランマ(エベレスト) ＊	松原繁	33-7	①	1988.7.25
1728	『ヒマラヤ展』の開催	松田雄一	33-7	①	1988.7.25
1729	白き聖地―ヒマラヤ八〇〇〇m峰への挑戦―	丸山善康	33-7	②～④	1988.7.25
1730	頂上に立つ北側アタックメンバー 左より次仁多吉(中国)、アン・ハクパ(ネパール)＊	山田昇	33-8	①	1988.8.25
1731	三国友好登山の成果	谷口現吉	33-8	①	1988.8.25
1732	チョモランマ／サガルマータ交差縦走	重廣恒夫	33-8	②～④	1988.8.25
1733	燕岳―燕岳を象徴する写真の一枚 正月の午後― ＊	大川淳	33-9	①	1988.9.25
1734	百名山から外された一名山	大川淳	33-9	①	1988.9.25
1735	『聖職の碑』を読む・歩く	福与邦夫	33-9	②～④	1988.9.25
1736	夏雲浅間 ＊	平塚運一	33-10	①	1988.10.25
1737	「信州近代版画の歩み展」によせて	石沢清	33-10	①	1988.10.25
1738	信州版画界の現況	羽田智千代	33-10	②～③	1988.10.25
1739	大町の版画人のことなど	石沢清	33-10	④	1988.10.25
1740	善光寺地震の地割れ(池田町広津) ＊		33-11	①	1988.11.25
1741	地震の爪あと	木船清	33-11	①	1988.11.25
1742	北安曇郡における長野県北部の地震(美麻地震―信毎による)の震度分布について	木船清	33-11	②～④	1988.11.25
1743	リスの住む森 ＊		33-12	①	1988.12.25
1744	リスの研究と高校教育	加藤順	33-12	①	1988.12.25
1745	リスと進化論と私	加藤順	33-12	①	1988.12.25
1746	ポカラよりマチャプチャレ(中央)とアンナプルナ山群 ＊	矢口勝義	34-1	①	1989.1.25
1747	ポカラ周辺	矢口勝義	34-1	①	1989.1.25
1748	ネパールを旅して	矢口真理子	34-1	②～④	1989.1.25
1749	内蔵助雪渓縦穴調査風景 ＊	名古屋大学水圏科学研究所	34-2	①	1989.2.25
1750	立山連峰の「幻の氷穴」	飯田肇	34-2	①	1989.2.25
1751	雪渓から氷河へ―立山に氷河はあるだろうか―	飯田肇	34-2	②～④	1989.2.25
1752	一津遺跡出土の土偶の顔 ＊		34-3	①	1989.3.25
1753	三千年前の顔	島田哲男	34-3	①	1989.3.25
1754	海ノ口一津遺跡について	島田哲男	34-3	②～③	1989.3.25
1755	休息中のスズメ(北大東島にて) ＊		34-4	①	1989.4.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
1756	大東島のスズメたち	佐野昌男	34-4	①	1989.4.25
1757	人とスズメ	佐野昌男	34-4	②～③	1989.4.25
1758	付属園の茶のみばなし(1)	太田一夫	34-4	④	1989.4.25
1759	5月下旬の親海湿原 ＊		34-5	①	1989.5.25
1760	姫川源流自然園	長沢武	34-5	①	1989.5.25
1761	居谷里湿原の植物	松田行雄	34-5	②～④	1989.5.25
1762	キザキマスの稚魚放流(1989年5月27日、大町北小6年生とともに) ＊		34-6	①	1989.6.25
1763	木崎湖今昔	傘木繁博	34-6	①	1989.6.25
1764	木崎湖に発生した淡水赤潮について	林秀剛	34-6	②～③	1989.6.25
1765	岩魚釣りの渓	長沢正彦	34-6	④	1989.6.25
1766	夏の栂池高原 ＊	足立真一郎	34-7	①	1989.7.25
1767	山旅素描	足立真一郎	34-7	①	1989.7.25
1768	日本山岳画協会のあゆみ	江藤幾太郎	34-7	②～④	1989.7.25
1769	コマクサ ＊	増村征夫	34-8	①	1989.8.25
1770	高山植物と私	増村征夫	34-8	①	1989.8.25
1771	白馬岳の高山植生復元 その後	土田勝義	34-8	②～③	1989.8.25
1772	モリアオガエル産卵地二題	宮田渡	34-8	④	1989.8.25
1773	マッターホルン(モンテローザ上空より) ＊	伊藤正一	34-9	①	1989.9.25
1774	マッターホルンを飛ぶ	伊藤正一	34-9	①	1989.9.25
1775	ナイロンザイル事件をふりかえる	石岡繁雄	34-9	②～③	1989.9.25
1776	ビスタリズムの旅―ヒマラヤ・トレッキングの食事―	柴田良治	34-9	④	1989.9.25
1777	上空から見た現在の夏期大学全景 ＊	田中宏一郎	34-10	①	1989.10.25
1778	信濃木崎夏期大学のあゆみ展によせて	牛越充	34-10	①	1989.10.25
1779	信濃木崎夏期大学の七十有余年を歩む	荒井和比古	34-10	②～④	1989.10.25
1780	冬のキャンプ場 ＊	山本携挙	34-11	①	1989.11.25
1781	カメラの眼が見る大町	山本携挙	34-11	①	1989.11.25
1782	草本植物の地下茎―二、三の高山植物にふれて―	清水建美	34-11	②～③	1989.11.25
1783	付属園茶のみばなし(2)	北條廣美	34-11	④	1989.11.25
1784	「フンから動物のいろいろなことが分かります」友の会東沢カモシカ観察会(11/5)で ＊		34-12	①	1989.12.25
1785	友の会の一年を振り返って思う	荒沢進	34-12	①	1989.12.25
1786	山博友の会の一年	友の会事務局	34-12	②～④	1989.12.25
1787	ヒンズー教の聖地、バラナシ(ベナレス)の水浴場 ＊	藤松太一	35-1	①	1990.1.25
1788	「我が山旅」―インド編―	藤松太一	35-1	①	1990.1.25
1789	鳥類の盲腸機能―ライチョウを中心として―	唐澤 豊	35-1	②～③	1990.1.25
1790	誤り伝えられたウエストンの写真	田畑真一	35-1	④	1990.1.25
1791	クンブヒマール ゴーキョ(5000m)付近の氷河 ＊	ネパールヒマラヤ氷河学術調査隊	35-2	①	1990.2.25
1792	ヒマラヤの氷河は今！	飯田肇	35-2	①	1990.2.25
1793	宝石の話	平林照雄	35-2	②～③	1990.2.25
1794	付属園茶のみばなし(3)	森山祐介	35-2	④	1990.2.25
1795	シャモア ＊	宮野典夫	35-3	①	1990.3.25
1796	シャモアがやってきた	大町山岳博物館	35-3	①	1990.3.25
1797	北アルプス南部の石室	穂苅貞雄	35-3	②～④	1990.3.25
1798	カタクリとヒメギフチョウ ＊	堀内千晴	35-4	①	1990.4.25
1799	蝶と私	堀内千晴	35-4	①	1990.4.25
1800	信州のギフチョウとヒメギフチョウ―興味深いその混生の実態―	浜栄一	35-4	②～③	1990.4.25
1801	ヨーロッパアルプスの撮影について	伊藤正一	35-4	④	1990.4.25
1802	五龍岳の雪形「武田菱」 ＊	千葉彬司	35-5	①	1990.5.25
1803	「雪形」の見える里	千葉彬司	35-5	①	1990.5.25
1804	日本の山と標高(前半部)	五百沢智也	35-5	②～④	1990.5.25
1805	針ノ木谷の春 ＊		35-6	①	1990.6.25
1806	満足の種類	T.S	35-6	①	1990.6.25
1807	日本の山と標高(後半部)	五百沢智也	35-6	②～④	1990.6.25
1808	十和田湖 ＊	林武	35-7	①	1990.7.25
1809	巨匠が描いた国立公園五十景展に寄せて	石沢清	35-7	①	1990.7.25
1810	国立公園絵画に現われた自然風景	大井道夫	35-7	②～④	1990.7.25
1811	コバイケイソウ ＊	渡辺逸雄	35-8	①	1990.8.25
1812	白馬岳登山雑感	渡辺逸雄	35-8	①	1990.8.25
1813	ハクビシンに思うこと	中村一恵	35-8	②～④	1990.8.25
1814	ゾン(野生ヤク)の死骸 羌塘無人区にて ＊	西田均	35-9	①	1990.9.25
1815	チャンタン高原逸話	西田均	35-9	①	1990.9.25
1816	槇有恒先生を憶う(前)	丸山彰	35-9	②～③	1990.9.25
1817	チャンタン紀行(1)	西田均	35-9	④	1990.9.25
1818	不破章 信濃白馬村(大出)	信濃美術館	35-10	①	1990.10.25
1819	第三回長野県博物館協議会巡回展「信州ゆかりの水彩画展」に寄せて	石沢清	35-10	①	1990.10.25
1820	槇有恒先生を憶う(後)	丸山彰	35-10	②～③	1990.10.25
1821	チャンタン紀行(2)	西田均	35-10	④	1990.10.25
1822	槇さんを訪ねた登高会有志 ＊	登高会会報 第27号より	35-11	①	1990.11.25
1823	会長のいない山岳会	谷口現吉	35-11	①	1990.11.25
1824	ボレアスの針葉樹林帯を駈けて―カナダの自然―	丸山晃	35-11	②～④	1990.11.25
1825	投稿	野本秀旺	35-11	④	1990.11.25
1826	宮本橘 ＊	丸山隆士	35-12	①	1990.12.25
1827	フルートの似合うまち	丸山隆士	35-12	①	1990.12.25
1828	槍ヶ岳のニホンザル(前)	泉山茂之	35-12	②～④	1990.12.25
1829	ジャンダルム ＊	古幡和敬	36-1	①	1991.1.25
1830	ネコはコタツで丸くなる	T.S	36-1	①	1991.1.25
1831	槍ヶ岳のニホンザル(後)	泉山茂之	36-1	②～③	1991.1.25
1832	チャンタン紀行(3)	西田均	36-1	④	1991.1.25
1833	風紋 ＊	古幡和敬	36-2	①	1991.2.25
1834	「山の神」の一喝―山小屋気質健在なり―	萩徹	36-2	①	1991.2.25
1835	ウェストンの来日事情	三井嘉雄	36-2	②～④	1991.2.25
1836	フレーメンをするシャモアのオス ＊		36-3	①	1991.3.25
1837	シャモアのその後	大町山岳博物館	36-3	①	1991.3.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
1838	山博友の会の一年	友の会事務局	36-3	②～③	1991.3.25
1839	チャンタン紀行(4)	西田均	36-3	④	1991.3.25
1840	燕岳の印象 ＊	赤沼淳夫	36-4	①	1991.4.25
1841	写真展開催にあたって	赤沼淳夫	36-4	①	1991.4.25
1842	燕岳と安曇野	赤沼淳夫	36-4	②～③	1991.4.25
1843	丸太小屋造りの名人と相識って	谷口現吉	36-4	④	1991.4.25
1844	鳴き声と配色にほれぼれするオオルリ ＊	田中宏一郎	36-5	①	1991.5.25
1845	鳴き声と配色にほれぼれするオオルリ	田中宏一郎	36-5	①	1991.5.25
1846	安曇野の雪形	大町山岳博物館	36-5	②～④	1991.5.25
1847	感動を活かし足もとをみつめて	高橋利雄	36-5	④	1991.5.25
1848	庭先に舞い降りたシジミチョウを想い ＊	斎藤妙子	36-6	①	1991.6.25
1849	庭先に舞い降りたシジミチョウを想い	斎藤妙子	36-6	①	1991.6.25
1850	昨今の中高年登山―長野県山岳総合センター実態調査より―	白鳥正夫	36-6	②～③	1991.6.25
1851	最近の北ア山麓両棲類事情	長沢武	36-6	④	1991.6.25
1852	けもの道を歩くカモシカ ＊	宮崎学	36-7	①	1991.7.25
1853	けもの道を歩くカモシカ	宮崎学	36-7	①	1991.7.25
1854	フクロウ―夜の猛禽の生態―	宮崎学	36-7	②～④	1991.7.25
1855	遠見尾根より唐松岳を望む ＊	和田武次	36-8	①	1991.8.25
1856	遠見尾根より唐松岳を望む	和田武次	36-8	①	1991.8.25
1857	大町の河川①　高瀬川あれこれ	榊原邦夫	36-8	②～③	1991.8.25
1858	海を渡ったカモシカの毛皮	千葉彬司	36-8	④	1991.8.25
1859	鹿島槍あのころ ＊	伊藤一武	36-9	①	1991.9.25
1860	鹿島槍あのころ	伊藤一武	36-9	①	1991.9.25
1861	慕士塔格山(ムスターグアタ)七五四六M	松原　繁	36-9	②～④	1991.9.25
1862	昭和57年6月5日　三代目博物館落成式 ＊		36-10	①	1991.10.25
1863	山岳博物館　開館40周年にあたって		36-10	①	1991.10.25
1864	目で見る山博40年の出来事	大町山岳博物館	36-10	②～④	1991.10.25
1865	シベリアオオヤマネコ ＊		36-11	①	1991.11.25
1866	ヤマネコがやって来た	大町山岳博物館	36-11	①	1991.11.25
1867	大町の河川②　篭川あれこれ	榊原邦夫	36-11	②～④	1991.11.25
1868	雪に想う ＊	西沢泰夫	36-12	①	1991.12.25
1869	雪に想う	西沢泰夫	36-12	①	1991.12.25
1870	雪の世界の自然観察　雪上自然観察会	今井信五	36-12	②～③	1991.12.25
1871	ネパール、少し昔の話(前)	藤江幾太郎	36-12	④	1991.12.25
1872	鹿島槍に魅せられて ＊	平林良一	37-1	①	1992.1.25
1873	鹿島槍に魅せられて	平林良一	37-1	①	1992.1.25
1874	山博友の会の一年	友の会事務局	37-1	②～③	1992.1.25
1875	白鳥と私 ＊	縣宗市	37-2	①	1992.2.25
1876	白鳥と私	縣宗市	37-2	①	1992.2.25
1877	雪崩の話―山で恐ろしい大規模表層雪崩―	川田邦夫	37-2	②～③	1992.2.25
1878	大沢の石室について(前)	峯村隆	37-2	④	1992.2.25
1879	墓標 ＊	上條光則	37-3	①	1992.3.25
1880	「彼岸」近き日の午後	上條光則	37-3	①	1992.3.25
1881	街にタヌキがやってきた	山口佳秀	37-3	②～③	1992.3.25
1882	大沢の石室について(後)	峯村隆	37-3	④	1992.3.25
1883	春を待つサル ＊	倉科恵一	37-4	①	1992.4.25
1884	春を待つサル	倉科恵一	37-4	①	1992.4.25
1885	写真展「時の風物誌」によせて	川口邦雄	37-4	②～③	1992.4.25
1886	道祖神の話	金田国武	37-4	④	1992.4.25
1887	新緑にひかれて ＊	傳刀正徳	37-5	①	1992.5.25
1888	新緑にひかれて	傳刀正徳	37-5	①	1992.5.25
1889	ニホンカモシカのオスになわばりはあるか？	岸元良輔	37-5	②～③	1992.5.25
1890	寄贈されたウェストンの手紙	峯村隆	37-5	④	1992.5.25
1891	ふるさとに咲く花 ＊	越野誠一郎	37-6	①	1992.6.25
1892	ふるさとに咲く花	越野誠一郎	37-6	①	1992.6.25
1893	キザキコミズシタダミ	藤田敬	37-6	②～③	1992.6.25
1894	住血原虫寄生によるニホンライチョウの死亡例	青柳高弘	37-6	④	1992.6.25
1895	藤江幾太郎 「ポカラ湖畔」 ＊	藤江幾太郎	37-7	①	1992.7.25
1896		伊藤清永	37-7	①	1992.7.25
1897	ネパール油絵展(一九六八～九二)	藤江幾太郎	37-7	②～④	1992.7.25
1898	ほたる	齋藤　清	37-8	①	1992.8.25
1899	長ネギの記憶	T.S	37-8	①	1992.8.25
1900	北安曇郡小谷村中土　大宮諏訪神社の奴踊の歌	青木治	37-8	②～③	1992.8.25
1901	山と私の道具	佐久間正治	37-8	④	1992.8.25
1902	「下の廊下」を行く ＊	上條光則	37-9	①	1992.9.25
1903	「下の廊下」を行く	上條光則	37-9	①	1992.9.25
1904	大町市における「講」について	臼井潤	37-9	②～④	1992.9.25
1905	カモシカ贈呈式のあとで ＊		37-10	①	1992.10.25
1906	アルペン動物園30周年記念式典にて	矢花弘	37-10	①	1992.10.25
1907	ネパールの教育事情	鳥羽季義	37-10	②～③	1992.10.25
1908	蝶を庭に呼ぶ	清水博文	37-10	④	1992.10.25
1909	クマの棚と鍬の峰 ＊		37-11	①	1992.11.25
1910	山高きが故に…	峯村隆	37-11	①	1992.11.25
1911	北アルプスにあった世界記録	原山智	37-11	②～③	1992.11.25
1912	長野県・新潟県の遺跡から出土したカモシカ	千葉彬司	37-11	④	1992.11.25
1913	種池稜線より蓮華・針ノ木を望む ＊	木村守文	37-12	①	1992.12.25
1914	山とカメラに憑かれて	木村守文	37-12	①	1992.12.25
1915	座談会　山岳博物館の現状と将来	峯村隆　筆写・編集	37-12	②～④	1992.12.25
1916	冬の不帰(八方池上部より) ＊	平瀬貴志	38-1	①	1993.1.25
1917	白い稜線・茜色の山	平瀬貴志	38-1	①	1993.1.25
1918	至高の安らぎを作る　吉田喜義さん、テント作りの思い出(上)	峯村隆　筆写・構成	38-1	②～④	1993.1.25
1919	厳冬の五竜岳 ＊	金沢正三	38-2	①	1993.2.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
1920	私の夢	金沢正三	38-2	①	1993.2.25
1921	ツキノワグマの生活	羽澄俊裕	38-2	②～③	1993.2.25
1922	至高の安らぎを作る　吉田喜義さん、テント作りの思い出(下)	峯村隆　筆写・構成	38-2	④	1993.2.25
1923	山と登山(1階展示室) ＊		38-3	①	1993.3.25
1924	40周年記念、展示開修にあたって	千葉彬司	38-3	①	1993.3.25
1925	北アの山々に想いをはせて―山岳博物館展示改修―	大町山岳博物館	38-3	②～④	1993.3.25
1926	槍ヶ岳と梓川源流 ＊	穂苅貞雄	38-4	①	1993.4.25
1927	写真展開催にあたって	穂苅貞雄	38-4	①	1993.4.25
1928	梓川―季節の流れのなかで―	穂苅貞雄	38-4	②～③	1993.4.25
1929	北安曇郡白馬村でガロアムシを採集	宮田渡	38-4	④	1993.4.25
1930	ミソサザイの囀り ＊	田中宏一郎	38-5	①	1993.5.25
1931	愛鳥週間によせて	田中宏一郎	38-5	①	1993.5.25
1932	北極の開発・歴史と現状(前)	太田昌秀	38-5	②～④	1993.5.25
1933	第36回慎太郎祭 ＊		38-6	①	1993.6.25
1934	百瀬慎太郎への旅	飯島喜久代	38-6	①	1993.6.25
1935	北極の開発・歴史と現状(後)	太田昌秀	38-6	②～③	1993.6.25
1936	鹿島・狩野家『登高』の人達	丸山彰	38-6	④	1993.6.25
1937	板屋の春 ＊	齋藤清	38-7	①	1993.7.25
1938	「齋藤清展」によせて	千葉彬司	38-7	①	1993.7.25
1939	〝板絵〟のコスモロジー	扇田孝之	38-7	②～④	1993.7.25
1940	公開されたカモシカと関係者 ＊	川上剛之助	38-8	①	1993.8.25
1941	オーストリアへカモシカを贈る	千葉彬司	38-8	①	1993.8.25
1942	ヤマネ	湊秋作	38-8	②～③	1993.8.25
1943	ライチョウの孵化と育雛	宮野典夫	38-8	④	1993.8.25
1944	新緑の槍沢 ＊	船山粂治	38-9	①	1993.9.25
1945	槍沢紀行	船山粂治	38-9	①	1993.9.25
1946	ブナを植える	和田清	38-9	②～③	1993.9.25
1947	ブナ林のキノコ―ブナ林へのいざない―(その一)	清沢由之	38-9	④	1993.9.25
1948	新川郡奥山谷々見取絵図 ＊	富山市郷土博物館	38-10	①	1993.10.25
1949	黒部展の開催にあたって	大町山岳博物館	38-10	①	1993.10.25
1950	企画展「黒部渓谷―その人跡と自然にふれて―」	大町山岳博物館	38-10	②～④	1993.10.25
1951	槍ヶ岳に沈む月 ＊	百瀬典明	38-11	①	1993.11.25
1952	槍ヶ岳に沈む月	百瀬典明	38-11	①	1993.11.25
1953	山寺廃寺跡の出土遺物	幅具義	38-11	②～④	1993.11.25
1954	厳冬の大日岳 ＊	佐藤章	38-12	①	1993.12.25
1955	厳冬の大日岳	佐藤章	38-12	①	1993.12.25
1956	東チベット・ナムチャバルワ峰の気象	飯田肇	38-12	②～③	1993.12.25
1957	ブナ林のキノコ―ブナ林の今日から明日―(その二)	清沢由之	38-12	④	1993.12.25
1958	山明ける ＊	古幡和敬	39-1	①	1994.1.25
1959	上高地　冬	古幡和敬	39-1	①	1994.1.25
1960	居館跡から発見された錫杖	島田哲男	39-1	②～③	1994.1.25
1961	歩くスキー(ラングラウフ)を楽しもう	渡辺逸雄	39-1	④	1994.1.25
1962	松本からの乗鞍岳と月 ＊	岩佐浩幸	39-2	①	1994.2.25
1963	「今宵、君モ、同ジ月ヲ見テタライイネ。」	岩佐浩幸	39-2	①	1994.2.25
1964	雨飾山の小型哺乳類を調査して	肴倉孝明	39-2	②～③	1994.2.25
1965	クマの棚	千葉彬司	39-2	④	1994.2.25
1966	厳冬の常念岳 ＊	飯塚知宏	39-3	①	1994.3.25
1967	厳冬の蝶ヶ岳紀行	飯塚知宏	39-3	①	1994.3.25
1968	今、考える、カモシカ問題	東英生	39-3	②～③	1994.3.25
1969	大雪山 ＊	水越武	39-4	①	1994.4.25
1970	写真展開催にあたって	水越武	39-4	①	1994.4.25
1971	列島の原生林を追いかけて	水越武	39-4	②～③	1994.4.25
1972	雨に煙るコブシ ＊	山本携挙	39-5	①	1994.5.25
1973	雨に煙るコブシ	山本携挙	39-5	①	1994.5.25
1974	雨飾山の植物	池上睦美	39-5	②～③	1994.5.25
1975	歌人　百瀬慎太郎	東栄蔵	39-5	④	1994.5.25
1976	初夏の鹿島槍ヶ岳 ＊	木村守文	39-6	①	1994.6.25
1977	初夏の鹿島槍ヶ岳	木村守文	39-6	①	1994.6.25
1978	クロサンショウウオの産卵	高橋久	39-6	②～③	1994.6.25
1979	コアジサシの集団繁殖	鳥羽悦男	39-6	④	1994.6.25
1980	初夏の高原	足立真一郎	39-7	①	1994.7.25
1981	日本山岳画協会展開催にあたって	日本山岳画協会	39-7	①	1994.7.25
1982	「山の描き方」	関戸紹作	39-7	②～④	1994.7.25
1983	べんのう滝 ＊	田中元二	39-8	①	1994.8.25
1984	べんのう滝	田中欣一	39-8	①	1994.8.25
1985	チベット高原・ニンチェンタグラ山脈東部の自然と動物	泉山茂之	39-8	②～④	1994.8.25
1986	ヨーロッパで初めて繁殖に成功したニホンカモシカ ＊		39-9	①	1994.9.25
1987	ヨーロッパで初のカモシカ繁殖成功	千葉彬司	39-9	①	1994.9.25
1988	日本産野ネズミ類の寄生線虫―そのルーツを探る	浅川満彦	39-9	②～④	1994.9.25
1989	ニュージーランドのMount Cook(3764m) ＊		39-10	①	1994.10.25
1990	フォッサマグナと特別展	平林照雄	39-10	①	1994.10.25
1991	フォッサマグナ特別展によせて	平林照雄	39-10	②～④	1994.10.25
1992	暁のファンタジー ＊	西村武志	39-11	①	1994.11.25
1993	暁のファンタジー	西村武志	39-11	①	1994.11.25
1994	エゾライチョウの秋と冬の食性	藤巻裕蔵	39-11	②～③	1994.11.25
1995	ヒマラヤを越えるツル	松田雄一	39-11	④	1994.11.25
1996	槍ヶ岳肩より西鎌尾根と笠ヶ岳 ＊	飯澤元啓	39-12	①	1994.12.25
1997	年頭の槍ヶ岳にて	飯澤元啓	39-12	①	1994.12.25
1998	近代洋風数寄者・加賀正太郎	大塚融	39-12	②～③	1994.12.25
1999	五竜岳直下をくだる登山者 ＊	上田栄次郎	40-1	①	1995.1.25
2000	冬の遠見尾根	上田栄次郎	40-1	①	1995.1.25
2001	山岳博物館顧問　羽田健三先生を偲ぶ	阿部酉与	40-1	②～③	1995.1.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
2002	最近のタヌキ事情	千葉彬司	40-1	④	1995.1.25
2003	陽春の岳樺 ＊	内川芳郎	40-2	①	1995.2.25
2004	岳樺	内川芳郎	40-2	①	1995.2.25
2005	動物の足跡	子安和弘	40-2	②～④	1995.2.25
2006	雪の主峰 ＊	笠原良雄	40-3	①	1995.3.25
2007	八ヶ岳雑念	笠原良雄	40-3	①	1995.3.25
2008	ツタンカーメンのエンドウ―古代への夢とロマンを求めて―	尾川元洋	40-3	②～④	1995.3.25
2009	岳をめぐりて ＊	古幡和敬	40-4	①	1995.4.25
2010	岳をめぐりて	古幡和敬	40-4	①	1995.4.25
2011	岳わが回想	古幡和敬	40-4	②～③	1995.4.25
2012	ライチョウ保護アンケート調査について	有井寿美男	40-4	④	1995.4.25
2013	ホオノキ　新緑 ＊	峯村隆	40-5	①	1995.5.25
2014	引っ越しで考えたこと	扇田孝之	40-5	①	1995.5.25
2015	自然や山登りを楽しむ青少年の育成を―中学校の集団登山に思う―	栗林良裕	40-5	②～③	1995.5.25
2016	松濤明と有元克己―登山家の友情―	堀井正子	40-5	④	1995.5.25
2017	上空から見た大町市 ＊		40-6	①	1995.6.25
2018	上空から見えた都市の表情	扇田孝之	40-6	①	1995.6.25
2019	花よ光よ風達よ	怜田輝昭	40-6	②～③	1995.6.25
2020	コアジサシの繁殖とつがい外交尾	鳥羽悦男	40-6	④	1995.6.25
2021	ホウオウシャジン ＊	小林政紘	40-7	①	1995.7.25
2022	山の花展開催にあたって	小林政紘	40-7	①	1995.7.25
2023	私の花の旅	小林政紘	40-7	②～③	1995.7.25
2024	井上靖―『氷壁』のロマン―	堀井正子	40-7	④	1995.7.25
2025	湖からのメッセージ（青木湖） ＊	西沢要	40-8	①	1995.8.25
2026	〝村時間〟	扇田孝之	40-8	①	1995.8.25
2027	北アルプス八方尾根の植物	石原敏行	40-8	②～③	1995.8.25
2028	大町市のオオトリノフンダマシ	宮田渡	40-8	④	1995.8.25
2029	朝の杓子尾根 ＊	平瀬貴志	40-9	①	1995.9.25
2030	北アルプス讃歌	船山粂治	40-9	①	1995.9.25
2031	ツキノワグマの保護と実践	米田一彦	40-9	②～④	1995.9.25
2032	ジュガール・ヒマールの氷壁 ＊	山川勇一郎	40-10	①	1995.10.25
2033	「山川勇一郎スケッチ展」の開催にあたって	丸山彰	40-10	①	1995.10.25
2034	山川さんと私	田坂乾	40-10	②～③	1995.10.25
2035	兄のこと	山川武	40-10	④	1995.10.25
2036	晩秋の森 ＊	峯村隆	40-11	①	1995.11.25
2037	猫の周りに流れる時	小林明	40-11	①	1995.11.25
2038	遺伝子から見た動物の進化―イタチ科の分子系統―	増田隆一	40-11	②～③	1995.11.25
2039	エベレスト北東稜初登頂	古野淳	40-11	④	1995.11.25
2040	真冬待つ木々 ＊	峯村隆	40-12	①	1995.12.25
2041	髭が白くなったって	小林明	40-12	①	1995.12.25
2042	ニホンカモシカの生息状況と伝染病の現状	小林毅	40-12	②～④	1995.12.25
2043	厳冬の夜明け ＊	峯村隆	41-1	①	1996.1.25
2044	子年雑感	飯島喜久代	41-1	①	1996.1.25
2045	近世高瀬川上流域における河川氾濫と川除普請(1)	荒井今朝一	41-1	②～③	1996.1.25
2046	山村生活の知恵(1)―トチノミを食べる―	渋谷祥充	41-1	④	1996.1.25
2047	夜の訪問者・狐の足跡 ＊	渡辺逸雄	41-2	①	1996.2.25
2048	狐の話	飯島喜久代	41-2	①	1996.2.25
2049	草原を守る	庫本正	41-2	②～④	1996.2.25
2050	冬のニホンカモシカ ＊	千葉彬司	41-3	①	1996.3.25
2051	飼育カモシカの血統更新の必要性	千葉彬司	41-3	①	1996.3.25
2052	ノウサギ猟―威嚇猟を中心として―	長沢武	41-3	②～④	1996.3.25
2053	農家と有明山 ＊	穂苅貞雄	41-4	①	1996.4.25
2054	「安曇節」	穂苅貞雄	41-4	①	1996.4.25
2055	安曇野によせて	穂苅貞雄	41-4	②～③	1996.4.25
2056	山村生活の知恵(2)―シナの皮―	渋谷祥充	41-4	④	1996.4.25
2057	立山のライチョウ ＊	縣宗市	41-5	①	1996.5.25
2058	「山鳴らし」	草彅順子	41-5	①	1996.5.25
2059	近世における安曇の修験者	篠崎健一郎	41-5	②～④	1996.5.25
2060	南アルプスと雲海　＊	増村征夫	41-6	①	1996.6.25
2061	安曇野を見下ろす	村松哲彦	41-6	①	1996.6.25
2062	山の世界の同田貫―二村ピッケルの誕生―	黒田圭助	41-6	②～③	1996.6.25
2063	浦松佐美太郎さんを憶う	丸山彰	41-6	④	1996.6.25
2064	梅雨間の空 ＊	辻合崇浩	41-7	①	1996.7.25
2065	夏の夜空　二題	丸山優子	41-7	①	1996.7.25
2066	親海湿原の植生の変遷	土田勝義・松元智子	41-7	②～④	1996.7.25
2067	ニホンザルの親子 ＊	戸谷和郎	41-8	①	1996.8.25
2068	高瀬川のサル	千葉彬司	41-8	①	1996.8.25
2069	野生の心	戸谷和郎	41-8	②～③	1996.8.25
2070	ダケカンバの枝はどのように伸びるのか？―現象とアプローチ―	森廣信子	41-8	④	1996.8.25
2071	黒部ヌクイ谷河口 ＊	小沢文子	41-9	①	1996.9.25
2072	雑木林に想う	有川美保子	41-9	①	1996.9.25
2073	古生代の海の主役―三葉虫のなかまたち―	近藤典生・吉田彰	41-9	②～③	1996.9.25
2074	ダケカンバの枝はどのようにのびるのか？―シュート群の動態―	森廣信子	41-9	④	1996.9.25
2075	リンゴと鹿島槍 ＊	斎藤妙子	41-10	①	1996.10.25
2076	菌ありて楽し―されど―	清沢由之	41-10	①	1996.10.25
2077	地震に想う　松本盆地に地震は起こるか	平林照雄	41-10	②～④	1996.10.25
2078	初霜 ＊	山本貞江	41-11	①	1996.11.25
2079	「天の開眼的啓示」か、とも…	大日方健	41-11	①	1996.11.25
2080	哺乳動物を素材とした環境教育	小林毅	41-11	②～③	1996.11.25
2081	野生動物の保護について	清水博文	41-11	④	1996.11.25
2082	冬間の梢 ＊	伝刀紀子	41-12	①	1996.12.25
2083	年中行事	臼井潤	41-12	①	1996.12.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
2084	哺乳類の冬眠と日内休眠	森田哲夫	41-12	②～④	1996.12.25
2085	冬の中綱 ＊	高橋龍之助	42-1	①	1997.1.25
2086	冬の中綱	高橋龍之助	42-1	①	1997.1.25
2087	近世高瀬川上流域における河川氾濫と川除普請(2)	荒井今朝一	42-1	②～③	1997.1.25
2088	ニホンリスの貯食行動とオニグルミの種子分散	橋本祐子	42-1	④	1997.1.25
2089	フランツヨゼフヘヘーエ展望台から見たパステルツェ氷河 ＊	沢弥生	42-2	①	1997.2.25
2090	アルプスナンバーワン	沢弥生	42-2	①	1997.2.25
2091	黒部に生きて(一)	曽根原文平	42-2	②～⑤	1997.2.25
2092	里におりたライチョウ	宮野典夫	42-2	⑥	1997.2.25
2093	「白馬鑓」「冬のこぐま山」	西條八束・西條紀子	42-3	①	1997.3.25
2094	二人展開催にあたって	大町山岳博物館	42-3	①	1997.3.25
2095	黒部に生きて(二)	曽根原文平	42-3	②～⑤	1997.3.25
2096	ライチョウ飼育の思い出―森山祐介さんを偲んで―	北條廣美	42-2	⑥	1997.3.25
2097	アオジ ＊	齋藤寿	42-4	①	1997.4.25
2098	開催にあたって	齋藤寿	42-4	①	1997.4.25
2099	山岳博物館「小鳥の声を聞く会」によせて	佐野昌男	42-4	②～③	1997.4.25
2100	喫茶「こまくさ」によせて―四回目の開店―	山形文子	42-4	④	1997.4.25
2101	献花 ＊	金栄健介	42-5	①	1997.5.25
2102	標高三千メートルの世界を描く	金栄健介	42-5	①	1997.5.25
2103	ビジターセンターにおけるインタープリテーション	小林毅	42-5	②～④	1997.5.25
2104	一輪の花 ＊	峯村隆	42-6	①	1997.6.25
2105	遭難慰霊に思う	峯村隆	42-6	①	1997.6.25
2106	大町高校全校登山誕生のころ	丸山彰	42-6	②～④	1997.6.25
2107	松本市と大町市のサクラソウ	千葉悟志	42-6	⑤～⑥	1997.6.25
2108	パノラマ制作中の筆者画室 ＊	牧潤一	42-7	①	1997.7.25
2109	パノラマを描く	牧潤一	42-7	①	1997.7.25
2110	大糸沿線スケッチポイント案内	牧潤一	42-7	②～④	1997.7.25
2111	長野県のアオマツムシ	倉田稔	42-7	⑤～⑥	1997.7.25
2112	ライチョウに魅せられて ＊	森勝彦	42-8	①	1997.8.25
2113	ライチョウに魅せられて	森勝彦	42-8	①	1997.8.25
2114	最近の山登り	柳澤昭夫	42-8	②～④	1997.8.25
2115	エベレスト諸説紛紛	丸山善康	42-8	⑤～⑥	1997.8.25
2116	秋のひろいもの ＊	勝山千帆	42-9	①	1997.9.25
2117	「散歩をしよう、森へ行こう」	勝山千帆	42-9	①	1997.9.25
2118	当世キノコ事情―「私のキノコ談義」その後―	清沢由之	42-9	②～④	1997.9.25
2119	初冬の鹿島槍ヶ岳 ＊	竹村昭八	42-10	①	1997.10.25
2120	竹村昭八写真展開催にあたって	大町山岳博物館	42-01	①	1997.10.25
2121	鹿島槍に魅せられて	竹村昭八	42-01	②～③	1997.10.25
2122	カモシカは新天地を求めて	千葉彬司	42-01	④	1997.10.25
2123	福岡孝行 ＊	福岡孝純	42-11	①	1997.11.25
2124	福岡展開催にあたって	丸山彰	42-11	①	1997.11.25
2125	わが父福岡孝行をおもふ	福岡孝純	42-11	②～③	1997.11.25
2126	自分だけの宝物	渡辺逸雄	42-11	④	1997.11.25
2127	顔 ＊	峯村隆	42-12	①	1997.12.25
2128	冬の森にて	峯村隆	42-12	①	1997.12.25
2129	未踏峰に挑む―チベット自治区 キズ峰(6079m)―	武田武	42-12	②～④	1997.12.25
2130	齋藤清 画	齋藤清	43-1	①	1998.1.25
2131	企画展の開催にあたって	奥原徳則	43-1	①	1998.1.25
2132	企画展「鹿島槍ヶ岳・爺ヶ岳の自然と歴史」展	大町山岳博物館編	43-1	②～④	1998.1.25
2133	ミズバショウ ＊	松元智子	43-2	①	1998.2.25
2134	春を前に	松元智子	43-2	①	1998.2.25
2135	アルプスに翔けた小伝令使―父・三田旭夫の夢と中部山岳鳩協会―(その1)	三田啓一	43-2	②～④	1998.2.25
2136	春の女神 ＊	小山秀代	43-3	①	1998.3.25
2137	春を探しに	小山秀代	43-3	①	1998.3.25
2138	アルプスに翔けた小伝令使―父・三田旭夫の夢と中部山岳鳩協会―(その2)	三田啓一	43-3	②～③	1998.3.25
2139	増村征夫写真展 星の降る里 ＊	増村征夫	43-4	①	1998.4.25
2140	増村征夫写真展 星の降る里	増村征夫	43-4	①	1998.4.25
2141	写真展「星の降る里」より抜粋	増村征夫	43-4	②～④	1998.4.25
2142	ハッチョウトンボ ＊	清水博文	43-5	①	1998.5.25
2143	雷鳥(ライチョウ)について知りたい	荒沢進	43-5	①	1998.5.25
2144	アルプスの風にのせて	中川珠世	43-5	②～④	1998.5.25
2145	ニルギリ北峰 ＊	藤江幾太郎	43-6	①	1998.6.25
2146	日本山岳画協会展開催にあたって	日本山岳画協会	43-6	①	1998.6.25
2147	大槍小槍 ほか	上田太郎 ほか	43-6	②～⑥	1998.6.25
2148	北鎌尾根 ＊	百瀬尚幸	43-7	①	1998.7.25
2149	北鎌尾根の魅力	勝野銀一	43-7	①	1998.7.25
2150	松濤明氏の遺品と大町山岳博物館	扇田孝之	43-7	②～④	1998.7.25
2151	フタスジモンカゲロウ成虫 ＊	東城幸治	43-8	①	1998.8.25
2152	水質指標と水生昆虫	佃廣幸	43-8	①	1998.8.25
2153	ビオトープを活かした地域づくり	高山光弘	43-8	②～④	1998.8.25
2154	人の頭より大きなスズメバチの巣を採取中の筆者 ＊	有賀叶	43-9	①	1998.9.25
2155	蜂の巣採取四十年	有賀叶	43-9	①	1998.9.25
2156	最近の北ア山麓両生・爬虫類事情	長沢武	43-9	②～④	1998.9.25
2157	残雪の五竜岳 ＊	林藪山人一美	43-10	①	1998.10.25
2158	開催にあたって	大町山岳博物館	43-10	①	1998.10.25
2159	言葉のスケッチ安曇野	林藪山人一美	43-10	②～③	1998.10.25
2160	居谷里湿原のザゼンソウにクワゴマダラヒトリ大発生	宮田渡	43-10	④	1998.10.25
2161	カモシカのはく製に触れながら、学芸員の説明を聞く子供達 ＊	大町山岳博物館	43-11	①	1998.11.25
2162	学社連携と山岳博物館	荒井和比古	43-11	①	1998.11.25
2163	「第三回登山と高所環境に関する国際医学会議」に参加して	柳澤昭夫	43-11	②～④	1998.11.25
2164	目を閉じるといろいろ見えてくる 風・太陽のぬくもり… ＊	丸山優子	43-12	①	1998.12.25
2165	ネイチャーゲームのこと	斉藤あずさ	43-12	①	1998.12.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
2166	クマと共生するには	米田一彦	43-12	②～④	1998.12.25
2167	大天井岳と町営大天荘 ＊	小林　健	44-1	①	1999.1.25
2168	山小屋で働いて	小林　健	44-1	①	1999.1.25
2169	大町市の猿害とニホンザルの分布	泉山茂之	44-1	②～④	1999.1.25
2170	「78名のいぶき」 ＊	キルト糸車	44-2	①	1999.2.25
2171	企画展「キルト糸車　パッチワークキルト展」―岳光る 風のささやき 布遊び―　開催にあたって	松本恵美子	44-2	①	1999.2.25
2172	「ライチョウを語る会」基調講演【その一】「ライチョウの生活」中村浩志	大町山岳博物館編	44-2	②～⑤	1999.2.25
2173	学社融合を考える①	片山寛	44-2	⑥	1999.2.25
2174	火炎山の麓に建つ西遊記の像 ＊	宮本尚子	44-3	①	1999.3.25
2175	はるうらら	千葉悟志	44-3	①	1999.3.25
2176	「我が心に映る山―讃歌四季―」開催にあたって	山岳写真同人 四季	44-3	②～④	1999.3.25
2177	大町山岳博物館では平成11年2月22日よりﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞを開設しています ＊	大町山岳博物館	44-4	①	1999.4.25
2178	「ライチョウを語る会」基調講演【その二】「高い山の上とはどんな所か」中山洌	大町山岳博物館編	44-4	②～⑤	1999.4.25
2179	学社融合を考える②	片山寛	44-4	⑥	1999.4.25
2180	「厳冬乗鞍岳」美ヶ原より ＊	田中治伸	44-5	①	1999.5.25
2181	「アルプスの見える風景―中沢義直とその仲間たち―」開催にあたって	中沢義直	44-5	①	1999.5.25
2182	写真展「アルプスの見える風景―中沢義直とその仲間たち―」より	宮田勝次　ほか	44-5	②～④	1999.5.25
2183	大地樹空 ＊	髙橋貞夫	44-6	①	1999.6.25
2184	師は樹なり	髙橋貞夫	44-6	①	1999.6.25
2185	「木芸と彫彩―40年の軌跡―髙橋貞夫展」より	髙橋貞夫	44-6	②～④	1999.6.25
2186	「清涼の流れ」安達太良山にて ＊	大石高志	44-7	①	1999.7.25
2187	水	横川仁	44-7	①	1999.7.25
2188	最近の水生昆虫と淡水魚	東城幸治	44-7	②～④	1999.7.25
2189	「夏曇踊る」北アルプス涸沢にて ＊	大石高志	44-8	①	1999.8.25
2190	雲	飯島紀子	44-8	①	1999.8.25
2191	中部山岳鳩協会の思い出	沼田泉	44-8	②～③	1999.8.25
2192	お別れの言葉	相模一男	44-8	④	1999.8.25
2193	忘れてなるものか ＊	羽田智千代	44-9	①	1999.9.25
2194	ユーモアと人間愛	金田国武	44-9	①	1999.9.25
2195	私の中で遊ぶ子どもの心	羽田智千代	44-9	②～④	1999.9.25
2196	「雲溢れる空」北アルプス唐沢岳より ＊	大石高志	44-10	①	1999.10.25
2197	空―毎日、空を眺める暮らし―	藤沢秀	44-10	①	1999.10.25
2198	ちゃんめろに春を想う	尾沢洋	44-10	②～④	1999.10.25
2199	「五竜岳山稜の流雲」遠見尾根―西遠見より ＊	大石高志	44-11	①	1999.11.25
2200	ああ大町・素敵な眺望そして縦走	小林健孜	44-11	①	1999.11.25
2201	鹿島槍ヶ岳のもう一つの魅力―カクネ里の多年性雪渓―（前編）	赤羽弘雄	44-11	②～③	1999.11.25
2202	ウェストンと信濃大町	田畑真一	44-11	④	1999.11.25
2203	「雪」 ＊	宮崎典代	44-12	①	1999.12.25
2204	雪―恐怖の体験―	丸山優子	44-12	①	1999.12.25
2205	鹿島槍ヶ岳のもう一つの魅力―カクネ里の多年性雪渓―（後編）	赤羽弘雄	44-12	②～④	1999.12.25
2206	「初冬の立山」北アルプス別山より ＊	大石高志	45-1	①	2000.1.25
2207	新しい年	有川美保子	45-1	①	2000.1.25
2208	山仕事の古今（前編）	狩野清高	45-1	②～③	2000.1.25
2209	「カモシカの角」あれこれ	千葉彬司	45-1	④	2000.1.25
2210	「明けゆく木立の静けさ」谷川岳にて ＊	大石高志	45-2	①	2000.2.25
2211	静―自然からの感性―	平林照雄	45-2	①	2000.2.25
2212	山仕事の古今（後編）	狩野清高	45-2	②～③	2000.2.25
2213	北海道における猛禽類の現状―ワシ類の鉛中毒―	黒沢信道	45-2	④	2000.2.25
2214	「月下山嶺」剱御前にて ＊	大石高志	45-3	①	2000.3.25
2215	光と山	武田武	45-3	①	2000.3.25
2216	ニホンカモシカの呼び名と語源―百六十三種の分類―（完結編）①	北村嘉寶	45-3	②～④	2000.3.25
2217	ミズバショウ ＊	茅野好雄	45-4	①	2000.4.25
2218	特別展―信州　野の花・山の花―植物写真クラブれんげそう写真展　開催にあたって	植物写真クラブれんげそう	45-4	①	2000.4.25
2219	―信州　野の花・山の花―植物写真クラブれんげそう写真展	市川憲一　ほか	45-4	②～④	2000.4.25
2220	「アザミの詩」乗鞍高原にて ＊	大石高志	45-5	①	2000.5.25
2221	薫	金原義子	45-5	①	2000.5.25
2222	山の大型猛禽類イヌワシとクマタカ	須藤一成	45-5	②～③	2000.5.25
2223	ニホンカモシカの呼び名と語源―百六十三種の分類―（完結編）②	北村嘉寶	45-5	④	2000.5.25
2224	「ニリンソウ」上高地徳沢にて ＊	大石高志	45-6	①	2000.6.25
2225	暖―Tさんと白鳥との交流―	飯澤茂雄	45-6	①	2000.6.25
2226	残された三人の〈字〉―「西糸屋」を愛された岳人の絶筆・墨跡ものがたり―①	奥原教永	45-6	②～③	2000.6.25
2227	大町と丸山彰先生	峯村隆	45-6	④	2000.6.25
2228	前門大街（北京） ＊	山川勇一郎	45-7	①	2000.7.25
2229	企画展「山川勇一郎の世界―山岳風景と中国の風物―」について	大町山岳博物館	45-7	①	2000.7.25
2230	ニホンカモシカの呼び名と語源―百六十三種の分類―（完結編）③	北村嘉寶	45-7	②～④	2000.7.25
2231	新緑と明神岳 ＊	大石高志	45-8	①	2000.8.25
2232	「緑」それは心のオアシスだ	松原　繁	45-8	①	2000.8.25
2233	残された三人の〈字〉―「西糸屋」を愛された岳人の絶筆・墨跡ものがたり―②	奥原教永	45-8	②～③	2000.8.25
2234	イヌワシ飼育奮闘記〈前編〉	横澤志津	45-8	④	2000.8.25
2235	イワナ ＊	大塚浩司	45-9	①	2000.9.25
2236	特別展「清流に泳ぐ　大塚浩司 手作りの魚たち」開催にあたって	大塚浩司	45-9	①	2000.9.25
2237	特別展「清流に泳ぐ　手作りの魚たち」	大塚浩司	45-9	②～③	2000.9.25
2238	イヌワシ飼育奮闘記〈後編〉	横澤志津	45-9	④	2000.9.25
2239	小熊山にて ＊	丸山卓哉	45-10	①	2000.10.25
2240	秋空の下で	丸山卓哉	45-10	①	2000.10.25
2241	北アルプスに生息するツキノワグマ	泉山茂之	45-10	②～④	2000.10.25
2242	氷のモザイク ＊	山本携挙	45-11	①	2000.11.25
2243	冬の訪れ	山本携挙	45-11	①	2000.11.25
2244	ニホンカモシカの呼び名と語源―百六十三種の分類―（完結編）④	北村嘉寶	45-11	②～③	2000.11.25
2245	ウェストンと『日本アルプス』の誕生	田畑真一	45-11	④	2000.11.25
2246	現在、山博で生活史を研究中のオキナグサ ＊	倉科和夫	45-12	①	2000.12.25
2247	失われゆく野の花	倉科和夫	45-12	①	2000.12.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
2248	湖にすむ生き物たち(前編)	中井克樹	45-12	②～④	2000.12.25
2249	トチノキ ＊	峯村隆	46-1	①	2001.1.25
2250	限りなく木は掻き立てる	峯村隆	46-1	①	2001.1.25
2251	湖にすむ生き物たち(後編)	中井克樹	46-1	②～④	2001.1.25
2252	(ライチョウ) ＊		46-2	①	2001.2.25
2253	ライチョウ会議会長就任にあたって	中村浩志	46-2	①	2001.2.25
2254	第一回ライチョウ会議(前編)	大町山岳博物館編	46-2	②～⑥	2001.2.25
2255	(ライチョウ) ＊		46-3	①	2001.3.25
2256	「第1回ライチョウ会議」アピール文	ライチョウ会議	46-3	①	2001.3.25
2257	第1回ライチョウ会議(後編)	大町山岳博物館編	46-3	②～⑦	2001.3.25
2258	ライチョウの腎臓におけるシュウ酸塩沈着	芳川恵一	46-3	⑧	2001.3.25
2259	アルプスの氷河で一休み ＊	熊谷樋	46-4	①	2001.4.25
2260	「熊谷樋油絵展―山・雪・人―」開催にあたって	五〇周年記念事業実委会・山博	46-4	①	2001.4.25
2261	大町山岳博物館五〇周年記念特別企画展「熊谷樋油絵展―山・雪・人―」によせて	熊谷樋	46-4	②～④	2001.4.25
2262	大槍 ＊	岩橋崇至	46-5	①	2001.5.25
2263	大町山岳博物館五〇周年記念特別企画展「岩橋崇至―北アルプス幻想行―」開催にあたって	五〇周年記念事業実委会・山博	46-5	①	2001.5.25
2264	岩橋崇至写真展―北アルプス幻想行―	岩橋崇至	46-5	②～④	2001.5.25
2265	夜明けの白馬三山 ＊	近田信敬	46-6	①	2001.6.25
2266	新緑の白馬―達人(？)のおすすめスポット―	近田信敬	46-6	①	2001.6.25
2267	幌尻岳での山川勇一郎さん	高澤光雄	46-6	②～③	2001.6.25
2268	残された三人の〈字〉―「西糸屋」を愛された岳人の絶筆・墨跡ものがたり―③	奥原教永	46-6	④	2001.6.25
2269	爺ヶ岳 ＊	齋藤清	46-7	①	2001.7.25
2270	大町山岳博物館五〇周年記念特別企画「齋藤清の世界展」開催にあたって	五〇周年記念事業実委会・山博	46-7	①	2001.7.25
2271	マジシャン・齋藤清	中村辰治	46-7	②～④	2001.7.25
2272	赤沢岳へいたる稜線より立山方面を望む ＊		46-8	①	2001.8.25
2273	市民登山に思う	相澤文人	46-8	①	2001.8.25
2274	スイスアルプス博物館から寄せられた資料(前編)	関悟志	46-8	②～③	2001.8.25
2275	齋藤清 ワークショップの試み	峯村隆	46-8	④	2001.8.25
2276	(北アルプス後立山連峰のパノラマ) ＊		46-9	①	2001.9.25
2277	山博創立の精神に学ぶ	倉科和夫	46-9	①	2001.9.25
2278	特集 大町山岳博物館創立五十周年記念「写真でつづる山博五十年」	大町山岳博物館編	46-9	②～⑧	2001.9.25
2279	旭光を受けシルエットに浮かぶ登山者たち(槍ヶ岳) ＊	佐々木信一	46-10	①	2001.10.25
2280	創立50周年特別企画「日本山岳写真協会松本支部展―北アルプス・山のたより―」開催にあたって	五〇周年記念事業実委会・山博	46-10	①	2001.10.25
2281	北アルプス・山のたより	日本山岳写真協会松本支部	46-10	②～④	2001.10.25
2282	大町山岳博物館創立50周年記念シンポジウムにて ＊	大町山岳博物館	46-11	①	2001.11.25
2283	創立五十周年記念式典・記念シンポジウムを開催	大町山岳博物館	46-11	①	2001.11.25
2284	スイスアルプス博物館から寄せられた資料(後編)	関悟志	46-11	②～③	2001.11.25
2285	西丸様御用の「入山札」(御鑑札)―信越連帯新道とは別物です―	大日方健	46-11	④	2001.11.25
2286	「五十鈴(いすず)」と命名されたニホンカモシカの赤ちゃん ＊	大町山岳博物館	46-12	①	2001.12.25
2287	カモシカの赤ちゃん「五十鈴」	大町山岳博物館	46-12	①	2001.12.25
2288	八方尾根における注目すべき蛾類について―オリンピックは蛾類の生息に影響をおよぼしたか―(前編)	宮田渡	46-12	②～③	2001.12.25
2289	LAKE KIZAKI―木崎湖のすべてを世界に紹介する本―(西條八束・林秀剛編)	峯村隆	46-12	④	2001.12.25
2290	鹿島槍ヶ岳荒沢奥壁 ＊	柳澤昭夫	47-1	①	2002.1.25
2291	鹿島槍荒沢奥壁回想	柳澤昭夫	47-1	①	2002.1.25
2292	八方尾根における注目すべき蛾類について―オリンピックは蛾類の生息に影響をおよぼしたか―(前編)	宮田渡	47-1	②～③	2002.1.25
2293	長野県大町市でツマグロヒョウモンを観察	清水博文	47-1	④	2002.1.25
2294	「まるごと山博ふれあい講座」 ＊	五十川渡	47-2	①	2002.2.25
2295	「まるごと山博ふれあい講座」を開く	大町山岳博物館	47-2	①	2002.2.25
2296	北アルプスとフォッサマグナの成り立ち	平林照雄	47-2	②～③	2002.2.25
2297	三好幸雄のピッケルとアイゼン(前)	峯村隆	47-2	④	2002.2.25
2298	2階「山岳の自然」コーナー ＊	大町山岳博物館	47-3	①	2002.3.25
2299	展示が新しくなりました―リニューアルオープン―	大町山岳博物館	47-3	①	2002.3.25
2300	高瀬渓谷の電源開発と自然保護	平林照雄	47-3	②～③	2002.3.25
2301	三好幸雄のピッケルとアイゼン(後)	峯村隆	47-3	④	2002.3.25
2302	1階「北アルプスの山小屋」内 登山の道具に触れられる「体験コーナー」 ＊		47-4	①	2002.4.25
2303	展示の改修を終えて	柳澤昭夫	47-4	①	2002.4.25
2304	新展示の見どころ紹介	大町山岳博物館	47-4	②～④	2002.4.25
2305	オオルリシジミ 〈写真と文〉 ＊	清水博文	47-5	①	2002.5.25
2306	オオルリシジミ 〈写真と文〉	清水博文	47-5	①	2002.5.25
2307	信州の高山性トンボ	枝重夫	47-5	②～④	2002.5.25
2308	開花する前に枯れたホロムイソウの花 〈写真と文〉 ＊	千葉悟志	47-6	①	2002.6.25
2309	開花する前に枯れたホロムイソウの花 〈写真と文〉	千葉悟志	47-6	①	2002.6.25
2310	高山植生の復元に取り組む―過去の取り組みと現在の状況―	土田勝義	47-6	②～④	2002.6.25
2311	雪形発見！ その意味 〈写真と文〉 ＊	峯村隆	47-7	①	2002.7.25
2312	雪形発見！ その意味 〈写真と文〉	峯村隆	47-7	①	2002.7.25
2313	大町市におけるクロツバメシジミの生息状況	清水博文	47-7	②～④	2002.7.25
2314	西正院(大姥堂)大祭 〈写真と文〉 ＊	関悟志	47-8	①	2002.8.25
2315	西正院(大姥堂)大祭 〈写真と文〉	関悟志	47-8	①	2002.8.25
2316	安曇地方における絶滅危惧植物の生活史と増殖法の研究(前編)―プロジェクト報告第3報―	千葉悟志	47-8	②～④	2002.8.25
2317	昭和16年7月15日の對山館(百瀬堯氏所蔵) ＊		47-9	①	2002.9.25
2318	「對山館と百瀬慎太郎展」の開催	大町山岳博物館	47-9	①	2002.9.25
2319	對山館の時代とは何だったのか(前)	峯村隆	47-9	②～④	2002.9.25
2320	シンポジウムでは時折メモをとりながら熱心に聴き入る参加者が多く見られた ＊		47-10	①	2002.10.25
2321	岳の街おおまちと山岳環境を考える	大町山岳博物館	47-10	①	2002.10.25
2322	對山館の時代とは何だったのか(後)	峯村隆	47-10	②～④	2002.10.25
2323	今年5月に付属園で生れたシベリアオオヤマネコの子どもたち(平成14年9月20日撮影) ＊		47-11	①	2002.11.25
2324	シベリアオオヤマネコの子ども公開	大町山岳博物館	47-11	①	2002.11.25
2325	山岳画家 茨木猪之吉	関悟志	47-11	②～④	2002.11.25
2326	今年5月に付属園で生れたニホンカモシカの赤ちゃん(メス) ＊		47-12	①	2002.12.25
2327	ニホンカモシカの赤ちゃんの名前を募集します	大町山岳博物館	47-12	①	2002.12.25
2328	最近のキノコ事情―里山の見直しから―	清沢由之	47-12	②～④	2002.12.25
2329	現在、本館2階のレクチャールームでは、新着資料の紹介として、現代の冬期登山者が使う服装やテントなどの装備を展示している。 ＊		48-1	①	2003.1.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
2330	レクチャースペースの活用について	大町山岳博物館	48-1	①	2003.1.25
2331	立山で起きた火山活動による氷河の大規模融解	川澄隆明	48-1	②～③	2003.1.25
2332	ニホンカモシカの呼び名と語源―百六十三種の分類―(完結編)⑤	北村嘉寶	48-1	④	2003.1.25
2333	ホオアカトキ(左上)と完成した飼育舎 ＊		48-2	①	2003.2.25
2334	アルペン動物園創立四〇周年	大町山岳博物館	48-2	①	2003.2.25
2335	オーストリア・チロル地方の動物園と博物館を訪ねて	宮野典夫	48-2	②～④	2003.2.25
2336	2日にわたり開催した「山博ゼミナール」には延べ100名の参加がありました ＊		48-3	①	2003.3.25
2337	「山博ゼミナール」を開催しました	大町山岳博物館	48-3	①	2003.3.25
2338	北アルプス登山がからだに与える影響①	柳澤昭夫	48-3	②～④	2003.3.25
2339	岩苔小谷大滝 ＊	志水哲也	48-4	①	2003.4.25
2340	志水哲也写真展「黒部」の開催	大町山岳博物館	48-4	①	2003.4.25
2341	黒部下ノ廊下の春	志水哲也	48-4	②～④	2003.4.25
2342	小鳥の声を聞く会(2003年5月11日) ＊		48-5	①	2003.5.25
2343	探鳥会前夜	宮野典夫	48-5	①	2003.5.25
2344	北アルプス登山がからだに与える影響②	柳澤昭夫	48-5	②～④	2003.5.25
2345	カイラス山 ＊	熊谷櫂	48-6	①	2003.6.25
2346	第5回日本山岳画協会大町展開催にあたって	日本山岳画協会	48-6	①	2003.6.25
2347	相性のいいマッターホルン ほか	岩切岑泰 ほか	48-6	②～⑥	2003.6.25
2348	ミズイロオナガシジミ ＊	清水博文	48-7	①	2003.7.25
2349	そよ風の精	清水博文	48-7	①	2003.7.25
2350	飯嶋家文書と信越連帯新道―市文化財指定にあたって―	相澤亮平	48-7	②～④	2003.7.25
2351	上段左よりエノキタケ、ヒラタケ、カラカサタケ　下段左よりアミガサタケ、シイタケ、マツタケ ＊	高野哲哉	48-8	①	2003.8.25
2352	キノコとのつきあいのはじまり	高野哲哉	48-8	①	2003.8.25
2353	「楽しいキノコ観察」のすすめ―自分の世界を広げましょう―	高野哲哉	48-8	②～④	2003.8.25
2354	コマクサの実生の成長(左上:2003.5.16　右上:6.16　右下:8.16　中央:9.16) ＊	千葉悟志	48-9	①	2003.9.25
2355	コマクサの生活史	千葉悟志	48-9	①	2003.9.25
2356	歴史史料からみた佐々成政の厳冬期北アルプス越え―松川村檪葉文書を中心にして(前編)―	荒井今朝一	48-9	②～③	2003.9.25
2357	大正9年7月13日　竹内鳳次郎撮影(竹内家提供) ＊		48-10	①	2003.10.25
2358	初めて見る爺ヶ岳石室の写真	峯村隆	48-10	①	2003.10.25
2359	歴史史料からみた佐々成政の厳冬期北アルプス越え―松川村檪葉文書を中心にして(後編)―	荒井今朝一	48-10	②～④	2003.10.25
2360	スバリ岳周辺より望む蓮華岳(6月) 左上:コマクサ(右)とトウヤクリンドウ(いずれも蓮華岳山頂付近にて) ＊	関悟志	48-11	①	2003.11.25
2361	蓮華岳の「貴重な薬草」とは	関悟志	48-11	①	2003.11.25
2362	歴史史料からみた佐々成政の厳冬期北アルプス越え―松川村檪葉文書を中心にして(補遺)―	荒井今朝一	48-11	②～③	2003.11.25
2363	博物館で今年産まれたカモシカ「岳(がく)」 ＊		48-12	①	2003.12.25
2364	ニホンカモシカの名前が決まりました	山岳博物館	48-12	①	2003.12.25
2365	ニホンカモシカの歯周病	子安和弘・夏目明香	48-12	②～④	2003.12.25
2366	剱岳 ＊	柳澤昭夫	49-1	①	2004.1.25
2367	黒部丸山東壁と雪崩	柳澤昭夫	49-1	①	2004.1.25
2368	ササユリはスズメガ媒植物!?	千葉悟志	49-1	②～④	2004.1.25
2369	〈ニホンカモシカ〉 ＊	関田糸恵	49-2	①	2004.2.25
2370	「山博おもしろミニゼミ」のひとつを担当して	宮野典夫	49-2	①	2004.2.25
2371	歌に読む百瀬慎太郎の心情(前)	峯村隆	49-2	②～④	2004.2.25
2372	カナダゾル 2004年2月14日 豊科町犀川光ダム湖(白鳥湖) ＊	清水博文	49-3	①	2004.3.25
2373	親子探鳥会「ようこそ水鳥」	清水博文	49-3	①	2004.3.25
2374	大町登山案内者組合のはじまり(前)	関悟志	49-3	②～③	2004.3.25
2375	歌に読む百瀬慎太郎の心情(後)	峯村隆	49-3	④	2004.3.25
2376	フクジュソウ(長野県準絶滅危惧) 〈文・写真〉 ＊	千葉悟志	49-4	①	2004.4.25
2377	フクジュソウ(長野県準絶滅危惧) 〈文・写真〉	千葉悟志	49-4	①	2004.4.25
2378	大町登山案内者組合のはじまり(後)	関悟志	49-4	②～④	2004.4.25
2379	雪形「種まき爺さん」定点撮影 〈文・写真〉 ＊	関悟志	49-5	①	2004.5.25
2380	雪形「種まき爺さん」定点撮影 〈文・写真〉	関悟志	49-5	①	2004.5.25
2381	雪形の魅力と可能性(前)	納口恭明	49-5	②～⑥	2004.5.25
2382	全国雪形フェスティバル(写真は全国雪形シンポジウムの様子) 〈文・写真〉 ＊	大町山岳博物館	49-6	①	2004.6.25
2383	全国雪形フェスティバル(写真は全国雪形シンポジウムの様子) 〈文・写真〉	大町山岳博物館	49-6	①	2004.6.25
2384	雪形の魅力と可能性(後)	納口恭明	49-6	②～⑥	2004.6.25
2385	「薬師岳と夏雲」源流への道で見た ＊	森下恭	49-7	①	2004.7.25
2386	森下恭写真展の開催	大町山岳博物館	49-7	①	2004.7.25
2387	大いなる黒部	森下恭	49-7	②～④	2004.7.25
2388	夏山の思い出(写真は春、安曇野からの眺望) 〈文・写真〉 ＊	井口まり	49-8	①	2004.8.25
2389	夏山の思い出(写真は春、安曇野からの眺望) 〈文・写真〉	井口まり	49-8	①	2004.8.25
2390	安曇野のオオルリシジミ	丸山潔	49-8	②～④	2004.8.25
2391	「昭和5年6月6日、上高地にて　逍遥中、旧知の山案内人・大井庄吉(左端)と出会う」 ＊		49-9	①	2004.9.25
2392	企画展「山岳映画誕生」の開催	大町山岳博物館	49-9	①	2004.9.25
2393	趣味の登山がアルピニズムを超えたとき―伊藤孝一没後五十年に―(前)	布川欣一	49-9	②～④	2004.9.25
2394	薬師岳厳冬期初登頂のひとコマ　大正13年2月4日(伊藤都留子氏所蔵写真・立山博物館提供) ＊		49-10	①	2004.10.25
2395	八十年前の山岳映画　今、その真価とは・・・	峯村隆	49-10	①	2004.10.25
2396	趣味の登山がアルピニズムを超えたとき―伊藤孝一没後五十年に―(後)	布川欣一	49-10	②～④	2004.10.25
2397	松本方面から糸魚川に入る最後の峠、中山峠(標高205m)にて ＊	有川劭	49-11	①	2004.11.25
2398	「塩の道」に関する二題	有川劭	49-11	①	2004.11.25
2399	千国古道と糸魚川街道―歴史の道の呼称のあり方―(前)	小林茂喜	49-11	②～④	2004.11.25
2400	今年5月に産まれた2頭のカモシカ(左が12日、右が31日生まれのメス) ＊		49-12	①	2004.12.25
2401	ニホンカモシカの名前を募集します	大町山岳博物館	49-12	①	2004.12.25
2402	千国古道と糸魚川街道―歴史の道の呼称のあり方―(後)	小林茂喜	49-12	②～④	2004.12.25
2403	昭和30年(1956)2月20日に発行された創刊号の表紙 ＊		50-1	①	2005.1.25
2404	第50巻目を迎えて	大町山岳博物館	50-1	①	2005.1.25
2405	山岳雑誌の編集に携わって(上)―興味の尽きない海外登山報道―	西山暉大	50-1	②～④	2005.1.25
2406	リスの足跡 ＊	朝重孝治	50-2	①	2005.2.25
2407	冬の自然の楽しみ	朝重孝治	50-2	①	2005.2.25
2408	山岳雑誌の編集に携わって(下)―絶大な支持を得た岳人別冊・夏山号―	西山暉大	50-2	②～③	2005.2.25
2409	大町山岳博物館での学習の様子(2005.1.20　大町南小学校3年3組) ＊		50-3	①	2005.3.25
2410	これからの博物館と学校教育	増澤利定	50-3	①	2005.3.25
2411	山村と教育について―美麻村の取り組み―	飯沢壮一	50-3	②～③	2005.3.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
2412	(春の後立山連峰) ＊		50-4	①	2005.4.25
2413	「山岳科学」の創造に向けて	高石道明	50-4	①	2005.4.25
2414	山岳映像企画2004　報告	大町山岳博物館	50-4	②～⑥	2005.4.25
2415	播隆上人修行場跡「播隆窟(坊主の岩屋)」＊	黒野こうき	50-5	①	2005.5.25
2416	開催にあたって	大町山岳博物館	50-5	①	2005.5.25
2417	企画展「播隆・槍への道程―善の綱をたどれば―」	大町山岳博物館	50-5	②～④	2005.5.25
2418	検討結果と提言をまとめた報告書が武田委員長から腰原市長へ手渡された(2005.5.25) ＊		50-6	①	2005.6.25
2419	博物館のライチョウ保護のあり方	大町山岳博物館	50-6	①	2005.6.25
2420	大町山岳博物館ライチョウ保護事業検討委員会　提言	同検討委員会	50-6	②～④	2005.6.25
2421	もうひとつの山の楽しみ方 〈文・イラスト〉 ＊	とよた時	50-7	①	2005.7.25
2422	昭和初期の鹿島槍荒沢奥壁―小谷部全助、森川新三郎の荒沢奥壁北稜の冬季初登攀をめぐって―(前編)	柳澤昭夫	50-7	②～④	2005.7.25
2423	マーキング作業をする子ども達 ＊	清水博文	50-8	①	2005.8.25
2424	里山の甲虫調査	清水博文	50-8	①	2005.8.25
2425	昭和初期の鹿島槍荒沢奥壁―小谷部全助、森川新三郎の荒沢奥壁北稜の冬季初登攀をめぐって―(後編)	柳澤昭夫	50-8	②～④	2005.8.25
2426	厳冬の朝　西岳山頂から1月上旬 ＊	近藤辰郎	50-9	①	2005.9.25
2427	開催にあたって	大町山岳博物館	50-9	①	2005.9.25
2428	槍ヶ岳讃歌	近藤辰郎	50-9	②～④	2005.9.25
2429	当日は地元中学生によって大会宣言が行われました ＊		50-10	①	2005.10.25
2430	第六回ライチョウ会議山梨大会	ライチョウ会議事務局	50-10	①	2005.10.25
2431	自然環境教育施設と学校教育	小林　毅	50-10	②～④	2005.10.25
2432	2004年7月27日　鳥帽子岳 ＊	大町山岳博物館	50-11	①	2005.11.25
2433	委員長挨拶	高石道明	50-11	①	2005.11.25
2434	大町市ライチョウ保護事業計画策定委員会 提言(事業計画案)(前編)		50-11	②～④	2005.11.25
2435	2005年9月28日　爺ヶ岳 ＊	大町山岳博物館	50-12	①	2005.12.25
2436	大町市におけるライチョウ保護事業の進め方	大町山岳博物館	50-12	①	2005.12.25
2437	大町市ライチョウ保護事業計画策定委員会 提言(事業計画案)(後編)		50-12	②～⑥	2005.12.25
2438	ノルウェー・トロムセ上空より ＊		51-1	①	2006.1.25
2439	市制施行五十周年記念フォーラムを振り返って	腰原愛正	51-1	①	2006.1.25
2440	北極海探検史と環境問題(前編)	太田昌秀	51-1	②～④	2006.1.25
2441	ノルウェー・トロムセにて ＊		51-2	①	2006.2.25
2442	山岳博物館と環境問題	柳澤昭夫	51-2	①	2006.2.25
2443	北極海探検史と環境問題(後編)	太田昌秀	51-2	②～④	2006.2.25
2444	キンクロハジロ ＊	清水博文	51-3	①	2006.3.25
2445	親子探鳥会「冬鳥の観察会」	清水博文	51-3	①	2006.3.25
2446	南アルプス芦安山岳館の紹介	深沢剣一	51-3	②～④	2006.3.25
2447	崇高なる白馬岳(1月) ＊	菊池哲男	51-4	①	2006.4.25
2448	開催にあたって	市立大町山岳博物館	51-4	①	2006.4.25
2449	白馬 SHIROUMA	菊池哲男	51-4	②～④	2006.4.25
2450	巣作りをしているサンショウクイのツガイ ＊	長澤修介	51-5	①	2006.5.25
2451	サンショウクイ	清水博文	51-5	①	2006.5.25
2452	ニホンカモシカを題材とした教育プログラムの開発に取り組む	宮野典夫	51-5	②～③	2006.5.25
2453	大町市におけるライチョウ保護事業の展開方針について(報告)	大町市・大町市教育委員会	51-5	④	2006.5.25
2454	(図:コマクサの生活史) ＊		51-6	①	2006.6.25
2455	開催にあたって	市立大町山岳博物館	51-6	①	2006.6.25
2456	くさばなの一生―日本の草本・外来草本の生活史―その営みとなぞにせまる!!	清水建美(編著)	51-6	②～④	2006.6.25
2457	立山カルデラ上空より(10月)　中央尾根の左、手前に針ノ木岳。手前の尾根、左側から獅子岳、ザラ峠、鷲岳。鳶山。	立山カルデラ砂防博物館	51-7	①	2006.7.25
2458	異人たちが訪れた立山カルデラ	高野靖彦	51-7	①	2006.7.25
2459	平成十六・十七年におけるライチョウの観察記録	清水博文	51-7	②～③	2006.7.25
2460	第51回中部ブロック動物園水族館写生コンクール受賞作品(一部) ＊	伏身輝、大日方樹、堀内雅敏、浅野豪	51-8	①	2006.8.25
2461	企画展「動物写生画展」を終えて	関悟志	51-8	①	2006.8.25
2462	カモシカのあしあと(前編)	山田雄作	51-8	②～④	2006.8.25
2463	飛翔するオスのライチョウ ＊	平瀬貴志	51-9	①	2006.9.25
2464	企画展の開催にあたって	市立大町山岳博物館	51-9	①	2006.9.25
2465	企画展「ライチョウの生態と飼育」	宮野典夫	51-9	②～④	2006.9.25
2466	各自でキノコ同定(できるかな？) ＊		51-10	①	2006.10.25
2467	キノコ展を終えて	千葉悟志	51-10	①	2006.10.25
2468	カモシカのあしあと(後編)	山田雄作	51-10	②～④	2006.10.25
2469	開館当初の山岳博物館。建物は初代(1951～1957)のものです ＊		51-11	①	2006.11.25
2470	創立五十五周年を迎えて	柳澤昭夫	51-11	①	2006.11.25
2471	山岳博物館創立五十五周年記念 博物館のあゆみ(前)	市立大町山岳博物館	51-11	②～④	2006.11.25
2472	現在の山岳博物館。建物は三代目(1982～)です ＊		51-12	①	2006.12.25
2473	未来に向かって	市立大町山岳博物館	51-12	①	2006.12.25
2474	山岳博物館創立五十五周年記念 博物館のあゆみ(後)	市立大町山岳博物館	51-12	②～④	2006.12.25
2475	(喜作新道を望む) ＊		52-1	①	2007.1.25
2476	開催にあたって	市立大町山岳博物館	52-1	①	2007.1.25
2477	企画展「北アルプス 山人たちの系譜―嘉門次、品右衛門、喜作 登場の背景―」	市立大町山岳博物館	52-1	②～④	2007.1.25
2478	木崎湖畔での野鳥の観察 ＊		52-2	①	2007.2.25
2479	親子探鳥会「冬鳥の観察会」事業報告	市立大町山岳博物館	52-2	①	2007.2.25
2480	タウンウォッチングによる教育普及活動の事例(報告)―山博おもしろミニゼミ「大町市内の山岳文化史跡探訪 登山史見て歩き隊」―	関悟志	52-2	②～④	2007.2.25
2481	菊地俊朗氏による講演のひとコマ ＊		52-3	①	2007.3.25
2482	記念講演会を開催しました	市立大町山岳博物館	52-3	①	2007.3.25
2483	ザラ・針ノ木越えの検証(一)	小林茂喜	52-3	②～④	2007.3.25
2484	滝雲流れる鹿島槍ヶ岳 ＊	近藤辰郎	52-4	①	2007.4.25
2485	山岳フォトコンテスト「アルプス一万尺―岳都大町をめぐる山々―」の開催	市立大町山岳博物館	52-4	①	2007.4.25
2486	ザラ・針ノ木越えの検証(二)	小林茂喜	52-4	②～④	2007.4.25
2487	針ノ木岳 慎太郎祭のとき ＊	山本携挙	52-5	①	2007.5.25
2488	針ノ木岳慎太郎祭50周年	市立大町山岳博物館	52-5	①	2007.5.25
2489	ザラ・針ノ木越えの検証(三)	小林茂喜	52-5	②～④	2007.5.25
2490	白馬岳御花畑 ＊	(独立行政法人国立科学博物館)	52-6	①	2007.6.25
2491	開催にあたって	市立大町山岳博物館	52-6	①	2007.6.25
2492	企画展「よみがえる高嶺の草花―志村烏嶺旧蔵植物標本― 近代日本登山の先駆者が遺した山の宝物」(前編)	市立大町山岳博物館	52-6	②～④	2007.6.25
2493	マーキングした甲虫(カナブン・シロテンハナムグリ)を放す子ども達 ＊	清水博文	52-7	①	2007.7.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
2494	里山の甲虫調査	清水博文	52-7	①	2007.7.25
2495	企画展「よみがえる高嶺の草花―志村烏嶺旧蔵植物標本― 近代日本登山の先駆者が遺した山の宝物」(後編)	市立大町山岳博物館	52-7	②～③	2007.7.25
2496	第8回ライチョウ会議長野大会		52-7	④	2007.7.25
2497	長野県知事賞 仁科台中学校3年生 天木令奈さん「ふくろう」 ＊	(天木令奈)	52-8	①	2007.8.25
2498	動物写生	宮野典夫	52-8	①	2007.8.25
2499	ザラ・針ノ木越えの検証(四)	小林茂喜	52-8	②～④	2007.8.25
2500	(唐沢岳幕岩) ＊	柳澤昭夫	52-9	①	2007.9.25
2501	唐沢岳幕岩	柳澤昭夫	52-9	①	2007.9.25
2502	ツキノワグマの2006年大量出没の要因を考える	岸元良輔	52-9	②～③	2007.9.25
2503	ザラ・針ノ木越えの検証(五)	小林茂喜	52-9	④	2007.9.25
2504	ライチョウ ＊	平瀬貴志	52-10	①	2007.10.25
2505	「第8回ライチョウ会議長野大会」の開催	ライチョウ会議事務局	52-10	①	2007.10.25
2506	クラックの横にボルトはいらない	中嶋岳志	52-10	②～③	2007.10.25
2507	種をまくタヌキ	平澤瑞穂	52-10	④	2007.10.25
2508	(第75回国際山岳連盟総会) ＊	佐伯尚幸	52-11	①	2007.11.25
2509	第75回国際山岳連盟総会	尾形好雄	52-11	①	2007.11.25
2510	国際山岳連盟について	尾形好雄	52-11	②～③	2007.11.25
2511	松本国際山岳環境会議2007の開催について	若月東兒	52-11	④	2007.11.25
2512	長野県警察犬訓練所の磯本所長とモンキードッグのアスカとミッキー ＊	村山司	52-12	①	2007.12.25
2513	モンキードッグ全国デビュー 農作物鳥獣被害対策検討会大町市で開催	村山司	52-12	①	2007.12.25
2514	クビワコウモリの生態と保護活動について	山本輝正	52-12	②～③	2007.12.25
2515	クーラ・カンリ山群北面 ＊	山森欣一	53-1	①	2008.1.25
2516	クーラ・カンリ三山縦走登山の勧め	山森欣一	53-1	①	2008.1.25
2517	飼育下におけるニホンカモシカの食餌量からわかる発情周期と繁殖計画	飯島志津・前橋基子・岩本尚也	53-1	②～③	2008.1.25
2518	北安曇郡池田町でコカブトムシを採集	清水博文	53-1	④	2008.1.25
2519	ニホンカモシカ(2008年1月18日) ＊	戸谷諭美	53-2	①	2008.2.25
2520	ニホンカモシカに魅せられた学生	宮野典夫	53-2	①	2008.2.25
2521	「高校山岳部の活性化」を考える	大西浩	53-2	②～④	2008.2.25
2522	(代かきの写真) ＊	大町山岳博物館	53-3	①	2008.3.25
2523	代かきのころ	宮野典夫	53-3	①	2008.3.25
2524	雪形―山麓の民俗―	宮野典夫	53-3	②～④	2008.3.25
2525	山案内人が面桶の弁当を食べている様子 ほか ＊	伊藤孝一・百瀬堯	53-4	①	2008.4.25
2526	古き時代の山での食	宮野典夫	53-4	①	2008.4.25
2527	キタキチョウの越冬場所について ほか	清水博文 ほか	53-4	②～④	2008.4.25
2528	金賞　桜と後立山 ＊	竹村昭八	53-5	①	2008.5.25
2529	山岳文化都市宣言	大町市	53-5	①	2008.5.25
2530	山岳公募写真展 アルプス一万尺―岳都大町の山々をめぐる―	牛越徹 ほか	53-5	②～④	2008.5.25
2531	樹液にあつまる甲虫 ＊	前河正昭	53-6	①	2008.6.25
2532	企画展「カブトムシとクワガタムシ―里山の甲虫たちの未来は？―」開催にあたって	柳澤昭夫	53-6	①	2008.6.25
2533	甲虫類のビオトープづくりを起点として里山の保全戦略を考える	前河正昭	53-6	②～⑥	2008.6.25
2534	(ニホンカモシカの親子) ＊	大町山岳博物館	53-7	①	2008.7.25
2535	ニホンカモシカの赤ちゃん誕生！	飯島志津・岩本尚也・上良智	53-7	①	2008.7.25
2536	黒部に逝った信州の名猟師小林喜作(前編) カモシカの宝庫棒小屋沢	伊藤達夫	53-7	②～④	2008.7.25
2537	鹿島槍荒沢奥壁 ＊	柳澤昭夫	53-8	①	2008.8.25
2538	大町山岳文化研究会の発足にあたって	清水隆寿	53-8	①	2008.8.25
2539	黒部に逝った信州の名猟師小林喜作(後編) 厳冬の後立山西面に印された最後の足跡	伊藤達夫	53-8	②～④	2008.8.25
2540	「エベレスト山」油彩・30号 ＊	牧潤一	53-9	①	2008.9.25
2541	第6回日本山岳画協会大町展開催にあたって	日本山岳画協会	53-9	①	2008.9.25
2542	峡谷の村 ほか	岩切岑泰 ほか	53-9	②～⑥	2008.9.25
2543	栂池自然園展望湿原より白馬大雪渓を望む ＊	渡辺浩	53-10	①	2008.10.25
2544	大町山岳博物館へ行ってみよう	渡辺浩	53-10	①	2008.10.25
2545	白馬乗鞍岳のライチョウ	肴倉孝明	53-10	②～④	2008.10.25
2546	スバールバルライチョウ ＊	(財)東京動物園協会	53-11	①	2008.11.25
2547	ライチョウに挑戦	小宮輝之	53-11	①	2008.11.25
2548	大黒鉱山をめぐる人々	菊池今朝和	53-11	②～④	2008.11.25
2549	秋田県鹿角インターハイスキー大会(2006.2.7) ＊	宮本義彦	53-12	①	2008.12.25
2550	スキー部員たち	宮本義彦	53-12	①	2008.12.25
2551	やり場のない悩みは、大自然の祭壇である山へ―生涯学習としての心の旅路―	牛越充	53-12	②～③	2008.12.25
2552	山を仰ぎ 武田武氏と悼む	藤沢秀	53-12	③～④	2008.12.25
2553	大令沢本谷より見た「鹿島槍が岳の鶴と獅子」 ＊	柳澤昭夫	54-1	①	2009.1.25
2554	大町山岳博物館に夢をたくす	丸山一由	54-1	①	2009.125
2555	平成二十年度企画展 山岳博物館資料展 企画展「ピッケルの輝き」	大町山岳博物館	54-1	②	2009.1.25
2556	爺ヶ岳登山における大町一中生徒がからだに受ける影響	柳澤昭夫	54-1	③～④	2009.1.25
2557	「孤高の刻」漆絵画 ＊	岩淵陽人	54-2	①	2009.2.25
2558	「山と祭り漆絵画展」に寄せて	岩淵陽人	54-2	①	2009.2.25
2559	画業来し方行く末 ほか	岩淵陽人・岩淵順子	54-2	②～④	2009.2.25
2560	(カモシカの親子) ＊	大町山岳博物館	54-3	①	2009.3.25
2561	カモシカの名前募集！	大町山岳博物館	54-3	①	2009.3.25
2562	牧山案内人組合草創期の人々	古幡開太郎	54-3	②～④	2009.3.25
2563	カッコウ♂ ＊	中村照男	54-4	①	2009.4.25
2564	企画展「羽は語る」に寄せて	中村照男	54-4	①	2009.4.25
2565	学校教育における野鳥調査と保護活動の実践から	田畑孝宏	54-4	②～④	2009.4.25
2566	担当植物の植え替え風景		54-5	①	2009.5.25
2567	湿地植物の生活史をさぐる	千葉悟志	54-5	①	2009.5.25
2568	長野県大町市における食肉目のロードキル	黒瀬奈緒子	54-5	②～④	2009.5.25
2569	本尊木造大姥尊坐像 ほか ＊		54-6	①	2009.6.25
2570	大姥尊像に想う	吉澤通	54-6	①	2009.6.25
2571	鹿島槍が岳の積雪期登攀とアルピニズム～大正末から昭和初期の鹿島槍登山～	柳澤昭夫	54-6	②～④	2009.6.25
2572	(動物写真展) ＊		54-7	①	2009.7.25
2573	動物写真展「ふぞくえんがやってきた!!」	飯島志津・上良智・小嶋健太	54-7	①	2009.7.25
2574	島々から上高地に至る登山道沿いの山小屋	梅千野成央	54-7	②～④	2009.7.25
2575	(からす座・ハシボソガラス) ＊		54-8	①	2009.8.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
2576	神様のつかいに会った	丸山卓哉	54-8	①	2009.8.25
2577	彫刻になった登山風景―松本白樺工芸の山付登山人形について―	岸田恵理	54-8	②～④	2009.8.25
2578	悠久の刻 ＊	髙橋貞夫	54-9	①	2009.9.25
2579	刻語り	髙橋貞夫	54-9	①	2009.9.25
2580	特別展 刻―凛然の軌跡 髙橋貞夫展	髙橋貞夫	54-9	②～⑥	2009.9.25
2581	儀重桜の枝と花 ＊		54-10	①	2009.10.25
2582	山桜が豊かに育つ日本	草間勉	54-10	①	2009.10.25
2583	餓鬼岳のライチョウ	宮野典夫	54-10	②～③	2009.10.25
2584	儀重桜の由来	草間勉	54-10	④	2009.10.25
2585	三股蓮華・山岳サミット 牛越大町市長・森富山市長・荒井高山市副市長 ＊		54-11	①	2009.11.25
2586	三股蓮華・山岳サミットを終えて	牛越徹	54-11	①	2009.11.25
2587	カタツムリの化石を研究して	藤江明雄	54-11	②～③	2009.11.25
2588	百楽桜について	草間勉	54-11	④	2009.11.25
2589	(山岳文化都市宣言　7周年記念シンポジウム) ＊		54-12	①	2009.12.25
2590	山岳文化都市宣言	大町市	54-12	①	2009.12.25
2591	大町市「山岳文化都市宣言」7周年記念シンポジウム「高山の自然は今・・・―そしてその未来は・・・？」	鈴木啓助・飯田肇　ほか	54-12	②～⑥	2009.12.25
2592	生坂から見た「ままこ落とし」 ＊	宮澤洋介	55-1	①	2010.1.25
2593	自然の造形の不思議 池田町「ままこ落とし」	宮澤洋介	55-1	①	2010.1.25
2594	スバールバルライチョウの飼育	髙橋幸裕	55-1	②～③	2010.1.25
2595	桜研究での出会い	草間勉	55-1	④	2010.1.25
2596	ヒマラヤ(ガネシュヒマール)が見える校庭 ＊		55-2	①	2010.2.25
2597	ネパールは今―ヒマラヤの山旅から―	羽田栄治	55-2	①	2010.2.25
2598	ヒマラヤ今昔―山と人―	羽田栄治	55-2	②～④	2010.2.25
2599	ツクモグサ ＊		55-3	①	2010.3.25
2600	ツクモグサに想う	宮澤陽美	55-3	①	2010.3.25
2601	秦四郎が残した「日本アルプス登山記」―もうひとつの「後立山連峰逆走記」―	清水隆寿	55-3	②～③	2010.3.25
2602	山桜の豊かに育つ日本にするために	草間勉	55-3	④	2010.3.25
2603	鷹狩山展望台から見た大町市全景図 ＊	大西力夫	55-4	①	2010.4.25
2604	平成22年度特別展「山岳パノラマ写真展」に寄せて 山岳パノラマ写真の撮影 製作 思い	大西力夫・赤津嘉崇	55-4	①	2010.4.25
2605	あの日、あの時。 モノクロームのアルバムから	丸山隆士	55-4	②～④	2010.4.25
2606	大町市常盤の水田に飛来したコウノトリ ＊	大糸タイムス	55-5	①	2010.5.25
2607	大町に飛来したコウノトリ	鳥羽悦男	55-5	①	2010.5.25
2608	コウノトリの餌場づくりに挑戦中	佐竹節夫	55-5	②～③	2010.5.25
2609	追悼 柳澤昭夫前館長 無償の戦いに魅せられて	松原繁	55-5	④	2010.5.25
2610	ピッケルの寄贈で博物館を訪れた二村善市氏 ＊		55-6	①	2010.6.25
2611	二村善市氏製作のピッケル	清水隆寿	55-6	①	2010.6.25
2612	ピッケルの誕生は多くの偶然が重なることから始まった。	二村善市	55-6	②～④	2010.6.25
2613	(沢登りの様子) ＊		55-7	①	2010.7.25
2614	夏の思い出	山口憲夫	55-7	①	2010.7.25
2615	山川勇一郎さんとBush山の会の出会い	峯村隆 ほか	55-7	②～④	2010.7.25
2616	今年生まれたカモシカの赤ちゃん ＊	山岳博物館	55-8	①	2010.8.25
2617	ニホンカモシカの繁殖	宮野典夫	55-8	①	2010.8.25
2618	ニホンカモシカを育てる	宮野典夫	55-8	②～④	2010.8.25
2619	白馬岳より志賀高原方面の積乱雲(雷雲) ＊		55-9	①	2010.9.25
2620	山における落雷遭難事故とその対策	城所邦夫	55-9	①	2010.9.25
2621	企画展「山と雷」に寄せて 落雷の発生と山での対策	城所邦夫	55-9	②～④	2010.9.25
2622	朝の微笑み(爺ヶ岳) ＊	齋藤建志	55-10	①	2010.10.25
2623	写真展に寄せて	宮崎典代	55-10	①	2010.10.25
2624	「山と写真」に魅せられて ほか	宮崎典代 ほか	55-10	②～④	2010.10.25
2625	鍋倉山巨木の森 ほか ＊		55-11	①	2010.11.25
2626	鍋倉山・巨木の森	増村征夫	55-11	①	2010.11.25
2627	長野県におけるブナの地理的変異	小山泰弘	55-11	②～④	2010.11.25
2628	(ライチョウ) ＊	丸山隆士	55-12	①	2010.12.25
2629	金峰山のライチョウ	宮野典夫	55-12	①	2010.12.25
2630	トイレ考	長澤武	55-12	②～④	2010.12.25
2631	山岳博物館より望む後立山連峰 ＊		56-1	①	2011.1.25
2632	山をみて時の流れを考える	小坂共栄	56-1	①	2011.1.25
2633	歯の形態からみる生物多様性	子安和弘・曽根啓子	56-1	②～④	2011.1.25
2634	思い出の登山用品　三共スポーツ株式会社HPサンキョウミュージアムより ＊		56-2	①	2011.2.25
2635	登山で思いつくこと	大谷友彦	56-2	①	2011.2.25
2636	信州・北アルプスの火山の生い立ち	高橋康	56-2	②～④	2011.2.25
2637	写真は、飼育中のニホンカモシカ「さつき」と筆者 ＊		56-3	①	2011.3.25
2638	動物と飼育員	飯島志津	56-3	①	2011.3.25
2639	フォッサマグナと大町	小坂共栄	56-3	②～⑥	2011.3.25
2640	北アルプスと雪に覆われた安曇野(2011年2月16日) ＊		56-4	①	2011.4.25
2641	中部山岳地域の環境変動	鈴木啓助	56-4	①	2011.4.25
2642	企画展「山岳(やま)を科学する2011―その最前線―」の見どころ	山本信雄	56-4	②～④	2011.4.25
2643	映画「岳」―ガク―撮影風景 ＊		56-5	①	2011.5.25
2644	～映画「岳―ガク―」～この映画を見たらきっと山に登りたくなる	松澤まさみ	56-5	①	2011.5.25
2645	なぜ事故は起こるのか	永井柳	56-5	②～④	2011.5.25
2646	ヤズィックアグル ＊		56-6	①	2011.6.25
2647	ヤズィックアグル～6770mの未踏峰～	三戸呂拓也	56-6	①	2011.6.25
2648	飛州新道(飛騨新道)の道筋と庄屋の槍ヶ岳山行記	穂苅貞雄	56-6	②～④	2011.6.25
2649	平成23年度企画展「世界のライチョウとニホンライチョウ―ニホンライチョウの現状と研究―」 ＊		56-7	①	2011.7.25
2650	ごあいさつ	市立大町山岳博物館	56-7	①	2011.7.25
2651	世界的視点からとらえた日本のライチョウの価値	中村浩志	56-7	②～③	2011.7.25
2652	日本での最新の研究成果と現状―各山域での調査結果と現状報告―　1 白山	上馬康生	56-7	③～④	2011.7.25
	日本での最新の研究成果と現状―各山域での調査結果と現状報告―　2 南アルプス	朝倉俊治・増田章二・堀田昌伸	56-7	④	2011.7.25
2653	滝谷夕照(北穂高)〔油彩画・F80号〕 ＊	武井清	56-8	①	2011.8.25
2654	ご挨拶	武井清	56-8	①	2011.8.25
2655	座談会「日本山岳画協会創立75周年を記念して」	日本山岳会会員6名	56-8	②～⑧	2011.8.25
2656	徳本峠小屋 ＊		56-9	①	2011.9.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
2657	登録有形文化財の山小屋―「徳本峠小屋休憩所」と「嘉門次小屋囲炉裏の間」	梅干野成央	56-9	①	2011.9.25
2658	社会人山岳団体 徒歩渓流会(愛称「とぼけるかい」 その誕生から終焉までの概要	尾崎芳	56-9	②～④	2011.9.25
2659	北アルプス高山帯のお花畑で夏を過ごすツキノワグマ ＊	Yan Muzika	56-10	①	2011.10.25
2660	高山帯で発生した人身事故から見えること	林秀剛	56-10	①	2011.10.25
2661	研究ノート 大町市「山寺廃寺」と周辺史跡の考察(その一)	荒井今朝一	56-10	②～⑥	2011.10.25
2662	コオニユリ(左)とクサレダマ(右) 細密画 ＊	山田恭子	56-11	①	2011.11.25
2663	生活史を知ることで、もっと植物が身近に感じられる	中山洌	56-11	①	2011.11.25
2664	企画展「くさばなの一生 湿原で見られる植物の生活史～その営みとなぞにせまる！～」企画展では紹介しきれなかったお話 その一	大北地域の湿地植物の生活史研究グループ	56-11	②～④	2011.11.25
2665	大町山岳博物館創立60周年記念式典 牛越市長挨拶(平成23年11月3日) ＊		56-12	①	2011.12.25
2666	市立大町山岳博物館創立60周年を迎えて	牛越徹	56-12	①	2011.12.25
2667	大町山岳博物館の過去・現在・未来(上)	君塚仁彦	56-12	②～④	2011.12.25
2668	大町山岳博物館創立60周年記念式典(平成23年11月3日)における、君塚仁彦先生による記念講演風景 ＊		57-1	①	2012.1.25
2669	61年目からの山岳博物館	宮野典夫	57-1	①	2012.1.25
2670	大町山岳博物館の過去・現在・未来(下)	君塚仁彦	57-1	②～④	2012.1.25
2671	山岳博物館の展示や収蔵資料を活用した学習 ＊		57-2	①	2012.2.25
2672	学校との連携授業―より身近な博物館をめざして―	関悟志	57-2	①	2012.2.25
2673	企画展「くさばなの一生 湿原で見られる植物の生活史～その営みとなぞにせまる！～」企画展では紹介しきれなかったお話 その二	大北地域の湿地植物の生活史研究グループ	57-2	②～④	2012.2.25
2674	金賞「三ッ岳とWレインボー」 ＊	菅原悦子	57-3	①	2012.3.25
2675	「第二回山岳公募写真展」選考にあたって	菊地哲男	57-3	①	2012.3.25
2676	第二回山岳公募写真展 北アルプス―美の探究	各賞選出17名	57-3	②～⑥	2012.3.25
2677	山岳図書資料館開館テープカット風景(平成24年4月20日) ＊		57-4	①	2012.4.25
2678	山岳図書資料館の開館に寄せて	宮野典夫	57-4	①	2012.4.25
2679	岳人冠松次郎と大町對山館―大正四年七月劔岳登山の記録	中野守久	57-4	②～④	2012.4.25
2680	山岳総合センターから望む北アルプスの山並み ＊		57-5	①	2012.5.25
2681	山岳総合センター指定管理で生まれ変わります	杉田浩康	57-5	①	2012.5.25
2682	有明山山麓に分布するあがりこ型樹形のサワラ林―その成立過程と史的考察―	鈴木和次郎	57-5	②～④	2012.5.25
2683	スイス政府観光局・市立大町山岳博物館共同企画展／ユングフラウ鉄道全線開通100周年記念「スイス山岳観光の黄金期と日本人―その魅力と文化を伝えた人々―」 ＊	スイス政府観光局	57-6	①	2012.6.25
2684	共同企画展の開催にあたって	牛越徹	57-6	①	2012.6.25
2685	共同企画展「スイス山岳観光の黄金期と日本人―その魅力と文化を伝えた人々―」展示資料解説	市立大町山岳博物館	57-6	②～④	2012.6.25
2686	平成24年度中部ブロック動物園水族館写生コンクール表彰式風景(H24.6.24) ＊		57-7	①	2012.7.25
2687	絵とは？	羽田智千代	57-7	①	2012.7.25
2688	北の安曇野の自然と子供たち 自然体験が育むもの―美しいもの、未知なるもの、神秘なものに目を見張る感性を引き出したい―	倉科和夫	57-7	②～④	2012.7.25
2689	氷河と認められた劔岳三ノ窓雪渓 ＊		57-8	①	2012.8.25
2690	立山連峰に現存する「氷河」	福井幸太郎	57-8	①	2012.8.25
2691	立山連峰の氷河と万年雪	福井幸太郎	57-8	②～④	2012.8.25
2692	さんぱくこども夏期だいがく(関隊長といくおおまちの登山史見て歩き隊) ＊		57-9	①	2012.9.25
2693	さんぱくこども夏期だいがく	千葉悟志	57-9	①	2012.9.25
2694	キノコ展 達人に聞く	市立大町山岳博物館	57-9	②～④	2012.9.25
2695	P.L.Jouy肖像写真 ＊	Smithsonian Institution Archives	57-10	①	2012.10.25
2696	博物館標本から読み解かれるもの	河合久仁子	57-10	①	2012.10.25
2697	一人の採集人が遺したもの～アメリカ・スミソニアン協会国立自然史博物館と大町市のつながり～	河合久仁子	57-10	②～⑥	2012.10.25
2698	小学生におくる企画展「大地はなぞだらけ～フォッサマグナ・北アルプスおいたちのなぞ～」第1回企画展関連イベント「化石さがし・レプリカづくり」(11月4日)より ＊		57-11	①	2012.11.25
2699	山博と子供たち	丸山優子	57-11	①	2012.11.25
2700	市立大町山岳博物館×信州大学山岳科学総合研究所共同企画展 山岳を科学するシリーズ② 小学生におくる企画展 大地はなぞだらけ フォッサマグナ・北アルプスおいたちのなぞ	(市立大町山岳博物館)	57-11	②～④	2012.11.25
2701	(友の会による輪カンジキ作り体験の風景) ＊	塩瀬淳也(大町山岳博物館友の会)	57-12	①	2012.12.25
2702	伝統に学ぶ 輪カンジキ作り	清水隆寿	57-12	①	2012.12.25
2703	厳冬期の黒部・立山―遭難と踏破の足跡―	小林茂喜	57-12	②～⑥	2012.12.25
2704	シマヘビの黒化型と普通型(撮影地:白馬村神城佐野の畑の畦) 平成12年5月17日撮影 ＊	(長沢武)	58-1	①	2013.1.25
2705	巳年雑感	長沢武	58-1	①	2013.1.25
2706	白馬のスキー伝来とそのあゆみ	丸山庄司	58-1	②～④	2013.1.25
2707	写真1.氷結した清音の滝(撮影:平成25年1月7日) 写真2.社・山下の道標 ＊	(清水隆寿)	58-2	①	2013.2.25
2708	清音の滝	清水隆寿	58-2	①	2013.2.25
2709	幕末から明治におけるイギリス外交官・アーネスト・サトウの足跡と業績	金子靖夫	58-2	②～③	2013.2.25
2710	「槍ヶ岳縁起」について	穂苅貞雄	58-2	④	2013.2.25
2711	1階常設展示室「山と人のかかわり」展示改修イメージ図 ＊	(市立大町山岳博物館)	58-3	①	2013.3.25
2712	きらり輝く！ 山岳博物館の未来	清水博文	58-3	①	2013.3.25
2713	これからの山博(さんぱく)～きらり輝く山岳博物館を築くため、いまこそ協働の力で、共有の喜びを～	市立大町山岳博物館	58-3	②～④	2013.3.25
2714	写真1 黒部峡谷「下の廊下」 旧日電歩道 吊桟道と測量のための吊越し 撮影年代不詳(昭和31年頃か) ＊	関西電力株式会社	58-4	①	2013.4.25
2715	黒部ダム50周年を迎えて	吉藤学	58-4	①	2013.4.25
2716	「くろよん」の話	岩見孝之	58-4	②～④	2013.4.25
2717	ゲンジボタルの雌雄(左はオス、右の大きい方がメス) ＊	清水博文	58-5	①	2013.5.25
2718	ホタルの舞う故郷を夢見て三十年	高橋利雄	58-5	①	2013.5.25
2719	「あっ、地震だ！」その時、どうする？―2011年6月30日発生の「長野県中部の地震」に学ぶ―(その一)	小坂共栄・津金達郎	58-5	②～④	2013.5.25
2720	明治3年建築旧塩問屋 平林家 ＊	(塩の道ちょうじや)	58-6	①	2013.6.25
2721	「塩博」から「塩の道ちょうじや」へ再出発	黒川惠理子	58-6	①	2013.6.25
2722	「あっ、地震だ！」その時、どうする？―2011年6月30日発生の「長野県中部の地震」に学ぶ―(その二)	小坂共栄・津金達郎	58-6	②～④	2013.6.25
2723	現在の針ノ木小屋全景 昭和45年頃の針ノ木小屋全景と針ノ木岳 ＊	(百瀬堯)	58-7	①	2013.7.25
2724	私の山を想えば	百瀬堯	58-7	①	2013.7.25
2725	にっぽんに「山の日」をつくろう―山岳五団体の制定運動が目指すもの―	成川隆顕	58-7	②～④	2013.7.25
2726	「黒部ダム」(写真提供:関西電力株式会社 黒四管理事務所) ＊	(関西電力株式会社)	58-8	①	2013.8.25
2727	くろよん50周年記念事業 特別展「黒部ダム・関電トンネル写真展」の開催にあたって	宮野典夫	58-8	①	2013.8.25
2728	写真でたどる黒部ダム・関電トンネル建設の歴史	市立大町山岳博物館	58-8	②～④	2013.8.25
2729	ライチョウの羽を拾って観察する子どもたち(立山室堂にて) ＊	(市立大町山岳博物館)	58-9	①	2013.9.25
2730	双方の発展を目指して―博物館と友の会の試み―	千葉悟志	58-9	①	2013.9.25
2731	画家たちが描いた観光ポスター―昭和30年代を中心に―	千田敬一	58-9	②～④	2013.9.25
2732	長野県の「山」を考えるシンポジウム(2013年9月7日 大町市文化会館) ＊	(長野県林務部)	58-10	①	2013.10.25
2733	信州 山の日―長野県の「山」を考えるかい。―	栩秋隆哉	58-10	①	2013.10.25
2734	ニホンライチョウの危機とその保全にむけた動物園との繁殖研究	楠田哲士・山本彩織	58-10	②～④	2013.10.25
2735	昭和25年5月、高瀬川本流・葛温泉付近で釣ったイワナ ＊	(高橋利雄)	58-11	①	2013.11.25
2736	高瀬川の思い出	高橋利雄	58-11	①	2013.11.25
2737	北アルプス山麓の希少魚類	北野聡	58-11	②～④	2013.11.25
2738	清掃活動(平成22年) 鳥類調査(昭和42年) サトウハチロー氏の詩 ＊	(大町市立第一中学校)	58-12	①	2013.12.25

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
2739	調べる 受け継ぐ 育てる	三ツ井仁	58-12	①	2013.12.25
2740	木崎湖は学術的自然遺産	赤澤寛	58-12	②～④	2013.12.25
2741	ガンガプルナ(7,454m・平成25年11月25日撮影) ＊	(松原繁)	59-1	①	2014.1.25
2742	豊穣の地	松原繁	59-1	①	2014.1.25
2743	日本のヒマラヤ登山今昔	山森欣一	59-1	②～④	2014.1.25
2744	セツブンソウに来たミツバチ(場所:塩尻市・撮影:清水博文) ＊	清水博文	59-2	①	2014.2.25
2745	『ミツバチ大量死は警告する』を読む	宮田渡	59-2	①	2014.2.25
2746	山と自然保護―自然のもつ意味―	渡辺隆一	59-2	②～④	2014.2.25
2747	1階展示室 ＊	(市立大町山岳博物館)	59-3	①	2014.3.25
2748	全館をリニューアルいたしました	宮野典夫	59-3	①	2014.3.25
2749	さんばく研究最前線―北アルプスの自然と人 トピックス― 「日本のライチョウは生き残れるか？―地球温暖化による危機―」	(市立大町山岳博物館編)	59-3	②	2014.3.25
2750	博物館のひろば	(市立大町山岳博物館)	59-3	③	2014.3.25
2751	展示・イベントのご案内	(市立大町山岳博物館)	59-3	④	2014.3.25

『山と博物館』分類目録　（第1巻1号～第59巻3号）

＊印は表紙写真を示し、この場合の著者名は撮影・提供者名等を記した

Ⅰ．表紙写真

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
1	かもしか ＊	大町山岳博物館	1-1	①	1956.2.20
6	らいちょう ＊	大町山岳博物館	1-2	①	1956.3.20
11	くろさんしょううお ＊	大町山岳博物館	1-3	①	1956.4.20
16	日本山岳会バッヂ ＊	大町山岳博物館	1-4	①	1956.5.20
18	あるぷすもんきちょう ＊	大町山岳博物館	1-5	①	1956.6.20
23	野外博物館 ＊	大町山岳博物館	1-6	①	1956.7.20
28	しなのきんばい ＊	大町山岳博物館	1-7	①	1956.8.15
30	旗雲 ＊	大町山岳博物館	1-8	①	1956.8.20
33	日本アルプスのぬし―上条嘉門次― ＊	大町山岳博物館	1-9	①	1956.9.20
35	宮本神明宮（国宝） ＊	大町山岳博物館	1-10	①	1956.10.20
38	白い山脈 ＊	大町山岳博物館	1-11	①	1956.11.20
41	にほんざる ＊	大町山岳博物館	1-12	①	1956.12.20
44	樹氷 ＊	大町山岳博物館	2-1	①	1957.1.20
47	レルヒ少佐に送られたスキー戯画 ＊	大町山岳博物館	2-2	①	1957.2.20
50	ミドリシジミの卵 ＊	大町山岳博物館	2-3	①	1957.3.20
55	褶曲した地層 ＊	大町山岳博物館	2-4	①	1957.4.20
58	爺ヶ岳の種まき爺さん ＊	大町山岳博物館	2-5	①	1957.5.20
61	完成された大町山岳博物館 ＊	大町山岳博物館	号外	①	1957.5.15
63	劔・立山連峰 ＊	大町山岳博物館	2-6	①	1957.6.
66	白馬岳 ＊	大町山岳博物館	2-7	①	1957.7.20
69	黒部五郎岳 ＊	大町山岳博物館	2-8	①	1957.8.20
72	クロスズメバチ ＊	大町山岳博物館	2-9	①	1957.9.20
75	道祖神 ＊	大町山岳博物館	2-10	①	1957.10.20
80	冬眠しているモモジロコウモリ ＊	大町山岳博物館	2-11	①	1957.11.20
87	冬の鹿島槍ヶ岳 ＊	大町山岳博物館	2-12	①	1957.12.20
94	征頂―大槍頂上― ＊	橋爪芳男	3-1	①	1958.1.20
104	小遠見にてひと休み ＊	大町山の会	3-2	①	1958.2.20
113	クロサンショウオの産卵 ＊	大町山岳博物館	3-3	①	1958.3.20
122	シシの岩はだ ＊	大町山岳博物館	3-4	①	1958.4.20
131	五月の鳥帽子岳にてスキーを楽しむ ＊	木村なお子	3-5	①	1958.5.20
139	シロシタホタルガの羽化 ＊	大町山岳博物館	3-6	①	1958.6.20
145	志鷹三左エ門氏 ＊	鈴木保二	3-7	①	1958.7.20
151	焼岳・乗鞍岳を望む ＊	石原守明	3-8	①	1958.8.20
160	暁の槍ヶ岳 ＊	下川近夫	3-9	①	1958.9.20
167	山小屋と銀嶺 ＊	遠藤好一	3-10	①	1958.10.20
174	冬山に朝の訪れ ＊	高橋秀男	3-11	①	1958.11.20
180	雪ひだ ＊	石原守明	3-12	①	1958.12.20
185	穂高岳近傍の氷蝕地形 ＊	新居	4-1	①	1959.1.20
191	噴烟に曇れる焼岳 ＊	田中邦雄	4-2	①	1959.2.20
197	雪の針ノ木峠 ＊	大町山岳博物館	4-3	①	1959.3.20
204	シラネアオイ ＊	大町山岳博物館	4-4	①	1959.4.20
213	ギフチョウ ＊	倉田稔	4-5	①	1959.5.20
222	ウエストンのレリーフ ＊	千葉彬司	4-6	①	1959.6.25
231	槍ヶ岳 ＊	伊藤健二郎	4-7	①	1959.7.25
238	風船岩 ＊	福島博	4-8	①	1959.8.25
243	ムクドリ ＊	山岸哲	4-9	①	1959.9.25
249	「ネプチューンとトリトン」 ＊	鶴田総一郎	4-10	①	1959.10.25
255	冬の針ノ木岳展示 ＊	大町山岳博物館	4-11	①	1959.11.25
262	ホオジロガモ ＊	羽田健三	4-12	①	1959.12.25
269	クマネズミ ＊	大町山岳博物館	5-1	①	1960.1.25
275	第1キャンプの朝 ＊	大町山の会	5-2	①	1960.2.25
284	春山を行く ＊	大町山の会	5-3	①	1960.3.25
289	トガクシショウマ ＊	大町山岳博物館	5-4・5	①	1960.5.25
297	雪男の足跡 ＊	加藤喜一郎	5-6	①	1960.6.25
305	ジュガールヒマールの最高峰ビッグホワイトピーク ＊	風見武秀	5-7	①	1960.7.25
312	ジュガール・ヒマール ＊	山川勇一郎	5-8	①	1960.8.25
319	木に登ったハタネズミ ＊	小林峯生	5-9	①	1960.9.25
325	天然記念物 噴湯丘 ＊	宮沢文人	5-10	①	1960.10.25
332	セイタカシギ ＊	羽田健三	5-11	①	1960.11.25
338	針ノ木から劔岳を望む ＊	遠藤好一	5-12	①	1960.12.25
344	冬の燕岳 ＊	山本携挙	6-1	①	1961.1.25
350	大町市居谷里にて ＊	山本携挙	6-2	①	1961.2.25
357	新潟県瓢湖のオオハクチョウ ＊	佐野昌男	6-3	①	1961.3.20
364	カモシカと皇太子殿下 ＊	千葉彬司	6-4	①	1961.3.25
370	にわとり ＊	大町山岳博物館	6-5	①	1961.4.25
375	劔岳 ＊	高橋秀男	6-6	①	1961.5.25
379	モリアオガエルの産卵 ＊	長沢武	6-7	①	1961.6.25
386	鹿島槍ヶ岳 ＊	太田忠雄	6-8	①	1961.7.25
392	クルマユリ ＊	高橋秀男	6-9	①	1961.8.25
398	ヤマイタチ ＊	千葉彬司	6-10	①	1961.9.25
403	天然記念物ライチョウのひな（ふ化直後） ＊	大町山岳博物館	6-11	①	1961.10.25
420	コガモ ＊	佐野昌男	6-12	①	1961.12.25
426	餓鬼岳遠望 ＊	千葉彬司	7-1	①	1962.1.25
432	爺ヶ岳　黒沢高原より ＊	県泰朗	7-2	①	1962.2.25
436	三月の劔岳　唐松小屋より ＊	千葉彬司	7-3	①	1962.3.25
442	冬のライチョウ ＊	高橋秀男	7-4	①	1962.4.25
448	爺ヶ岳より針ノ木岳を望む ＊	高橋秀男	7-5	①	1962.5.25
455	八方尾根より不帰岳 ＊	高橋秀男	7-6	①	1962.6.25

461	西岳コルより槍ヶ岳 ＊	高橋秀男	7-7	①	1962.7.25
467	イワナ ＊	長沢武	7-8	①	1962.8.25
473	伊那谷のカラスが集結したところ 上伊那郡葛島にて ＊	山岸哲	7-9	①	1962.9.25
479	秋の大町風景 ＊	太田忠雄	7-10	①	1962.10.25
486	沼池尻付近より白馬岳 ＊	高橋秀男	7-11	①	1962.12.25
493	出発の朝 ＊	千葉彬司	8-1	①	1963.1.25
498	あかつくしがも ＊	平林克敏	8-2	①	1963.2.25
504	雷鳥調査の荷上げ ＊	高橋秀男	8-3	①	1963.3.25
509	ライチョウの集団(4月3日) 爺ヶ岳にて ＊	高橋秀男	8-4	①	1963.4.25
514	歩行する雄ライチョウ ＊	高橋秀男	8-5	①	1963.5.25
517	冬姿の2羽のオス(3月中旬、爺ヶ岳) ＊	高橋秀男	8-6	①	1963.6.25
522	人工孵化のライチョウ ＊	大町山岳博物館	8-7	①	1963.8.25
526	カモシカ“青太郎”君 ＊	大町山岳博物館	8-8	①	1963.9.25
531	新雪の鹿島槍 ＊	平林国男	8-9	①	1963.10.25
537	白いイタチ？ ＊(文章含む)	千葉彬司	8-10	①	1963.11.25
541	アオジ ＊	長沢修介	8-11	①	1963.12.25
546	爺ヶ岳東尾根より爺ヶ岳北峯 ＊	千葉彬司	9-1	①	1964.1.25
553	鹿島槍国際スキー場より 鹿島槍ヶ岳 ＊	高橋秀男	9-2	①	1964.2.25
560	3月の爺ヶ岳 種池小屋より ＊	高橋秀男	9-3	①	1964.3.25
566	カモシカ(推定1才)北葛沢深沢地籍 ＊	高橋秀男	9-4	①	1964.4.25
572	5月13日フ化した本館海ノロ水禽園のコブハクチョウのヒナ ＊	海川庄一	9-5	①	1964.5.25
578	第1キャンプよりのギャチュカン ＊	武田武	9-6	①	1964.6.25
583	王子神社祭礼のやぶさめ ＊	県泰朗	9-7	①	1964.7.25
589	鹿島槍(カクネ里) ＊	斉藤清	9-8	①	1964.8.25
595	白馬岳より杓子岳、白馬鑓ヶ岳 ＊	高橋秀男	9-9	①	1964.9.25
600	黒部ダム 遠方は赤牛岳 ＊	高橋秀男	9-10	①	1964.10.25
605	衣がえした人工孵化の雷鳥 ＊	高橋秀男	9-11	①	1964.11.25
610	鹿島槍、遠見尾根より ＊	内田博文	9-12	①	1964.12.25
614	タル沢より初冬の剣岳 ＊	武田睦男	10-1	①	1965.1.25
619	春先の鹿島槍 ＊	山本携挙	10-2	①	1965.2.25
623	秩父宮記念学術賞銅碑 ＊	千葉彬司	10-3	①	1965.3.25
628	フキノトウ ＊	海川庄一	10-4	①	1965.4.25
633	5月の五龍岳 ＊	遠藤好一	10-5	①	1965.5.25
638	シラネアオイ(鹿島槍にて) ＊	千葉彬司	10-6	①	1965.6.25
644	生後40日目のカモシカの仔(オス) ＊	千葉彬司	10-7	①	1965.7.25
650	針ノ木谷南沢 ＊	高橋秀男	10-8	①	1965.8.25
656	船窪小屋より針ノ木岳を望む ＊	千葉彬司	10-9	①	1965.9.25
662	赤沢岳耳岩峰 ＊	長沢修介	10-10	①	1965.10.25
668	針ノ木峠遠望 ＊	千葉彬司	10-11	①	1965.11.25
673	遠見尾根より爺ヶ岳 ＊	吉浜喜久江	10-12	①	1965.12.25
678	餌台にきたカケス ＊	千葉彬司	11-1	①	1966.1.25
683	黒沢高原より鹿島槍を望む ＊	北沢成行	11-2	①	1966.2.25
688	唐沢岳頂上付近より後立山連峰を望む ＊	長沢修介	11-3	①	1966.3.25
693	四月のライチョウ ＊	千葉彬司	11-4	①	1966.4.25
698	五月のライチョウ ＊	千葉彬司	11-5	①	1966.5.25
702	キバナシャクナゲ ＊	北沢成行	11-6	①	1966.6.25
707	人工孵化したライチョウのヒナ ＊	海川庄一	11-7	①	1966.7.25
712	剱沢より剱岳山頂を望む ＊	北沢成行	11-8	①	1966.8.25
716	クロスズメバチ ＊	海川庄一	11-9	①	1966.9.25
720	ムラサキ ＊	高橋秀男	11-10	①	1966.10.25
724	新雪の北アルプス ＊	唐木専爾	11-11	①	1966.11.25
728	大町スキー場 ＊	山本携挙	11-12	①	1966.12.25
732	冷尾根より爺ヶ岳 ＊	内田博文	12-1	①	1967.1.25
736	中綱湖の穴釣り ＊	小日向吉光	12-2	①	1967.2.25
741	シジュウカラの育雛 ＊	三石紘	12-3	①	1967.3.25
746	八方より不帰の嶮 ＊	太田忠雄	12-4	①	1967.4.25
750	爺ヶ岳西俣奥壁 ＊	長沢修介	12-5	①	1967.5.25
755	低地栽培で咲いたコマクサ ＊	千葉彬司	12-6	①	1967.6.25
760	針ノ木岳 ＊	斉藤清	12-7	①	1967.7.25
764	唐沢岳幕岩 ＊	長沢修介	12-8	①	1967.8.25
769	産卵中のオオルリボシヤンマ ＊	倉田稔	12-9	①	1967.9.25
774	柿 ＊	伊藤一武	12-10	①	1967.10.25
778	エナガ ＊	中村登流	12-11	①	1967.11.25
782	槍ヶ岳遠望 ＊	赤沼淳夫	12-12	①	1967.12.25
786	餓鬼岳より雲海 ＊	西沢正浩	13-1	①	1968.1.25
791	真冬のコチドリ ＊	中村一恵	13-2	①	1968.2.25
796	早春の焼岳 ＊	松原繁	13-3	①	1968.3.25
800	爺ヶ岳早春 ＊	斉藤清	13-4	①	1968.4.25
804	五龍岳 ＊	内田博文	13-5	①	1968.5.25
808	燕岳 ＊	堀勝彦	13-6	①	1968.6.25
812	ライチョウ ＊	斉藤忠彦	13-7	①	1968.7.25
816	ガスの甲斐駒 ＊	堀勝彦	13-8	①	1968.8.25
820	サルカンタイのB.Cと無名峰 ＊	武田睦男	13-9	①	1968.9.25
823	ノビタキ ＊	長沢修介	13-10	①	1968.10.25
827	ホシガラス ＊	斉藤忠彦	13-11	①	1968.11.25
830	新雪の鹿島槍 ＊	山本携挙	13-12	①	1968.12.25
834	五龍岳 ＊	松原繁	14-1	①	1969.1.25
837	ハギマシコ ＊	中村一恵	14-2	①	1969.2.25
840	フキノトウにとまるクジャクチョウ ＊	倉田稔	14-3	①	1969.3.25
844	シャクナゲ ＊	斉藤清	14-4	①	1969.4.25
847	居谷里湿原に咲くミズバショウ ＊	平林国男	14-5	①	1969.5.25
849	大町山博で生まれたニホンザルの赤ちゃん ＊	平林国男	14-6	①	1969.6.25
853	奥又白初夏 ＊	堀勝彦	14-7	①	1969.7.25
857	朽木の割目からのぞいたホンドオコジョ ＊	成沢薫	14-8	①	1969.8.25

861	災害前と災害直後の葛温泉 ＊	山本携挙	14-9	①	1969.9.25
864	北ア後立山連峰と昭電大町工場 ＊	山本携挙	14-10	①	1969.10.25
868	工業発電用水として利用され、湖面が低下した青木湖 ＊	平林良一	14-11	①	1969.11.25
871	鹿島槍国際スキー場にて ＊	山本携挙	14-12	①	1969.12.25
876	東天井岳の「仔犬」の雪形 ＊	田淵行男	15-1	①	1970.1.25
879	大町山博で産卵・孵化され、成長した若鳥 ＊	海川庄一	15-2	①	1970.2.25
883	国宝 仁科神明宮(＊)	大町山岳博物館	15-3	①	1970.3.25
886	春の木崎湖 ＊	山本携挙	15-4	①	1970.4.25
890	巣へ入ろうとするエナガの雌 ＊	中村登流	15-5	①	1970.5.25
894	カモシカ放養園で生まれたカモシカの仔 ＊	千葉彬司	15-6	①	1970.6.25
898	針ノ木岳と扇沢 ＊	丸山雅弘	15-7	①	1970.7.25
902	木崎湖 ＊	山本携挙	15-8	①	1970.8.25
906	晩秋の鹿島槍国際スキー場と爺ヶ岳 ＊	平林良一	15-9	①	1970.9.25
910	槍ヶ岳東面のカール群 ＊	堀勝彦	15-10	①	1970.10.25
914	新雪にかがやく針ノ木岳とスバリ岳 ＊	内山慎三	15-11	①	1970.11.25
918	小遠見への道 ＊	西沢正浩	15-12	①	1970.12.25
922	焼岳噴煙 ＊	段塚魚郎	16-1	①	1971.1.25
926	給餌台のえさにむらがったオナガ ＊	細野哲夫	16-2	①	1971.2.25
930	早春の木崎湖 ＊	山本携挙	16-3	①	1971.3.25
934	大町での繁殖第1号生後329日 ＊	千葉彬司	16-4	①	1971.4.25
938	代掻馬と白馬岳(＊)	海川庄一	16-5	①	1971.5.25
942	梅雨前線の通過する中綱湖のほとりで魚信を待つ時 ＊	長沢英一	16-6	①	1971.6.25
946	ハッチョウトンボ ＊	海川庄一	16-7	①	1971.7.25
950	カブトムシのいる林 ＊	海川庄一	16-8	①	1971.8.25
954	大町と高瀬川 ＊	海川庄一	16-9	①	1971.9.25
959	高瀬渓谷 ＊	海川庄一	16-10	①	1971.10.25
963	新雪の山なみと大町市 ＊	伊藤美嗣	16-11	①	1971.11.25
967	カラマツ林の冬 ＊	山本携挙	16-12	①	1971.12.25
971	白馬連山と青木湖 ＊	成沢薫	17-1	①	1972.1.25
975	大町市上空に棚引く二層の煙(＊)	伊藤美嗣	17-2	①	1972.2.25
978	マチャプチャリ峰を西麓から見上げる ＊	太田昌秀	17-3	①	1972.3.25
981	山麓の春 美麻村新行にて ＊	山本携挙	17-4	①	1972.4.25
986	桃花 ＊	山本携挙	17-5	①	1972.5.25
990	大気汚染によるサクラの被害 ＊	小野貞夫	17-6	①	1972.6.25
993	仁科神明宮の神楽 道祖神 ＊	大町市教育委員会	17-7	①	1972.7.25
997	遠山品右衛門遺品 ＊	大町山岳博物館	17-8	①	1972.8.25
1001	屏風の頭より小沢カールを望む ＊	堀勝彦	17-9	①	1972.9.25
1005	白馬山麓の秋 ＊	山本携挙	17-10	①	1972.10.25
1009	初雪 ＊	山本携挙	17-11	①	1972.11.25
1013	冬のニホンカモシカ ＊	宮崎学	17-12	①	1972.12.25
1016	大町スキー場より鹿島槍ヶ岳を望む ＊	古幡和敬	18-1	①	1973.1.25
1019	高瀬渓谷 七倉ダム建設現場 ＊	山本携挙	18-2	①	1973.2.25
1022	歩道工事中の木崎湖岸 山崎にて ＊	海川庄一	18-3	①	1973.3.25
1026	中国へ贈られるカモシカの歓送会 ＊	山本携挙	18-4	①	1973.4.25
1029	居谷里のミズバショウ(表紙写真) ＊	千葉彬司	18-5	①	1973.5.25
1033	木崎湖でフ化したコブハクチョウ ＊	西沢要	18-6	①	1973.6.25
1037	若一王子神社祭礼の山車 ＊	丸山隆士	18-7	①	1973.7.25
1040	唐沢岳二ノ沢最大の滝 ＊	要野栄宏	18-8	①	1973.8.25
1044	北条屋敷の石仏 ＊	斉藤清	18-9	①	1973.9.25
1048	爺ヶ岳仲秋 ＊	斉藤忠彦	18-10	①	1973.10.25
1052	北ア新雪 ＊	千葉彬司	18-11	①	1973.11.25
1056	冬の木崎湖 ＊	山本携挙	18-12	①	1973.12.25
1059	爺ヶ岳 ＊	西沢要	19-1	①	1974.1.25
1063	高瀬入で保護され死亡した今年に入って6頭目のカモシカ ＊	千葉彬司	19-2	①	1974.2.25
1067	水ぬるむ ＊	丸山隆士	19-3	①	1974.3.25
1071	土香る頃 ＊	千葉彬司	19-4	①	1974.4.25
1075	鹿島槍―遠見尾根より― ＊	内田博文	19-5	①	1974.5.25
1079	ベニシジミ ＊	斉藤忠彦	19-6	①	1974.6.25
1084	ゴゼンタチバナ ＊	斉藤忠彦	19-7	①	1974.7.25
1088	夏山をゆく ＊	丸山雅弘	19-8	①	1974.8.25
1092	ふたごのカモシカ 右オス 右メス ＊	浜昇	19-9	①	1974.9.25
1096	ナメコ ＊	飯沢保美	19-10	①	1974.10.25
1100	昭和初期の対山館前にそろった登山者たち、「日本アルプス登山御案内」の看板もみえる ＊	百瀬美江	19-11	①	1974.11.25
1104	冬枯しふく頃―木崎湖― ＊	丸山隆士	19-12	①	1974.12.25
1109	白馬鑓ヶ岳と杓子岳 ＊	古幡和敬	20-1	①	1975.1.25
1114	鹿島槍ヶ岳 ＊	斉藤忠彦	20-2	①	1975.2.25
1118	春雪(表紙写真) ＊	西沢要	20-3	①	1975.3.25
1122	鬼無里のミズバショウ ＊	斉藤忠彦	20-4	①	1975.4.25
1126	食卓の山の幸 ＊	千葉彬司	20-5	①	1975.5.25
1130	イワヒバリ―針ノ木岳にて― ＊	丸山雅弘	20-6	①	1975.6.25
1134	若一王子神社祭礼での「大町流鏑馬太鼓の」演奏 ＊	丸山隆士	20-7	①	1975.7.25
1138	人工フ化したライチョウのヒナ ＊	荒井今朝一	20-8	①	1975.8.25
1142	秋祭り ＊	丸山雅弘	20-9	①	1975.9.25
1146	木食山居作の聖観世音菩薩 ＊	山本携挙	20-10	①	1975.10.25
1150	北ア山麓の秋 ＊	斉藤清	20-11	①	1975.11.25
1154	カモシカによる食害のある松川入山林組合林の造林地の一部 ＊	千葉彬司	20-12	①	1975.12.25
1158	松崎和紙を漉く ＊	千葉彬司	21-1	①	1976.1.25
1161	秋田のカモシカのこと	浜昇	21-1	④	1976.1.25
1166	春の香り ＊	西沢要	21-3	①	1976.3.25
1170	春を耕す ＊	千葉彬司	21-4	①	1976.4.25
1173	田植えの頃 ＊	丸山雅弘	21-5	①	1976.5.25
1177	親ノ原百体観音 ＊	西沢要	21-6	①	1976.6.25
1181	梅雨間の槍ヶ岳 ＊	堀勝彦	21-7	①	1976.7.25
1187	低地自然繁殖したライチョウ親子 ＊	荒井今朝一	21-8	①	1976.8.25

1192	又白の池 ＊	堀勝彦	21-9	①	1976.9.25
1196	雪のきた白馬三山と青木湖 ＊	丸山雅弘	21-10	①	1976.10.25
1200	廃寺 ＊	丸山隆士	21-11	①	1976.11.25
1203	ベニマシコ ＊	北原正宣	21-12	①	1976.12.25
1207	大谷原丸山より鹿島槍ヶ岳 ＊	木村守文	22-1	①	1977.1.25
1211	木崎湖のワカサギの穴釣り ＊	千葉彬司	22-2	①	1977.2.25
1215	春雪の若一王子神社 三重の塔 ＊	寺沢章夫	22-3	①	1977.3.25
1218	コブシの花咲く北アの麓 ＊	山本携挙	22-4	①	1977.4.25
1221	ありし日の“岳子” ＊	千葉彬司	22-5	①	1977.5.25
1224	第20回慎太郎祭 ＊	西沢要	22-6	①	1977.6.25
1228	白馬鑓の朝 ＊	堀勝彦	22-7	①	1977.7.25
1232	小熊山サテライトより望むほ場整備地域 ＊	大町市土地改良区	22-8	①	1977.8.25
1236	秋祭り ＊	西沢要	22-9	①	1977.9.25
1240	北ア山麓の秋 ＊	斉藤清	22-10	①	1977.10.25
1243	野沢菜洗い 大町市二ツ屋にて ＊	千葉彬司	22-11	①	1977.11.25
1248	千国街道沿いの白馬三山 ＊	伊東美嗣	22-12	①	1977.12.25
1252	湯峠にて ＊	山田寛	23-1	①	1978.1.25
1256	樹氷 ＊	伊藤則夫	23-2	①	1978.2.25
1259	早春のワサビ田 ＊	平瀬貴志	23-3	①	1978.3.25
1262	スイセン ＊	丸山善久	23-4	①	1978.4.25
1266	残雪 ＊	伊藤則夫	23-5	①	1978.5.25
1270	ヒヨドリ ＊	北原正宣	23-6	①	1978.6.25
1274	白馬大雪渓 ＊	平瀬貴志	23-7	①	1978.7.25
1278	木崎湖 ＊	山本携挙	23-8	①	1978.8.25
1282	千国街道 ＊	山本携挙	23-9	①	1978.9.25
1285	鹿島槍を望む ＊	伊藤則夫	23-10	①	1978.10.25
1288	ブナの切り株に出たナメコ ＊	清沢由之	23-11	①	1978.11.25
1292	黒沢尾根 ＊	古幡和敬	23-12	①	1978.12.25
1296	立山三山 ＊	清沢由之	24-1	①	1979.1.25
1300	五龍岳 白馬村より ＊	伊藤則夫	24-2	①	1979.2.25
1304	早春 ＊	古幡和敬	24-3	①	1979.3.25
1308	春の木崎湖 ＊	伊藤則夫	24-4	①	1979.4.25
1312	今では珍らしい代掻馬 大町市内にて ＊	伊藤則夫	24-5	①	1979.5.25
1315	雷鳥 冷乗越にて ＊	清沢由之	24-6	①	1979.6.25
1319	鹿島槍ガ岳 ＊	古幡和敬	24-7	①	1979.7.25
1323	盛夏白馬大雪渓 ＊	伊藤則夫	24-8	①	1979.8.25
1327	槍ヶ岳 ＊	平瀬貴志	24-9	①	1979.9.25
1331	ナラタケ(モトアシ) ＊	清沢由之	24-10	①	1979.10.25
1335	秋深く―鹿島槍ヶ岳山麓大冷沢にて― ＊	清沢由之	24-11	①	1979.11.25
1339	弾誓寺 ＊	丸山善久	24-12	①	1979.12.25
1343	冬の八方 ＊	伊藤則夫	25-1	①	1980.1.25
1347	白い稜線 ＊	伊藤則夫	25-2	①	1980.2.25
1351	餓鬼岳 ＊	飯沢敏一	25-3	①	1980.3.25
1355	茅葺屋根の民家(重要民俗資料) 美麻村 中村武本氏宅 ＊	青木治	25-4	①	1980.4.25
1359	一の沢頭より鹿島槍ヶ岳 ＊	仁田晃司	25-5	①	1980.5.25
1363	貞逸祭 ＊	白馬村観光課	25-6	①	1980.6.25
1367	管ノ台より望む木曽駒ヶ岳 ＊	田中邦雄	25-7	①	1980.7.25
1371	灌水された高瀬ダム ＊	上条為人	25-8	①	1980.8.25
1375	山岳博物館完成予想図 ＊		25-9	①	1980.9.25
1379	ナメコ ＊	飯島八郎	25-10	①	1980.10.25
1383	鹿島槍新雪、左は爺ヶ岳(美麻村新行より10月31日) ＊	三石紘	25-11	①	1980.11.25
1387	正月のどんど焼き(常盤上一) ＊	丸山隆士	25-12	①	1980.12.25
1391	雪おろしで1階は雪の下に―大町市中綱にて― ＊	丸山隆士	26-1	①	1981.1.25
1395	木崎湖のワカサギ釣り(2月13日撮影) ＊		26-2	①	1981.2.25
1399	フキノトウ ＊		26-3	①	1981.3.25
1403	「パンダとカモシカ展」オープン 市長と園児たち 4月22日 ＊		26-4	①	1981.4.25
1407	日中合同登山研修(穂高岳岳沢にて) ＊	西田均	26-5	①	1981.5.25
1411	剱岳の夜明け ＊	斉藤忠彦	26-6	①	1981.6.25
1415	岳 板絵 ＊	斉藤清	26-7	①	1981.7.25
1419	腹の神送り(8月27日大町市三日町にて) ＊	嶋田和美	26-8	①	1981.8.25
1422	採取したジバチ(クロスズメバチ)の巣 ＊	飯島八郎	26-9	①	1981.9.25
1426	槍・穂高連峰「すじ雲」 ＊		26-10	①	1981.10.25
1429	ワラ細工をする老人(飯島角松氏) ＊	丸山隆士	26-11	①	1981.11.25
1433	完成した新館(最上方)と旧館(中)、長野県山岳総合センター(下方) ＊	宮沢洋介	26-12	①	1981.12.25
1437	雪の中の民宿(白馬村藪平) ＊	太田寛昭	27-1	①	1982.1.25
1441	大町の飴市(2月10日) ＊	丸山隆士	27-2	①	1982.2.25
1445	マンサクの花 ＊	斉藤忠彦	27-3	①	1982.3.25
1449	キクザキイチリンソウ(居谷里湿原にて) ＊		27-4	①	1982.4.25
1453	春の剱岳 ＊	柳澤昭夫	27-5	①	1982.5.25
1457	落成式当日の博物館 ＊		27-6	①	1982.6.25
1460	喜作祭り(レリーフに神酒をそそぐ) ＊	穂高町観光課	27-7	①	1982.7.25
1464	ご来光 板絵 ＊	斉藤清	27-8	①	1982.8.25
1467	氷河上の訓練風景(ボゴダ山氷河) ＊	武田武	27-9	①	1982.9.25
1471	十五夜の月 ＊	宮野典夫	27-10	①	1982.10.25
1475	晩秋の青木湖 ＊		27-11	①	1982.11.25
1479	大天井にて ＊	古幡和敬	27-12	①	1982.12.25
1483	常念乗越より槍ヶ岳 ＊	古幡和敬	28-1	①	1983.1.25
1487	樹氷 ＊	斉藤忠彦	28-2	①	1983.2.25
1491	蒸した桑のは皮をはぎ白皮を作る(松崎紙の歴史と技術より) ＊		28-3	①	1983.3.25
1494	春のカクネ里 ＊		28-4	①	1983.4.25
1497	猿倉より白馬岳 ＊	古幡和敬	28-5	①	1983.5.25
1501	(デッサン) ＊	奥田郁太郎	28-6	①	1983.6.25
1504	鹿島槍夏雲 ＊	斉藤忠彦	28-7	①	1983.7.25
1508	弓月 板絵 ＊	斉藤清	28-8	①	1983.8.25

1512	五十畑遺跡発掘区内　大P8（土壙墓）　出土遺物　＊		28-9	①	1983.9.25
1515	青木湖の秋　＊		28-10	①	1983.10.25
1519	鹿島槍新雪　＊	斉藤忠彦	28-11	①	1983.11.25
1523	松飾り作り（飯島角松老）　＊		28-12	①	1983.12.25
1526	58年12月末より木崎湖に飛来したコハクチョウ　撮影59.1.13　＊	長沢修介	29-1	①	1984.1.25
1530	大町市の飴市　縁起売り　2月10日撮影　＊		29-2	①	1984.2.25
1534	豪雪の中での仁科神明宮作始めの神事（3月15日）　＊		29-3	①	1984.3.25
1538	5月の塩の道祭り　千国街道を歩く人々（大町市社にて）　＊		29-4	①	1984.4.25
1541	雪形　五龍岳の武田菱　＊		29-5	①	1984.5.25
1544	大町市平野口大出「西正院」の大姥尊像　＊	山本携挙	29-6	①	1984.6.25
1548	北ア北部南部夏山常駐隊結隊式（7月10日）　県旗を受ける藤原夏雄南部隊長　＊	嶋田和美	29-7	①	1984.7.25
1552	ニッコウキスゲと前穂高岳　＊	山崎佐喜治	29-8	①	1984.8.25
1556	トンボをとらえたカマキリ　＊	古幡和敬	29-9	①	1984.9.25
1560	カラタチの実　＊		29-10	①	1984.10.25
1564	オーストリアに贈られたカモシカ「大」（右）とありし日の「博美」　＊		29-11	①	1984.11.25
1568	除夜の鐘　＊		29-12	①	1984.12.25
1572	冬の五龍岳　＊	古幡和敬	30-1	①	1985.1.25
1576	霧氷と針ノ木岳　＊	福与邦夫	30-2	①	1985.2.25
1580	解け始めた山麓の雪　＊	古幡和敬	30-3	①	1985.3.25
1584	（アルプスマーモット）　＊		30-4	①	1985.4.25
1588	鹿島槍カクネ里の春景　＊		30-5	①	1985.5.25
1592	仏崎観音寺奉納競馬大会（5月26日）　＊	丸山隆士	30-6	①	1985.6.25
1596	寝婆山　＊	内藤秀因	30-7	①	1985.7.25
1598	仲よく餌を食べるマーモット達（右から2匹めがアルモ）　7月30日撮影　＊		30-8	①	1985.8.25
1601	霧の中の日の出（燕岳）　＊		30-9	①	1985.9.25
1605	（マストドンの臼歯の化石）　＊		30-10	①	1985.10.25
1609	木崎湖とキンクロハジロ　＊	宮田渡	30-11	①	1985.11.25
1613	落倉より唐松、五龍を望む　＊	古幡和敬	30-12	①	1985.12.25
1617	星Ⅰ　合津真治　作　＊		31-1	①	1986.1.25
1621	春を待つ集落（大町市三日町）　＊		31-2	①	1986.2.25
1625	フクジュソウ　＊		31-3	①	1986.3.25
1629	初来日のオオライチョウ（オス）　＊		31-4	①	1986.4.25
1633	ニジマスに餌をあたえる（S11.6、木崎湖）　＊	中村一雄	31-5	①	1986.5.25
1637	白馬大雪渓　＊	河野齢蔵	31-6	①	1986.6.25
1641	古池や　＊	小山良修	31-7	①	1986.7.25
1644	黒部川平の渡し（S16.8.23）　＊	柴崎高陽	31-8	①	1986.8.25
1647	軒下にへばりつく4匹のアブラコウモリ　＊		31-9	①	1986.9.25
1651	高瀬川の河床に露出した岩盤　＊		31-10	①	1986.10.25
1655	冬羽になりはじめた飼育舎のライチョウ（右♀、左♂）（撮影10月25日）　＊	峯村隆	31-11	①	1986.11.25
1659	森城跡（写真中央付近）　＊		31-12	①	1986.12.25
1663	古代人によって集められた石（来見原遺跡S61.10）　＊	島田哲男	32-1	①	1987.1.25
1667	山内作　2182号　＊		32-2	①	1987.2.25
1670	鹿島槍頂上の慎太郎さん（左）と槇先生（S22）　＊	県信撮影、百瀬美江所蔵	32-3	①	1987.3.25
1673	カモシカの親子　＊	千葉彬司	32-4	①	1987.4.25
1677	チベット・ヤンパチェン高原の遊牧民　＊	山崎佐喜治	32-5	①	1987.5.25
1681	砂あびをするオオライチョウのヒナ（23日齢）　＊		32-6	①	1987.6.25
1685	山湖（木崎）　大町市蔵　＊	不破章	32-7	①	1987.7.25
1688	復元された仁科氏大町居館外堀跡と棧道式通学路　＊		32-8	①	1987.8.25
1691	低山帯森林とその周辺に生息するアカネズミ　＊		32-9	①	1987.9.25
1695	アルプス動物園25周年の記念誌（表紙には記念ポスターが使われている）　＊		32-10	①	1987.10.25
1699	成長したオオライチョウのメス　孵化直後のヒナ　＊		32-11	①	1987.11.25
1704	晩秋の木崎湖　遠く中綱・木崎湖を望む　＊	宮沢洋介	32-12	①	1987.12.25
1707	ランタン・リ頂上直下を登る登頂隊員　＊	福沢勝幸	33-1	①	1988.1.25
1710	（アルプス動物園（インスブルック）25周年記念メダル）　＊		33-2	①	1988.2.25
1713	マッターホルン　＊	草刈清人	33-3	①	1988.3.25
1717	「善光寺道名所図会」に見える木崎湖風景　＊		33-4	①	1988.4.25
1721	ハクセキレイ　白馬駅前　（撮影'86.5.21）　＊	長沢修介	33-5	①	1988.5.25
1724	T.HORIの写真「北東より見たる槍ヶ岳」（ウェストン著『日本アルプス登山と探検』より複写）　＊		33-6	①	1988.6.25
1727	チョモランマ（エベレスト）　＊	松原繁	33-7	①	1988.7.25
1730	頂上に立つ北側アタックメンバー　左より次仁多吉（中国）、アン・ハクパ（ネパール）＊	山田昇	33-8	①	1988.8.25
1733	燕岳―燕岳を象徴する写真の一枚　正月の午後―　＊	大川淳	33-9	①	1988.9.25
1736	夏雲浅間　＊	平塚運一	33-10	①	1988.10.25
1740	善光寺地震の地割れ（池田町広津）　＊		33-11	①	1988.11.25
1743	リスの住む森　＊		33-12	①	1988.12.25
1746	ポカラよりマチャプチャレ（中央）とアンナプルナ山群　＊	矢口勝義	34-1	①	1989.1.25
1749	内蔵助雪渓縦穴調査風景　＊	名古屋大学水圏科学研究所	34-2	①	1989.2.25
1752	一津遺跡出土の土偶の顔　＊		34-3	①	1989.3.25
1755	休息中のスズメ（北大東島にて）　＊		34-4	①	1989.4.25
1759	5月下旬の親海湿原　＊		34-5	①	1989.5.25
1762	キザキマスの稚魚放流（1989年5月27日、大町北小6年生とともに）　＊		34-6	①	1989.6.25
1766	夏の梅池高原　＊	足立真一郎	34-7	①	1989.7.25
1769	コマクサ　＊	増村征夫	34-8	①	1989.8.25
1773	マッターホルン（モンテローザ上空より）　＊	伊藤正一	34-9	①	1989.9.25
1777	上空から見た現在の夏期大学全景　＊	田中宏一郎	34-10	①	1989.10.25
1780	冬のキャンプ場　＊	山本携挙	34-11	①	1989.11.25
1784	「フンから動物のいろいろなことが分かります」友の会東沢カモシカ観察会（11/5）で　＊		34-12	①	1989.12.25
1787	ヒンズー教の聖地、バラナシ（ベナレス）の水浴場　＊	藤松太一	35-1	①	1990.1.25
1791	クンブヒマール　ゴーキョ（5000m）付近の氷河　＊	ネパールヒマラヤ氷河学術調査隊	35-2	①	1990.2.25
1795	シャモア　＊	宮野典夫	35-3	①	1990.3.25
1798	カタクリとヒメギフチョウ　＊	堀内千晴	35-4	①	1990.4.25
1802	五竜岳の雪形「武田菱」　＊	千葉彬司	35-5	①	1990.5.25
1805	針ノ木谷の春　＊		35-6	①	1990.6.25
1808	十和田湖　＊	林　武	35-7	①	1990.7.25
1811	コバイケイソウ　＊	渡辺逸雄	35-8	①	1990.8.25

1814	ゾン(野生ヤク)の死骸　羌塘無人区にて ＊	西田　均	35-9	①	1990.9.25
1818	不破章　信濃白馬村(大出)	信濃美術館	35-10	①	1990.10.25
1822	槇さんを訪ねた登高会有志 ＊	登高会会報　第27号より	35-11	①	1990.11.25
1826	宮本橋 ＊	丸山隆士	35-12	①	1990.12.25
1829	ジャンダルム ＊	古幡和敬	36-1	①	1991.1.25
1833	風紋 ＊	古幡和敬	36-2	①	1991.2.25
1836	フレーメンをするシャモアのオス ＊		36-3	①	1991.3.25
1840	燕岳の印象 ＊	赤沼淳夫	36-4	①	1991.4.25
1844	鳴き声と配色にほれぼれするオオルリ ＊	田中宏一郎	36-5	①	1991.5.25
1848	庭先に舞い降りたシジミチョウを想い ＊	斎藤妙子	36-6	①	1991.6.25
1852	けもの道を歩くカモシカ ＊	宮崎　学	36-7	①	1991.7.25
1855	遠見尾根より唐松岳を望む ＊	和田武次	36-8	①	1991.8.25
1859	鹿島槍あのころ ＊	伊藤一武	36-9	①	1991.9.25
1862	昭和57年6月5日　三代目博物館落成式 ＊		36-10	①	1991.10.25
1865	シベリアオオヤマネコ ＊		36-11	①	1991.11.25
1868	雪に想う ＊	西沢泰夫	36-12	①	1991.12.25
1872	鹿島槍に魅せられて ＊	平林良一	37-1	①	1992.1.25
1875	白鳥と私 ＊	縣　宗市	37-2	①	1992.2.25
1879	墓標 ＊	上條光則	37-3	①	1992.3.25
1883	春を待つサル ＊	倉科恵一	37-4	①	1992.4.25
1887	新緑にひかれて ＊	傳刀正徳	37-5	①	1992.5.25
1891	ふるさとに咲く花 ＊	越野誠一郎	37-6	①	1992.6.25
1895	藤江幾太郎「ポカラ湖畔」＊	藤江幾太郎	37-7	①	1992.7.25
1898	ほたる	齋藤　清	37-8	①	1992.8.25
1902	「下の廊下」を行く ＊	上條光則	37-9	①	1992.9.25
1905	カモシカ贈呈式のあとで ＊		37-10	①	1992.10.25
1909	クマの棚と鍬の峰 ＊		37-11	①	1992.11.25
1913	種池稜線より蓮華・針ノ木を望む ＊	木村守文	37-12	①	1992.12.25
1916	冬の不帰(八方池上部より) ＊	平瀬貴志	38-1	①	1993.1.25
1919	厳冬の五竜岳 ＊	金沢正三	38-2	①	1993.2.25
1923	山と登山(1階展示室) ＊		38-3	①	1993.3.25
1926	槍ヶ岳と梓川源流 ＊	穂苅貞雄	38-4	①	1993.4.25
1930	ミソサザイの囀り ＊	田中宏一郎	38-5	①	1993.5.25
1933	第36回慎太郎祭 ＊		38-6	①	1993.6.25
1937	板屋の春 ＊	齋藤　清	38-7	①	1993.7.25
1940	公開されたカモシカと関係者 ＊	川上剛之助	38-8	①	1993.8.25
1944	新緑の槍沢 ＊	船山粂治	38-9	①	1993.9.25
1948	新川郡奥山谷々見取絵図 ＊	富山市郷土博物館	38-10	①	1993.10.25
1951	槍ヶ岳に沈む月 ＊	百瀬典明	38-11	①	1993.11.25
1954	厳冬の大日岳 ＊	佐藤　章	38-12	①	1993.12.25
1958	山明ける ＊	古幡和敬	39-1	①	1994.1.25
1962	松本からの乗鞍岳と月 ＊	岩佐浩幸	39-2	①	1994.2.25
1966	厳冬の常念岳 ＊	飯塚知宏	39-3	①	1994.3.25
1969	大雪山 ＊	水越　武	39-4	①	1994.4.25
1972	雨に煙るコブシ ＊	山本携挙	39-5	①	1994.5.25
1976	初夏の鹿島槍ヶ岳 ＊	木村守文	39-6	①	1994.6.25
1980	初夏の高原	足立真一郎	39-7	①	1994.7.25
1983	べんのう滝 ＊	田中元二	39-8	①	1994.8.25
1989	ニュージーランドのMount Cook(3764m) ＊		39-10	①	1994.10.25
1992	暁のファンタジー ＊	西村武志	39-11	①	1994.11.25
1996	槍ヶ岳肩より西鎌尾根と笠ヶ岳 ＊	飯澤元啓	39-12	①	1994.12.25
1999	五竜岳直下をくだる登山者 ＊	上田栄次郎	40-1	①	1995.1.25
2003	陽春の岳樺 ＊	内川芳郎	40-2	①	1995.2.25
2006	雪の主峰 ＊	笠原良雄	40-3	①	1995.3.25
2009	岳をめぐりて ＊	古幡和敬	40-4	①	1995.4.25
2013	ホオノキ　新緑 ＊	峯村　隆	40-5	①	1995.5.25
2017	上空から見た大町市 ＊		40-6	①	1995.6.25
2021	ホウオウシャジン ＊	小林政紘	40-7	①	1995.7.25
2025	湖からのメッセージ(青木湖) ＊	西沢　要	40-8	①	1995.8.25
2029	朝の杓子尾根 ＊	平瀬貴志	40-9	①	1995.9.25
2032	ジュガール・ヒマールの氷壁 ＊	山川勇一郎	40-10	①	1995.10.25
2036	晩秋の森 ＊	峯村　隆	40-11	①	1995.11.25
2040	真冬待つ木々 ＊	峯村　隆	40-12	①	1995.12.25
2043	厳冬の夜明け ＊	峯村　隆	41-1	①	1996.1.25
2047	夜の訪問者・狐の足跡 ＊	渡辺逸雄	41-2	①	1996.2.25
2050	冬のニホンカモシカ ＊	千葉彬司	41-3	①	1996.3.25
2053	農家と有明山 ＊	穂苅貞雄	41-4	①	1996.4.25
2057	立山のライチョウ ＊	縣　宗市	41-5	①	1996.5.25
2060	南アルプスと雲海　＊	増村征夫	41-6	①	1996.6.25
2064	梅雨間の空 ＊	辻合崇浩	41-7	①	1996.7.25
2067	ニホンザルの親子 ＊	戸谷和郎	41-8	①	1996.8.25
2071	黒部ヌクイ谷河口 ＊	小沢文子	41-9	①	1996.9.25
2075	リンゴと鹿島槍 ＊	斎藤妙子	41-10	①	1996.10.25
2078	初霜 ＊	山本貞江	41-11	①	1996.11.25
2082	冬間の梢 ＊	伝刀紀子	41-12	①	1996.12.25
2085	冬の中綱 ＊	高橋龍之助	42-1	①	1997.1.25
2089	フランツヨゼフヘヘーエ展望台から見たパステルツェ氷河 ＊	沢　弥生	42-2	①	1997.2.25
2093	「白馬鑓」「冬のこぐま山」	西條八束・西條紀子	42-3	①	1997.3.25
2097	アオジ ＊	齋藤　寿	42-4	①	1997.4.25
2101	献花 ＊	金栄健介	42-5	①	1997.5.25
2104	一輪の花 ＊	峯村　隆	42-6	①	1997.6.25
2108	パノラマ制作中の筆者画室 ＊	牧　潤一	42-7	①	1997.7.25
2112	ライチョウに魅せられて ＊	森　勝彦	42-8	①	1997.8.25
2116	秋のひろいもの ＊	勝山千帆	42-9	①	1997.9.25

2119	初冬の鹿島槍ヶ岳 ＊	竹村昭八	42-10	①	1997.10.25
2123	福岡孝行 ＊	福岡孝純	42-11	①	1997.11.25
2127	顔 ＊	峯村 隆	42-12	①	1997.12.25
2130	齋藤清 画	齋藤 清	43-1	①	1998.1.25
2133	ミズバショウ ＊	松元智子	43-2	①	1998.2.25
2136	春の女神 ＊	小山秀代	43-3	①	1998.3.25
2139	増村征夫写真展 星の降る里 ＊	増村征夫	43-4	①	1998.4.25
2142	ハッチョウトンボ ＊	清水博文	43-5	①	1998.5.25
2145	ニルギリ北峰 ＊	藤江幾太郎	43-6	①	1998.6.25
2148	北鎌尾根 ＊	百瀬尚幸	43-7	①	1998.7.25
2151	フタスジモンカゲロウ成虫 ＊	東城幸治	43-8	①	1998.8.25
2154	人の頭より大きなスズメバチの巣を採取中の筆者 ＊	有賀 叶	43-9	①	1998.9.25
2157	残雪の五竜岳 ＊	林藪山人一美	43-10	①	1998.10.25
2161	カモシカのはく製に触れながら、学芸員の説明を聞く子供達 ＊	大町山岳博物館	43-11	①	1998.11.25
2164	目を閉じるといろいろ見えてくる 風・太陽のぬくもり… ＊	丸山優子	43-12	①	1998.12.25
2167	大天井岳と町営大天荘 ＊	小林 健	44-1	①	1999.1.25
2170	「78名のいぶき」 ＊	キルト糸車	44-2	①	1999.2.25
2174	火炎山の麓に建つ西遊記の像 ＊	宮本尚子	44-3	①	1999.3.25
2177	大町山岳博物館では平成11年2月22日よりﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞを開設しています ＊	大町山岳博物館	44-4	①	1999.4.25
2180	「厳冬乗鞍岳」美ヶ原より ＊	田中治伸	44-5	①	1999.5.25
2183	大地樹空 ＊	髙橋貞夫	44-6	①	1999.6.25
2186	「清涼の流れ」安達太良山にて ＊	大石高志	44-7	①	1999.7.25
2189	「夏曇踊る」北アルプス涸沢にて ＊	大石高志	44-8	①	1999.8.25
2193	忘れてなるものか ＊	羽田智千代	44-9	①	1999.9.25
2196	「雲溢れる空」北アルプス唐沢岳より ＊	大石高志	44-10	①	1999.10.25
2199	「五竜岳山稜の流雲」遠見尾根―西遠見より ＊	大石高志	44-11	①	1999.11.25
2203	「雪」 ＊	宮崎典代	44-12	①	1999.12.25
2206	「初冬の立山」北アルプス別山より ＊	大石高志	45-1	①	2000.1.25
2210	「明けゆく木立の静けさ」谷川岳にて ＊	大石高志	45-2	①	2000.2.25
2214	「月下山嶺」剱御前にて ＊	大石高志	45-3	①	2000.3.25
2217	ミズバショウ ＊	茅野好雄	45-4	①	2000.4.25
2220	「アザミの詩」乗鞍高原にて ＊	大石高志	45-5	①	2000.5.25
2224	「ニリンソウ」上高地徳沢にて ＊	大石高志	45-6	①	2000.6.25
2228	前門大街（北京） ＊	山川勇一郎	45-7	①	2000.7.25
2231	新緑と明神岳 ＊	大石高志	45-8	①	2000.8.25
2235	イワナ ＊	大塚浩司	45-9	①	2000.9.25
2239	小熊山にて ＊	丸山卓哉	45-10	①	2000.10.25
2242	氷のモザイク ＊	山本携挙	45-11	①	2000.11.25
2246	現在、山博で生活史を研究中のオキナグサ ＊	倉科和夫	45-12	①	2000.12.25
2249	トチノキ ＊	峯村 隆	46-1	①	2001.1.25
2252	（ライチョウ） ＊		46-2	①	2001.2.25
2255	（ライチョウ） ＊		46-3	①	2001.3.25
2259	アルプスの氷河で一休み ＊	熊谷 樋	46-4	①	2001.4.25
2262	大槍 ＊	岩橋崇至	46-5	①	2001.5.25
2265	夜明けの白馬三山 ＊	近田信敬	46-6	①	2001.6.25
2269	爺ヶ岳 ＊	齋藤 清	46-7	①	2001.7.25
2270	大町山岳博物館五〇周年記念特別企画「齋藤清の世界展」開催にあたって	五〇周年記念事業実委会・山博	46-7	①	2001.7.25
2272	赤沢岳へいたる稜線より立山方面を望む ＊		46-8	①	2001.8.25
2276	（北アルプス後立山連峰のパノラマ） ＊		46-9	①	2001.9.25
2279	旭光を受けシルエットに浮かぶ登山者たち（槍ヶ岳） ＊	佐々木信一	46-10	①	2001.10.25
2282	大町山岳博物館創立50周年記念シンポジウムにて ＊	大町山岳博物館	46-11	①	2001.11.25
2286	「五十鈴（いすず）」と命名されたニホンカモシカの赤ちゃん ＊	大町山岳博物館	46-12	①	2001.12.25
2290	鹿島槍ヶ岳荒沢奥壁 ＊	柳澤昭夫	47-1	①	2002.1.25
2294	「まるごと山博ふれあい講座」 ＊	五十川渡	47-2	①	2002.2.25
2298	2階「山岳の自然」コーナー ＊	大町山岳博物館	47-3	①	2002.3.25
2302	1階「北アルプスの山小屋」内 登山の道具に触れられる「体験コーナー」 ＊		47-4	①	2002.4.25
2305	オオルリシジミ 〈写真と文〉 ＊	清水博文	47-5	①	2002.5.25
2308	開花する前に枯れたホロムイソウの花 〈写真と文〉 ＊	千葉悟志	47-6	①	2002.6.25
2311	雪形発見！ その意味 〈写真と文〉 ＊	峯村 隆	47-7	①	2002.7.25
2314	西正院（大姥堂）大祭 〈写真と文〉 ＊	関 悟志	47-8	①	2002.8.25
2317	昭和16年7月15日の對山館（百瀬堯氏所蔵） ＊		47-9	①	2002.9.25
2320	シンポジウムでは時折メモをとりながら熱心に聴き入る参加者が多く見られた ＊		47-10	①	2002.10.25
2323	今年5月に付属園で生れたシベリアオオヤマネコの子どもたち（平成14年9月20日撮影） ＊		47-11	①	2002.11.25
2326	今年5月に付属園で生れたニホンカモシカの赤ちゃん（メス） ＊		47-12	①	2002.12.25
2329	現在、本館2階のレクチャールームでは、新着資料の紹介として、現代の冬期登山者が使う服装やテントなどの装備を展示している。 ＊		48-1	①	2003.1.25
2333	ホオアカトキ（左上）と完成した飼育舎 ＊		48-2	①	2003.2.25
2336	2日にわたり開催した「山博ゼミナール」には延べ100名の参加がありました ＊		48-3	①	2003.3.25
2339	岩苔小谷大滝 ＊	志水哲也	48-4	①	2003.4.25
2342	小鳥の声を聞く会（2003年5月11日） ＊		48-5	①	2003.5.25
2345	カイラス山 ＊	熊谷 樋	48-6	①	2003.6.25
2348	ミズイロオナガシジミ ＊	清水博文	48-7	①	2003.7.25
2351	上段左よりエノキタケ、ヒラタケ、カラカサタケ 下段左よりアミガサタケ、シイタケ、マツタケ ＊	高野哲哉	48-8	①	2003.8.25
2354	コマクサの実生の成長（左上:2003.5.16 右上:6.16 右下:8.16 中央:9.16） ＊	千葉悟志	48-9	①	2003.9.25
2357	大正9年7月13日 竹内鳳次郎撮影（竹内家提供） ＊		48-10	①	2003.10.25
2360	スバリ岳周辺より望む蓮華岳（6月） 左上:コマクサ（右）とトウヤクリンドウ（いずれも蓮華岳山頂付近にて） ＊	関 悟志	48-11	①	2003.11.25
2363	博物館で今年産まれたカモシカ「岳（がく）」 ＊		48-12	①	2003.12.25
2366	剱岳 ＊	柳澤昭夫	49-1	①	2004.1.25
2369	〈ニホンカモシカ〉 ＊	関田糸恵	49-2	①	2004.2.25
2372	カナダゾル 2004年2月14日 豊科町犀川光ダム湖（白鳥湖） ＊	清水博文	49-3	①	2004.3.25
2376	フクジュソウ（長野県準絶滅危惧） 〈文・写真〉 ＊	千葉悟志	49-4	①	2004.4.25
2379	雪形「種まき爺さん」定点撮影 〈文・写真〉 ＊	関 悟志	49-5	①	2004.5.25
2382	全国雪形フェスティバル（写真は全国雪形シンポジウムの様子） 〈文・写真〉 ＊	大町山岳博物館	49-6	①	2004.6.25
2385	「薬師岳と夏雲」源流への道で見た ＊	森下 恭	49-7	①	2004.7.25
2388	夏山の思い出（写真は春、安曇野からの眺望） 〈文・写真〉 ＊	井口まり	49-8	①	2004.8.25

2391	「昭和5年6月6日、上高地にて　逍遥中、旧知の山案内人・大井庄吉(左端)と出会う」＊		49-9	①	2004.9.25
2394	薬師岳厳冬期初登頂のひとコマ　大正13年2月4日(伊藤都留子氏所蔵写真・立山博物館提供)＊		49-10	①	2004.10.25
2397	松本方面から糸魚川に入る最後の峠、中山峠(標高205m)にて＊	有川　劭	49-11	①	2004.11.25
2400	今年5月に産まれた2頭のカモシカ(左が12日、右が31日生まれのメス)＊		49-12	①	2004.12.25
2403	昭和30年(1956)2月20日に発行された創刊号の表紙＊		50-1	①	2005.1.25
2406	リスの足跡＊	朝重孝治	50-2	①	2005.2.25
2409	大町山岳博物館での学習の様子(2005.1.20　大町南小学校3年3組)＊		50-3	①	2005.3.25
2412	(春の後立山連峰)＊		50-4	①	2005.4.25
2415	播隆上人修行場跡「播隆窟(坊主の岩屋)」＊	黒野こうき	50-5	①	2005.5.25
2418	検討結果と提言をまとめた報告書が武田委員長から腰原市長へ手渡された(2005.5.25)＊		50-6	①	2005.6.25
2423	マーキング作業をする子ども達＊	清水博文	50-8	①	2005.8.25
2426	厳冬の朝　西岳山頂から1月上旬＊	近藤辰郎	50-9	①	2005.9.25
2429	当日は地元中学生によって大会宣言が行われました＊		50-10	①	2005.10.25
2432	2004年7月27日　烏帽子岳＊	大町山岳博物館	50-11	①	2005.11.25
2435	2005年9月28日　爺ヶ岳＊	大町山岳博物館	50-12	①	2005.12.25
2438	ノルウェー・トロムセ上空より＊		51-1	①	2006.1.25
2441	ノルウェー・トロムセにて＊		51-2	①	2006.2.25
2444	キンクロハジロ＊	清水博文	51-3	①	2006.3.25
2447	「崇高なる白馬岳(1月)」＊	菊池哲男	51-4	①	2006.4.25
2450	巣作りをしているサンショウクイのツガイ＊	長澤修介	51-5	①	2006.5.25
2454	(図:コマクサの生活史)＊		51-6	①	2006.6.25
2457	立山カルデラ上空より(10月)　中央尾根の左、手前に針ノ木岳。手前の尾根、左側から獅子岳、ザラ峠、鷲岳。鹿山。	立山カルデラ砂防博物館	51-7	①	2006.7.25
2460	第51回中部ブロック動物園水族館写生コンクール受賞作品(一部)＊	伏身輝、大日方樹、堀内雅敏、浅野豪	51-8	①	2006.8.25
2463	飛翔するオスのライチョウ＊	平瀬貴志	51-9	①	2006.9.25
2466	各自でキノコ同定(できるかな？)＊		51-10	①	2006.10.25
2469	開館当初の山岳博物館。建物は初代(1951～1957)のものです＊		51-11	①	2006.11.25
2472	現在の山岳博物館。建物は三代目(1982～)です＊		51-12	①	2006.12.25
2475	(喜作新道を望む)＊		52-1	①	2007.1.25
2478	木崎湖畔での野鳥の観察＊		52-2	①	2007.2.25
2481	菊地俊朗氏による講演のひとコマ＊		52-3	①	2007.3.25
2484	滝雲流れる鹿島槍ヶ岳＊	近藤辰郎	52-4	①	2007.4.25
2487	針ノ木岳 慎太郎祭のとき＊	山本携挙	52-5	①	2007.5.25
2490	白馬岳御花畑＊	(独立行政法人国立科学博物館)	52-6	①	2007.6.25
2493	マーキングした甲虫(カナブン・シロテンハナムグリ)を放す子ども達＊	清水博文	52-7	①	2007.7.25
2497	長野県知事賞 仁科台中学校3年生 天木令奈さん「ふくろう」＊	(天木令奈)	52-8	①	2007.8.25
2500	(唐沢岳幕岩)＊	柳澤昭夫	52-9	①	2007.9.25
2504	ライチョウ＊	平瀬貴志	52-10	①	2007.10.25
2508	(第75回国際山岳連盟総会)＊	佐伯尚幸	52-11	①	2007.11.25
2512	長野県警察犬訓練所の磯本所長とモンキードッグのアスカとミッキー＊	村山司	52-12	①	2007.12.25
2515	クーラ・カンリ山群北面＊	山森欣一	53-1	①	2008.1.25
2519	ニホンカモシカ(2008年1月18日)＊	戸谷諭美	53-2	①	2008.2.25
2522	(代かきの写真)＊	大町山岳博物館	53-3	①	2008.3.25
2525	山案内人が面桶の弁当を食べている様子 ほか＊	伊藤孝一・百瀬堯	53-4	①	2008.4.25
2528	金賞　桜と後立山＊	竹村昭八	53-5	①	2008.5.25
2531	樹液にあつまる甲虫＊	前河正昭	53-6	①	2008.6.25
2534	(ニホンカモシカの親子)＊	大町山岳博物館	53-7	①	2008.7.25
2537	鹿島槍荒沢奥壁＊	柳澤昭夫	53-8	①	2008.8.25
2540	「エベレスト山」油彩・30号＊	牧潤一	53-9	①	2008.9.25
2543	栂池自然園展望湿原より白馬大雪渓を望む＊	渡辺浩	53-10	①	2008.10.25
2546	スバールバルライチョウ＊	(財)東京動物園協会	53-11	①	2008.11.25
2549	秋田県鹿角インターハイスキー大会(2006.2.7)＊	宮本義彦	53-12	①	2008.12.25
2553	大冷沢本谷より見た「鹿島槍が岳の鶴と獅子」＊	柳澤昭夫	54-1	①	2009.1.25
2557	「孤高の刻」漆絵画＊	岩淵陽人	54-2	①	2009.2.25
2560	(カモシカの親子)＊	大町山岳博物館	54-3	①	2009.3.25
2563	カッコウ♂＊	中村照男	54-4	①	2009.4.25
2566	担当植物の植え替え風景		54-5	①	2009.5.25
2569	本尊木造大姥尊坐像 ほか＊		54-6	①	2009.6.25
2572	(動物写真展)＊		54-7	①	2009.7.25
2575	(からす座・ハシボソガラス)＊		54-8	①	2009.8.25
2578	悠久の刻＊	髙橋貞夫	54-9	①	2009.9.25
2581	儀重桜の枝と花＊		54-10	①	2009.10.25
2585	三股蓮華・山岳サミット 牛越大町市長・森富山市長・荒井高山市副市長＊		54-11	①	2009.11.25
2589	(山岳文化都市宣言　7周年記念シンポジウム)＊		54-12	①	2009.12.25
2592	生坂から見た「ままこ落とし」＊	宮澤洋介	55-1	①	2010.1.25
2596	ヒマラヤ(ガネシュヒマール)が見える校庭＊		55-2	①	2010.2.25
2599	ツクモグサ＊		55-3	①	2010.3.25
2603	鷹狩山展望台から見た大町市全景図＊	大西力夫	55-4	①	2010.4.25
2606	大町市常盤の水田に飛来したコウノトリ＊	大糸タイムス	55-5	①	2010.5.25
2610	ピッケルの寄贈で博物館を訪れた二村善市氏＊		55-6	①	2010.6.25
2613	(沢登りの様子)＊		55-7	①	2010.7.25
2616	今年生まれたカモシカの赤ちゃん＊	山岳博物館	55-8	①	2010.8.25
2619	白馬岳より志賀高原方面の積乱雲(雷雲)＊		55-9	①	2010.9.25
2622	朝の微笑み(爺ヶ岳)＊	齋藤建志	55-10	①	2010.10.25
2625	鍋倉山巨木の森 ほか＊		55-11	①	2010.11.25
2628	(ライチョウ)＊	丸山隆士	55-12	①	2010.12.25
2631	山岳博物館より望む後立山連峰＊		56-1	①	2011.1.25
2634	思い出の登山用品＊	三共スポーツ株式会社	56-2	①	2011.2.25
2637	飼育中のニホンカモシカ「サツキ」と筆者＊		56-3	①	2011.3.25
2640	北アルプスと雪に覆われた安曇野(2011年2月16日)＊		56-4	①	2011.4.25
2643	映画「岳」―ガク―撮影風景＊		56-5	①	2011.5.25
2646	ヤズィックアグル＊		56-6	①	2011.6.25
2649	平成23年度企画展「世界のライチョウとニホンライチョウ―ニホンライチョウの現状と研究―」＊		56-7	①	2011.7.25
2653	滝谷夕照(北穂高)〔油彩画・F80号〕＊	武井清	56-8	①	2011.8.25
2631	山岳博物館より望む後立山連峰＊		56-1	①	2011.1.25

2634	思い出の登山用品　三共スポーツ株式会社HPサンキョウミュージアムより ＊		56-2	①	2011.2.25
2637	写真は、飼育中のニホンカモシカ「さつき」と筆者 ＊		56-3	①	2011.3.25
2640	北アルプスと雪に覆われた安曇野（2011年2月16日） ＊		56-4	①	2011.4.25
2643	映画「岳」―ガク―撮影風景 ＊		56-5	①	2011.5.25
2646	ヤズィックアグル ＊		56-6	①	2011.6.25
2649	平成23年度企画展「世界のライチョウとニホンライチョウ―ニホンライチョウの現状と研究―」 ＊		56-7	①	2011.7.25
2653	滝谷夕照（北穂高）〔油彩画・F80号〕 ＊	武井清	56-8	①	2011.8.25
2656	徳本峠小屋 ＊		56-9	①	2011.9.25
2659	北アルプス高山帯のお花畑で夏を過ごすツキノワグマ ＊	Yan Muzika	56-10	①	2011.10.25
2662	コオニユリ（左）とクサレダマ（右） 細密画 ＊	山田恭子	56-11	①	2011.11.25
2665	大町山岳博物館創立60周年記念式典 牛越市長挨拶（平成23年11月3日） ＊		56-12	①	2011.12.25
2668	大町山岳博物館創立60周年記念式典（平成23年11月3日）における、君塚仁彦先生による記念講演風景 ＊		57-1	①	2012.1.25
2671	山岳博物館の展示や収蔵資料を活用した学習 ＊		57-2	①	2012.2.25
2674	金賞「三ッ岳とWレインボー」 ＊	菅原悦子	57-3	①	2012.3.25
2677	山岳図書資料館開館テープカット風景（平成24年4月20日） ＊		57-4	①	2012.4.25
2680	山岳総合センターから望む北アルプスの山並み ＊		57-5	①	2012.5.25
2683	スイス政府観光局・市立大町山岳博物館共同企画展／ユングフラウ鉄道全線開通100周年記念「スイス山岳観光の黄金期と日本人―その魅力と文化を伝えた人々―」 ＊	スイス政府観光局	57-6	①	2012.6.25
2686	平成24年度中部ブロック動物園水族館写生コンクール表彰式風景（H24.6.24） ＊		57-7	①	2012.7.25
2689	氷河と認められた剱岳三ノ窓雪渓 ＊		57-8	①	2012.8.25
2692	さんぱくこども夏期だいがく（関隊長といくおおまちの登山史見て歩き隊） ＊		57-9	①	2012.9.25
2695	P.L.Jouy肖像写真 ＊	Smithsonian Institution Archives	57-10	①	2012.10.25
2698	小学生におくる企画展「大地はなぞだらけ～フォッサマグナ・北アルプスおいたちのなぞ～」第1回企画展関連イベント「化石さがし・レプリカづくり」（11月4日）より ＊		57-11	①	2012.11.25
2701	（友の会による輪カンジキ作り体験の風景） ＊	塩瀬淳也（大町山岳博物館友の会）	57-12	①	2012.12.25
2704	シマヘビの黒化型と普通型（撮影地：白馬村神城佐野の畑の畦）平成12年5月17日撮影 ＊	（長沢武）	58-1	①	2013.1.25
2707	写真1.氷結した清音の滝（撮影：平成25年1月7日） 写真2.社・山下の道標 ＊	（清水隆寿）	58-2	①	2013.2.25
2711	1階常設展示室「山と人のかかわり」展示改修イメージ図 ＊	（市立大町山岳博物館）	58-3	①	2013.3.25
2714	写真1 黒部峡谷「下の廊下」 旧日電歩道 吊桟道と測量のための吊越し 撮影年代不詳（昭和31年頃か） ＊	関西電力株式会社	58-4	①	2013.4.25
2717	ゲンジボタルの雌雄（左はオス、右の大きい方がメス） ＊	清水博文	58-5	①	2013.5.25
2720	明治3年建築旧塩問屋 平林家 ＊	（塩の道ちょうじや）	58-6	①	2013.6.25
2723	現在の針ノ木小屋全景　昭和45年頃の針ノ木小屋全景と針ノ木岳 ＊	（百瀬堯）	58-7	①	2013.7.25
2726	「黒部ダム」（写真提供：関西電力株式会社 黒四管理事務所） ＊	（関西電力株式会社）	58-8	①	2013.8.25
2729	ライチョウの羽を拾って観察する子どもたち（立山室堂にて） ＊	（市立大町山岳博物館）	58-9	①	2013.9.25
2732	長野県の「山」を考えるシンポジウム（2013年9月7日 大町市文化会館） ＊	（長野県林務部）	58-10	①	2013.10.25
2735	昭和25年5月、高瀬川本流・葛温泉付近で釣ったイワナ ＊	（高橋利雄）	58-11	①	2013.11.25
2738	清掃活動（平成22年） 鳥類調査（昭和42年） サトウハチロー氏の詩 ＊	（大町市立第一中学校）	58-12	①	2013.12.25
2741	ガンガプルナ（7,454m・平成25年11月25日撮影） ＊	（松原繁）	59-1	①	2014.1.25
2744	セツブンソウに来たミツバチ（場所：塩尻市・撮影：清水博文） ＊	清水博文	59-2	①	2014.2.25
2747	1階展示室 ＊	（市立大町山岳博物館）	59-3	①	2014.3.25

Ⅱ．登山・紀行・スキー・随想

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
補遺	嘉門次を偲んで	大町山岳博物館	1-9	②～③	1956.9.20
43	冬山シーズン開く	大町山岳博物館	1-12	④	1956.12.20
48	スキーの発達をみる―わが国とヨーロッパに―	大町山岳博物館	2-2	②～③	1957.2.20
60	夏山シーズンを迎える	大町山岳博物館	2-5	④	1957.5.20
67	白馬岳100年	福岡孝行	2-7	②～③	1957.7.20
82	河野齢蔵先生	大町山岳博物館	2-11	④	1957.11.20
95	吹雪の20日間（遺稿）	福島与一	3-1	②～③	1958.1.20
105	冬の遠見尾根合宿	福島融	3-2	②～③	1958.2.20
114	人のいる山奥	奥田郁太郎	3-3	②	1958.3.20
119	今冬スキー場を見た記	長沢武	3-3	⑦	1958.3.20
120	岳人の里鹿島部落に「登高」をたずねて	大町山岳博物館	3-3	⑦	1958.3.20
123	山や里のことなど	長沢欽平	3-4	②～③	1958.4.20
125	レポート 遭難救助訓練	大町山岳博物館	3-4	④	1958.4.20
127	夏山への招き	大町山岳博物館	3-4	⑥	1958.4.20
132	近代登山草わけのころ	志村鳥嶺	3-5	②～③	1958.5.20
140	岩登り用具その強度と耐久力について	海野良治	3-6	②～④	1958.6.20
143	爺岳をめぐる	吉田二郎	3-6	⑥～⑦	1958.6.20
146	信仰の山“立山今昔”―芦くら寺をたずねて―	鈴木保二	3-7	②～④	1958.7.20
155	山小屋の生活	武田睦男	3-8	⑥	1958.8.20
159	今年の夏山（上）	大町山岳博物館	3-8	⑧	1958.8.20
166	今年の夏山（下）	大町山岳博物館	3-9	⑧	1958.9.20
170	紅葉の鹿島槍ヶ岳	宇佐美麗子	3-10	⑤	1958.10.20
181	大町を囲む山々　その地名を追って	平林武夫	3-12	②～③	1958.12.20
183	ナイロンザイル事件	海川庄一	3-12	⑤～⑦	1958.12.20
189	高所の人体におよぼす影響	昭和医大山岳部	4-1	⑥	1959.1.20
190	ベルンの山岳博物館のこと	小西謙	4-1	⑦～⑧	1959.1.20
193	厳冬の爺ガ岳東尾根	福島融	4-2	③～④	1959.2.20
198	針ノ木峠に関する資料	高橋秀男	4-3	②～③	1959.3.20
201	山と大町のことなど	塚本福次郎	4-3	⑦	1959.3.20
205	針ノ木峠に関する資料	高橋秀男	4-4	②	1959.4.20
206	針ノ木峠に関して	高須茂	4-4	③	1959.4.20
210	白沢天狗尾根より爺ヶ岳へ	久保田稔	4-4	⑥～⑦	1959.4.20
216	針ノ木峠に関する資料	高橋秀男	4-5	④	1959.5.20
223	針ノ木峠雑談	百瀬慎太郎	4-6	②～③	1959.6.25
224	スバリ岳西面登攀	大塚一郎	4-6	④	1959.6.25
225	或る日の山小屋	星野貢	4-6	⑤	1959.6.25
227	私の好きな太郎兵衛平	平林武夫	4-6	⑥	1959.6.25
229	槍ヶ岳北鎌尾根	富樫稠門	4-6	⑦	1959.6.25
232	日本アルプス横断記　四十年前の針ノ木越え	高須茂	4-7	②～③	1959.7.25
233	初めて山に登る人に	武田武	4-7	④	1959.7.25

239	知床半島を探る(1)　ハイマツの中の10日間	高橋秀男	4-8	②～③	1959.8.25
	ウナキベツ川を行く	丸山晃	4-8	④～⑤	1959.8.25
244	知床半島を探る(2)　ハイマツの中の10日間	高橋秀男	4-9	②～⑤	1959.9.25
251	立山・剣岳の開山	広瀬誠	4-10	③～④	1959.10.25
252	山小屋に住んで	福島寿子	4-10	⑤	1959.10.25
253	唐沢岳	久保田稔	4-10	⑥～⑦	1959.10.25
270	日本登山界と山岳雑誌の占める位置	川崎隆章	5-1	②～③	1960.1.25
272	船窪尾根より北葛岳へ	久保田稔	5-1	⑥	1960.1.25
276	北アを想う	田辺和雄	5-2	②～③	1960.2.25
277	冬山鹿島槍天狗尾根　装備を中心にして	武田睦男	5-2	④	1960.2.25
287	爺ヶ岳東面北稜積雪期第二登攀	武田睦男	5-3	⑦	1960.3.25
298	餓鬼岳のおもいで	袋一平	5-6	②	1960.6.25
299	餓鬼岳のあゆみ	金田国武	5-6	③	1960.6.25
306	ヒマラヤの花　ジュガール・ヒマールとランタン・ヒマールの旅	風見武秀	5-7	②～③	1960.7.25
308	山での肺炎	千葉大学医学部山岳部	5-7	⑤～⑥	1960.7.25
311	集団登山について思う	平林武夫・小林国夫	5-7	⑧	1960.7.25
314	ヒマラヤ墜落論	本多勝一	5-8	④	1960.8.25
320	アピ登行記(1)	平林克敏	5-9	②～③	1960.9.25
321	夏山を顧みて　針ノ木小屋	小日向忠夫	5-9	④～⑤	1960.9.25
	烏帽子小屋	上条鉄一	5-9	⑤	1960.9.25
322	思い出の秋山	平林武夫	5-9	⑥	1960.9.25
328	秋の雨飾山	福島寿子	5-10	⑥	1960.10.25
333	アピ登行記(2)	平林克敏	5-11	②～④	1960.11.25
346	冬の西穂高岳―楽しくのんびりと―	久保田稔	6-1	④～⑤	1961.1.25
347	遠山品右衛門翁遺品	向山雅重	6-1	⑥～⑦	1961.1.25
353	ヒマラヤ雑感―余り上品でない話―	北城節雄	6-2	④～⑥	1961.2.25
355	長野県山岳連盟結成の動き	久保田稔	6-2	⑦	1961.2.25
366	つべたの爺―柏原長寿氏―	千葉彬司	6-4	④～⑤	1961.3.25
367	百瀬慎太郎歌碑―北アルプス大沢小屋畔―	福沢武一	6-4	⑥	1961.3.25
373	娘の小屋番―福島寿子氏―	千葉彬司	6-5	⑥～⑦	1961.4.25
376	白馬岳小史	長沢武	6-6	②～⑤	1961.5.25
377	針ノ木岳・赤沢岳周辺―大沢小屋を中心とした積雪期のバリエーション・ルート―	武田睦男	6-6	⑥～⑦	1961.5.25
381	残雪の不帰岳	北沢昭一郎	6-7	④～⑤	1961.6.25
387	霧の大キレット―ある高山蝶の思い出―	田淵行男	6-8	②～③	1961.7.25
388	鹿島槍日記	柏原千恵子	6-8	④	1961.7.25
389	白馬岳日記―山小屋の生活―	長沢勲	6-8	⑤	1961.7.25
391	長野県山岳連盟指導者研究会針ノ木合宿に参加して	久保田稔	6-8	⑦	1961.7.25
394	窓口の夏山―観光案内所から―	中村周一郎	6-9	⑤	1961.8.25
396	国民体育大会登山部門長野県予選会に出場して	武田睦男	6-9	⑦	1961.8.25
421	館を訪れて―大町と私―	田中薫	6-12	②～③	1961.12.25
424	初冬の富士にのぼって	鈴木操	6-12	⑥	1961.12.25
428	冬山の窓口―観光案内所から―	中村周一郎	7-1	⑤	1962.1.25
429	鹿島槍ヶ岳東尾根	久保田稔	7-1	⑥～⑧	1962.1.25
438	冬の山小屋40日―唐松小屋―	上条幸	7-3	④～⑤	1962.3.25
439	第6回全日本登山体育大会に参加して	久保田稔	7-3	⑥～⑦	1962.3.25
444	ゴールデンウィークの登山者に	大町警察署山岳係	7-4	④	1962.4.25
450	日本アルプスの父　ウエストン氏をしのぶ―著書・書間・名刺から―	高橋秀男	7-5	④～⑥	1962.5.25
456	北ア静かなコース　船窪岳	松沢宗洋	7-6	②～③	1962.6.25
	唐沢岳	武田睦男	7-6	③	1962.6.25
	風吹大池	松沢宗洋	7-6	④	1962.6.25
	雨飾山	武田睦男	7-6	⑤	1962.6.25
464	登山ブームに思う	福島融	7-7	⑥～⑦	1962.7.25
466	私は思う	武田武	7-7	⑧	1962.7.25
471	集団登山の時間記録について(1)	大町高校山岳部	7-8	⑦	1962.8.25
477	集団登山の時間記録について(2)	大町高校山岳部	7-9	⑦	1962.9.25
492	私は思う　慎太郎祭とウエストン祭	三沢巌	7-11	⑧	1962.12.25
505	資料　白馬岳小史(1)	長沢武	8-3	②～⑤	1963.3.25
508	私は思う　山行を思う	飯沢茂雄	8-3	⑧	1963.3.25
510	爺ヶ岳雷鳥調査行(1)	平林国男	8-4	②～⑤	1963.4.25
515	爺ヶ岳雷鳥調査行(2)	高橋秀男	8-5	②～⑦	1963.5.25
518	爺ヶ岳雷鳥調査行(3)	高橋秀男	8-6	②～⑤	1963.6.25
521	日本登山学校の開校に際して	川崎隆章	8-6	⑧	1963.6.25
523	資料　白馬岳小史(2)	長沢武	8-7	②～⑤	1963.8.25
527	資料　白馬岳小史(3)	長沢武	8-8	②～⑤	1963.9.25
528	高原を歩いて	久保田稔	8-8	⑥～⑦	1963.9.25
543	針ノ木岳とポリーさん	平林国男	8-11	③	1963.12.25
544	大黒鉱山物語	長沢武	8-11	③	1963.12.25
549	懐かしの爺ヶ岳東尾根	武田睦男	9-1	③	1964.1.25
562	冬山の講習会のこと	福島融	9-3	②	1964.3.25
567	アルプスと農夫	矢口亨	9-4	①	1964.4.25
575	ギャチュカン高所キャンプとアクシデント	武田武	9-5	③	1964.5.25
580	長野県山岳連盟隊　ヒマラヤ遠征の日々	武田武	9-6	②～③	1964.6.25
584	案内所風景	丸山充嘉	9-7	①	1964.7.25
602	秘境を訪ねて　黒部源流	武田睦男	9-10	②	1964.10.25
	裾花源流	平林国男	9-10	③	1964.10.25
611	冬山とトランシーバー	千葉彬司	9-12	①	1964.12.25
616	冬の黒沢尾根　64.12.29～65.1.2の記録	降簱多	10-1	②～③	1965.1.25
630	ノルウェー便り(その1)　冬のスカンジナビアを訪ねて	太田昌秀	10-4	②	1965.4.25
634	遭難防止は組織化で	福島融	10-5	①	1965.5.25

635	ノルウェー便り(その2) 「バイキングの船の家」を訪ねて	太田昌秀	10-5	②～③	1965.5.25
639	登山者のモラル	唐木千爾	10-6	①	1965.6.25
640	大町を訪ねて私の思うこと	松方三郎	10-6	②～⑤	1965.6.25
641	ノルウェー便り(その3) 「スキー博物館」を訪ねて	太田昌秀	10-6	⑤	1965.6.25
646	ノルウェー便り(その4) 「スキー博物館」を訪ねて	太田昌秀	10-7	②	1965.7.25
651	文化財保護法を死文化するな	磯村修	10-8	①	1965.8.25
652	遭難に思う	福島融	10-8	②	1965.8.25
653	爺ヶ岳新道	西沢要	10-8	③	1965.8.25
657	相変わらず衛生面の不備な山小屋(主張)	蒲亘一	10-9	①	1965.9.25
658	船窪小屋日記―アルバイト小屋番―	小沢敦子	10-9	②	1965.9.25
664	内蔵ノ助平から山荘へ	黒柳則子	10-10	②	1965.10.25
670	アメリカの極地研究とその周辺(1)	丸山晃	10-11	②～③	1965.11.25
674	冬山シーズンを迎えて(主張)	北沢成行	10-12	①	1965.12.25
675	アメリカの極地研究とその周辺(2)	丸山晃	10-12	②～③	1965.12.25
680	アメリカの極地研究とその周辺(3)	丸山晃	11-1	②～③	1966.1.25
695	女性と登山	久保田稔	11-4	②	1966.4.25
697	春山の遭難防止	宮坂尚憲	11-4	④	1966.4.25
706	ノルウェーの夏休み	太田昌秀	11-6	④	1966.6.25
714	此頃の山で	田淵行男	11-8	②～③	1966.8.25
717	山の美化への提言(主張)	久保田稔	11-9	①	1966.9.25
727	完成されないスキーの魅力	勝野直久	11-11	④	1966.11.25
733	雪山のモラル(主張)	福島融	12-1	①	1967.1.25
734	越年登山 爺ヶ岳冷尾根	柳澤昭夫	12-1	②～③	1967.1.25
737	スキーヤーのマナー(主張)	成沢祥人	12-2	①	1967.2.25
740	今冬スキー拾い歩記(1)	長沢武	12-2	④	1967.2.25
743	今冬スキー拾い歩記(2)	長沢武	12-3	②～③	1967.3.25
757	スピッツベルゲンの旅(1)	太田昌秀	12-6	②～③	1967.6.25
762	餓鬼岳―静かな山行を求める人のために―	平林国男	12-7	②～③	1967.7.25
766	スピッツベルゲンの旅(2)	太田昌秀	12-8	②～③	1967.8.25
770	遭難におもう(主張)	西沢要	12-9	①	1967.9.25
776	北アルプスの想い出から―ライチョウ・カモシカ・コマクサ―	村井米子	12-10	②～③	1967.10.25
779	遭難におもう(主張)	蒲亘一	12-11	①	1967.11.25
780	唐沢岳「幕岩」	長沢修介	12-11	②～③	1967.11.25
792	回転の高速化(主張)	勝野直久	13-2	①	1968.2.25
803	スキーヒュッテ雑記	松沢寿子	13-4	④	1968.4.25
806	唐沢岳春山合宿	長沢修介	13-5	②～③	1968.5.25
807	北アルプス北部の山今昔(一)	長沢武	13-5	④	1968.5.25
810	北アルプス北部の山今昔(二)	長沢武	13-6	②～③	1968.6.25
811	慎太郎さんを偲ぶ	平林武夫	13-6	④	1968.6.25
813	夏山シーズンを迎えて思う(主張)	久保田稔	13-7	①	1968.7.25
814	北アルプス北部の山今昔(三)	長沢武	13-7	②～③	1968.7.25
818	北アルプス北部の山今昔(四)	長沢武	13-8	②～③	1968.8.25
822	アンデス登攀―サルカンタイ南稜―	武田睦男	13-9	②～④	1968.9.25
824	冬山を迎えて(主張)	関益雄	13-10	①	1968.10.25
825	夏山衛生パトロールを顧みて	赤沢宗平	13-10	②～③	1968.10.25
826	夏山常駐隊を終って	蟹沢馨	13-10	④	1968.10.25
829	アンデス登攀―ソライ南稜・ワスカラン―	武田睦男	13-11	②～④	1968.11.25
831	スキーヤーに望む(主張)	千葉彬司	13-12	①	1968.12.25
832	北アルプス北部の山今昔(五)	長沢修介	13-12	②～③	1968.12.25
833	上高地の冬	坂田尚	13-12	④	1968.12.25
835	冬山遭難に思う(主張)	久保田稔	14-1	①	1969.1.25
836	北アルプス北部の山今昔(六)	長沢武	14-1	②～④	1969.1.25
839	台湾の高山とその植物にふれて(その一) 王山の記	中村武久	14-2	②～④	1969.2.25
842	台湾の高山とその植物にふれて(その二) 雪山の記	中村武久	14-3	②～③	1969.3.25
852	百瀬慎太郎さんを偲ぶ	平林武夫	14-6	④	1969.6.25
855	山の遭難をなくそう	水田広	14-7	②～③	1969.7.25
875	冬山をめざす人々へ送る手紙	芝波田一美	14-12	④	1969.12.25
893	ネパールヒマラヤの山旅(その一)―ヒマラヤの農村生活―	太田昌秀	15-5	④	1970.5.25
897	ネパールヒマラヤの山旅(その二)―ヒマラヤの農村生活―	太田昌秀	15-6	④	1970.6.25
904	北葛沢遡行記録	山口一也	15-8	②～③	1970.8.25
919	登山とスキー(主張)	山猿	15-12	①	1970.12.25
933	スキー場の思い出	丸山彰	16-3	④	1971.3.25
958	大町市周辺の思い出	井手貴夫	16-9	④	1971.9.25
962	平林武夫さんを偲んで	清水悟郎	16-10	④	1971.10.25
980	ヒマラヤ山脈の生いたち―その一―	太田昌秀	17-3	②～④	1972.3.25
983	ヒマラヤ山脈の生いたち―その二―	太田昌秀	17-4	②	1972.4.25
999	山のガイドたち	高須茂	17-8	②～③	1972.8.25
1004	山を想えば 百瀬慎太郎・平林武夫両大人の霊に献げる	清水悟郎	17-9	④	1972.9.25
1007	登山用具の変遷(1)	西岡一雄	17-10	②～③	1972.10.25
1011	登山用具の変遷(2)	西岡一雄	17-11	②～③	1972.11.25
1017	山で学ぶ(主張)	丸山精一	18-1	①	1973.1.25
1042	唐沢岳 滝ノ沢遡行	奥村雅彦	18-8	②～③	1973.8.25
1061	冬山へのアプローチ―大町山の会の場合― 1.研修	清沢浄	19-1	②～③	1974.1.25
1066	冬山へのアプローチ―大町山岳会の場合― 2.不帰Ⅰ峰尾根隊の記録	清沢浄	19-2	④	1974.2.25
1068	冬山入山者のマナーABC(主張)	小野貞雄	19-3	①	1974.3.25
1077	遭難―救助隊員の立場から―	尾沢洋	19-5	②～③	1974.5.25
1081	北ア為右衛門吊岩での遭難	青木治	19-6	②～③	1974.6.25
1082	集団登山の引卒者として	丸山精一	19-6	③	1974.6.25
1086	山岳遭難の状況―北アルプス北部―	岸田健二	19-7	②～③	1974.7.25

1090	北アの初期登山と「五万分の一地図」(1)	三井嘉雄	19-8	②～③	1974.8.25
1095	北アの初期登山者と「五万分の一地図」(2)	三井嘉雄	19-9	④	1974.9.25
1099	北アの初期登山者と「五万分の一地図」(3)	三井嘉雄	19-10	④	1974.10.25
1101	針ノ木展終えて(主張)	牛越和男	19-11	①	1974.11.25
1102	大町口登山案内人抄録―その1―	荒井今朝一	19-11	②～③	1974.11.25
1103	北アの初期登山者と「五万分の一地図」(4)	三井嘉雄	19-11	④	1974.11.25
1106	越中の獄越え道開修(1)	下坂宜一	19-12	②～③	1974.12.25
1107	北アの初期登山者と「五万分の一地図」(5)	三井嘉雄	19-12	④	1974.12.25
1110	天然のゲレンデで(主張)	西沢要	20-1	①	1975.1.25
1111	越中の獄越え道開修(2)	下坂宜一	20-1	②～③	1975.1.25
1112	大町口登山案内人抄録―その2―	荒井今朝一	20-1	④	1975.1.25
1117	越中の獄越え道開修(3)	下坂宜一	20-2	④	1975.2.25
1121	大町口登山案内人抄録―その3―	荒井今朝一	20-3	④	1975.3.25
1124	大和由松氏の思い出	片山潔	20-4	②～③	1975.4.25
1125	南極からのたより(1)	太田昌秀	20-4	④	1975.4.25
1129	南極からのたより(2)	太田昌秀	20-5	④	1975.5.25
1140	大正二年のウエストン	三井嘉雄	20-8	②～④	1975.8.25
1143	山想閑話(主張)	金光義朗	20-9	①	1975.9.25
1178	山小屋と私(主張)	伊東宗右衛門	21-6	①	1976.6.25
1183	文部省登山研修所　岩登りその訓練と実際	柳澤昭夫	21-7	②～③	1976.7.25
1190	グリーンパトロール日記	大町営林署　グリーンパトロール隊員	21-8	④	1976.8.25
1194	夏山常駐隊救援活動抄記	藤原夏雄	21-9	②～③	1976.9.25
1206	雪と山村(1)―長野県北安曇郡小谷村の場合―	青木治	21-12	④	1976.12.25
1209	五六岳考	三井嘉雄	22-1	②～③	1977.1.25
1210	雪と山村(2)―長野県北安曇郡小谷村の場合―	青木治	22-1	④	1977.1.25
1212	大雪とスキー場(主張)	松沢寿子	22-2	①	1977.2.25
1213	大町と私	瓜生卓造	22-2	②～③	1977.2.25
1219	山麓所感(主張)	福本喜一郎	22-4	①	1977.4.25
1225	山の祭り(主張)	清沢由之	22-6	①	1977.6.25
1253	昔の大町スキー場(主張)	丸山彰	23-1	①	1978.1.25
1255	百瀬慎太郎山を失う	横内斎	23-1	④	1978.1.25
1258	大町おけるスキーの発達	赤羽英男	23-2	②～④	1978.2.25
1293	山と私(主張)	海川清	23-12	①	1978.12.25
1295	台湾の紹介	八幡奉平	23-12	④	1978.12.25
1297	大町の今昔	宮下潔	24-1	①	1979.1.25
1299	奥信濃の生活から	丸山精一	24-1	④	1979.1.25
1301	雑感	塩入博仁	24-2	①	1979.2.25
1306	焼岳の噴煙	三井嘉雄	24-3	②～③	1979.3.25
1309	山麓の楽しみ	清沢由之	24-4	①	1979.4.25
1317	山登り雑感	柳澤昭夫	24-6	②～③	1979.6.25
1324	この夏　山で	尾沢洋	24-8	①	1979.8.25
1326	コマクサ衰惜譜(1)	三井嘉雄	24-8	④	1979.8.25
1328	大町の宿	横川通	24-9	①	1979.9.25
1330	コマクサ衰惜譜(2)	三井嘉雄	24-9	④	1979.9.25
1348	山歩き三昧	山門昇	25-2	①	1980.2.25
1350	御岳の煙を見ない記	横内斎	25-2	③～④	1980.2.25
1364	白馬岳に光と放つ“貞逸祭”	中村周一郎	25-6	①	1980.6.25
1365	喜作新道の周辺	三井嘉雄	25-6	②～③	1980.6.25
1377	北アルプス前山　有明山の開山史	青木治	25-9	②～③	1980.9.25
1385	鹿島槍ヶ岳周辺のコース	松原繁	25-11	②～③	1980.11.25
1392	雪に思う	荒沢進	26-1	①	1981.1.25
1396	わかさぎ釣りと私	丸山定幸	26-2	①	1981.2.25
1400	ふきのとうの想い出	荒井金重	26-3	①	1981.3.25
1408	中国登山学習考察組を迎えて	武田武	26-5	①	1981.5.25
1412	夏山と私	西沢敏夫	26-6	①	1981.6.25
1413	中山沢	三井嘉雄	26-6	②～③	1981.6.25
1414	海外登山あれこれ	武田武	26-6	④	1981.6.25
1416	涼風所感	小林明	26-7	①	1981.7.25
1427	秋の雲	金田国雄	26-10	①	1981.10.25
1438	民宿と正月	T.S	27-1	①	1982.1.25
1439	唐沢岳幕岩冬期初登攀	大町山の会	27-1	②～③	1982.1.25
1454	覆岳、春スキー	柳澤昭夫	27-5	①	1982.5.25
1461	北アルプス喜作新道の喜作祭	青木治	27-7	①	1982.7.25
1463	七倉登山補導所雑記	田中保平	27-7	④	1982.7.25
1465	夏山に思う	高橋伸行	27-8	①	1982.8.25
1469	日中共同登山研修会を終わって	武田武	27-9	②～③	1982.9.25
1473	槍ヶ岳開山―播隆上人―	穂苅貞雄	27-10	②～④	1982.10.25
1478	紅葉の黒部	大橋正一	27-11	④	1982.11.25
1485	爺ヶ岳冷尾根	大町山の会	28-1	②～③	1983.1.25
1488	氷と雪の頃	山本廣	28-2	①	1983.2.25
1492	春を待つ心	川村道男	28-3	①	1983.3.25
1498	私の好きな山	福与邦夫	28-5	①	1983.5.25
1499	遠去かりて大いなる峯あり―古い山の人、中村清太郎のこと―	中村凉三	28-5	②～③	1983.5.25
1502	夏山を迎える	長沢修介	28-6	①	1983.6.25
1505	豊かな山登りのために	高橋伸行	28-7	①	1983.7.25
1507	大町の人びとと私	小島隼太郎	28-7	④	1983.7.25
1516	秋に思う	中島洋一	28-10	①	1983.10.25
1517	山の恩人・武田久吉博士	山崎安治	28-10	②～③	1983.10.25

1524	寒風所感		28-12	①	1983.12.25
1531	春近し	内山敬策	29-2	①	1984.2.25
1532	播磨上人修行場跡を訪ねて	穂苅貞雄	29-2	②～③	1984.2.25
1536	登山ア・ラ・カルト	福与邦夫	29-3	②～③	1984.3.25
1545	夏山を迎えるにあたって	武田武	29-6	①	1984.6.25
1546	西正院の大姥尊像	遠藤和子	29-6	②～③	1984.6.25
1554	青少年と山	高橋伸行	29-8	②～③	1984.8.25
1561	黒豆部落の秋	石沢清	29-10	①	1984.10.25
1566	山の文学者　深田久弥さん	丸山彰	29-11	②～③	1984.11.25
1569	師走	田中暢	29-12	①	1984.12.25
1573	より豊かな中学生の集団登山を願って	青柳安昭	30-1	①	1985.1.25
1574	ウエストンとハーン	三井嘉雄	30-1	②～③	1985.1.25
1577	春の足音	H.H	30-2	①	1985.2.25
1586	福岡孝行先生を偲んで	丸山彰	30-4	②～③	1985.4.25
1589	ミズバショウの白い花	山と博物館編集部員	30-5	①	1985.5.25
1593	夏に思う	大日方健	30-6	①	1985.6.25
1602	山と私	松原繁	30-9	①	1985.9.25
1614	私の冬山	降旗厚	30-12	①	1985.12.25
1619	長野時代の島村鳥嶺	峯村隆	31-1	②～③	1986.1.25
1622	前景	柴田哲也	31-2	①	1986.2.25
1623	尾崎喜八先生を思う	丸山彰	31-2	②～③	1986.2.25
1626	啓蟄に思うこと	山と博物館編集部員	31-3	①	1986.3.25
1632	白馬と私	高田正二郎	31-4	④	1986.4.25
1634	木崎湖と私	中村一雄	31-5	①	1986.5.25
1638	山岳写真と河野齢蔵	穂苅貞雄	31-6	①	1986.6.25
1639	河野齢蔵と信州理科教育	長沢武	31-6	②～④	1986.6.25
1645	黒部川・平の渡し	柴崎高陽	31-8	①	1986.8.25
1646	日本・中国合同登山研修会　中国チベット・チャンツェ峰	松原繁	31-8	②～④	1986.8.25
1648	軒先のコウモリ	山と博物館編集部員	31-9	①	1986.9.25
1668	岐路	平柳一郎	32-2	①	1987.2.25
1669	氷斧とピッケル	平柳一郎	32-2	②～④	1987.2.25
1671	大町の槇有恒先生	丸山彰	32-3	①	1987.3.25
1678	岳人の国際友好協定	山崎佐喜治	32-5	①	1987.5.25
1679	秘境・チベット紀行―私の見た高地民族―	山崎佐喜治	32-5	②～④	1987.5.25
1690	古い写真をめぐって	峯村隆	32-8	②～④	1987.8.25
1692	野ネズミ調査と私	両角徹郎	32-9	①	1987.9.25
1694	大町わが画室	中川力	32-9	④	1987.9.25
1708	プロローグ	丸山善康	33-1	①	1988.1.25
1709	ランタン・リ峰登頂	一ノ瀬雄三	33-1	②～④	1988.1.25
1725	T.HORIの山岳写真	穂苅貞雄	33-6	①	1988.6.25
1726	幻の山岳写真―保里写真館―	穂苅貞雄	33-6	②～④	1988.6.25
1729	白き聖地―ヒマラヤ八〇〇〇m峰への挑戦―	丸山善康	33-7	②～④	1988.7.25
1731	三国友好登山の成果	谷口現吉	33-8	①	1988.8.25
1732	チョモランマ／サガルマータ交差縦走	重廣恒夫	33-8	②～④	1988.8.25
1733	燕岳―燕岳を象徴する写真の一枚　正月の午後― ＊	大川淳	33-9	①	1988.9.25
1734	百名山から外された一名山	大川淳	33-9	①	1988.9.25
1735	『聖職の碑』を読む・歩く	福与邦夫	33-9	②～④	1988.9.25
1744	リスの研究と高校教育	加藤順	33-12	①	1988.12.25
1747	ポカラ周辺	矢口勝義	34-1	①	1989.1.25
1748	ネパールを旅して	矢口真理子	34-1	②～④	1989.1.25
1767	山旅素描	足立真一郎	34-7	①	1989.7.25
1770	高山植物と私	増村征夫	34-8	①	1989.8.25
1774	マッターホルンを飛ぶ	伊藤正一	34-9	①	1989.9.25
1775	ナイロンザイル事件をふりかえる	石岡繁雄	34-9	②～③	1989.9.25
1776	ビスタリズムの旅―ヒマラヤ・トレッキングの食事―	柴田良治	34-9	④	1989.9.25
1788	「我が山旅」―インド編―	藤松太一	35-1	①	1990.1.25
1801	ヨーロッパアルプスの撮影について	伊藤正一	35-4	④	1990.4.25
1803	「雪形」の見える里	千葉彬司	35-5	①	1990.5.25
1806	満足の種類	T・S	35-6	①	1990.6.25
1812	白馬岳登山雑感	渡辺逸雄	35-8	①	1990.8.25
1815	チャンタン高原逸話	西田　均	35-9	①	1990.9.25
1816	槇有恒先生を憶う（前）	丸山　彰	35-9	②～③	1990.9.25
1817	チャンタン紀行（1）	西田　均	35-9	④	1990.9.25
1820	槇有恒先生を憶う（後）	丸山　彰	35-10	②～③	1990.10.25
1821	チャンタン紀行（2）	西田　均	35-10	④	1990.10.25
1823	会長のいない山岳会	谷口現吉	35-11	①	1990.11.25
1825	投稿	野本秀旺	35-11	④	1990.11.25
1832	チャンタン紀行（3）	西田　均	36-1	④	1991.1.25
1834	「山の神」の一喝―山小屋気質健在なり―	萩　徹	36-2	①	1991.2.25
1835	ウェストンの来日事情	三井嘉雄	36-2	②～④	1991.2.25
1839	チャンタン紀行（4）	西田　均	36-3	④	1991.3.25
1841	写真展開催にあたって	赤沼淳夫	36-4	①	1991.4.25
1842	燕岳と安曇野	赤沼淳夫	36-4	②～③	1991.4.25
1843	丸太小屋造りの名人と相識って	谷口現吉	36-4	④	1991.4.25
1850	昨今の中高年登山―長野県山岳総合センター実態調査より―	白鳥正夫	36-6	②～③	1991.6.25
1856	遠見尾根より唐松岳を望む	和田武次	36-8	①	1991.8.25
1860	鹿島槍あのころ	伊藤一武	36-9	①	1991.9.25
1861	慕士塔格山（ムスターグアタ）七五四六M	松原　繁	36-9	②～④	1991.9.25
1869	雪に想う	西沢泰夫	36-12	①	1991.12.25

1871	ネパール、少し昔の話(前)	藤江幾太郎	36-12	④	1991.12.25
1873	鹿島槍に魅せられて	平林良一	37-1	①	1992.1.25
1878	大沢の石室について(前)	峯村 隆	37-2	④	1992.2.25
1882	大沢の石室について(後)	峯村 隆	37-3	④	1992.3.25
1890	寄贈されたウェストンの手紙	峯村 隆	37-5	④	1992.5.25
1901	山と私の道具	佐久間正治	37-8	④	1992.8.25
1903	「下の廊下」を行く	上條光則	37-9	①	1992.9.25
1910	山高きが故に…	峯村 隆	37-11	①	1992.11.25
1914	山とカメラに憑かれて	木村守文	37-12	①	1992.12.25
1917	白い稜線・茜色の山	平瀬貴志	38-1	①	1993.1.25
1918	至高の安らぎを作る 吉田喜義さん、テント作りの思い出(上)	峯村 隆 筆写・構成	38-1	②～④	1993.1.25
1920	私の夢	金沢正三	38-2	①	1993.2.25
1922	至高の安らぎを作る 吉田喜義さん、テント作りの思い出(下)	峯村 隆 筆写・構成	38-2	④	1993.2.25
1927	写真展開催にあたって	穂苅貞雄	38-4	①	1993.4.25
1928	梓川―季節の流れのなかで―	穂苅貞雄	38-4	②～③	1993.4.25
1934	百瀬慎太郎への旅	飯島喜久代	38-6	①	1993.6.25
1936	鹿島・狩野家『登高』の人達	丸山 彰	38-6	④	1993.6.25
1945	槍沢紀行	船山象治	38-9	①	1993.9.25
1949	黒部展の開催にあたって	大町山岳博物館	38-10	①	1993.10.25
1950	企画展「黒部渓谷―その人跡と自然にふれて―」	大町山岳博物館	38-10	②～④	1993.10.25
1952	槍ヶ岳に沈む月	百瀬典明	38-11	①	1993.11.25
1955	厳冬の大日岳	佐藤 章	38-12	①	1993.12.25
1959	上高地 冬	古幡和敬	39-1	①	1994.1.25
1961	歩くスキー(ラングラウフ)を楽しもう	渡辺逸雄	39-1	④	1994.1.25
1963	「今宵、君モ、同ジ月ヲ見テタライイネ。」	岩佐浩幸	39-2	①	1994.2.25
1967	厳冬の蝶ヶ岳紀行	飯塚知宏	39-3	①	1994.3.25
1975	歌人 百瀬慎太郎	東 栄蔵	39-5	④	1994.5.25
1977	初夏の鹿島槍ヶ岳	木村守文	39-6	①	1994.6.25
1993	暁のファンタジー	西村武志	39-11	①	1994.11.25
1997	年頭の槍ヶ岳にて	飯澤元啓	39-12	①	1994.12.25
1998	近代洋風数寄者・加賀正太郎	大塚 融	39-12	②～③	1994.12.25
2000	冬の遠見尾根	上田栄次郎	40-1	①	1995.1.25
2004	岳樺	内川芳郎	40-2	①	1995.2.25
2007	八ヶ岳雑念	笠原良雄	40-3	①	1995.3.25
2010	岳をめぐりて	古幡和敬	40-4	①	1995.4.25
2011	岳わが回想	古幡和敬	40-4	②～③	1995.4.25
2015	自然や山登りを楽しむ青少年の育成を―中学校の集団登山に思う―	栗林良裕	40-5	②～③	1995.5.25
2016	松濤明と有元克己―登山家の友情―	堀井正子	40-5	④	1995.5.25
2024	井上靖―『氷壁』のロマン	堀井正子	40-7	④	1995.7.25
2030	北アルプス讃歌	船山象治	40-9	①	1995.9.25
2033	「山川勇一郎スケッチ展」の開催にあたって	丸山 彰	40-10	①	1995.10.25
2034	山川さんと私	田坂 乾	40-10	②～③	1995.10.25
2035	兄のこと	山川 武	40-10	④	1995.10.25
2039	エベレスト北東稜初登頂	古野 淳	40-11	④	1995.11.25
2054	「安曇節」	穂苅貞雄	41-4	①	1996.4.25
2055	安曇野によせて	穂苅貞雄	41-4	②～③	1996.4.25
2062	山の世界の同田貫―二村ピッケルの誕生―	黒田圭助	41-6	②～③	1996.6.25
2063	浦松佐美太郎さんを憶う	丸山 彰	41-6	④	1996.6.25
2086	冬の中綱	高橋龍之助	42-1	①	1997.1.25
2090	アルプスナンバーワン	沢 弥生	42-2	①	1997.2.25
2102	標高三千メートルの世界を描く	金栄健介	42-5	①	1997.5.25
2105	遭難慰霊に思う	峯村 隆	42-6	①	1997.6.25
2106	大町高校全校登山誕生のころ	丸山 彰	42-6	②～④	1997.6.25
2109	パノラマを描く	牧 潤一	42-7	①	1997.7.25
2110	大糸沿線スケッチポイント案内	牧 潤一	42-7	②～④	1997.7.25
2114	最近の山登り	柳澤昭夫	42-8	②～④	1997.8.25
2115	エベレスト諸説紛紛	丸山善康	42-8	⑤～⑥	1997.8.25
2120	竹村昭八写真展開催にあたって	大町山岳博物館	42-01	①	1997.10.25
2121	鹿島槍に魅せられて	竹村昭八	42-01	②～③	1997.10.25
2091	黒部に生きて(一)	曽根原文平	42-2	②～⑤	1997.2.25
2095	黒部に生きて(二)	曽根原文平	42-3	②～⑤	1997.3.25
2124	福岡展開催にあたって	丸山 彰	42-11	①	1997.11.25
2125	わが父福岡孝行をおもふ	福岡孝純	42-11	②～③	1997.11.25
2126	自分だけの宝物	渡辺逸雄	42-11	④	1997.11.25
2129	未踏峰に挑む―チベット自治区 キズ峰(6079m)―	武田 武	42-12	②～④	1997.12.25
2132	企画展「鹿島槍ヶ岳・爺ヶ岳の自然と歴史」展	大町山岳博物館編	43-1	②～④	1998.1.25
2135	アルプスに翔けた小伝令使―父・三田旭夫の夢と中部山岳鳩協会―(その1)	三田啓一	43-2	②～④	1998.2.25
2138	アルプスに翔けた小伝令使―父・三田旭夫の夢と中部山岳鳩協会―(その2)	三田啓一	43-3	②～③	1998.3.25
2149	北鎌尾根の魅力	勝野銀一	43-7	①	1998.7.25
2150	松濤明氏の遺品と大町山岳博物館	扇田孝之	43-7	②～④	1998.7.25
2163	「第三回登山と高所環境に関する国際医学会議」に参加して	柳澤昭夫	43-11	②～④	1998.11.25
2168	山小屋で働いて	小林 健	44-1	①	1999.1.25
2176	「我が心に映る山―讃歌四季―」開催にあたって	山岳写真同人 四季	44-3	②～④	1999.3.25
2181	「アルプスの見える風景―中沢義直とその仲間たち―」開催にあたって	中沢義直	44-5	①	1999.5.25
2182	写真展「アルプスの見える風景―中沢義直とその仲間たち―」より	宮田勝次 ほか	44-5	②～④	1999.5.25
2187	水	横川 仁	44-7	①	1999.7.25
2190	雲	飯島紀子	44-8	①	1999.8.25
2191	中部山岳鳩協会の思い出	沼田 泉	44-8	②～③	1999.8.25
2192	お別れの言葉	相模一男	44-8	④	1999.8.25
2200	ああ大町・素敵な眺望そして縦走	小林健孜	44-11	①	1999.11.25
2202	ウェストンと信濃大町	田畑真一	44-11	④	1999.11.25
2215	光と山	武田 武	45-3	①	2000.3.25
2221	薫	金原義子	45-5	①	2000.5.25
2226	残された三人の〈字〉―「西糸屋」を愛された岳人の絶筆・墨跡ものがたり―①	奥原教永	45-6	②～③	2000.6.25

2227	大町と丸山彰先生	峯村　隆	45-6	④	2000.6.25
2229	企画展「山川勇一郎の世界―山岳風景と中国の風物―」について	大町山岳博物館	45-7	①	2000.7.25
2233	残された三人の〈字〉―「西糸屋」を愛された岳人の絶筆・墨跡ものがたり―②	奥原教永	45-8	②～③	2000.8.25
2245	ウェストンと『日本アルプス』の誕生	田畑真一	45-11	④	2000.11.25
2260	「熊谷榧油絵展―山・雪・人―」開催にあたって	五〇周年記念事業実委会・山博	46-4	①	2001.4.25
2261	大町山岳博物館五〇周年記念特別企画展「熊谷榧油絵展―山・雪・人―」によせて	熊谷　榧	46-4	②～④	2001.4.25
2263	大町山岳博物館五〇周年記念特別企画展「岩橋崇至―北アルプス幻想行―」開催にあたって	五〇周年記念事業実委会・山博	46-5	①	2001.5.25
2264	岩橋崇至写真展―北アルプス幻想行―	岩橋崇至	46-5	②～④	2001.5.25
2267	幌尻岳での山川勇一郎さん	高澤光雄	46-6	②～③	2001.6.25
2268	残された三人の〈字〉―「西糸屋」を愛された岳人の絶筆・墨跡ものがたり―③	奥原教永	46-6	④	2001.6.25
2273	市民登山に思う	相澤文人	46-8	①	2001.8.25
2274	スイスアルプス博物館から寄せられた資料（前編）	関　悟志	46-8	②～③	2001.8.25
2280	創立50周年特別企画「日本山岳写真協会松本支部展―北アルプス・山のたより―」開催にあたって	五〇周年記念事業実委会・山博	46-10	①	2001.10.25
2281	北アルプス・山のたより	日本山岳写真協会松本支部	46-10	②～④	2001.10.25
2284	スイスアルプス博物館から寄せられた資料（後編）	関　悟志	46-11	②～③	2001.11.25
2285	西丸様御用の「入山札」（御鑑札）―信越連帯新道とは別物です―	大日方健	46-11	④	2001.11.25
2291	鹿島槍荒沢奥壁回想	柳澤昭夫	47-1	①	2002.1.25
2297	三好幸雄のピッケルとアイゼン（前）	峯村　隆	47-2	④	2002.2.25
2301	三好幸雄のピッケルとアイゼン（後）	峯村　隆	47-3	④	2002.3.25
2312	雪形発見！ その意味 〈写真と文〉	峯村　隆	47-7	①	2002.7.25
2315	西正院（大姥堂）大祭 〈写真と文〉	関　悟志	47-8	①	2002.8.25
2318	「對山館と百瀬慎太郎展」の開催	大町山岳博物館	47-9	①	2002.9.25
2319	對山館の時代とは何だったのか（前）	峯村　隆	47-9	②～④	2002.9.25
2322	對山館の時代とは何だったのか（後）	峯村　隆	47-10	②～④	2002.10.25
2325	山岳画家 茨木猪之吉	関　悟志	47-11	②～④	2002.11.25
2338	北アルプス登山がからだに与える影響①	柳澤昭夫	48-3	②～④	2003.3.25
2340	志水哲也写真展「黒部」の開催	大町山岳博物館	48-4	①	2003.4.25
2341	黒部下ノ廊下の春	志水哲也	48-4	②～④	2003.4.25
2344	北アルプス登山がからだに与える影響②	柳澤昭夫	48-5	②～④	2003.5.25
2346	第5回日本山岳画協会大町展開催にあたって	日本山岳画協会	48-6	①	2003.6.25
2347	相性のいいマッターホルン　ほか	岩切岑泰　ほか	48-6	②～⑥	2003.6.25
2358	初めて見る爺ヶ岳石室の写真	峯村　隆	48-10	①	2003.10.25
2361	蓮華岳の「貴重な薬草」とは	関　悟志	48-11	①	2003.11.25
2367	黒部丸山東壁と雪崩	柳澤昭夫	49-1	①	2004.1.25
2371	歌に読む百瀬慎太郎の心情（前）	峯村　隆	49-2	②～④	2004.2.25
2374	大町登山案内者組合のはじまり（前）	関　悟志	49-3	②～③	2004.3.25
2375	歌に読む百瀬慎太郎の心情（後）	峯村　隆	49-3	④	2004.3.25
2378	大町登山案内者組合のはじまり（後）	関　悟志	49-4	②～④	2004.4.25
2380	雪形「種まき爺さん」定点撮影 〈文・写真〉	関　悟志	49-5	①	2004.5.25
2381	雪形の魅力と可能性（前）	納口恭明	49-5	②～⑥	2004.5.25
2383	全国雪形フェスティバル（写真は全国雪形シンポジウムの様子） 〈文・写真〉	大町山岳博物館	49-6	①	2004.6.25
2384	雪形の魅力と可能性（後）	納口恭明	49-6	②～⑥	2004.6.25
2386	森下恭写真展の開催	大町山岳博物館	49-7	①	2004.7.25
2387	大いなる黒部	森下　恭	49-7	②～④	2004.7.25
2389	夏山の思い出（写真は春、安曇野からの眺望） 〈文・写真〉	井口まり	49-8	①	2004.8.25
2392	企画展「山岳映画誕生」の開催	大町山岳博物館	49-9	①	2004.9.25
2393	趣味の登山がアルピニズムを超えたとき―伊藤孝一没後五十年に―（前）	布川欣一	49-9	②～④	2004.9.25
2395	八十年前の山岳映画　今、その真価とは・・・	峯村　隆	49-10	①	2004.10.25
2396	趣味の登山がアルピニズムを超えたとき―伊藤孝一没後五十年に―（後）	布川欣一	49-10	②～④	2004.10.25
2398	「塩の道」に関する二題	有川　劭	49-11	①	2004.11.25
2405	山岳雑誌の編集に携わって（上）―興味の尽きない海外登山報道―	西山暉大	50-1	②～④	2005.1.25
2407	冬の自然の楽しみ	朝重孝治	50-2	①	2005.2.25
2408	山岳雑誌の編集に携わって（下）―絶大な支持を得た岳人別冊・夏山号―	西山暉大	50-2	②～③	2005.2.25
2414	山岳映像企画2004　報告	大町山岳博物館	50-4	②～⑥	2005.4.25
2416	開催にあたって	大町山岳博物館	50-5	①	2005.5.25
2417	企画展「播隆・槍への道程―善の綱をたどれば―」	大町山岳博物館	50-5	②～④	2005.5.25
2421	もうひとつの山の楽しみ方 〈文・イラスト〉 ＊	とよた時	50-7	①	2005.7.25
2422	昭和初期の鹿島槍荒沢奥壁―小谷部全助、森川新三郎の荒沢奥壁北稜の冬季初登攀をめぐって―（前編）	柳澤昭夫	50-7	②～④	2005.7.25
2425	昭和初期の鹿島槍荒沢奥壁―小谷部全助、森川新三郎の荒沢奥壁北稜の冬季初登攀をめぐって―（後編）	柳澤昭夫	50-8	②～④	2005.8.25
2427	開催にあたって	大町山岳博物館	50-9	①	2005.9.25
2428	槍ヶ岳讃歌	近藤辰郎	50-9	②～④	2005.9.25
2448	開催にあたって	市立大町山岳博物館	51-4	①	2006.4.25
2449	白馬 SHIROUMA	菊池哲男	51-4	②～④	2006.4.25
2458	異人たちが訪れた立山カルデラ	高野靖彦	51-7	①	2006.7.25
2476	開催にあたって	市立大町山岳博物館	52-1	①	2007.1.25
2477	企画展「北アルプス 山人たちの系譜―嘉門次、品右衛門、喜作 登場の背景―」	市立大町山岳博物館	52-1	②～④	2007.1.25
2480	タウンウォッチングによる教育普及活動の事例（報告）―山博おもしろミニゼミ「大町市内の山岳文化史跡探訪 登山史見て歩き隊」―	関悟志	52-2	②～④	2007.2.25
2482	記念講演会を開催しました	市立大町山岳博物館	52-3	①	2007.3.25
2483	ザラ・針ノ木越えの検証（一）	小林茂喜	52-3	②～④	2007.3.25
2486	ザラ・針ノ木越えの検証（二）	小林茂喜	52-4	②～④	2007.4.25
2488	針ノ木岳慎太郎祭50周年	市立大町山岳博物館	52-5	①	2007.5.25
2489	ザラ・針ノ木越えの検証（三）	小林茂喜	52-5	②～④	2007.5.25
2499	ザラ・針ノ木越えの検証（四）	小林茂喜	52-8	②～④	2007.8.25
2501	唐沢岳幕岩	柳澤昭夫	52-9	①	2007.9.25
2503	ザラ・針ノ木越えの検証（五）	小林茂喜	52-9	④	2007.9.25
2506	クラックの横にボルトはいらない	中嶋岳志	52-10	②～③	2007.10.25
2507	種をまくタヌキ	平澤瑞穂	52-10	④	2007.10.25
2509	第75回国際山岳連盟総会	尾形好雄	52-11	①	2007.11.25
2510	国際山岳連盟について	尾形好雄	52-11	②～③	2007.11.25
2516	クーラ・カンリ三山縦走登山の勧め	山森欣一	53-1	①	2008.1.25
2521	「高校山岳部の活性化」を考える	大西浩	53-2	②～④	2008.2.25
2526	古き時代の山での食	宮野典夫	53-4	①	2008.4.25
2530	山岳公募写真展 アルプス一万尺―岳都大町の山々をめぐる―	牛越徹　ほか	53-5	②～④	2008.5.25
2536	黒部に逝った信州の名猟師小林喜作（前編） カモシカの宝庫棒小屋沢	伊藤達夫	53-7	②～④	2008.7.25

2538	大町山岳文化研究会の発足にあたって	清水隆寿	53-8	①	2008.8.25
2539	黒部に逝った信州の名猟師小林喜作(後編) 厳冬の後立山西面に印された最後の足跡	伊藤達夫	53-8	②～④	2008.8.25
2550	スキー部員たち	宮本義彦	53-12	①	2008.12.25
2551	やり場のない悩みは、大自然の祭壇である山へ―生涯学習としての心の旅路―	牛越充	53-12	②～③	2008.12.25
2552	山を仰ぎ 武田武氏と悼む	藤沢秀	53-12	③～④	2008.12.25
2556	爺ヶ岳登山における大町一中生徒がからだに受ける影響	柳澤昭夫	54-1	③～④	2009.1.25
2559	画業来し方行く末 ほか	岩淵陽人・岩淵順子	54-2	②～④	2009.2.25
2562	牧山案内人組合草創期の人々	古幡開太郎	54-3	②～④	2009.3.25
2571	鹿島槍が岳の積雪期登攀とアルピニズム～大正末から昭和初期の鹿島槍登山～	柳澤昭夫	54-6	②～④	2009.6.25
2574	島々から上高地に至る登山道沿いの山小屋	梅干野成央	54-7	②～④	2009.7.25
2595	桜研究での出会い	草間勉	55-1	④	2010.1.25
2597	ネパールは今―ヒマラヤの山旅から―	羽田栄治	55-2	①	2010.2.25
2601	湊四郎が残した「日本アルプス登山記」―もうひとつの「後立山連峰逆走記」―	清水隆寿	55-3	②～③	2010.3.25
2605	あの日、あの時。モノクロームのアルバムから	丸山隆士	55-4	②～④	2010.4.25
2609	追悼 柳澤昭夫前館長 無償の戦いに魅せられて	松原繁	55-5	④	2010.5.25
2612	ピッケルの誕生は多くの偶然が重なることから始まった。	二村善市	55-6	②～④	2010.6.25
2614	夏の思い出	山口憲夫	55-7	①	2010.7.25
2615	山川勇一郎さんとBush山の会の出会い	峯村隆 ほか	55-7	②～④	2010.7.25
2620	山における落雷遭難事故とその対策	城所邦夫	55-9	①	2010.9.25
2621	企画展「山と雷」に寄せて 落雷の発生と山での対策	城所邦夫	55-9	②～④	2010.9.25
2623	写真展に寄せて	宮崎典代	55-10	①	2010.10.25
2624	「山と写真」に魅せられて ほか	宮崎典代 ほか	55-10	②～④	2010.10.25
2630	トイレ考	長澤武	55-12	②～④	2010.12.25
2632	山をみて時の流れを考える	小坂共栄	56-1	①	2011.1.25
2635	登山でおもいつくこと	大谷友彦	56-2	①	2011.2.25
2568	夏の思い出	山口憲夫	55-7	①	2010.7.25
2569	山川勇一郎さんとBush山の会の出会い	峯村隆 ほか	55-7	②～④	2010.7.25
2570	山における落雷遭難事故とその対策	城所邦夫	55-9	①	2010.9.25
2571	企画展「山と雷」に寄せて 落雷の発生と山での対策	城所邦夫	55-9	②～④	2010.9.25
2635	登山で思いつくこと	大谷友彦	56-2	①	2011.2.25
2642	企画展「山岳(やま)を科学する2011―その最前線―」の見どころ	山本信雄	56-4	②～④	2011.4.25
2644	～映画「岳―ガク―」～この映画を見たらきっと山に登りたくなる	松澤まさみ	56-5	①	2011.5.25
2645	なぜ事故は起こるのか	永井柳	56-5	②～④	2011.5.25
2647	ヤズィックアグル～6770mの未踏峰～	三戸呂拓也	56-6	①	2011.6.25
2648	飛州新道(飛騨新道)の道筋と庄屋の槍ヶ岳山行記	穂苅貞雄	56-6	②～④	2011.6.25
2657	登録有形文化財の山小屋―「徳本峠小屋休憩所」と「嘉門次小屋囲炉裏の間」	梅干野成央	56-9	①	2011.9.25
2658	社会人山岳団体 徒歩渓流会(愛称「とぼけるかい」 その誕生から終焉までの概要	尾崎芳	56-9	②～④	2011.9.25
2678	山岳図書資料館の開館に寄せて	宮野典夫	57-4	①	2012.4.25
2679	岳人冠松次郎と大町對山館―大正四年七月劔岳登山の記録	中野守久	57-4	②～④	2012.4.25
2681	山岳総合センター指定管理で生まれ変わります	杉田浩康	57-5	①	2012.5.25
2684	共同企画展の開催にあたって	牛越徹	57-6	①	2012.6.25
2685	共同企画展「スイス山岳観光の黄金期と日本人―その魅力と文化を伝えた人々―」展示資料解説	市立大町山岳博物館	57-6	②～④	2012.6.25
2703	厳冬期の黒部・立山―遭難と踏破の足跡―	小林茂喜	57-12	②～⑥	2012.12.25
2706	白馬のスキー伝来とそのあゆみ	丸山庄司	58-1	②～④	2013.1.25
2709	幕末から明治におけるイギリス外交官・アーネスト・サトウの足跡と業績	金子靖夫	58-2	②～③	2013.2.25
2710	「槍ヶ岳縁起」について	穂苅貞雄	58-2	④	2013.2.25
2723	現在の針ノ木小屋全景 昭和45年頃の針ノ木小屋全景と針ノ木岳 ＊	(百瀬堯)	58-7	①	2013.7.25
2724	私の山を想えば	百瀬堯	58-7	①	2013.7.25
2725	にっぽんに「山の日」をつくろう―山岳五団体の制定運動が目指すもの―	成川隆顕	58-7	②～④	2013.7.25
2731	画家たちが描いた観光ポスター―昭和30年代を中心に―	千田敬一	58-9	②～④	2013.9.25
2735	昭和25年5月、高瀬川本流・葛温泉付近で釣ったイワナ ＊	(高橋利雄)	58-11	①	2013.11.25
2736	高瀬川の思い出	高橋利雄	58-11	①	2013.11.25
2741	ガンガプルナ(7,454m・平成25年11月25日撮影) ＊	(松原繁)	59-1	①	2014.1.25
2742	豊穣の地	松原繁	59-1	①	2014.1.25
2743	日本のヒマラヤ登山今昔	山森欣一	59-1	②～④	2014.1.25

Ⅲ. 考古・歴史・民俗

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
9	“こっぱ”を持つ人	大町山岳博物館	1-2	④	1956.3.20
24	流鏑馬(やぶさめ)の神事	大町山岳博物館	1-6	②	1956.7.20
36	郷土の文化財を訪ねて	大町山岳博物館	1-10	②～③	1956.10.20
46	冬の生活2題	大町山岳博物館	2-1	④	1957.1.20
59	北ア山麓の稲作	大町山岳博物館	2-5	②～③	1957.5.20
76	石伸石仏	大町山岳博物館	2-10	②	1957.10.20
83	上原遺跡の出土品本館へ	大町山岳博物館	2-11	④	1957.11.20
88	価値ある環状石離	大町山岳博物館	2-12	②	1957.12.20
92	えぐり舟	大町山岳博物館	2-12	④	1957.12.20
96	信州文学碑散歩(1)	福沢武一	3-1	④	1958.1.20
100	雪国独特の民具 コッパ	平林国男	3-1	⑦	1958.1.20
106	信州文学碑散歩(2)	福沢武一	3-2	④	1958.2.20
115	北安曇の民話① 七道の面	青木治	3-3	③	1958.3.20
116	信州文学碑散歩(3)	福沢武一	3-3	④	1958.3.20
124	信州文学碑散歩(4) 芭蕉句碑	福沢武一	3-4	④	1958.4.20
133	信州文学碑散歩(5) 芭蕉句碑	福沢武一	3-5	④	1958.5.20
135	北安曇の民話② 長福寺の和尚	青木治	3-5	⑥	1958.5.20
141	信州文学碑散歩(6) 芭蕉句碑	福沢武一	3-6	⑤	1958.6.20
146	信仰の山“立山今昔”―芦くら寺をたずねて―	鈴木保二	3-7	②～④	1958.7.20
148	信州文学碑散歩(7) 横川家墓碑群	福沢武一	3-7	⑦	1958.7.20
149	北安曇の民話 鹿島	青木治	3-7	⑧	1958.7.20
153	信州文学碑散歩(8) 竹本雛勝碑	福沢武一	3-8	④	1958.8.20
164	信州文学碑散歩(9) 桃青霊神碑	福沢武一	3-9	⑥	1958.9.20
169	信州文学碑散歩(10) 白雄句碑	福沢武一	3-10	④	1958.10.20
176	信州文学碑散歩(11) 木崎湖畔小波句碑	福沢武一	3-11	④	1958.11.20

181	大町を囲む山々　その地名を追って	平林武夫	3-12	②～③	1958.12.20
182	信州文学碑散歩(12)　芭蕉句碑	福沢武一	3-12	④	1958.12.20
188	雪具　スカリ	勝谷稔	4-1	⑤	1959.1.20
198	針ノ木峠に関する資料	高橋秀男	4-3	②～③	1959.3.20
205	針ノ木峠に関する資料	高橋秀男	4-4	②	1959.4.20
206	針ノ木峠に関して	高須茂	4-4	③	1959.4.20
216	針ノ木峠に関する資料	高橋秀男	4-5	④	1959.5.20
223	針ノ木峠雑談	百瀬慎太郎	4-6	②～③	1959.6.25
232	日本アルプス横断記　四十年前の針ノ木越え	高須茂	4-7	②～③	1959.7.25
251	立山・剣岳の開山	広瀬誠	4-10	③～④	1959.10.25
336	平林高吉氏のワラジ	向山雅重	5-11	⑦	1960.11.25
341	ミソテ―中信方言の場合―	福沢武一	5-12	⑤	1960.12.25
347	遠山品右衛門翁遺品	向山雅重	6-1	⑥～⑦	1961.1.25
367	百瀬慎太郎歌碑―北アルプス大沢小屋畔―	福沢武一	6-4	⑥	1961.3.25
376	白馬岳小史	長沢武	6-6	②～⑤	1961.5.25
378	おれの日陰になる者は―信州のわらべ歌小考(1)―	福沢武一	6-6	⑧	1961.5.25
382	目ン物―信州わらべ歌小考(2)―	福沢武一	6-7	⑥	1961.6.25
389	白馬岳日記―山小屋の生活―	長沢勲	6-8	⑤	1961.7.25
390	チョンギリギッチョ―信濃わらべ歌小考(3)―	福沢武一	6-8	⑥	1961.7.25
450	日本アルプスの父　ウエストン氏をしのぶ―著書・書間・名刺から―	高橋秀男	7-5	④～⑥	1962.5.25
484	長野県安曇地方の民話(その一)　七導の面	青木治	7-10	⑦	1962.10.25
490	長野県安曇地方の民話(その二)　針ノ木峠の七つの瓶	青木治	7-11	⑦	1962.12.25
495	長野県安曇野地方の民話(その三)　胡麻・胡瓜・犬・鶏と氏神様	青木治	8-1	⑦	1963.1.25
499	「竜の子民話」によせて	太田昌秀	8-2	②～⑤	1963.2.25
505	資料　白馬岳小史(1)	長沢武	8-3	②～⑤	1963.3.25
512	長野県安曇地方の民話(その4)　佐々成政の残した地名	青木治	8-4	⑦	1963.4.25
523	資料　白馬岳小史(2)	長沢武	8-7	②～⑤	1963.8.25
527	資料　白馬岳小史(3)	長沢武	8-8	②～⑤	1963.9.25
536	「北アルプス夜話」 大雪渓に咲くオオサクラソウ	長沢武	8-9	⑧	1963.10.25
540	渋右エ門と天狗の土産	長沢武	8-10	③	1963.11.25
542	志賀高原の池	和田清	8-11	②	1963.12.25
544	大黒鉱山物語	長沢武	8-11	③	1963.12.25
545	糸魚川街道のブリ	幅具義	8-11	④	1963.12.25
551	北安曇の麻	幅具義	9-1	④	1964.1.25
558	松本平の立山講	幅具義	9-2	④	1964.2.25
563	孝行猿の話	三石紘	9-3	③	1964.3.25
565	小谷の仏像	幅具義	9-3	④	1964.3.25
570	四か条騒動(1)	幅具義	9-4	④	1964.4.25
581	四か条騒動(2)	幅具義	9-6	④	1964.6.25
586	若一王子神社　やぶさめの神事	長沢欽平	9-7	③	1964.7.25
587	四か条騒動(3)	幅具義	9-7	④	1964.7.25
593	慶安の竿請(一)	幅具義	9-8	④	1964.8.25
598	慶安の竿請(二)	幅具義	9-9	④	1964.9.25
603	慶安の竿請(三)	幅具義	9-10	④	1964.10.25
608	松本藩の宗門改め(一)	幅具義	9-11	④	1964.11.25
613	松本藩の宗門改め(二)	幅具義	9-12	④	1964.12.25
617	山の詩歌碑　左千夫歌碑	福沢武一	10-1	④	1965.1.25
622	山の詩歌碑　牧水歌碑	福沢武一	10-2	④	1965.2.25
627	山の詩歌碑　長塚節歌碑	福沢武一	10-3	④	1965.3.25
631	山の詩歌碑　尾崎喜八詩碑	福沢武一	10-4	③	1965.4.25
636	山の詩歌碑　香取秀真歌碑	福沢武一	10-5	④	1965.5.25
642	山の詩歌碑　左千夫歌碑	福沢武一	10-6	⑥	1965.6.25
647	若一王子神社	幅具義	10-7	③	1965.7.25
648	山の詩歌碑　小杉放庵歌碑	福沢武一	10-7	④	1965.7.25
655	山の詩歌碑　虚子句碑	福沢武一	10-8	④	1965.8.25
660	山の詩歌碑　川井静子歌碑	福沢武一	10-9	④	1965.9.25
666	山の詩歌碑　篠原志都児歌碑	福沢武一	10-10	④	1965.10.25
709	山のワラジ	向山雅重	11-7	②～③	1966.7.25
710	大町市の積石塚	原田肱	11-7	③	1966.7.25
731	雪山とマタギ(1)	黒瀬広治	11-12	④	1966.12.25
735	雪山とマタギ(2)	黒瀬広治	12-1	④	1967.1.25
753	田の神様	長沢欽平	12-5	③	1967.5.25
756	農具懐古(主張)	成沢祥人	12-6	①	1967.6.25
771	コウモリを食べる	宮尾嶽雄	12-9	②	1967.9.25
784	コウモリと俗信	宮尾嶽雄	12-12	②～③	1967.12.25
807	北アルプス北部の山今昔(一)	長沢武	13-5	④	1968.5.25
810	北アルプス北部の山今昔(二)	長沢武	13-6	②～③	1968.6.25
814	北アルプス北部の山今昔(三)	長沢武	13-7	②～③	1968.7.25
818	北アルプス北部の山今昔(四)	長沢武	13-8	②～③	1968.8.25
832	北アルプス北部の山今昔(五)	長沢修介	13-12	②～③	1968.12.25
836	北アルプス北部の山今昔(六)	長沢武	14-1	②～④	1969.1.25
859	七夕人形をめぐって	田中磬	14-8	②～③	1969.8.25
873	北ア山麓の正月三ヶ日の行事	青木治	14-12	②	1969.12.25
878	山の犬―信州伊那地方の事例―	向山雅重	15-1	②～④	1970.1.25
884	郷土の文化遺産(主張)	山猿	15-3	①	1970.3.25
885	仁科神明宮の春祭り	横沢幸男	15-3	②～④	1970.3.25
905	北安曇の古墳	篠崎健一郎	15-8	④	1970.8.25
916	黒部奥山廻りと信州	広瀬誠	15-11	②～③	1970.11.25
939	雪形と農耕(主張)	海川庄一	16-5	①	1971.5.25
940	北ア山麓地方の稲作慣行	青木治	16-5	②～③	1971.5.25
977	消えゆく山村とその民俗―北安曇郡小谷村大字小谷横川・戸土―	青木治	17-2	②～④	1972.2.25
994	仁科神明宮の神楽	関益雄	17-7	①	1972.7.25
995	仁科神明宮の神楽	横沢幸男	17-7	②～④	1972.7.25
1007	登山用具の変遷(1)	西岡一雄	17-10	②～③	1972.10.25

1011	登山用具の変遷(2)	西岡一雄	17-11	②～③	1972.11.25
1039	若一王子神社流鏑馬考	仁科政視	18-7	②～④	1973.7.25
1054	ふるさとの野仏―白馬・小谷地方を中心として―	田中欣一	18-11	②～③	1973.11.25
1065	薙鎌打ちの神事	青木治	19-2	②～③	1974.2.25
1085	村と「郷土館」―小谷村民俗資料館―(主張)	斉藤鹿人	19-7	①	1974.7.25
1116	北ア山麓の古代文化―安曇氏と民衆の遺跡を尋ねて―	原田昿	20-2	②～③	1975.2.25
1135	「大町流鏑馬太鼓」のこと(主張)	グチ猿	20-7	①	1975.7.25
1147	木食作の観音立像について(主張)	上條為人	20-10	①	1975.10.25
1153	宮本・松崎和紙の歩み(1)	臼井潤	20-11	④	1975.11.25
1160	宮本・松崎和紙の歩み(2)	臼井潤	21-1	②～③	1976.1.25
1164	宮本・松崎紙の歩み(3)	臼井潤	21-2	②～③	1976.2.25
1197	千国街道と私(主張)	田中欣一	21-10	①	1976.10.25
1199	野仏のことども	西沢要	21-10	④	1976.10.25
1234	ほ場整備と文化財	小穴善一	22-8	②～③	1977.8.25
1249	千国街道を写す(主張)	丸山隆士	22-12	①	1977.12.25
1250	長野県北安曇郡小谷地方の塩の道―千国街道と糸魚川街道―	青木治	22-12	②～③	1977.12.25
1268	安曇の民話(1)	長沢武	23-5	①	1978.5.25
1273	安曇の民話(2)	長沢武	23-6	④	1978.6.25
1276	切久保諏訪社の祭りと薙鎌・七道の面―北安曇郡白馬村北城区切久保―	青木治	23-7	②～③	1978.7.25
1281	安曇の民話(3)	長沢武	23-8	④	1978.8.25
1287	安曇の民話(4)	長沢武	23-10	②～④	1978.10.25
1320	土蔵隅感	牛越和男	24-7	①	1979.7.25
1336	馬市	横川通	24-11	①	1979.11.25
1340	時を告げる鐘	横川通	24-12	①	1979.12.25
1341	雪国の民具(1)	長沢武	24-12	②～③	1979.12.25
1345	雪国の民具(2)	長沢武	25-1	②～③	1980.1.25
1356	長野県北安曇郡美麻村青具　中村武本氏住宅	青木治	25-4	①	1980.4.25
1357	雪国の民具(3)	長沢武	25-4	②～③	1980.4.25
1362	借馬遺跡の問題	篠崎健一郎	25-5	④	1980.5.25
1370	若一王子神社三重塔について	上條為人	25-7	④	1980.7.25
1384	鹿島集落のこと	宮坂源治	25-11	①	1980.11.25
1388	大北地方の正月行事	臼井潤	25-12	①	1980.12.25
1389	白馬地方の正月行事(覚え書き)　若年のこと　稲の花・鬼除け・鳥追い・粥の箸	田中欣一	25-12	②～③	1980.12.25
1390	どんど焼きの思い出	大日方健	25-12	④	1980.12.25
1420	腹の神送り	嶋田和美	26-8	①	1981.8.25
1423	スガレ追い	前多千里	26-9	①	1981.9.25
1424	長野県大町市の珍しい古墳―方墳と双円墳に見る古代の環境―	原田昿	26-9	②～③	1981.9.25
1430	ワラ細工のこと	荒井新吾	26-11	①	1981.11.25
1431	安曇の方言と私	福沢武一	26-11	②～③	1981.11.25
1435	小谷村の屋号	牛越嘉人	26-12	②～③	1981.12.25
1436	大町地方の餅つき	小日向正門	26-12	④	1981.12.25
1442	大町の飴市	大日方健	27-2	①	1982.2.25
1443	安曇の酒づくり	両角譲	27-2	②～③	1982.2.25
1444	庚申講	荒井金重	27-2	④	1982.2.25
1448	須沼歌舞伎の今昔	横山一美	27-3	④	1982.3.25
1451	借間遺跡	原田昿	27-4	②～③	1982.4.25
1462	松本藩大町組	幅具義	27-7	②～③	1982.7.25
1474	大北地方の月見行事	臼井潤	27-10	④	1982.10.25
1477	北アルプス山麓　稲作の変遷	青木治	27-11	②～④	1982.11.25
1482	正月行事	荒井金重	27-12	④	1982.12.25
1486	仁科神明宮の棟札(重要文化財)	上條為人	28-1	④	1983.1.25
1489	木曽の杣―史料からみた江戸時代の杣の実態―	生駒勘七	28-2	②～③	1983.2.25
1493	松崎紙の歴史と技術	臼井潤	28-3	②～④	1983.3.25
1506	農具川による大町市の開発―古代・中世を軸にして―	小穴善一	28-7	②～③	1983.7.25
1513	土器に書かれた文字	篠崎健一郎	28-9	①	1983.9.25
1514	大町市の遺跡―農業基盤整備事業に伴う埋蔵文化財包蔵地の発掘調査より―	木村隆一	28-9	②～④	1983.9.25
1518	ことわざ歳時記　山蚕と味噌汁は当たったことがない	青木治	28-10	④	1983.10.25
1522	ことわざ歳時記　南曇ったが、北窓あいた　嬶さ天気だ稲刈らず(刈ろう)	青木治	28-11	④	1983.11.25
1525	市町村制と居住地呼称からみた大町市の移り変わり	大日方健	28-12	②～④	1983.12.25
1529	ことわざ歳時記　嫁の小さいのは三代の不作	青木治	29-1	④	1984.1.25
1540	信越文化の交流―千国街道を仲立ちとして―	田中欣一	29-4	②～④	1984.4.25
1551	木崎湖の漁労今昔	西沢宗夫	29-7	④	1984.7.25
1562	大町の古代人の生活	篠崎健一郎	29-10	②～③	1984.10.25
1571	お焚き上げ	臼井潤	29-12	④	1984.12.25
1579	遺跡出土の炭化物について	森義直	30-2	④	1985.2.25
1604	北安曇の焼餅	金子万平	30-9	④	1985.9.25
1608	山の神	臼井潤	30-10	④	1985.10.25
1615	大北地方を中心とした餅と餅搗き慣習	青木治	30-12	②～③	1985.12.25
1620	エンコ・ツクベル・ネマル―北アルプス東麓の方言(1)―	福沢武一	31-1	④	1986.1.25
1624	ズク(根気)の縁語―北アルプス東麓の方言(2)―	福沢武一	31-2	④	1986.2.25
1628	ガ・ガン・ガニの類―北アルプス東麓の方言(3)―	福沢武一	31-3	④	1986.3.25
1640	クタタメル―北アルプス東麓の方言(4)―	福沢武一	31-6	④	1986.6.25
1650	食習としゃもじ渡し―北アルプス山麓地方の食生活(1)―	青木治	31-9	④	1986.9.25
1660	森城跡の展望台	篠崎健一郎	31-12	①	1986.12.25
1661	仁科氏の城跡	篠崎健一郎	31-12	②～③	1986.12.25
1664	古代人によって集められた石	島田哲男	32-1	①	1987.1.25
1665	大町三日町来見原遺跡概略	島田哲男	32-1	②～③	1987.1.25
1666	昔の精白・製粉と食品―北アルプス山麓地方の食生活(2)―	青木治	32-1	④	1987.1.25
1689	天正寺仁科氏居館跡の史跡指定について	上條為人	32-8	①	1987.8.25
1697	チロルの風土と民俗・民芸品寸見	長沢武	32-10	②～③	1987.10.25
1718	江戸時代の木崎湖風景	幅具義	33-4	①	1988.4.25
1719	森城跡と仁科氏―地名から推定する歴史の一試論―	幅具義	33-4	②～③	1988.4.25
1735	『聖職の碑』を読む・歩く	福与邦夫	33-9	②～④	1988.9.25
1753	三千年前の顔	島田哲男	34-3	①	1989.3.25

1754	海ノロ一津遺跡について	島田哲男	34-3	②～③	1989.3.25
1779	信濃木崎夏期大学の七十有余年を歩む	荒井和比古	34-10	②～④	1989.10.25
1790	誤り伝えられたウエストンの写真	田畑真一	35-1	④	1990.1.25
1797	北アルプス南部の石室	穂苅貞雄	35-3	②～④	1990.3.25
1846	安曇野の雪形	大町山岳博物館	36-5	②～④	1991.5.25
1886	道祖神の話	金田国武	37-4	④	1992.4.25
1900	北安曇郡小谷村中土　大宮諏訪神社の奴踊の歌	青木　治	37-8	②～③	1992.8.25
1904	大町市における「講」について	臼井　潤	37-9	②～④	1992.9.25
1953	山寺廃寺跡の出土遺物	幅　具義	38-11	②～④	1993.11.25
1960	居館跡から発見された錫杖	島田哲男	39-1	②～③	1994.1.25
1984	べんのう滝	田中欣一	39-8	①	1994.8.25
2045	近世高瀬川上流域における河川氾濫と川除普請(1)	荒井今朝一	41-1	②～③	1996.1.25
2046	山村生活の知恵(1)―トチノミを食べる―	渋谷祥充	41-1	④	1996.1.25
2052	ノウサギ猟―威嚇猟を中心として―	長沢　武	41-3	②～④	1996.3.25
2056	山村生活の知恵(2)―シナの皮―	渋谷祥充	41-4	④	1996.4.25
2059	近世における安曇の修験者	篠﨑健一郎	41-5	②～④	1996.5.25
2079	「天の開眼的啓示」か、とも…	大日方健	41-11	①	1996.11.25
2083	年中行事	臼井　潤	41-12	①	1996.12.25
2087	近世高瀬川上流域における河川氾濫と川除普請(2)	荒井今朝一	42-1	②～③	1997.1.25
2091	黒部に生きて(一)	曽根原文平	42-2	②～⑤	1997.2.25
2095	黒部に生きて(二)	曽根原文平	42-3	②～⑤	1997.3.25
2208	山仕事の古今(前編)	狩野清高	45-1	②～③	2000.1.25
2212	山仕事の古今(後編)	狩野清高	45-2	②～③	2000.2.25
2216	ニホンカモシカの呼び名と語源―百六十三種の分類―(完結編)①	北村嘉寶	45-3	②～④	2000.3.25
2223	ニホンカモシカの呼び名と語源―百六十三種の分類―(完結編)②	北村嘉寶	45-5	④	2000.5.25
2230	ニホンカモシカの呼び名と語源―百六十三種の分類―(完結編)③	北村嘉寶	45-7	②～④	2000.7.25
2244	ニホンカモシカの呼び名と語源―百六十三種の分類―(完結編)④	北村嘉寶	45-11	②～③	2000.11.25
2315	西正院(大姥堂)大祭 〈写真と文〉	関　悟志	47-8	①	2002.8.25
2332	ニホンカモシカの呼び名と語源―百六十三種の分類―(完結編)⑤	北村嘉寶	48-1	④	2003.1.25
2350	飯嶋家文書と信越連帯新道―市文化財指定にあたって―	相澤亮平	48-7	②～④	2003.7.25
2356	歴史史料からみた佐々成政の厳冬期北アルプス越え―松川村榛葉文書を中心にして(前編)―	荒井今朝一	48-9	②～③	2003.9.25
2359	歴史史料からみた佐々成政の厳冬期北アルプス越え―松川村榛葉文書を中心にして(後編)―	荒井今朝一	48-10	②～④	2003.10.25
2361	蓮華岳の「貴重な薬草」とは	関　悟志	48-11	①	2003.11.25
2362	歴史史料からみた佐々成政の厳冬期北アルプス越え―松川村榛葉文書を中心にして(補遺)―	荒井今朝一	48-11	②～③	2003.11.25
2399	千国古道と糸魚川街道―歴史の道の呼称のあり方―(前)	小林茂喜	49-11	②～④	2004.11.25
2402	千国古道と糸魚川街道―歴史の道の呼称のあり方―(後)	小林茂喜	49-12	②～④	2004.12.25
2440	北極海探検史と環境問題(前編)	太田昌秀	51-1	②～④	2006.1.25
2443	北極海探検史と環境問題(後編)	太田昌秀	51-2	②～④	2006.2.25
2524	雪形―山麓の民俗―	宮野典夫	53-3	②～④	2008.3.25
2526	古き時代の山での食	宮野典夫	53-4	①	2008.4.25
2527	キタキチョウの越冬場所について ほか	清水博文 ほか	53-4	②～④	2008.4.25
2536	黒部に逝った信州の名猟師小林喜作(前編) カモシカの宝庫棒小屋沢	伊藤達夫	53-7	②～④	2008.7.25
2539	黒部に逝った信州の名猟師小林喜作(後編) 厳冬の後立山西面に印された最後の足跡	伊藤達夫	53-8	②～④	2008.8.25
2548	大黒鉱山をめぐる人々	菊池今朝和	53-11	②～④	2008.11.25
2551	やり場のない悩みは、大自然の祭壇である山へ―生涯学習としての心の旅路―	牛越充	53-12	②～③	2008.12.25
2630	トイレ考	長澤武	55-12	②～④	2010.12.25
2570	大姥尊像に想う	吉澤通	54-6	①	2009.6.25
2577	彫刻になった登山風景―松本白樺工芸の山付登山人形について―	岸田恵理	54-8	②～④	2009.8.25
2587	カタツムリの化石を研究して	藤江明雄	54-11	②～③	2009.11.25
2598	ヒマラヤ今昔―山と人―	羽田栄治	55-2	②～④	2010.2.25
2642	企画展「山岳(やま)を科学する2011―その最前線―」の見どころ	山本信雄	56-4	②～④	2011.4.25
2648	飛州新道(飛騨新道)の道筋と庄屋の槍ヶ岳山行記	穂苅貞雄	56-6	②～④	2011.6.25
2657	登録有形文化財の山小屋―「徳本峠小屋休憩所」と「嘉門次小屋囲炉裏の間」	梅干野成央	56-9	①	2011.9.25
2661	研究ノート 大町市「山寺廃寺」と周辺史跡の考察(その一)	荒井今朝一	56-10	②～⑥	2011.10.25
2682	有明山山麓に分布するあがりこ型樹形のサワラ林―その成立過程と史的考察―	鈴木和次郎	57-5	②～④	2012.5.25
2696	博物館標本から読み解かれるもの	河合久仁子	57-10	①	2012.10.25
2697	一人の採集人が遺したもの～アメリカ・スミソニアン協会国立自然史博物館と大町市のつながり～	河合久仁子	57-10	②～⑥	2012.10.25
2702	伝統に学ぶ 輪カンジキ作り	清水隆寿	57-12	①	2012.12.25
2703	厳冬期の黒部・立山―遭難と踏破の足跡―	小林茂喜	57-12	②～⑥	2012.12.25
2707	写真1.氷結した清音の滝(撮影：平成25年1月7日)　写真2.社・山下の道標　＊	(清水隆寿)	58-2	①	2013.2.25
2708	清音の滝	清水隆寿	58-2	①	2013.2.25

Ⅳ. 地　学

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
19	黒部川上流域雨量観測	大町山岳博物館	1-5	②	1956.6.20
31	山の気象	大町山岳博物館	1-8	②～③	1956.8.20
45	雫下の自然	大町山岳博物館	2-1	②～③	1957.1.20
56	ヒダ山地の地学教室	大町山岳博物館	2-4	②～③	1957.4.20
65	黒部の雨量観測	大町山岳博物館	2-6	④	1957.6.
70	日本アルプスの氷河	大町山岳博物館	2-8	②～③	1957.8.20
85	黒部上流に雪量計	大町山岳博物館	2-11	④	1957.11.20
91	人工衛星	森義直	2-12	④	1957.12.20
98	積もった雪の変化	大町山岳博物館	3-1	⑥	1958.1.20
99	星座をめぐる伝説　オリオン	寺島卓	3-1	⑥	1958.1.20
117	北アルプスの地質と岩石	田中邦雄	3-3	⑤	1958.3.20
171	今は昔語りのヘットナー石	田中邦雄	3-10	⑥	1958.10.20
175	滝の話	高田義博	3-11	②～③	1958.11.20
186	日本の氷河　日本の氷河と氷河周辺地形の話(Ⅰ)	小林国夫	4-1	②～③	1959.1.20
192	北アルプスの火山	田中邦雄	4-2	②	1959.2.20
195	日本の構造土　日本の氷河と氷河周辺地形の話(Ⅱ)	小林国夫	4-2	⑥～⑦	1959.2.20
256	仏崎のスカルン鉱物	平林照雄	4-11	②～③	1959.11.25
278	寒気の造形	海川庄一	5-2	⑤	1960.2.25
279	珪化木―顕微鏡による岩石薄片の観察―	太田昌秀	5-2	⑥	1960.2.25

286	顕微鏡による岩石薄片の観察(2)　岩石の構造	太田昌秀	5-3	⑥	1960.3.25
291	顕微鏡による岩石薄片の観察(3)　岩石の構造	太田昌秀	5-4・5	④	1960.5.25
301	顕微鏡による岩石薄片の観察(4)　堆積岩	太田昌秀	5-6	⑤	1960.6.25
310	岩石薄片ができるまで　岩石の構造	太田昌秀	5-7	⑦	1960.7.25
318	岩石薄片の顕微鏡観察　大町附近の岩石(1)　花崗岩(みかげ石)	太田昌秀	5-8	⑧	1960.8.25
323	岩石薄片の顕微鏡観察　大町附近の岩石(2)　蛇紋岩	太田昌秀	5-9	⑦	1960.9.25
329	岩石薄片の顕微鏡観察　大町附近の岩石(3)　傾長石斑岩	太田昌秀	5-10	⑦	1960.10.25
335	岩石薄片の顕微鏡観察　大町附近の岩石(4)　斜長石	太田昌秀	5-11	⑥	1960.11.25
339	冬山の気象	大井正一	5-12	②～④	1960.12.25
343	岩石薄片の顕微鏡観察　大町附近の岩石(4)　斜長石(2)	太田昌秀	5-12	⑧	1960.12.25
368	岩石薄片の顕微鏡観察　電子顕微鏡の世界	太田昌秀	6-4	⑦	1961.3.25
468	北アルプスの生い立ち	太田昌秀	7-8	②～⑤	1962.8.25
481	秋の夜空	森義直	7-10	④～⑤	1962.10.25
499	「竜の子民話」によせて	太田昌秀	8-2	②～⑤	1963.2.25
529	大町に降ったヒョウ	平林照雄	8-8	⑧	1963.9.25
665	郷土の地質(その1)	平林照雄	10-10	③	1965.10.25
671	郷土の地質(その2)	平林照雄	10-11	③～④	1965.11.25
676	郷土の地質(その3)	平林照雄	10-12	③～④	1965.12.25
681	郷土の地質(その4)	平林照雄	11-1	③～④	1966.1.25
686	郷土の地質(その5)	平林照雄	11-2	③～④	1966.2.25
691	郷土の地質(その6)	平林照雄	11-3	③～④	1966.3.25
705	小谷地誌考	丸山澄雄	11-6	③	1966.6.25
866	大町周辺の気候	丸山定利	14-10	②～③	1969.10.25
896	信州の象化石	亀井節子	15-6	②～③	1970.6.25
912	後立山連峰北部の氷河地形	五百沢智也	15-10	②～③	1970.10.25
923	地震と災害(主張)	山猿	16-1	①	1971.1.25
965	信州のローム層	平林照雄	16-11	②～③	1971.11.25
969	信州ローム層	清水英樹	16-12	②～③	1971.12.25
979	ミニ博物園(主張)	海川庄一	17-3	①	1972.3.25
980	ヒマラヤ山脈の生いたち―その一―	太田昌秀	17-3	②～④	1972.3.25
983	ヒマラヤ山脈の生いたち―その二―	太田昌秀	17-4	②	1972.4.25
1015	安曇地域の地質と化石	田中邦雄	17-12	②～④	1972.12.25
1024	(続)安曇野地域の地質と化石	田中邦雄	18-3	②～③	1973.3.25
1163	昔の雪と今の雪(主張)	グチ猿	21-2	①	1976.2.25
1198	北小谷地質見学の旅	木船清	21-10	②～③	1976.10.25
1272	大町市来見原の出土品	原田昿	23-6	②～③	1978.6.25
1275	木崎湖周辺の古気候を思う(主張)	原田昿	23-7	①	1978.7.25
1321	山の「かすみ」について	岡田菊夫	24-7	②～③	1979.7.25
1342	郷土の生いたちを考える(1)	平林照雄	24-12	④	1979.12.25
1346	郷土の生いたちを考える(2)	平林国男	25-1	④	1980.1.25
1349	郷土の生いたちを考える(3)	平林照雄	25-2	②～③	1980.2.25
1368	カール地形	田中邦雄	25-7	①	1980.7.25
1378	貝の化石(ホタテ貝の仲間)	木船清	25-9	④	1980.9.25
1397	「雪―雪渓―氷河」芳夫君とおじさんの話	竹中修平	26-2	②～③	1981.2.25
1418	花崗岩のいろいろ	平林照雄	26-7	④	1981.7.25
1428	湯俣温泉の噴湯丘	宮沢文人	26-10	②～④	1981.10.25
1456	ダム湖と崩落―高瀬ダムの場合―	小泉武栄	27-5	④	1982.5.25
1466	信州のクジラの化石	田中邦雄	27-8	②～④	1982.8.25
1490	大町スキー場のローム層	平林照雄	28-2	④	1983.2.25
1555	日本最古の岩石	木船清	29-8	④	1984.8.25
1606	信州の化石展(10/27～11/10)	木船清	30-10	①	1985.10.25
1607	北安曇郡における長野県西部地震の震度分布について	木船清	30-10	②～③	1985.10.25
1652	常盤で岩盤が露出	平林照雄	31-10	①	1986.10.25
1653	糸魚川静岡地質構造線の諸問題	平林照雄	31-10	②～③	1986.10.25
1658	美麻村不須峯産の鯨の化石	木船清	31-11	④	1986.11.25
1741	地震の爪あと	木船清	33-11	①	1988.11.25
1742	北安曇郡における長野県北部の地震(美麻地震―信毎による)の震度分布について	木船清	33-11	②～④	1988.11.25
1750	立山連峰の「幻の氷穴」	飯田肇	34-2	①	1989.2.25
1751	雪渓から氷河へ―立山に氷河はあるだろうか―	飯田肇	34-2	②～④	1989.2.25
1792	ヒマラヤの氷河は今！	飯田　肇	35-2	①	1990.2.25
1793	宝石の話	平林照雄	35-2	②～③	1990.2.25
1804	日本の山と標高(前半部)	五百沢智也	35-5	②～④	1990.5.25
1807	日本の山と標高(後半部)	五百沢智也	35-6	②～④	1990.6.25
1877	雪崩の話―山で恐ろしい大規模表層雪崩―	川田邦夫	37-2	②～③	1992.2.25
1885	写真展「時の風物誌」によせて	川口邦雄	37-4	②～③	1992.4.25
1911	北アルプスにあった世界記録	原山　智	37-11	②～③	1992.11.25
1990	フォッサマグナと特別展	平林照雄	39-10	①	1994.10.25
1991	フォッサマグナ特別展によせて	平林照雄	39-10	②～④	1994.10.25
2073	古生代の海の主役―三葉虫のなかまたち―	近藤典生・吉田　彰	41-9	②～③	1996.9.25
2077	地震に想う　松本盆地に地震は起こるか	平林照雄	41-10	②～④	1996.10.25
2201	鹿島槍ヶ岳のもう一つの魅力―カクネ里の多年性雪渓―(前編)	赤羽弘雄	44-11	②～③	1999.11.25
2205	鹿島槍ヶ岳のもう一つの魅力―カクネ里の多年性雪渓―(後編)	赤羽弘雄	44-12	②～④	1999.12.25
2296	北アルプスとフォッサマグナの成り立ち	平林照雄	47-2	②～③	2002.2.25
2300	高瀬渓谷の電源開発と自然保護	平林照雄	47-3	②～③	2002.3.25
2331	立山で起きた火山活動による氷河の大規模融解	川澄隆明	48-1	②～③	2003.1.25
2593	自然の造形の不思議 池田町「ままこ落とし」	宮澤洋介	55-1	①	2010.1.25
2632	山をみて時の流れを考える	小坂共栄	56-1	①	2011.1.25
2636	信州・北アルプスの火山の生い立ち	高橋康	56-2	②～④	2011.2.25
2639	フォッサマグナと大町	小坂共栄	56-3	②～⑥	2011.3.25
2642	企画展「山岳(やま)を科学する2011―その最前線―」の見どころ	山本信雄	56-4	②～④	2011.4.25
2690	立山連峰に現存する「氷河」	福井幸太郎	57-8	①	2012.8.25
2691	立山連峰の氷河と万年雪	福井幸太郎	57-8	②～④	2012.8.25
2700	市立大町山岳博物館×信州大学山岳科学総合研究所共同企画展 山岳を科学するシリーズ② 小学生におくる企画展 大地はなぞだらけ フォッサマグナ・北アルプスおいたちのなぞ	(市立大町山岳博物館)	57-11	②～④	2012.11.25
2719	「あっ、地震だ！」その時、どうする？―2011年6月30日発生の「長野県中部の地震」に学ぶ―(その一)	小坂共栄・津金達郎	58-5	②～④	2013.5.25

2722	「あっ、地震だ！」その時、どうする？―2011年6月30日発生の「長野県中部の地震」に学ぶ―(その二)	小坂共栄・津金達郎	58-6	②～④	2013.6.25

Ⅴ. 植　物

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
8	あずみちょうちんごけについて	大町山岳博物館	1-2	③	1956.3.20
14	春の植物	大町山岳博物館	1-3	③	1956.4.20
29	北アの高山植物	大町山岳博物館	1-7	②～④	1956.8.15
51	春のいぶき―早春の植物―	大町山岳博物館	2-3	②	1957.3.20
108	春をまつシダ植物	中村武久	3-2	⑤	1958.2.20
126	信濃のサクラ	横内斎	3-4	⑤	1958.4.20
144	居谷里へ藻類採集へ	丸山晃	3-6	⑧	1958.6.20
147	白馬にゆかりの深い植物	中村武久	3-7	⑤～⑥	1958.7.20
161	白馬岳8月中旬の植物(上)	寺島虎男	3-9	②	1958.9.20
168	着色雪について	小野貞雄	3-10	②～③	1958.10.20
172	白馬岳8月中旬の植物(下)	寺島虎男	3-10	⑦	1958.10.20
199	氷雪植物について 1	小野貞雄	4-3	④～⑤	1959.3.20
203	蘚類の見分け	平林昭一郎	4-3	⑧	1959.3.20
208	蘚類の見分け	平林昭一郎	4-4	④	1959.4.20
209	氷雪植物について 2	小野貞夫	4-4	⑤	1959.4.20
215	風味を呼ぶ　山菜三題	大町山岳博物館	4-5	④	1959.5.20
219	氷雪植物について 3	小野貞夫	4-5	⑥	1959.5.20
221	蘚類の見分け	平林昭一郎	4-5	⑧	1959.5.20
230	氷雪植物について 4	小野貞夫	4-6	⑧	1959.6.25
235	氷雪植物について 5	小野貞夫	4-7	⑥	1959.7.25
239	知床半島を探る(1)　ハイマツの中の10日間	高橋秀男	4-8	②～③	1959.8.25
240	蘚類の見分け	平林昭一郎	4-8	⑥	1959.8.25
241	秋の草	平林国男	4-8	⑦	1959.8.25
244	知床半島を探る(2)　ハイマツの中の10日間	高橋秀男	4-9	②～⑤	1959.9.25
245	シロウマイタチシダにちなんで	中村武久	4-9	⑥	1959.9.25
248	蘚類の見分け	平林昭一郎	4-9	⑧	1959.9.25
267	ウラジロ	中村武久	4-12	⑦	1959.12.25
271	南ア山腹の植物踏査から	中村武久	5-1	④～⑤	1960.1.25
274	ネズミノオゴケ	平林昭一郎	5-1	⑧	1960.1.25
280	温泉中に生育するシロゴケ	平林昭一郎	5-2	⑦	1960.2.25
285	山岳名を冠した植物(1)	寺島虎男	5-3	②～⑤	1960.3.25
295	山岳名を冠した植物(2)	寺島虎男	5-4･5	⑨～⑩	1960.5.25
300	山岳名を冠した植物(3)	寺島虎男	5-6	④	1960.6.25
306	ヒマラヤの花　ジュガール・ヒマールとランタン・ヒマールの旅	風見武秀	5-7	②～③	1960.7.25
307	山岳名を冠した植物(4)	寺島虎男	5-7	④	1960.7.25
313	南アルプスとその植物にひかれて	中村武久	5-8	②～③	1960.8.25
315	山岳名を冠した植物(5)	寺島虎男	5-8	⑤	1960.8.25
327	長野県南安曇郡下のケショウヤナギの分布(1)	寺島虎男	5-10	④～⑤	1960.10.25
330	テングノムギメシ	岡本一彦	5-10	⑧	1960.10.25
334	長野県南安曇郡下のケショウヤナギの分布(2)	寺島虎男	5-11	⑤	1960.11.25
354	「山岳名を冠した植物」の補遺と訂正	横内斎	6-2	⑥	1961.2.25
393	コマクサ雑記	平林国男	6-9	②～④	1961.8.25
395	ナミダタケ	平林昭一郎	6-9	⑥	1961.8.25
423	南アルプスに植物を追って(1)	中村武久	6-12	④～⑤	1961.12.25
434	南アルプスに植物を追って(2)	中村武久	7-2	⑤～⑥	1962.2.25
441	北海道北部のねこ柳	渋谷正己	7-3	⑧	1962.3.25
443	食用野草のこと	高橋秀男	7-4	②～③	1962.4.25
449	高山植物栽培の歴史	平林国男	7-5	②～③	1962.5.25
457	ヒカリゴケ雑感	平林昭一郎	7-6	⑥	1962.6.25
462	コマクサとコマクサ属	平林国男	7-7	②～③	1962.7.25
463	高山植物雑記	高橋秀男	7-7	④～⑥	1962.7.25
476	南ア植物雑感	中村武久	7-9	⑥	1962.9.25
483	南アルプス植物雑感	中村武久	7-10	⑥～⑦	1962.10.25
488	晩秋の仙丈岳に高山植物を尋ねて	寺島虎男	7-11	④～⑤	1962.12.25
489	南アルプス植物雑感	中村武久	7-11	⑥	1962.12.25
500	南アルプス植物雑感	中村武久	8-2	⑥	1963.2.25
511	南アルプス植物雑感	中村武久	8-4	⑥	1963.4.25
532	南アルプス　北岳の植物	中村武久	8-9	②～④	1963.10.25
556	雪国のツバキ	平林国男	9-2	③	1964.2.25
597	なんじゃもんじゃ	山崎林治	9-9	②～③	1964.9.25
621	冬から春に胎動する植物	寺島虎男	10-2	②～③	1965.2.25
629	「クロユリ」に思う	米山三男	10-4	①	1965.4.25
718	乗鞍岳で笹の実を採る	室井綽	11-9	②～③	1966.9.25
719	信濃植物べっ見	杉本順一	11-9	④	1966.9.25
722	居谷里湿原の植物	高橋秀男	11-10	②～③	1966.10.25
723	きのこ談義	荒井好美	11-10	③～④	1966.10.25
738	信州植物寸景(その一)	横内斎	12-2	②	1967.2.25
745	信州植物寸景(その二)	横内斎	12-3	④	1967.3.25
749	信州植物寸景(その三)	横内斎	12-4	④	1967.4.25
754	信州植物寸景(その四)	横内斎	12-5	④	1967.5.25
759	信州植物寸景(その五)	横内斎	12-6	④	1967.6.25
763	信州植物寸景(その六)	横内斎	12-7	④	1967.7.25
768	信州植物寸景(その七)	横内斎	12-8	④	1967.8.25
773	信州植物寸景(その八)	横内斎	12-9	④	1967.9.25
777	信州植物寸景(その九)	横内斎	12-10	④	1967.10.25
781	信州植物寸景(その十)	横内斎	12-11	④	1967.11.25
795	失われゆく自然(3)	高橋秀男	13-2	④	1968.2.25
839	台湾の高山とその植物にふれて(その一)　王山の記	中村武久	14-2	②～④	1969.2.25
851	自然の保護と植生図	宮脇昭	14-6	②～③	1969.6.25

860	ホロムイソウ分布の南限について	寺島虎男	14-8	④	1969.8.25
867	ハイマツの樹齢	名取陽	14-10	④	1969.10.25
888	スミレ旅日記―雑種を追って―	浜栄助	15-4	②～③	1970.4.25
889	シナノサイコ	高橋秀男	15-4	④	1970.4.25
909	居谷里湿原のハナカエデ	平林国男	15-9	④	1970.9.25
932	石灰岩と植物	清水建実	16-3	②～③	1971.3.25
937	後立山山麓のサクラ	高橋秀男	16-4	④	1971.4.25
944	湿原の植物(その一)	松田行雄	16-6	②～③	1971.6.25
961	山・道・みどり―「庶民の森」を育てよう―	山崎林治	16-10	②～③	1971.10.25
984	風変わりな植物二題	高橋秀男	17-4	③	1972.4.25
1018	高山植物の系統	横内斎	18-1	②～④	1973.1.25
1035	安曇平の帰化植物	高橋秀男	18-6	②～③	1973.6.25
1074	ミスズ細工のタケ	室井綽	19-4	③～④	1974.4.25
1078	山菜と私	松沢寿子	19-5	④	1974.5.25
1091	北安曇地方の食用キノコ(予報)(一)	長沢武	19-8	④	1974.8.25
1094	北安曇地方の食用キノコ(予報)(二)	長沢武	19-9	②～③	1974.9.25
1098	北安曇地方の食用キノコ(予報)(三)	長沢武	19-10	②～③	1974.10.25
1123	バランスの大切さ(主張)	グチ猿	20-4	①	1975.4.25
1127	山菜とり今昔(主張)	グチ猿	20-5	①	1975.5.25
1128	北アルプス地方の山菜(1)	長沢武	20-5	②～③	1975.5.25
1132	北アルプス地方の山菜(2)	長沢武	20-6	②～③	1975.6.25
1144	雪倉岳の植物	横内斎	20-9	②～③	1975.9.25
1149	秋と私	清沢由之	20-10	④	1975.10.25
1169	信濃冠詞ミスズ考(1)	室井綽	21-3	④	1976.3.25
1175	北アルプス地方の山菜(3)	長沢武	21-5	②～③	1976.5.25
1176	信濃冠詞ミスズ考(2)	室井綽	21-5	④	1976.5.25
1179	北アルプス地方の山菜(4)	長沢武	21-6	②～③	1976.6.25
1180	信濃冠詞ミスズ考(3)	室井綽	21-6	④	1976.6.25
1184	信濃冠詞ミスズ考(4)	室井綽	21-7	④	1976.7.25
1241	キノコ雑感(主張)	グチ猿	22-10	①	1977.10.25
1242	私のきのこ談義	清沢由之	22-10	②～④	1977.10.25
1245	礼文島の植物とその地史的分布(1)	横内斎・小林悦郎	22-11	②～④	1977.11.25
1251	礼文島の植物とその地史的分布(2)	横内斎・小林悦郎	22-12	④	1977.12.25
1254	礼文島の植物とその地史的分布(3)	横内斎・小林悦郎	23-1	②～③	1978.1.25
1275	木崎湖周辺の古気候を思う(主張)	原田畝	23-7	①	1978.7.25
1280	利尻島の植物とその地史的分布(1)	横内斎	23-8	②～③	1978.8.25
1284	利尻島の植物とその地史的分布(2)	横内斎	23-9	②～④	1978.9.25
1290	大町・安曇地方のキノコ―キノコ中毒防止を―	清沢由之	23-11	②～③	1978.11.25
1291	ケショウヤナギ	横内斎	23-11	④	1978.11.25
1305	青木湖東側の花々のこと	加藤絹子	24-3	①	1979.3.25
1314	釜無川斜面の植物の地史的分布	横内斎	24-5	②～④	1979.5.25
1332	「きのこ」思うまま	中沢武	24-10	①	1979.10.25
1334	オニクの新寄生木について	横内斎	24-10	④	1979.10.25
1354	まぼろしの草本	横内斎	25-3	④	1980.3.25
1360	多雪地帯の山菜	丸山利雄	25-5	①	1980.5.25
1369	木曽駒ヶ岳の千畳敷カールについて	横内斎	25-7	②～③	1980.7.25
1380	きのこ雑感	清沢由之	25-10	①	1980.10.25
1398	着色雪のこと	小野貞雄	26-2	④	1981.2.25
1405	桜の開花・桜の開花前線	落合照雄	26-4	②～③	1981.4.25
1406	春の野を訪ねて	新井二郎	26-4	④	1981.4.25
1409	高瀬渓谷の地衣類	杉山恵一	26-5	②～③	1981.5.25
1417	高山・亜高山の稀少植物	高橋秀男	26-7	②～③	1981.7.25
1425	珍しいキノコ	牛越和人	26-9	④	1981.9.25
1468	紅茶と黄葉	下川頼人	27-9	①	1982.9.25
1480	植物の冬越し	中村武久	27-12	①	1982.12.25
1496	野草シリーズ　春の草花	保尊裕之	28-4	②～④	1983.4.25
1500	山菜の季節に	清沢由之	28-5	④	1983.5.25
1509	オオヤマザクラと私	西沢聖賢	28-8	①	1983.8.25
1510	野草シリーズ　秋の草花	保尊裕之	28-8	②～③	1983.8.25
1511	大町市のフロラに新しく加わった植物	吉沢健	28-8	④	1983.8.25
1547	野草シリーズ　野の花―薬草・毒草―	保尊裕之	29-6	④	1984.6.25
1559	万葉の人と植物(1)	丸山利雄	29-9	④	1984.9.25
1563	万葉の人と植物(2)	丸山利雄	29-10	④	1984.10.25
1575	雨飾山の植物	池上睦美	30-1	④	1985.1.25
1583	野草シリーズ　裏日本系植物について	保尊裕之	30-3	④	1985.3.25
1594	野草シリーズ　夏の草花	保尊裕之	30-6	②～③	1985.6.25
1603	高山植生の復元にとりくむ	土田勝義	30-9	②～③	1985.9.25
1684	霊松寺のオハツキイチョウ―市指定の天然記念物に―	宮田渡	32-6	④	1987.6.25
1698	信濃にちなむ山の植物(1)	田畑真一	32-10	④	1987.10.25
1702	信濃にちなむ山の植物(2)	田畑真一	32-11	④	1987.11.25
1761	居谷里湿原の植物	松田行雄	34-5	②～④	1989.5.25
1764	木崎湖に発生した淡水赤潮について	林秀剛	34-6	②～③	1989.6.25
1771	白馬岳の高山植生復元　その後	土田勝義	34-8	②～③	1989.8.25
1782	草本植物の地下茎―二、三の高山植物にふれて―	清水建美	34-11	②～③	1989.11.25
1892	ふるさとに咲く花	越野誠一郎	37-6	①	1992.6.25
1946	ブナを植える	和田　清	38-9	②～③	1993.9.25
1947	ブナ林のキノコ―ブナ林へのいざない―(その一)	清沢由之	38-9	④	1993.9.25
1957	ブナ林のキノコ―ブナ林の今日から明日―(その二)	清沢由之	38-12	④	1993.12.25
1970	写真展開催にあたって	水越　武	39-4	①	1994.4.25
1971	列島の原生林を追いかけて	水越　武	39-4	②～③	1994.4.25
1973	雨に煙るコブシ	山本携挙	39-5	①	1994.5.25
1974	雨飾山の植物	池上睦美	39-5	②～③	1994.5.25
2019	花よ光よ風達よ	悴田輝昭	40-6	②～③	1995.6.25
2022	山の花展開催にあたって	小林政紘	40-7	①	1995.7.25

2023	私の花の旅	小林政紘	40-7	②～③	1995.7.25
2027	北アルプス八方尾根の植物	石原敏行	40-8	②～③	1995.8.25
2058	「山鳴らし」	草なぎ順子	41-5	①	1996.5.25
2066	親海湿原の植生の変遷	土田勝義・松元智子	41-7	②～④	1996.7.25
2070	ダケカンバの枝はどのように伸びるのか？―現象とアプローチ―	森廣信子	41-8	④	1996.8.25
2074	ダケカンバの枝はどのようにのびるのか？―シュート群の動態―	森廣信子	41-9	④	1996.9.25
2076	菌ありて楽し―されど―	清沢由之	41-10	①	1996.10.25
2107	松本市と大町市のサクラソウ	千葉悟志	42-6	⑤～⑥	1997.6.25
2117	「散歩をしよう、森へ行こう」	勝山千帆	42-9	①	1997.9.25
2118	当世キノコ事情―「私のキノコ談義」その後―	清沢由之	42-9	②～④	1997.9.25
2128	冬の森にて	峯村 隆	42-12	①	1997.12.25
2132	企画展「鹿島槍ヶ岳・爺ヶ岳の自然と歴史」展	大町山岳博物館編	43-1	②～④	1998.1.25
2134	春を前に	松元智子	43-2	①	1998.2.25
2153	ビオトープを活かした地域づくり	高山光弘	43-8	②～④	1998.8.25
2175	はるうらら	千葉悟志	44-3	①	1999.3.25
2178	「ライチョウを語る会」基調講演【その二】「高い山の上とはどんな所か」中山洌	大町山岳博物館編	44-4	②～⑤	1999.4.25
2198	ちゃんめろに春を想う	尾沢 洋	44-10	②～④	1999.10.25
2218	特別展―信州 野の花・山の花―植物写真クラブれんげそう写真展 開催にあたって	植物写真クラブれんげそう	45-4	①	2000.4.25
2219	―信州 野の花・山の花―植物写真クラブれんげそう写真展	市川憲一 ほか	45-4	②～④	2000.4.25
2232	「緑」それは心のオアシスだ	松原 繁	45-8	①	2000.8.25
2247	失われゆく野の花	倉科和夫	45-12	①	2000.12.25
2250	限りなく木は掻き立てる	峯村 隆	46-1	①	2001.1.25
2289	LAKE KIZAKI―木崎湖のすべてを世界に紹介する本―（西條八束・林秀剛編）	峯村 隆	46-12	④	2001.12.25
2309	開花する前に枯れたホロムイソウの花 〈写真と文〉	千葉悟志	47-6	①	2002.6.25
2310	高山植生の復元に取り組む―過去の取り組みと現在の状況―	土田勝義	47-6	②～④	2002.6.25
2316	安曇地方における絶滅危惧植物の生活史と増殖法の研究（前編）―プロジェクト報告第3報―	千葉 悟志	47-8	②～④	2002.8.25
2328	最近のキノコ事情―里山の見直しから―	清沢由之	47-12	②～④	2002.12.25
2352	キノコとのつきあいのはじまり	高野哲哉	48-8	①	2003.8.25
2353	「楽しいキノコ観察」のすすめ―自分の世界を広げましょう―	高野哲哉	48-8	②～④	2003.8.25
2355	コマクサの生活史	千葉悟志	48-9	①	2003.9.25
2368	ササユリはスズメガ媒植物!?	千葉悟志	49-1	②～④	2004.1.25
2377	フクジュソウ（長野県準絶滅危惧）〈文・写真〉	千葉悟志	49-4	①	2004.4.25
2455	開催にあたって	市立大町山岳博物館	51-6	①	2006.6.25
2456	くさばなの一生―日本の草本・外来草本の生活史―その営みとなぞにせまる!!	清水建美（編著）	51-6	②～④	2006.6.25
2467	キノコ展を終えて	千葉悟志	51-10	①	2006.10.25
2491	開催にあたって	市立大町山岳博物館	52-6	①	2007.6.25
2492	企画展「よみがえる高嶺の草花―志村烏嶺旧蔵植物標本― 近代日本登山の先駆者が遺した山の宝物」（前編）	市立大町山岳博物館	52-6	②～④	2007.6.25
2495	企画展「よみがえる高嶺の草花―志村烏嶺旧蔵植物標本― 近代日本登山の先駆者が遺した山の宝物」（後編）	市立大町山岳博物館	52-7	②～③	2007.7.25
2567	湿地植物の生活史をさぐる	千葉悟志	54-5	①	2009.5.25
2582	山桜が豊かに育つ日本	草間勉	54-10	①	2009.10.25
2584	儀重桜の由来	草間勉	54-10	④	2009.10.25
2588	百楽桜について	草間勉	54-11	④	2009.11.25
2600	ツクモグサに想う	宮澤陽美	55-3	①	2010.3.25
2602	山桜の豊かに育つ日本にするために	草間勉	55-3	④	2010.3.25
2626	鍋倉山・巨木の森	増村征夫	55-11	①	2010.11.25
2627	長野県におけるブナの地理的変異	小山泰弘	55-11	②～④	2010.11.25
2642	企画展「山岳（やま）を科学する2011―その最前線―」の見どころ	山本信雄	56-4	②～④	2011.4.25
2663	生活史を知ることで、もっと植物が身近に感じられる	中山洌	56-11	①	2011.11.25
2664	企画展「くさばなの一生 湿原で見られる植物の生活史～その営みとなぞにせまる！～」企画展では紹介しきれなかったお話 その一	大北地域の湿地植物の生活史研究グループ	56-11	②～④	2011.11.25
2673	企画展「くさばなの一生 湿原で見られる植物の生活史～その営みとなぞにせまる！～」企画展では紹介しきれなかったお話 その二	大北地域の湿地植物の生活史研究グループ	57-2	②～④	2012.2.25
2682	有明山山麓に分布するあがりこ型樹形のサワラ林―その成立過程と史的考察―	鈴木和次郎	57-5	②～④	2012.5.25
2694	キノコ展 達人に聞く	市立大町山岳博物館	57-9	②～④	2012.9.25
2740	木崎湖は学術的自然遺産	赤澤寛	58-12	②～④	2013.12.25

Ⅵ. 動 物

題名番号	題 名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
3	里に出てきたかもしか	大町山岳博物館	1-1	②	1956.2.20
4	かもしかについて	大町山岳博物館	1-1	③	1956.2.20
5	動物は何年生きる？	大町山岳博物館	1-1	④	1956.2.20
7	色の変わる山の動物	大町山岳博物館	1-2	②	1956.3.20
12	くろさんしょううお	大町山岳博物館	1-3	②	1956.4.20
13	やまね	大町山岳博物館	1-3	②	1956.4.20
15	野鳥を愛護しよう	大町山岳博物館	1-3	④	1956.4.20
20	カラを破った動物たち	大町山岳博物館	1-5	③	1956.6.20
21	はっちょうとんぼ	大町山岳博物館	1-5	③	1956.6.20
42	カモを探る	大町山岳博物館	1-12	②～③	1956.12.20
52	春のいぶき―冬にたえた昆虫―	大町山岳博物館	2-3	③	1957.3.20
73	スガレを追って	大町山岳博物館	2-9	②～③	1957.9.20
77	長野県のサギ	大町山岳博物館	2-10	③	1957.10.20
79	新たにかもしか入園	大町山岳博物館	2-10	④	1957.10.20
81	コウモリたち冬眠に	大町山岳博物館	2-11	②～③	1957.11.20
89	カラスのむれ	大町山岳博物館	2-12	③	1957.12.20
90	クスサンの話	福島融	2-12	③	1957.12.20
93	白いイタチ？	大町山岳博物館	2-12	④	1957.12.20
97	モンキチョウの越冬	倉田稔	3-1	⑤	1958.1.20
112	オオミズナギドリ	大町山岳博物館	3-2	⑧	1958.2.20
118	春を待っているヒメギフチョウのさなぎ	大町小学校5年生	3-3	⑥	1958.3.20
121	保護したい昆虫① はっちょうとんぼ	倉田稔	3-3	⑧	1958.3.20
130	保護したい昆虫② ヒメギフチョウ	倉田稔	3-4	⑧	1958.4.20
134	ヒキガエルとその産卵	長沢武	3-5	⑤	1958.5.20
138	保護したい昆虫③ クモツマキチョウ	倉田稔	3-5	⑧	1958.5.20
142	保護したい昆虫④ ギフチョウ	倉田稔	3-6	⑤	1958.6.20
152	鹿島・白馬連峰の高山蝶	福島融	3-8	②～③	1958.8.20

154	珍しい昆虫三種について―ｶﾞﾛｱﾑｼ・ﾄﾜﾀﾞｶﾜｹﾞﾗ・ｾｯｹｲｶﾜｹﾞﾗ―	倉田稔	3-8	④～⑤	1958.8.20
158	クマ(ツキノワグマ)幼体	大町山岳博物館	3-8	⑧	1958.8.20
162	ヤマネ	大町山岳博物館	3-9	③	1958.9.20
165	秋の虫たち	倉田稔	3-9	⑦	1958.9.20
173	モズ	長沢修介	3-10	⑧	1958.10.20
177	信濃を訪れる冬鳥	千葉彬司	3-11	④～⑥	1958.11.20
178	狡智にたける？キツネ	千葉彬司	3-11	⑦	1958.11.20
179	カシラダカ	長沢修介	3-11	⑧	1958.11.20
184	セグロセキレイ	長沢修介	3-12	⑧	1958.12.20
187	カラス	長沢修介	4-1	④	1959.1.20
194	ホオジロ	長沢修介	4-2	⑤	1959.2.20
202	ジョウビタキ	長沢修介	4-3	⑦	1959.3.20
207	春の川辺に　動物二題　スナヤツメ・ヤマアカガエル	長沢武	4-4	④	1959.4.20
211	ムクドリ	長沢修介	4-4	⑧	1959.4.20
218	キビタキ	長沢修介	4-5	⑤	1959.5.20
220	春の昆虫	倉田稔	4-5	⑦	1959.5.20
228	サンコウチョウ	長沢修介	4-6	⑥	1959.6.25
234	オオヨシキリ	長沢修介	4-7	⑤	1959.7.25
236	リス日記	黒柳秀男	4-7	⑦	1959.7.25
242	白いツバメ	千葉彬司	4-8	⑧	1959.8.25
246	イワナ	長沢武	4-9	⑦	1959.9.25
247	コサメビタキ	長沢修介	4-9	⑦	1959.9.25
254	コヨシキリ	長沢修介	4-10	⑧	1959.10.25
258	アオジ	長沢修介	4-11	⑤	1959.11.25
259	クマの棚	平林国男	4-11	⑥	1959.11.25
261	消えた魚　サケ・マス物語	長沢武	4-11	⑧	1959.11.25
263	冬ごもりする昆虫たち	倉田稔	4-12	②～③	1959.12.25
265	ツグミ	長沢修介	4-12	⑤	1959.12.25
273	冬の小鳥たち	長沢修介	5-1	⑦	1960.1.25
281	シジウカラ	長沢修介	5-2	⑦	1960.2.25
283	オオハクチョウ	羽田健三	5-2	⑧	1960.2.25
288	キツツキ	長沢修介	5-3	⑧	1960.3.25
290	野鳥の巣箱について	手塚映男	5-4・5	②～③	1960.5.25
293	信濃大町の白鳥物語(1)	高橋秀男	5-4・5	⑥	1960.5.25
294	中綱湖畔「黒沢高原」に春の昆虫を訪ねて(1)	倉田稔	5-4・5	⑦～⑧	1960.5.25
296	コムクドリ	長沢修介	5-4・5	⑪	1960.5.25
302	中綱湖畔「黒沢高原」に春の昆虫を訪ねて(2)	倉田稔	5-6	⑥	1960.6.25
303	信濃大町の白鳥物語(2)	高橋秀男	5-6	⑦	1960.6.25
304	クロツグミ	長沢修介	5-6	⑧	1960.6.25
309	イワツバメ	長沢修介	5-7	⑥	1960.7.25
316	昆虫標本の作り方	奥水太仲	5-8	⑥～⑦	1960.8.25
317	オナガ	長沢修介	5-8	⑦	1960.8.25
324	アカショウビン	長沢修介	5-9	⑧	1960.9.25
326	北国のサル	杉山幸丸	5-10	②～③	1960.10.25
331	タヒバリ	長沢修介	5-10	⑧	1960.10.25
337	スズメ	長沢修介	5-11	⑧	1960.11.25
340	マヒワ	長沢修介	5-12	④	1960.12.25
342	昆虫の越冬をめぐって	奥水太仲	5-12	⑥～⑦	1960.12.25
348	チョウゲンボウ	長沢修介	6-1	⑧	1961.1.25
352	オオハクチョウ来る	大町山岳博物館	6-2	③	1961.2.25
356	トビ	長沢修介	6-2	⑧	1961.2.25
358	北アのふもとに白鳥の湖を生みだそう	羽田健三	6-3	②～④	1961.3.20
359	木崎湖に来た1羽の大白鳥	千葉彬司	6-3	⑤～⑦	1961.3.20
360	木崎湖の大白鳥	奥水太仲	6-3	⑦	1961.3.20
361	ハクチョウ	柴原広子	6-3	⑦～⑧	1961.3.20
362	オオハクチョウ	西沢三江	6-3	⑧	1961.3.20
363	木崎湖のオオハクチョウ	郷津里津子	6-3	⑧	1961.3.20
369	カワセミ	長沢修介	6-4	⑧	1961.3.25
371	大町のカモシカの保護から飼育まで	千葉彬司	6-5	②～③	1961.4.25
372	三重県のカモシカ保存学術研究会の計画―誕生から今後の実施計画―	角田保	6-5	④～⑤	1961.4.25
374	イルカ	長沢修介	6-5	⑧	1961.4.25
380	お山の昆虫記	福島融	6-7	②～③	1961.6.25
383	北アルプス山系におけるモリアオガエルの分布	長沢武	6-7	⑦	1961.6.25
384	センダイムシクイ	長沢修介	6-7	⑧	1961.6.25
385	ノジコ	長沢修介	6-7	⑧	1961.6.25
397	コヨシキリの二番雛	長沢修介	6-9	⑧	1961.8.25
399	雷鳥調査によせて思うこと	羽田健三	6-10	②～⑤	1961.9.25
400	雷鳥日記	中島克広	6-10	⑥	1961.9.25
401	雷鳥観察雑話	三石紘	6-10	⑦	1961.9.25
433	ムクドリ雑感	佐野昌男	7-2	②～④	1962.2.25
435	大白鳥の湖瓢湖を訪ねて	長沢修介	7-2	⑦～⑧	1962.2.25
440	コカワラヒワ	長沢修介	7-3	⑦	1962.3.25
446	コジュリン	長沢修介	7-4	⑦	1962.4.25
447	私は思う	田中保平	7-4	⑧	1962.4.25
452	動物園日記―クマ―	千葉彬司	7-5	⑦	1962.5.25
453	ノジコ	長沢修介	7-5	⑦	1962.5.25
458	動物園日記―カモシカ―	千葉彬司	7-6	⑦	1962.6.25
459	ゴジウカラ	長沢修介	7-6	⑦	1962.6.25
465	コムクドリ	長沢修介	7-7	⑦	1962.7.25
474	カラス談義	山岸哲	7-9	②～⑤	1962.9.25
475	ツバメの兄弟	長沢修介	7-9	⑤	1962.9.25
482	動物園日記―ノウサギ―	千葉彬司	7-10	⑤	1962.10.25
487	南アルプス　ライチョウ訪問記	平林国男	7-11	②～③	1962.12.25
491	ヒヨドリ	長沢修介	7-11	⑦	1962.12.25

496	カワセミ	長沢修介	8-1	⑦	1963.1.25
501	富士山のライチョウ	中田友三	8-2	⑦	1963.2.25
502	冬のキセキレイ	長沢修介	8-2	⑧	1963.2.25
506	オナガについて	長沢修介	8-3	⑥～⑦	1963.3.25
507	雪山に40日積雪期ライチョウ調査はじまる	大町山岳博物館	8-3	⑧	1963.3.25
510	爺ヶ岳雷鳥調査行(1)	平林国男	8-4	②～⑤	1963.4.25
515	爺ヶ岳雷鳥調査行(2)	高橋秀男	8-5	②～⑦	1963.5.25
518	爺ヶ岳雷鳥調査行(3)	高橋秀男	8-6	②～⑤	1963.6.25
513	ヒヨドリ	長沢修介	8-4	⑧	1963.4.25
516	イワツバメ	長沢修介	8-5	⑧	1963.5.25
519	コブハクチョウ増殖失敗の記	海川庄一	8-6	⑥～⑦	1963.6.25
520	オオルリ	長沢修介	8-6	⑧	1963.6.25
524	南アルプスの動物	三石紘	8-7	⑥～⑦	1963.8.25
525	ホホアカ	長沢修介	8-7	⑧	1963.8.25
530	傷ついたカッコウ	長沢修介	8-8	⑧	1963.9.25
533	南アルプスの動物	三石紘	8-9	⑤～⑥	1963.10.25
534	シジュウカラ	長沢修介	8-9	⑦	1963.10.25
538	南アルプスの雷鳥	中島克広	8-10	②	1963.11.25
539	ハクセキレイ	長沢修介	8-10	③	1963.11.25
550	冬ごもりするトンボ	倉田稔	9-1	③	1964.1.25
552	オナガとムクドリ	長沢修介	9-1	④	1964.1.25
555	ひよこのあれこれ	海川庄一	9-2	②	1964.2.25
557	雪を詩う虫　クロカワゲラ	倉田稔	9-2	③	1964.2.25
559	ノスリ	長沢修介	9-2	④	1964.2.25
563	孝行猿の話	三石紘	9-3	③	1964.3.25
564	トビ	長沢修介	9-3	③	1964.3.25
568	カモシカを追って	高橋秀男	9-4	②～③	1964.4.25
569	フユシャク	倉田稔	9-4	③	1964.4.25
571	コチドリ	長沢修介	9-4	④	1964.4.25
574	八ヶ岳のヤチネズミ	宮尾嶽雄	9-5	②	1964.5.25
577	ホオジロの巣	長沢修介	9-5	④	1964.5.25
579	カモシカ異変	千葉彬司	9-6	①	1964.6.25
582	ビンズイ	長沢修介	9-6	④	1964.6.25
585	スズメの畜殖習性	佐野昌男	9-7	②～③	1964.7.25
588	オオヨシキリのヒナ	長沢修介	9-7	④	1964.7.25
594	ヒクイナのヒナ	長沢修介	9-8	④	1964.8.25
599	ノビタキ	長沢修介	9-9	④	1964.9.25
604	カシラダカ	長沢修介	9-10	④	1964.10.25
607	雷鳥を育てる―特にそのエサについて―	海川庄一	9-11	②～③	1964.11.25
609	イカル	長沢修介	9-11	④	1964.11.25
612	冬のモズ―ハヤニエについて―	長沢修介	9-12	②～③	1964.12.25
618	ベニマシコ	長沢修介	10-1	④	1965.1.25
626	ヒレンジャク	長沢修介	10-3	③	1965.3.25
632	コムクドリ	長沢修介	10-4	④	1965.4.25
637	キセキレイ	長沢修介	10-5	④	1965.5.25
643	キビタキの育雛	長沢修介	10-6	⑥	1965.6.25
649	高山蝶類の保護について	福島融	10-7	④	1965.7.25
654	オオヨシキリの巣立ち	長沢修介	10-8	③	1965.8.25
661	秋のキジバトの巣	長沢修介	10-9	④	1965.9.25
667	ノビタキ	長沢修介	10-10	④	1965.10.25
672	キクイタダキ	長沢修介	10-11	④	1965.11.25
677	冬のウグイス	長沢修介	10-12	④	1965.12.25
682	傷ついたキレンジャク	長沢修介	11-1	④	1966.1.25
685	カラ類の巣箱と生活	三石紘	11-2	②～③	1966.2.25
687	シメ	長沢修介	11-2	④	1966.2.25
690	スズメの就塒個体数の変動	佐野昌男	11-3	②～③	1966.3.25
692	カモシカは何年生きるか	北沢成行	11-3	④	1966.3.25
696	コアシダカグモとツユグモの二・三の習性	藤沢庸助	11-4	③	1966.4.25
700	ライチョウの姿を求めて	平林国男	11-5	②～③	1966.5.25
701	やまめの産卵談義	荒井好美	11-5	④	1966.5.25
704	最も小さい哺乳類 トガリネズミ	宮尾嶽雄	11-6	②～③	1966.6.25
711	キセキレイの巣作り	長沢修介	11-7	④	1966.7.25
715	恐るべき家畜　山へ登るドブネズミ	宮尾嶽雄	11-8	③～④	1966.8.25
725	ライチョウの遭難	平林国男	11-11	①	1966.11.25
726	再び巣箱の観察について	三石紘	11-11	②～③	1966.11.25
730	山羊乳で育ったカモシカ	海川庄一	11-12	②～③	1966.12.25
739	タゲリを追って	長沢修介	12-2	③	1967.2.25
748	高山帯(ヒマラヤ山系)の上の世界	中村一恵	12-4	②～③	1967.4.25
752	上高地のイワナ	坂田尚	12-5	②	1967.5.25
758	ドブネズミの共食い	宮尾嶽雄	12-6	③	1967.6.25
767	ジネズミのキャラバン	宮尾嶽雄	12-8	③	1967.8.25
771	コウモリを食べる	宮尾嶽雄	12-9	②	1967.9.25
772	高山蝶のゆくえ	坂田尚	12-9	③	1967.9.25
775	映画「ライチョウ」アジア映画祭　グランプリ受賞(主張)	勝野直久	12-10	①	1967.10.25
785	失われゆく自然(1)	福島融	12-12	③～④	1967.12.25
788	モグラの生活	今泉吉晴	13-1	②～③	1968.1.25
789	失われゆく自然(2)	千葉彬司	13-1	③	1968.1.25
790	上高地冬の動物とその足あと(1)	坂田尚	13-1	④	1968.1.25
793	コウモリの赤ん坊	宮尾嶽雄	13-2	②～③	1968.2.25
794	上高地冬の動物とその足あと(2)	坂田尚	13-2	③	1968.2.25
799	上高地冬の動物とその足あと(3)	坂田尚	13-3	④	1968.3.25
802	早春の小鳥日記	長沢修介	13-4	②～③	1968.4.25
843	キンケイキジ飼育について	坂田尚	14-3	④	1969.3.25
845	ネズミのしっぽ	宮尾嶽雄	14-4	②～③	1969.4.25

846	レーズンを食う鳥	長沢修介	14-4	③～④	1969.4.25
863	カモシカ　1.飼育カモシカ	千葉彬司	14-9	②～④	1969.9.25
869	青木湖の生物	倉田稔	14-11	②～③	1969.11.25
870	梓川の水生昆虫群集	小松典	14-11	④	1969.11.25
874	食物を貯える習性	宮尾嶽雄	14-12	③	1969.12.25
補遺	山の動物たち―私の創作に関連して―	岡野薫子	14-5	②	1969.5.25
補遺	まぼろしの鳥　八ヶ岳のライチョウ	平林国男	14-5	③～④	1969.5.25
880	低地で生まれたライチョウ	海川庄一	15-2	①	1970.2.25
881	歴史的にみた雷鳥の捕獲と飼育	平林国男	15-2	②～③	1970.2.25
882	“安曇”の冠した蛾	宮田渡	15-2	④	1970.2.25
892	エナガの「二人連れ」行動	中村登流	15-5	②～③	1970.5.25
895	カモシカの飼育増殖(主張)	千葉彬司	15-6	①	1970.6.25
901	解明を要する北アルプスのシジミチョウ	清沢晴親	15-7	④	1970.7.25
908	ライチョウを育てる(その一)	海川庄一	15-9	②～③	1970.9.25
913	ライチョウを育てる(その二)	海川庄一	15-10	④	1970.10.25
917	ライチョウを育てる(その三)	海川庄一	15-11	④	1970.11.25
920	日本産ネズミ類の染色体による分類(1)	土屋公幸	15-12	②～③	1970.12.25
921	ライチョウを育てる(その四)	海川庄一	15-12	④	1970.12.25
925	日本産ネズミ類の染色体による分類(2)	土屋公幸	16-1	④	1971.1.25
927	オナガとツバメ(主張)	山猿	16-2	①	1971.2.25
928	たくましく生きる鳥「オナガ」	細野哲夫	16-2	②～③	1971.2.25
929	解明を要する北安(北アルプス)の蛾	清沢晴親	16-2	④	1971.2.25
931	木崎湖とカモたち(主張)	山猿	16-3	①	1971.3.25
936	カモシカ　2. 食物	千葉彬司	16-4	②～③	1971.4.25
941	大町市内の探鳥コース	長沢修介	16-5	④	1971.5.25
948	姿を消してゆく安曇野のトンボ―環境のバロメーター―	倉田稔	16-7	②～③	1971.7.25
951	カブトムシのいる林(主張)	海川庄一	16-8	①	1971.8.25
952	青木湖の魚類―ルポルタージュ―	友田淑郎	16-8	②～③	1971.8.25
966	イノシシのねぐら	宮尾嶽雄・両角徹郎・毛利孝之	16-11	④	1971.11.25
970	カモシカの角	千葉彬司	16-12	④	1971.12.25
973	野生動物と飼育技術―そのうつりかわり―	中川志郎	17-1	②～③	1972.1.25
974	滅びゆく動物　中綱湖の淡水海綿	平林国男	17-1	④	1972.1.25
988	安曇野のセミ	倉田稔	17-5	②～③	1972.5.25
1000	登山道の昆虫(1)	奥水太仲	17-8	④	1972.8.25
1003	登山道の昆虫(2)	奥水太仲	17-9	②～③	1972.9.25
1008	登山道の昆虫(3)	奥水太仲	17-10	④	1972.10.25
1021	高山蝶	田淵行男	18-2	②～④	1973.2.25
1031	スズメの行動範囲について	佐野昌男	18-5	②～④	1973.5.25
1036	ニホンカモシカの全国の飼育状況について(1)	小森厚	18-6	④	1973.6.25
1043	ニホンカモシカの全国の飼育状況について(2)	小森厚	18-8	④	1973.8.25
1046	北京動物園―出会った珍しい動物たち―	田辺興記	18-9	②～③	1973.9.25
1050	森のコウモリ―カグヤコウモリについて―	吉行端子	18-10	②～③	1973.10.25
1051	ネズミの話(一)　家ネズミ	金森正臣	18-10	④	1973.10.25
1053	オオハクチョウと山博(主張)	千葉彬司	18-11	①	1973.11.25
1055	ネズミの話(二)　野ねずみ	金森正臣	18-11	④	1973.11.25
1058	人口爆発時代と動物の社会	山岸哲	18-12	②～④	1973.12.25
1064	新版“家なき子”	千葉彬司	19-2	①	1974.2.25
1069	冬のカモシカの生活	宮崎学	19-3	②～③	1974.3.25
1070	虫たちの中の春(1)	倉田稔	19-3	④	1974.3.25
1073	虫たちの中の春(2)	倉田稔	19-4	②～③	1974.4.25
1080	四本足のニワトリ(主張)	荒井今朝一	19-6	①	1974.6.25
1083	小鳥の声を聞く会	降旗英子	19-6	④	1974.6.25
1089	かごの中の目(主張)	降旗英子	19-8	①	1974.8.25
1093	カモシカと私(主張)	浜昇	19-9	①	1974.9.25
1133	絶えないカモシカの密猟	宮尾嶽雄	20-6	④	1975.6.25
1136	高山の鳥―山を訪れる人のために―	長沢修介	20-7	②～③	1975.7.25
1137	ニホンカモシカと肺虫	塩沢道雄	20-7	④	1975.7.25
1141	中国へ贈られたカモシカ　北京動物園からのたより	山と博物館編集部	20-8	④	1975.8.25
1145	カモシカの胃の中からビニール片が出た	宮尾嶽雄	20-9	④	1975.9.25
1148	樹木と害虫(1)―最近発生がみられる森林害虫―	小沢孝弘	20-10	②～③	1975.10.25
1152	樹木と害虫(2)―各種害虫の見分けかたと防除―	小沢孝弘	20-11	②～③	1975.11.25
1155	カモシカ“害獣”騒動(主張)	グチ猿	20-12	①	1975.12.25
1156	カモシカの捕獲について―私の考え方―	宮尾嶽雄	20-12	②～③	1975.12.25
1157	造林者の立場からのカモシカの捕獲について	中山政雄	20-12	④	1975.12.25
1161	秋田のカモシカのこと	浜昇	21-1	④	1976.1.25
1165	カモシカの生息数と食害について	赤坂猛	21-2	④	1976.2.25
1167	コマクサとライチョウ(主張)	野村良男	21-3	①	1976.3.25
1168	飼育ライチョウの1年	荒井今朝一	21-3	②～③	1976.3.25
1172	森林施業から見たカモシカの被害問題	古林賢恒	21-4	②～④	1976.4.25
1189	人と鳥(1)	千羽晋示	21-8	②～③	1976.8.25
1193	魚すむ川(主張)	横沢監物	21-9	①	1976.9.25
1195	人と鳥(2)	千羽晋示	21-9	④	1976.9.25
1202	上高地のイワナ―その保護増殖上の問題―	上原武則	21-11	②～④	1976.11.25
1205	信州の高山蛾	宮田渡	21-12	②～③	1976.12.25
1214	22年目を迎えたカモシカ“岳子”とその周辺	大町山岳博物館	22-2	④	1977.2.25
1217	飼育下のライチョウ(51年度)	荒井今朝一・宮野典夫	22-3	②～④	1977.3.25
1222	岳子のこと(主張)	古居政子	22-5	①	1977.5.25
1223	岳子の歩んだ21年	千葉彬司	22-5	②～④	1977.5.25
1230	信州の高山性トンボ	枝重夫	22-7	②～③	1977.7.25
1237	クマと私(主張)	北沢繁美	22-9	①	1977.9.25
1238	ツキノワグマの研究	渡辺弘之	22-9	②～③	1977.9.25
1239	鴨たちの駆込寺としての湖―禁猟区としての木崎湖のもつ意義―	三石紘	22-9	④	1977.9.25
1246	白いジネズミ	山口佳秀	22-11	④	1977.11.25
1257	季節風(主張)	奥原悦二	23-2	①	1978.2.25

1261	飼育下のライチョウ(52年度)	宮野典夫	23-3	②～④	1978.3.25
1264	野生動物と私	浜昇	23-4	①	1978.4.25
1267	ライチョウと大町山岳博物館に希望(主張)	西沢聖賢	23-5	①	1978.5.25
1294	ニホンカモシカの海外渡航	小森厚	23-12	②～③	1978.12.25
1298	スズメの数は何で決まるか	佐野昌男	24-1	②～④	1979.1.25
1302	山の甲虫(1)―シデムシ類の分布を追って―	奥水太仲	24-2	②～③	1979.2.25
1303	ハクビシンの新産地	両角徹郎	24-2	④	1979.2.25
1307	山の甲虫(2)―シデムシ類の分布を追って―	奥水太仲	24-3	④	1979.3.25
1310	高山の鳥	塩原克広・三石紘	24-4	②～③	1979.4.25
1311	まぼろしのタネズミ	土屋公幸	24-4	④	1979.4.25
1316	はちの水汲み	住田正	24-6	①	1979.6.25
1318	5月の探鳥雑感	長沢修介	24-6	③～④	1979.6.25
1322	森林にすむ大型哺乳類の雑記帳	板谷芳隆	24-7	④	1979.7.25
1325	アメリカシロヒトリという昆虫	倉田稔	24-8	②～④	1979.8.25
1333	ヒメネズミの学名	土屋公幸	24-10	②～③	1979.10.25
1337	亜高山帯の鳥	三石紘	24-11	②～③	1979.11.25
1353	白沢天狗山の哺乳動物	土岐惣亮	25-3	②～③	1980.3.25
1358	北ア山麓の鳥―夏鳥の渡来に注意しよう―	三石紘	25-4	④	1980.4.25
1361	ニホンカモシカの呼び名と語源	板谷芳隆	25-5	②～③	1980.5.25
1366	長野県におけるトノサマガエルとトウキョウダマガエルの分布	下山良平	25-6	④	1980.6.25
1373	ヤマナシハムシ覚えがき	大野正男	25-8	②～③	1980.8.25
1374	カワシンジュガイ	峯村和明	25-8	④	1980.8.25
1382	カモシカの冬毛	千葉彬司	25-10	④	1980.10.25
1386	御嶽山の噴火とライチョウ	平林国男	25-11	④	1980.11.25
1393	冬の仁科三湖で見られる鳥たち	三石紘	26-1	②～③	1981.1.25
1401	ライチョウの病気	宮野典夫	26-3	②～③	1981.3.25
1402	スズメの住まない島―舳倉島―	佐野昌男	26-3	④	1981.3.25
1410	カモシカの母乳	千葉彬司	26-5	④	1981.5.25
1421	カモシカ考―呼び名一〇三種の語源―	北村芳隆	26-8	②～④	1981.8.25
1440	雪の庭に小鳥を呼ぶ―生物学的意義と簡単な方法―	三石紘	27-1	④	1982.1.25
1446	春風雑感		27-3	①	1982.3.25
1447	ライチョウの換羽	宮野典夫	27-3	②～③	1982.3.25
1452	カモシカの争い	千葉彬司	27-4	④	1982.4.25
1455	ニホンカモシカの呼び名と語源(続)	北村嘉宝	27-5	②～③	1982.5.25
1470	ライチョウとコクシジュウム	望月明義	27-9	④	1982.9.25
1476	幻の魚を放つ	長沢正	27-11	①	1982.11.25
1481	カワシンジュガイ	藤田敬	27-12	②～③	1982.12.25
1520	冬ごもりに入る虫たち	宮田渡	28-11	①	1983.11.25
1521	飼育ライチョウの産卵と抱卵	宮野典夫	28-11	②～③	1983.11.25
1537	春を迎える野ネズミたち	小林峯生	29-3	④	1984.3.25
1539	花の咲く頃	福島融	29-4	①	1984.4.25
1550	動物を追って	飯島正広	29-7	②～③	1984.7.25
1558	蛇類雑記	内藤聡	29-9	②～③	1984.9.25
1567	カモシカの角と年齢	三浦慎悟	29-11	④	1984.11.25
1578	カブトエビのこと	秋田正人	30-2	②～③	1985.2.25
1581	動物雑感	清水利和	30-3	①	1985.3.25
1582	アブ　この愛しきものよ	山口博視	30-3	②～③	1985.3.25
1590	鷹狩山の小鳥たち	腰原正己	30-5	②～③	1985.5.25
1595	大町市のトンボ類	枝重夫	30-6	④	1985.6.25
1600	アルプスマーモット近況報告	宮野典夫・峯村隆	30-8	②～④	1985.8.25
1610	白鳥に寄せて	郷津忠昭	30-11	①	1985.11.25
1612	秋田県におけるニホンカモシカテレメトリー法による追跡調査概報(1)	米田一彦	30-11	④	1985.11.25
1616	秋田県におけるニホンカモシカテレメトリー法による追跡調査概報(2)	米田一彦	30-12	④	1985.12.25
1627	オオカミへの挽歌	宮尾嶽雄	31-3	②～③	1986.3.25
1631	動物たちの落し物、残し物	千葉彬司	31-4	②～③	1986.4.25
1635	木崎湖の魚類の変遷とその要因	中村一雄	31-5	②～③	1986.5.25
1636	長野県におけるモリアオガエルの分布	宮田渡	31-5	④	1986.5.25
1654	大町市中綱湖のヌマカイメン	宮田渡	31-10	④	1986.10.25
1656	冬を迎えるライチョウ	平林国男	31-11	①	1986.11.25
1657	ニホンライチョウの生活と植物群落	平林国男	31-11	②～④	1986.11.25
1662	安曇野のオレンジガエル	宮田渡	31-12	④	1986.12.25
1674	薬剤耐性菌とカモシカ	高田俊也	32-4	①	1987.4.25
1675	ニホンライチョウに発生した痘瘡	太田俊明	32-4	②～③	1987.4.25
1676	飛騨の国の白いコウモリ(1)	宮尾嶽雄	32-4	④	1987.4.25
1680	飛騨の国の白いコウモリ(2)	宮尾嶽雄	32-5	④	1987.5.25
1683	世界のライチョウ	ハンス・アッシェンブレンナー	32-6	②～③	1987.6.25
1693	信州の野ネズミたち	両角徹郎	32-9	②～④	1987.9.25
1700	オオライチョウの卵	宮野典夫	32-11	①	1987.11.25
1701	オオライチョウの雛を育てる	宮野典夫	32-11	②～③	1987.11.25
1703	爺ヶ岳のオオギンスジコウモリ(コウモリガ科)	宮田渡	32-11	④	1987.11.25
1722	都会派の鳥	長沢修介	33-5	①	1988.5.25
1723	ハクセキレイの大北地方繁殖について	長沢修介	33-5	②～④	1988.5.25
1745	リスと進化論と私	加藤順	33-12	①	1988.12.25
1756	大東島のスズメたち	佐野昌男	34-4	①	1989.4.25
1757	人とスズメ	佐野昌男	34-4	②～③	1989.4.25
1758	付属園の茶のみばなし(1)	太田一夫	34-4	④	1989.4.25
1772	モリアオガエル産卵地二題	宮田渡	34-8	④	1989.8.25
1783	付属園茶のみばなし(2)	北條廣美	34-11	④	1989.11.25
1789	鳥類の盲腸機能―ライチョウを中心として―	唐澤　豊	35-1	②～③	1990.1.25
1794	付属園茶のみばなし(3)	森山祐介	35-2	④	1990.2.25
1796	シャモアがやってきた	大町山岳博物館	35-3	①	1990.3.25
1799	蝶と私	堀内千晴	35-4	①	1990.4.25
1800	信州のギフチョウとヒメギフチョウ―興味深いその混生の実態―	浜　栄一	35-4	②～③	1990.4.25
1813	ハクビシンに思うこと	中村一恵	35-8	②～④	1990.8.25

1828	槍ヶ岳のニホンザル(前)	泉山茂之	35-12	②～④	1990.12.25
1831	槍ヶ岳のニホンザル(後)	泉山茂之	36-1	②～③	1991.1.25
1837	シャモアのその後	大町山岳博物館	36-3	①	1991.3.25
1845	鳴き声と配色にほれぼれするオオルリ	田中宏一郎	36-5	①	1991.5.25
1849	庭先に舞い降りたシジミチョウを想い	斎藤妙子	36-6	①	1991.6.25
1851	最近の北ア山麓両棲類事情	長沢 武	36-6	④	1991.6.25
1853	けもの道を歩くカモシカ	宮崎 学	36-7	①	1991.7.25
1854	フクロウ―夜の猛禽の生態―	宮崎 学	36-7	②～④	1991.7.25
1858	海を渡ったカモシカの毛皮	千葉彬司	36-8	④	1991.8.25
1866	ヤマネコがやって来た	大町山岳博物館	36-11	①	1991.11.25
1876	白鳥と私	縣 宗市	37-2	①	1992.2.25
1881	街にタヌキがやってきた	山口佳秀	37-3	②～③	1992.3.25
1884	春を待つサル	倉科恵一	37-4	①	1992.4.25
1889	ニホンカモシカのオスになわばりはあるか？	岸元良輔	37-5	②～③	1992.5.25
1893	キザキコミズシタダミ	藤田 敬	37-6	②～③	1992.6.25
1894	住血原虫寄生によるニホンライチョウの死亡例	青柳高弘	37-6	④	1992.6.25
1908	蝶を庭に呼ぶ	清水博文	37-10	④	1992.10.25
1912	長野県・新潟県の遺跡から出土したカモシカ	千葉彬司	37-11	④	1992.11.25
1921	ツキノワグマの生活	羽澄俊裕	38-2	②～③	1993.2.25
1929	北安曇郡白馬村でガロアムシを採集	宮田 渡	38-4	④	1993.4.25
1931	愛鳥週間によせて	田中宏一郎	38-5	①	1993.5.25
1941	オーストリアへカモシカを贈る	千葉彬司	38-8	①	1993.8.25
1942	ヤマネ	湊 秋作	38-8	②～③	1993.8.25
1943	ライチョウの孵化と育雛	宮野典夫	38-8	④	1993.8.25
1964	雨飾山の小型哺乳類を調査して	肴倉孝明	39-2	②～③	1994.2.25
1965	クマの棚	千葉彬司	39-2	④	1994.2.25
1968	今、考える、カモシカ問題	東 英生	39-3	②～③	1994.3.25
1978	クロサンショウウオの産卵	高橋 久	39-6	②～③	1994.6.25
1979	コアジサシの集団繁殖	鳥羽悦男	39-6	④	1994.6.25
1985	チベット高原・ニンチェンタグラ山脈東部の自然と動物	泉山茂之	39-8	②～④	1994.8.25
1986	ヨーロッパで初めて繁殖に成功したニホンカモシカ ＊		39-9	①	1994.9.25
1987	ヨーロッパで初のカモシカ繁殖成功	千葉彬司	39-9	①	1994.9.25
1988	日本産野ネズミ類の寄生線虫―そのルーツを探る	浅川満彦	39-9	②～④	1994.9.25
1994	エゾライチョウの秋と冬の食性	藤巻裕蔵	39-11	②～③	1994.11.25
1995	ヒマラヤを越えるツル	松田雄一	39-11	④	1994.11.25
2002	最近のタヌキ事情	千葉彬司	40-1	④	1995.1.25
2005	動物の足跡	子安和弘	40-2	②～④	1995.2.25
2012	ライチョウ保護アンケート調査について	有井寿美男	40-4	④	1995.4.25
2020	コアジサシの繁殖とつがい外交尾	鳥羽悦男	40-6	④	1995.6.25
2028	大町市のオオトリノフンダマシ	宮田 渡	40-8	④	1995.8.25
2031	ツキノワグマの保護と実践	米田一彦	40-9	②～④	1995.9.25
2038	遺伝子から見た動物の進化―イタチ科の分子系統―	増田隆一	40-11	②～③	1995.11.25
2042	ニホンカモシカの生息状況と伝染病の現状	小林 毅	40-12	②～④	1995.12.25
2051	飼育カモシカの血統更新の必要性	千葉彬司	41-3	①	1996.3.25
2068	高瀬川のサル	千葉彬司	41-8	①	1996.8.25
2069	野生の心	戸谷和郎	41-8	②～③	1996.8.25
2073	古生代の海の主役―三葉虫のなかまたち―	近藤典生・吉田 彰	41-9	②～③	1996.9.25
2080	哺乳動物を素材とした環境教育	小林 毅	41-11	②～③	1996.11.25
2081	野生動物の保護について	清水博文	41-11	④	1996.11.25
2084	哺乳類の冬眠と日内休眠	森田哲夫	41-12	②～④	1996.12.25
2088	ニホンリスの貯食行動とオニグルミの種子分散	橋本祐子	42-1	④	1997.1.25
2092	里におりたライチョウ	宮野典夫	42-2	⑥	1997.2.25
2098	開催にあたって	齋藤 寿	42-4	①	1997.4.25
2099	山岳博物館「小鳥の声を聞く会」によせて	佐野昌男	42-4	②～③	1997.4.25
2103	ビジターセンターにおけるインタープリテーション	小林 毅	42-5	②～④	1997.5.25
2111	長野県のアオマツムシ	倉田 稔	42-7	⑤～⑥	1997.7.25
2113	ライチョウに魅せられて	森 勝彦	42-8	①	1997.8.25
2122	カモシカは新天地を求めて	千葉彬司	42-01	④	1997.10.25
2132	企画展「鹿島槍ヶ岳・爺ヶ岳の自然と歴史」展	大町山岳博物館編	43-1	②～④	1998.1.25
2137	春を探しに	小山秀代	43-3	①	1998.3.25
2143	雷鳥(ライチョウ)について知りたい	荒沢 進	43-5	①	1998.5.25
2152	水質指標と水生昆虫	佃 廣幸	43-8	①	1998.8.25
2155	蜂の巣採取四十年	有賀 叶	43-9	①	1998.9.25
2156	最近の北ア山麓両生・爬虫類事情	長沢 武	43-9	②～④	1998.9.25
2160	居谷里湿原のザゼンソウにクワゴマダラヒトリ大発生	宮田 渡	43-10	④	1998.10.25
2166	クマと共生するには	米田一彦	43-12	②～④	1998.12.25
2169	大町市の猿害とニホンザルの分布	泉山茂之	44-1	②～④	1999.1.25
2172	「ライチョウを語る会」基調講演【その一】「ライチョウの生活」中村浩志	大町山岳博物館編	44-2	②～⑤	1999.2.25
2188	最近の水生昆虫と淡水魚	東城幸治	44-7	②～④	1999.7.25
2209	「カモシカの角」あれこれ	千葉彬司	45-1	④	2000.1.25
2213	北海道における猛禽類の現状―ワシ類の鉛中毒―	黒沢信道	45-2	④	2000.2.25
2216	ニホンカモシカの呼び名と語源―百六十三種の分類―(完結編)①	北村嘉寶	45-3	②～④	2000.3.25
2222	山の大型猛禽類イヌワシとクマタカ	須藤一成	45-5	②～③	2000.5.25
2223	ニホンカモシカの呼び名と語源―百六十三種の分類―(完結編)②	北村嘉寶	45-5	④	2000.5.25
2225	暖―Tさんと白鳥との交流―	飯澤茂雄	45-6	①	2000.6.25
2230	ニホンカモシカの呼び名と語源―百六十三種の分類―(完結編)③	北村嘉寶	45-7	②～④	2000.7.25
2234	イヌワシ飼育奮闘記〈前編〉	横澤志津	45-8	④	2000.8.25
2238	イヌワシ飼育奮闘記〈後編〉	横澤志津	45-9	④	2000.9.25
2241	北アルプスに生息するツキノワグマ	泉山茂之	45-10	②～④	2000.10.25
2244	ニホンカモシカの呼び名と語源―百六十三種の分類―(完結編)④	北村嘉寶	45-11	②～③	2000.11.25
2248	湖にすむ生き物たち(前編)	中井克樹	45-12	②～④	2000.12.25
2251	湖にすむ生き物たち(後編)	中井克樹	46-1	②～④	2001.1.25
2253	ライチョウ会議会長就任にあたって	中村浩志	46-2	①	2001.2.25
2254	第一回ライチョウ会議(前編)	大町山岳博物館編	46-2	②～⑥	2001.2.25

2256	「第1回ライチョウ会議」アピール文	ライチョウ会議	46-3	①	2001.3.25
2257	第1回ライチョウ会議（後編）	大町山岳博物館編	46-3	②～⑦	2001.3.25
2258	ライチョウの腎臓におけるシュウ酸塩沈着	芳川恵一	46-3	⑧	2001.3.25
2287	カモシカの赤ちゃん「五十鈴」	大町山岳博物館	46-12	①	2001.12.25
2288	八方尾根における注目すべき蛾類について―ｵﾘﾝﾋﾟｯｸは蛾類の生息に影響をおよぼしたか―（前編）	宮田　渡	46-12	②～③	2001.12.25
2289	LAKE KIZAKI―木崎湖のすべてを世界に紹介する本―（西條八束・林秀剛編）	峯村　隆	46-12	④	2001.12.25
2292	八方尾根における注目すべき蛾類について―ｵﾘﾝﾋﾟｯｸは蛾類の生息に影響をおよぼしたか―（前編）	宮田　渡	47-1	②～③	2002.1.25
2293	長野県大町市でツマグロヒョウモンを観察	清水博文	47-1	④	2002.1.25
2306	オオルリシジミ　〈写真と文〉	清水博文	47-5	①	2002.5.25
2307	信州の高山性トンボ	枝　重夫	47-5	②～④	2002.5.25
2313	大町市におけるクロツバメシジミの生息状況	清水博文	47-7	②～④	2002.7.25
2324	シベリアオオヤマネコの子ども公開	大町山岳博物館	47-11	①	2002.11.25
2327	ニホンカモシカの赤ちゃんの名前を募集します	大町山岳博物館	47-12	①	2002.12.25
2332	ニホンカモシカの呼び名と語源―百六十三種の分類―（完結編）⑤	北村嘉寶	48-1	④	2003.1.25
2343	探鳥会前夜	宮野典夫	48-5	①	2003.5.25
2349	そよ風の精	清水博文	48-7	①	2003.7.25
2364	ニホンカモシカの名前が決まりました	山岳博物館	48-12	①	2003.12.25
2365	ニホンカモシカの歯周病	子安和弘・夏目明香	48-12	②～④	2003.12.25
2370	「山博おもしろミニゼミ」のひとつを担当して	宮野典夫	49-2	①	2004.2.25
2373	親子探鳥会「ようこそ水鳥」	清水博文	49-3	①	2004.3.25
2390	安曇野のオオルリシジミ	丸山　潔	49-8	②～④	2004.8.25
2401	ニホンカモシカの名前を募集します	大町山岳博物館	49-12	①	2004.12.25
2419	博物館のライチョウ保護のあり方	大町山岳博物館	50-6	①	2005.6.25
2420	大町山岳博物館ライチョウ保護事業検討委員会　提言	同検討委員会	50-6	②～④	2005.6.25
2424	里山の甲虫調査	清水博文	50-8	①	2005.8.25
2430	第六回ライチョウ会議山梨大会	ライチョウ会議事務局	50-10	①	2005.10.25
2433	委員長挨拶	高石道明	50-11	①	2005.11.25
2434	大町市ライチョウ保護事業計画策定委員会 提言（事業計画案）（前編）		50-11	②～④	2005.11.25
2436	大町市におけるライチョウ保護事業の進め方	大町山岳博物館	50-12	①	2005.12.25
2437	大町市ライチョウ保護事業計画策定委員会 提言（事業計画案）（後編）		50-12	②～⑥	2005.12.25
2445	親子探鳥会「冬鳥の観察会」	清水博文	51-3	①	2006.3.25
2451	サンショウクイ	清水博文	51-5	①	2006.5.25
2452	ニホンカモシカを題材とした教育プログラムの開発に取り組む	宮野典夫	51-5	②～③	2006.5.25
2453	大町市におけるライチョウ保護事業の展開方針について（報告）	大町市・大町市教育委員会	51-5	④	2006.5.25
2459	平成十六・十七年におけるライチョウの観察記録	清水博文	51-7	②～③	2006.7.25
2461	企画展「動物写生画展」を終えて	関悟志	51-8	①	2006.8.25
2462	カモシカのあしあと（前編）	山田雄作	51-8	②～④	2006.8.25
2464	企画展の開催にあたって	市立大町山岳博物館	51-9	①	2006.9.25
2465	企画展「ライチョウの生態と飼育」	宮野典夫	51-9	②～④	2006.9.25
2468	カモシカのあしあと（後編）	山田雄作	51-10	②～④	2006.10.25
2479	親子探鳥会「冬鳥の観察会」事業報告	市立大町山岳博物館	52-2	①	2007.2.25
2494	里山の甲虫調査	清水博文	52-7	①	2007.7.25
2498	動物写生	宮野典夫	52-8	①	2007.8.25
2502	ツキノワグマの2006年大量出没の要因を考える	岸元良輔	52-9	②～③	2007.9.25
2514	クビワコウモリの生態と保護活動について	山本輝正	52-12	②～③	2007.12.25
2517	飼育下におけるニホンカモシカの食餌量からわかる発情周期と繁殖計画	飯島志津・前橋基子・岩本尚也	53-1	②～③	2008.1.25
2518	北安曇郡池田町でコカブトムシを採集	清水博文	53-1	④	2008.1.25
2527	キタキチョウの越冬場所について ほか	清水博文 ほか	53-4	②～④	2008.4.25
2532	企画展「カブトムシとクワガタムシ―里山の甲虫たちの未来は？―」開催にあたって	柳澤昭夫	53-6	①	2008.6.25
2533	甲虫類のビオトープづくりを起点として里山の保全戦略を考える	前河正昭	53-6	②～⑥	2008.6.25
2535	ニホンカモシカの赤ちゃん誕生！	飯島志津・岩本尚也・上良智	53-7	①	2008.7.25
2545	白馬乗鞍岳のライチョウ	肴倉孝明	53-10	②～④	2008.10.25
2547	ライチョウに挑戦	小宮輝之	53-11	①	2008.11.25
2561	カモシカの名前募集！	大町山岳博物館	54-3	①	2009.3.25
2568	長野県大町市における食肉目のロードキル	黒瀬奈緒子	54-5	②～④	2009.5.25
2573	動物写真展「ふぞくえんがやってきた!!」	飯島志津・上良智・小嶋健太	54-7	①	2009.7.25
2576	神様のつかいに会った	丸山卓哉	54-8	①	2009.8.25
2583	餓鬼岳のライチョウ	宮野典夫	54-10	②～③	2009.10.25
2594	スバールバルライチョウの飼育	高橋幸裕	55-1	②～③	2010.1.25
2607	大町に飛来したコウノトリ	鳥羽悦男	55-5	①	2010.5.25
2608	コウノトリの餌場づくりに挑戦中	佐竹節夫	55-5	②～③	2010.5.25
2617	ニホンカモシカの繁殖	宮野典夫	55-8	①	2010.8.25
2618	ニホンカモシカを育てる	宮野典夫	55-8	②～④	2010.8.25
2629	金峰山のライチョウ	宮野典夫	55-12	①	2010.12.25
2633	歯の形態からみる生物多様性	子安和弘・曽根啓子	56-1	②～④	2011.1.25
2638	動物と飼育員	飯島志津	56-3	①	2011.3.25
2565	学校教育における野鳥調査と保護活動の実践から	田畑孝宏	54-4	②～④	2009.4.25
2527	キタキチョウの越冬場所について ほか	清水博文 ほか	53-4	②～④	2008.4.25
2514	クビワコウモリの生態と保護活動について	山本輝正	52-12	②～③	2007.12.25
2532	企画展「カブトムシとクワガタムシ―里山の甲虫たちの未来は？―」開催にあたって	柳澤昭夫	53-6	①	2008.6.25
2633	歯の形態からみる生物多様性	子安和弘・曽根啓子	56-1	②～④	2011.1.25
2638	動物と飼育員	飯島志津	56-3	①	2011.3.25
2642	企画展「山岳（やま）を科学する2011―その最前線―」の見どころ	山本信雄	56-4	②～④	2011.4.25
2650	ごあいさつ	市立大町山岳博物館	56-7	①	2011.7.25
2651	世界的視点からとらえた日本のライチョウの価値	中村浩志	56-7	②～③	2011.7.25
2652	日本での最新の研究成果と現状―各山域での調査結果と現状報告―　1 白山	上馬康生	56-7	③～④	2011.7.25
	日本での最新の研究成果と現状―各山域での調査結果と現状報告―　2 南アルプス	朝倉俊治・増田章二・堀田昌伸	56-7	④	2011.7.25
2660	高山帯で発生した人身事故から見えること	林秀剛	56-10	①	2011.10.25
2696	博物館標本から読み解かれるもの	河合久仁子	57-10	①	2012.10.25
2697	一人の採集人が遺したもの～アメリカ・スミソニアン協会国立自然史博物館と大町市のつながり～	河合久仁子	57-10	②～⑥	2012.10.25
2740	木崎湖は学術的自然遺産	赤澤寛	58-12	②～④	2013.12.25
2704	シマヘビの黒化型と普通型（撮影地：白馬村神城佐野の畑の畦）平成12年5月17日撮影 ＊	（長沢武）	58-1	①	2013.1.25
2705	巳年雑感	長沢武	58-1	①	2013.1.25
2717	ゲンジボタルの雌雄（左はオス、右の大きい方がメス） ＊	清水博文	58-5	①	2013.5.25

2718	ホタルの舞う故郷を夢見て三十年	高橋利雄	58-5	①	2013.5.25
2734	ニホンライチョウの危機とその保全にむけた動物園との繁殖研究	楠田哲士・山本彩織	58-10	②～④	2013.10.25
2737	北アルプス山麓の希少魚類	北野聡	58-11	②～④	2013.11.25
2744	セツブンソウに来たミツバチ(場所:塩尻市・撮影:清水博文) ＊	清水博文	59-2	①	2014.2.25
2749	さんばく研究最前線―北アルプスの自然と人トピックス― 「日本のライチョウは生き残れるか？―地球温暖化による危機―」	(市立大町山岳博物館編)	59-3	②	2014.3.25
2745	『ミツバチ大量死は警告する』を読む	宮田渡	59-2	①	2014.2.25

Ⅶ. 自然の開発と保護

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
10	開発される大町スキー場	大町山岳博物館	1-2	④	1956.3.20
15	野鳥を愛護しよう	大町山岳博物館	1-3	④	1956.4.20
163	自然保護への道	福岡孝行	3-9	④～⑤	1958.9.20
214	針ノ木自然園の構想	羽田健三	4-5	②～③	1959.5.20
292	大町雑感	奥水太仲	5-4・5	⑤	1960.5.25
358	北アのふもとに白鳥の湖を生みだそう	羽田健三	6-3	②～④	1961.3.20
359	木崎湖に来た1羽の大白鳥	千葉彬司	6-3	⑤～⑦	1961.3.20
360	木崎湖の大白鳥	奥水太仲	6-3	⑦	1961.3.20
365	地域の課題と博物館	海川庄一	6-4	②～③	1961.3.25
371	大町のカモシカの保護から飼育まで	千葉彬司	6-5	②～③	1961.4.25
372	三重県のカモシカ保存学術研究会の計画―誕生から今後の実施計画―	角田保	6-5	④～⑤	1961.4.25
399	雷鳥調査によせて思うこと	羽田健三	6-10	②～⑤	1961.9.25
400	雷鳥日記	中島克広	6-10	⑥	1961.9.25
401	雷鳥観察雑話	三石紘	6-10	⑦	1961.9.25
402	誇り得る遺産を私たちの子孫に残そう	阿部酉与	6-10	⑧	1961.9.25
407	針ノ木自然園の事業主体について	羽田健三	6-11	②～③	1961.10.25
408	博物館に望むこと	古賀忠道	6-11	④	1961.10.25
411	10周年を迎えた山博に寄せて	田村剛	6-11	⑧	1961.10.25
422	木崎湖禁猟区になる	大町山岳博物館	6-12	③	1961.12.25
425	白鳥待つ	海川庄一	6-12	⑦	1961.12.25
427	自然保護の現状	丸山晃	7-1	②～④	1962.1.25
431	オオハクチョウ青木湖へ	大町山岳博物館	7-1	⑧	1962.1.25
435	大白鳥の湖瓢湖を訪ねて	長沢修介	7-2	⑦～⑧	1962.2.25
445	木崎湖へコブハクチョウ―子供の作文から―	西沢みや子ほか	7-4	⑤～⑦	1962.4.25
462	コマクサとコマクサ属	平林国男	7-7	②～③	1962.7.25
480	北アルプス、特に立山連峰を中心とした飲料水水質検査について	古原和美	7-10	②～③	1962.10.25
494	針ノ木自然園発足の新年に寄せる	羽田健三	8-1	②～⑥	1963.1.25
542	志賀高原の池	和田清	8-11	②	1963.12.25
548	ライチョウ・カモシカ・白鳥	海川庄一	9-1	②	1964.1.25
590	夏山と水	千葉彬司	9-8	①	1964.8.25
592	雷鳥現地保護　種池小屋日記	大町山岳博物館	9-8	③	1964.8.25
615	「ヤキトリ」と「焼鳥」	千葉彬司	10-1	①	1965.1.25
624	ニワトリとライチョウ	千葉彬司	10-3	①	1965.3.25
645	積極的な自然保護を	田中保平	10-7	①	1965.7.25
649	高山蝶類の保護について	福島融	10-7	④	1965.7.25
651	文化財保護法を死文化するな	磯村修	10-8	①	1965.8.25
659	鑑賞石によせて	平林照雄	10-9	③	1965.9.25
684	カモシカと雷鳥(主張)	三沢巌	11-2	①	1966.2.25
703	自然保護と環境浄化(主張)	古川潔	11-6	①	1966.6.25
708	水石雑考(主張)	米山三男	11-7	①	1966.7.25
713	夏山パトロールを終えて(主張)	臼田周三郎	11-8	①	1966.8.25
714	此頃の山で	田淵行男	11-8	②～③	1966.8.25
717	山の美化への提言(主張)	久保田稔	11-9	①	1966.9.25
730	山羊乳で育ったカモシカ	海川庄一	11-12	②～③	1966.12.25
742	自然休養地を大切に(主張)	古川潔	12-3	①	1967.3.25
744	特別天然記念物ライチョウ映画完成	大町山岳博物館	12-3	③	1967.3.25
772	高山蝶のゆくえ	坂田尚	12-9	③	1967.9.25
783	金峰山のライチョウ移植に思う(主張)	平林国男	12-12	①	1967.12.25
785	失われゆく自然(1)	福島融	12-12	③～④	1967.12.25
789	失われゆく自然(2)	千葉彬司	13-1	③	1968.1.25
797	自然とロープウェイ(主張)	千葉彬司	13-3	①	1968.3.25
805	立山開発に思う	古川潔	13-5	①	1968.5.25
815	立山・黒部ルート貫通と自然	阿部酉与	13-7	④	1968.7.25
817	子どもと自然(主張)	矢口亨	13-8	①	1968.8.25
821	ライチョウの人工飼育に思う(主張)	村山武次	13-9	①	1968.9.25
825	夏山衛生パトロールを顧みて	赤沢宗平	13-10	②～③	1968.10.25
828	来年の夏(主張)	千葉彬司	13-11	①	1968.11.25
851	自然の保護と植生図	宮脇昭	14-6	②～③	1969.6.25
858	10年前のこと(主張)	グチ猿	14-8	①	1969.8.25
862	百年に一度の水害(主張)	山猿	14-9	①	1969.9.25
863	カモシカ　1.飼育カモシカ	千葉彬司	14-9	②～④	1969.9.25
865	おいしい空気(主張)	山猿	14-10	①	1969.10.25
867	ハイマツの樹齢	名取陽	14-10	④	1969.10.25
補遺	生命を失った湖水(主張)	山猿	14-11	①	1969.11.25
869	青木湖の生物	倉田稔	14-11	②～③	1969.11.25
872	雪とごみ(主張)	山猿	14-12	①	1969.12.25
881	歴史的にみた雷鳥の捕獲と飼育	平林国男	15-2	②～③	1970.2.25
887	木崎湖の自然保護(主張)	丸山修司	15-4	①	1970.4.25
891	農薬の禍(主張)	千葉彬司	15-5	①	1970.5.25
895	カモシカの飼育増殖(主張)	千葉彬司	15-6	①	1970.6.25
899	ブナの原生林(主張)	山猿	15-7	①	1970.7.25
900	観光開発と自然保護	品田穣	15-7	②～③	1970.7.25
903	仁科三湖とため池(主張)	山猿	15-8	①	1970.8.25
907	多様と画一(主張)	山猿	15-9	①	1970.9.25

908	ライチョウを育てる(その一)	海川庄一	15-9	②～③	1970.9.25
909	居谷里湿原のハナカエデ	平林国男	15-9	④	1970.9.25
911	氷河の足跡(主張)	山猿	15-10	①	1970.10.25
913	ライチョウを育てる(その二)	海川庄一	15-10	④	1970.10.25
915	国ざかい(主張)	山猿	15-11	①	1970.11.25
917	ライチョウを育てる(その三)	海川庄一	15-11	④	1970.11.25
921	ライチョウを育てる(その四)	海川庄一	15-12	④	1970.12.25
924	郷土と地震	平林照雄	16-1	②～③	1971.1.25
927	オナガとツバメ(主張)	山猿	16-2	①	1971.2.25
931	木崎湖とカモたち(主張)	山猿	16-3	①	1971.3.25
939	雪形と農耕(主張)	海川庄一	16-5	①	1971.5.25
943	釣座に想う	山本携挙	16-6	①	1971.6.25
944	湿原の植物(その一)	松田行雄	16-6	②～③	1971.6.25
945	五月の山に想う	長沢武	16-6	④	1971.6.25
947	天然記念物居谷里湿原	福島融	16-7	①	1971.7.25
948	姿を消してゆく安曇野のトンボ―環境のバロメーター―	倉田稔	16-7	②～③	1971.7.25
949	湿原の植物(その二)	松田行雄	16-7	④	1971.7.25
951	カブトムシのいる林(主張)	海川庄一	16-8	①	1971.8.25
952	青木湖の魚類―ルポルタージュ―	友田淑郎	16-8	②～③	1971.8.25
953	変貌する高瀬渓谷―東京電力の高瀬川再開発計画をみる―	山と博物館編集部	16-8	④	1971.8.25
955	自然破壊は犯罪である(主張)	川崎隆章	16-9	①	1971.9.25
956	私の意見1―東電高瀬開発に寄せる―	大町山岳博物館	16-9	②	1971.9.25
	―自然教育のセンターを―	内山慎三	16-9	②	1971.9.25
	―水力発電と自然保護―	品田穣	16-9	②	1971.9.25
	―自然の反作用―	海川庄一	16-9	②～③	1971.9.25
	―高瀬渓谷に寄せる―	山本携挙	16-9	③	1971.9.25
	―なにをなすべきか―	北沢勝治	16-9	③	1971.9.25
957	マルバッセの教訓	大町山岳博物館	16-9	③	1971.9.25
960	奥地開発には公聴会を(主張)	海川庄一	16-10	①	1971.10.25
961	山・道・みどり―「庶民の森」を育てよう―	山崎林治	16-10	②～③	1971.10.25
964	第三のダムの問題(主張)	海川庄一	16-11	①	1971.11.25
968	湖畔の風致(主張)	海川庄一	16-12	①	1971.12.25
972	風致地区と禁猟区(主張)	海川庄一	17-1	①	1972.1.25
976	北アルプスと大気汚染(主張)	海川庄一	17-2	①	1972.2.25
987	ものいえぬ者たち(主張)	千葉彬司	17-5	①	1972.5.25
989	鎮守の森	平林国男	17-5	④	1972.5.25
991	フッ素公害の原点(主張)	海川庄一	17-6	①	1972.6.25
992	大町市の大気汚染と植物の異常枯葉―フッ素公害を追って―(その一)	小野貞夫	17-6	②～④	1972.6.25
1006	里山と農業(主張)	平林国男	17-10	①	1972.10.25
1020	近日雑感(主張)	岡沢正義	18-2	①	1973.2.25
1023	木崎湖の岸辺(主張)	海川庄一	18-3	①	1973.3.25
1036	ニホンカモシカの全国の飼育状況について(1)	小森厚	18-6	④	1973.6.25
1038	むなしき自然(主張)	千葉彬司	18-7	①	1973.7.25
1043	ニホンカモシカの全国の飼育状況について(2)	小森厚	18-8	④	1973.8.25
1045	文化遺産は誰のもの(主張)	下坂宜一	18-9	①	1973.9.25
1047	グリーンパトロールを終わって	浅川敏夫	18-9	④	1973.9.25
1049	いま町づくりを(主張)	小林明	18-10	①	1973.10.25
1060	文化財保護行政の改善強化を望む(主張)	五十嵐水卯	19-1	①	1974.1.25
1064	新版"家なき子"	千葉彬司	19-2	①	1974.2.25
1069	冬のカモシカの生活	宮崎学	19-3	②～③	1974.3.25
1076	チグ・ハグ(主張)	グチ猿	19-5	①	1974.5.25
1097	人と水(主張)	グチ猿	19-10	①	1974.10.25
1115	水と森林(主張)	青沼文四郎	20-2	①	1975.2.25
1127	山菜とり今昔(主張)	グチ猿	20-5	①	1975.5.25
1133	絶えないカモシカの密猟	宮尾嶽雄	20-6	④	1975.6.25
1155	カモシカ"害獣"騒動(主張)	グチ猿	20-12	①	1975.12.25
1156	カモシカの捕獲について―私の考え方―	宮尾嶽雄	20-12	②～③	1975.12.25
1157	造林者の立場からのカモシカの捕獲について	中山政雄	20-12	④	1975.12.25
1161	秋田のカモシカのこと	浜昇	21-1	④	1976.1.25
1167	コマクサとライチョウ(主張)	野村良男	21-3	①	1976.3.25
1168	飼育ライチョウの1年	荒井今朝一	21-3	②～③	1976.3.25
1172	森林施業から見たカモシカの被害問題	古林賢恒	21-4	②～④	1976.4.25
1182	北からのたより(主張)	松井恒幸	21-7	①	1976.7.25
1190	グリーンパトロール日記	大町営林署　グリーンパトロール隊員	21-8	④	1976.8.25
1193	魚すむ川(主張)	横沢監物	21-9	①	1976.9.25
1202	上高地のイワナ―その保護増殖上の問題―	上原武則	21-11	②～④	1976.11.25
1217	飼育下のライチョウ(51年度)	荒井今朝一・宮野典夫	22-3	②～④	1977.3.25
1223	岳子の歩んだ21年	千葉彬司	22-5	②～④	1977.5.25
1226	高瀬ダム完成後の大町	内山慎三	22-6	②～③	1977.6.25
1227	高瀬渓谷の電源開発(1)	平林照雄	22-6	④	1977.6.25
1229	自然の中に生きたい(主張)	宮下正治	22-7	①	1977.7.25
1231	高瀬渓谷の電源開発(2)	平林照雄	22-7	④	1977.7.25
1233	変貌する故郷の美田(主張)	大日方健	22-8	①	1977.8.25
1234	ほ場整備と文化財	小穴善一	22-8	②～③	1977.8.25
1235	ほ場整備事業予定地の総合調査―長野県大町市の事例から―	原田昿	22-8	④	1977.8.25
1238	ツキノワグマの研究	渡辺弘之	22-9	②～③	1977.9.25
1239	鴨たちの駆込寺としての湖―禁猟区としての木崎湖のもつ意義―	三石紘	22-9	④	1977.9.25
1261	飼育下のライチョウ(52年度)	宮野典夫	23-3	②～④	1978.3.25
1344	雑感	中島博	25-1	①	1980.1.25
1352	動物は人間の従属物でない	岡田正毅	25-3	①	1980.3.25
1372	高瀬川自然総合追跡調査について	沼田真	25-8	①	1980.8.25
1649	国立公園五十年の歩み	大井道夫	31-9	②～③	1986.9.25
1705	自然は復元できない	丸山晃	32-12	①	1987.12.25
1824	ボレアスの針葉樹林帯を駈けて―カナダの自然―	丸山　晃	35-11	②～④	1990.11.25

1847	感動を活かし足もとをみつめて	高橋利雄	36-5	④	1991.5.25
1857	大町の河川① 高瀬川あれこれ	榊原邦夫	36-8	②～③	1991.8.25
1867	大町の河川② 篭川あれこれ	榊原邦夫	36-11	②～④	1991.11.25
1932	北極の開発・歴史と現状(前)	太田昌秀	38-5	②～④	1993.5.25
1935	北極の開発・歴史と現状(後)	太田昌秀	38-6	②～③	1993.6.25
1949	黒部展の開催にあたって	大町山岳博物館	38-10	①	1993.10.25
1950	企画展「黒部渓谷―その人跡と自然にふれて―」	大町山岳博物館	38-10	②～④	1993.10.25
2049	草原を守る	庫本 正	41-2	②～④	1996.2.25
2207	新しい年	有川美保子	45-1	①	2000.1.25
2300	高瀬渓谷の電源開発と自然保護	平林照雄	47-3	②～③	2002.3.25
2321	岳の街おおまちと山岳環境を考える	大町山岳博物館	47-10	①	2002.10.25
2433	委員長挨拶	高石道明	50-11	①	2005.11.25
2434	大町市ライチョウ保護事業計画策定委員会 提言(事業計画案)(前編)		50-11	②～④	2005.11.25
2436	大町市におけるライチョウ保護事業の進め方	大町山岳博物館	50-12	①	2005.12.25
2437	大町市ライチョウ保護事業計画策定委員会 提言(事業計画案)(後編)		50-12	②～⑥	2005.12.25
2439	市制施行五十周年記念フォーラムを振り返って	腰原愛正	51-1	①	2006.1.25
2442	山岳博物館と環境問題	柳澤昭夫	51-2	①	2006.2.25
2453	大町市におけるライチョウ保護事業の展開方針について(報告)	大町市・大町市教育委員会	51-5	④	2006.5.25
2511	松本国際山岳環境会議2007の開催について	若月東兒	52-11	④	2007.11.25
2514	クビワコウモリの生態と保護活動について	山本輝正	52-12	②～③	2007.12.25
2591	大町市「山岳文化都市宣言」7周年記念シンポジウム「高山の自然は今･･･―そしてその未来は･･･？」	鈴木啓助・飯田肇 ほか	54-12	②～⑥	2009.12.25
2638	動物と飼育員	飯島志津	56-3	①	2011.3.25
2740	木崎湖は学術的自然遺産	赤澤寛	58-12	②～④	2013.12.25
2745	『ミツバチ大量死は警告する』を読む	宮田渡	59-2	①	2014.2.25
2746	山と自然保護―自然のもつ意味―	渡辺隆一	59-2	②～④	2014.2.25
2738	清掃活動(平成22年) 鳥類調査(昭和42年) サトウハチロー氏の詩 ＊	(大町市立第一中学校)	58-12	①	2013.12.25
2739	調べる 受け継ぐ 育てる	三ツ井仁	58-12	①	2013.12.25

Ⅷ. 社会教育・博物館学

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
2	はじめに	内山慎三	1-1	②	1956.2.20
32	北アに汗して―白馬大池登山―	大町山岳博物館	1-8	④	1956.8.20
37	大町市文化祭開く	大町山岳博物館	1-10	④	1956.10.20
40	好評だった文化財展	大町山岳博物館	1-11	④	1956.11.20
57	山の自然科学教室	大町山岳博物館	2-4	④	1957.4.20
62	後援会の展望	大町山岳博物館	号外	②～④	1957.5.15
68	成功だった山の自然科学教室	大町山岳博物館	2-7	④	1957.7.20
74	博物館のつどい	大町山岳博物館	2-9	④	1957.9.20
78	秋の文化祭開く	大町山岳博物館	2-10	④	1957.10.20
84	文化の日に	大町山岳博物館	2-11	④	1957.11.20
86	同好会のあゆみ	大町山岳博物館	2-11	④	1957.11.20
101	山博の友―大町銀河会―	大町山岳博物館	3-1	⑦	1958.1.20
107	日本のはくぶつかん―三重県立博物館―	大町山岳博物館	3-2	④	1958.2.20
110	山博の友―大町山の会―	大町山岳博物館	3-2	⑦	1958.2.20
128	日本のはくぶつかん―労働科学資料館―	大町山岳博物館	3-4	⑦	1958.4.20
129	山博の友―染色工芸の会―	大町山岳博物館	3-4	⑦	1958.4.20
137	日本の博物館山階鳥類研究所	高島春雄	3-5	⑦	1958.5.20
150	日本のはくぶつかん 小石川植物園	大町山岳博物館	3-7	⑧	1958.7.20
156	海と山を結ぶ	大町山岳博物館	3-8	⑦	1958.8.20
157	山の自然科学教室	大町山岳博物館	3-8	⑦	1958.8.20
190	ベルンの山岳博物館のこと	小西謙	4-1	⑦～⑧	1959.1.20
212	“博物館友の会”結成へ	大町山岳博物館	4-4	⑧	1959.4.20
226	自然に親しむ	大町山岳博物館	4-6	⑤	1959.6.25
237	博物館友の会 八方研究登山	大町山岳博物館	4-7	⑧	1959.7.25
250	ヨーロッパの博物館(1) イギリスの博物館	鶴田総一郎	4-10	②	1959.10.25
257	ヨーロッパの博物館(2) オランダの博物館	鶴田総一郎	4-11	④	1959.11.25
260	学校博物館について	海川庄一	4-11	⑦	1959.11.25
264	ヨーロッパの博物館(3)フランスとイタリーの博物館	鶴田総一郎	4-12	④	1959.12.25
266	学校博物館について 今日迄の歩み	宮田嘉文	4-12	⑥	1959.12.25
268	北信越博物館ブロック会議にでて	古川潔	4-12	⑧	1959.12.25
282	雪と遊ぶ友の会	大町山岳博物館	5-2	⑧	1960.2.25
292	大町雑感	奥水太仲	5-4･5	⑤	1960.5.25
345	博物館を支える新しい力に期待する	阿部酉与	6-1	②～③	1961.1.25
349	博物館友の会	大町山岳博物館	6-1	⑧	1961.1.25
351	地方博物館のあり方を再検討しよう	鶴田総一郎	6-2	②	1961.2.25
358	北アのふもとに白鳥の湖を生みだそう	羽田健三	6-3	②～④	1961.3.20
359	木崎湖に来た1羽の大白鳥	千葉彬司	6-3	⑤～⑦	1961.3.20
360	木崎湖の大白鳥	奥水太仲	6-3	⑦	1961.3.20
361	ハクチョウ	柴原広子	6-3	⑦～⑧	1961.3.20
362	オオハクチョウ	西沢三江	6-3	⑧	1961.3.20
363	木崎湖のオオハクチョウ	郷津里津子	6-3	⑧	1961.3.20
365	地域の課題と博物館	海川庄一	6-4	②～③	1961.3.25
402	誇り得る遺産を私たちの子孫に残そう	阿部酉与	6-10	⑧	1961.9.25
404	博物館10周年を迎えて	松田正人	6-11	①	1961.10.25
405	10周年を迎えた山岳博物館に寄せて 日本博物館協会長	徳川宗敬	6-11	①	1961.10.25
406	10周年によせて 長野県知事	西沢権一郎	6-11	②	1961.10.25
407	針ノ木自然園の事業主体について	羽田健三	6-11	②～③	1961.10.25
408	博物館に望むこと	古賀忠道	6-11	④	1961.10.25
409	10周年を迎えて	福岡孝行	6-11	⑤～⑥	1961.10.25
410	山博10周年を迎えて	沼田真	6-11	⑦	1961.10.25
411	10周年を迎えた山博に寄せて	田村剛	6-11	⑧	1961.10.25
412	全国博物館活動の10年	鶴田総一郎	6-11	⑨	1961.10.25
413	10年のあゆみ	海川庄一	6-11	⑩～⑯	1961.10.25

414	回想―山博10周年を省みる― 開館の頃	石原守明	6-11	⑰	1961.10.25
	博物館新築の想い出	伊藤半二	6-11	⑱	1961.10.25
	山の自然科学教室の想い出	印東弘玄	6-11	⑲	1961.10.25
	針ノ木岳の調査を省みて	山崎淳	6-11	⑳	1961.10.25
	奥黒部雨量観測の思い出	柳沢幸治	6-11	21	1961.10.25
	八方登山の想い出	太田愛子	6-11	22	1961.10.25
415	新しい動物園の構想	大町山岳博物館	6-11	23～24	1961.10.25
416	山博学芸員の仕事	高橋秀男	6-11	25	1961.10.25
417	博物館の想い出と展望(座談会)	伊東伊三郎ほか	6-11	26～28	1961.10.25
418	10年の歩みに寄せて 山博に寄せて	幡野茂道	6-11	29	1961.10.25
	10周年を記念して	平林泰雄	6-11	29	1961.10.25
	思うこと	伊東伊三郎	6-11	30	1961.10.25
	山博の新しい任務	阿部酉与	6-11	30	1961.10.25
	省みて	古川潔	6-11	30～31	1961.10.25
	10周年に寄せて	広瀬英吉	6-11	31	1961.10.25
	発足の想い出	奥原一登	6-11	31	1961.10.25
419	博物館のすがた	大町山岳博物館	6-11	32～35	1961.10.25
430	私は思う	福島融	7-1	⑧	1962.1.25
445	木崎湖へコブハクチョウ―子供の作文から―	西沢みや子ほか	7-4	⑤～⑦	1962.4.25
447	私は思う	田中保平	7-4	⑧	1962.4.25
451	第6回山の自然科学教室計画書	大町山岳博物館	7-5	⑥	1962.5.25
454	私は思う	山本携挙	7-5	⑧	1962.5.25
460	私は思う	平林武夫	7-6	⑧	1962.6.25
466	私は思う	武田武	7-7	⑧	1962.7.25
470	北ア山麓の五日間―第6回山の自然科学教室―	大町山岳博物館	7-8	⑦	1962.8.25
472	私は思う	長沢武	7-8	⑧	1962.8.25
478	私は思う	宮田嘉文	7-9	⑧	1962.9.25
485	私は思う 内に秘めた情熱の人たち	渡部隆	7-10	⑧	1962.10.25
	芝生の上で	助弘倫子	7-10	⑧	1962.10.25
494	針ノ木自然園発足の新年に寄せる	羽田健三	8-1	②～⑥	1963.1.25
497	アンケートから	大町山岳博物館	8-1	⑧	1963.1.25
503	私は思う 館長就任に当って	藤巻厚美	8-2	⑧	1963.2.25
535	文化財を世にだそう	藤巻厚美	8-9	⑦	1963.10.25
591	科学と観光	阿部酉与	9-8	②	1964.8.25
606	民主政治と文化都市	長沢武	9-11	①	1964.11.25
663	雑感(主張)	荒山幸久	10-10	①	1965.10.25
679	山岳博物館の発展性について	矢口亨	11-1	①	1966.1.25
684	カモシカと雷鳥(主張)	三沢巌	11-2	①	1966.2.25
689	雑感(主張)	福島融	11-3	①	1966.3.25
699	山岳博物館にのぞむ(主張)	春原修樹	11-5	①	1966.5.25
729	動物園のこと(主張)	千葉彬司	11-12	①	1966.12.25
761	自然開発センターとしての博物館(主張)	阿部酉与	12-7	①	1967.7.25
765	地方博物館の使命(主張)	田中磬	12-8	①	1967.8.25
798	小さな博物館の誕生へあゆんだ道	奥水太仲	13-3	②～③	1968.3.25
815	立山・黒部ルート貫通と自然	阿部酉与	13-7	④	1968.7.25
817	子どもと自然(主張)	矢口亨	13-8	①	1968.8.25
828	来年の夏(主張)	千葉彬司	13-11	①	1968.11.25
838	博物館と地域性(主張)	塩入恒	14-2	①	1969.2.25
841	地方博物館に期待するもの(主張)	土屋実	14-3	①	1969.3.25
850	子ザルのたわごと(主張)	山猿	14-6	①	1969.6.25
856	長野県山岳総合センター	上条徳治	14-7	④	1969.7.25
956	私の意見1―東電高瀬開発に寄せる―	大町山岳博物館	16-9	②	1971.9.25
	―自然教育のセンターを―	内山慎三	16-9	②	1971.9.25
979	ミニ博物園(主張)	海川庄一	17-3	①	1972.3.25
1002	本紙200号に想う(主張)	海川庄一	17-9	①	1972.9.25
1028	カモシカを中国へ贈るの記	千葉彬司	18-4	②～④	1973.4.25
1038	むなしき自然(主張)	千葉彬司	18-7	①	1973.7.25
1041	山博は市民とともに(主張)	内山慎三	18-8	①	1973.8.25
1053	オオハクチョウと山博(主張)	千葉彬司	18-11	①	1973.11.25
1057	何を超克すべきか(主張)	大日向健	18-12	①	1973.12.25
1062	山岳博物館入館者実態調査について	降旗英子	19-1	④	1974.1.25
1082	集団登山の引卒者として	丸山精一	19-6	③	1974.6.25
1083	小鳥の声を聞く会	降旗英子	19-6	④	1974.6.25
1085	村と「郷土館」―小谷村民俗資料館―(主張)	斉藤鹿人	19-7	①	1974.7.25
1087	自然観察会について	新井二郎	19-7	④	1974.7.25
1101	針ノ木展終えて(主張)	牛越和男	19-11	①	1974.11.25
1105	社会教育と私(主張)	田原法人	19-12	①	1974.12.25
1120	大町山岳博物館入館者対象質問紙調査の結果について	降旗英子	20-3	②～③	1975.3.25
1174	新しい文化創造の起点(主張)	阿部酉与	21-5	①	1976.5.25
1188	博物館は進歩する。山博は？(主張)	鶴田総一郎	21-8	①	1976.8.25
1198	北小谷地質見学の旅	木船清	21-10	②～③	1976.10.25
1260	博物館と私(主張)	福島融	23-3	①	1978.3.25
1263	博物館に望む(主張)	松本明	23-4	①	1978.4.25
1267	ライチョウと大町山岳博物館に希望(主張)	西沢聖賢	23-5	①	1978.5.25
1277	大町山岳博物館「友の会」	山本携挙	23-7	④	1978.7.25
1279	親子自然教室に望む(主張)	長沢修介	23-8	①	1978.8.25
1283	ふるさとの誇り(主張)	北沢善一	23-9	①	1978.9.25
1286	山岳博物館への期待(主張)	山岸鴨男	23-10	①	1978.10.25
1289	雑感(主張)	伊藤主恵	23-11	①	1978.11.25
1313	小鳥の声を聞く会から	清沢由之	24-5	①	1979.5.25
1329	昆虫館と啓蒙活動	矢島稔	24-9	②～③	1979.9.25
1495	「友の会」と山岳博物館	荒沢進	28-4	①	1983.4.25
1553	涼風所感	山崎佐喜治	29-8	①	1984.8.25
1557	山博の使命	平林照雄	29-9	①	1984.9.25

1587	欧米の動物園を巡って	内山公人	30-4	④	1985.4.25
1591	チロルの少数動物を守る	ヘルムート・ペヒラーナ	30-5	④	1985.5.25
1711	アルプス動物園(インスブルック)25周年記念メダル	宮田渡	33-2	①	1988.2.25
1712	インスブルック アルプス動物園 見学記	宮田渡	33-2	②～④	1988.2.25
1714	山岳研究情報センターを	草刈清人	33-3	①	1988.3.25
1715	山岳博物館を考える―展示室を中心として―	平林国男	33-3	②～③	1988.3.25
1716	ツェルマット山岳博物館	草刈清人	33-3	④	1988.3.25
1720	スイス山岳博物館	草刈清人	33-4	④	1988.4.25
1785	友の会の一年を振り返って思う	荒沢進	34-12	①	1989.12.25
1786	山博友の会の一年	友の会事務局	34-12	②～④	1989.12.25
1838	山博友の会の一年	友の会事務局	36-3	②～③	1991.3.25
1863	山岳博物館 開館40周年にあたって		36-10	①	1991.10.25
1864	目で見る山博40年の出来事	大町山岳博物館	36-10	②～④	1991.10.25
1870	雪の世界の自然観察 雪上自然観察会	今井信五	36-12	②～③	1991.12.25
1874	山博友の会の一年	友の会事務局	37-1	②～③	1992.1.25
1907	ネパールの教育事情	鳥羽季善	37-10	②～③	1992.10.25
1915	座談会 山岳博物館の現状と将来	峯村 隆 筆写・編集	37-12	②～④	1992.12.25
1924	40周年記念、展示開修にあたって	千葉彬司	38-3	①	1993.3.25
1925	北アの山々に想いをはせて―山岳博物館展示改修―	大町山岳博物館	38-3	②～④	1993.3.25
2008	ツタンカーメンのエンドウ―古代への夢とロマンを求めて―	尾川元洋	40-3	②～④	1995.3.25
2080	哺乳動物を素材とした環境教育	小林 毅	41-11	②～③	1996.11.25
2103	ビジターセンターにおけるインタープリテーション	小林 毅	42-5	②～④	1997.5.25
2162	学社連携と山岳博物館	荒井和比古	43-11	①	1998.11.25
2165	ネイチャーゲームのこと	斉藤あずさ	43-12	①	1998.12.25
2173	学社融合を考える①	片山 寛	44-2	⑥	1999.2.25
2179	学社融合を考える②	片山 寛	44-4	⑥	1999.4.25
2204	雪―恐怖の体験―	丸山優子	44-12	①	1999.12.25
2211	静―自然からの感性―	平林照雄	45-2	①	2000.2.25
2275	齋藤清 ワークショップの試み	峯村 隆	46-8	④	2001.8.25
2277	山博創立の精神に学ぶ	倉科和夫	46-9	①	2001.9.25
2278	特集 大町山岳博物館創立五十周年記念「写真でつづる山博五十年」	大町山岳博物館編	46-9	②～⑧	2001.9.25
2283	創立五十周年記念式典・記念シンポジウムを開催	大町山岳博物館	46-11	①	2001.11.25
2295	「まるごと山博ふれあい講座」を開く	大町山岳博物館	47-2	①	2002.2.25
2299	展示が新しくなりました―リニューアルオープン―	大町山岳博物館	47-3	①	2002.3.25
2303	展示の改修を終えて	柳澤昭夫	47-4	①	2002.4.25
2304	新展示の見どころ紹介	大町山岳博物館	47-4	②～④	2002.4.25
2321	岳の街おおまちと山岳環境を考える	大町山岳博物館	47-10	①	2002.10.25
2330	レクチャースペースの活用について	大町山岳博物館	48-1	①	2003.1.25
2337	「山博ゼミナール」を開催しました	大町山岳博物館	48-3	①	2003.3.25
2370	「山博おもしろミニゼミ」のひとつを担当して	宮野典夫	49-2	①	2004.2.25
2383	全国雪形フェスティバル(写真は全国雪形シンポジウムの様子) 〈文・写真〉	大町山岳博物館	49-6	①	2004.6.25
2404	第50巻目を迎えて	大町山岳博物館	50-1	①	2005.1.25
2410	これからの博物館と学校教育	増澤利定	50-3	①	2005.3.25
2411	山村と教育について―美麻村の取り組み―	飯沢壮一	50-3	②～③	2005.3.25
2413	「山岳科学」の創造に向けて	高石道明	50-4	①	2005.4.25
2431	自然環境教育施設と学校教育	小林 毅	50-10	②～④	2005.10.25
2439	市制施行五十周年記念フォーラムを振り返って	腰原愛正	51-1	①	2006.1.25
2442	山岳博物館と環境問題	柳澤昭夫	51-2	①	2006.2.25
2446	南アルプス芦安山岳館の紹介	深沢剣一	51-3	②～④	2006.3.25
2452	ニホンカモシカを題材とした教育プログラムの開発に取り組む	宮野典夫	51-5	②～③	2006.5.25
2461	企画展「動物写生画展」を終えて	関悟志	51-8	①	2006.8.25
2470	創立五十五周年を迎えて	柳澤昭夫	51-11	①	2006.11.25
2471	山岳博物館創立五十五周年記念 博物館のあゆみ(前)	市立大町山岳博物館	51-11	②～④	2006.11.25
2473	未来に向かって	市立大町山岳博物館	51-12	①	2006.12.25
2474	山岳博物館創立五十五周年記念 博物館のあゆみ(後)	市立大町山岳博物館	51-12	②～④	2006.12.25
2485	山岳フォトコンテスト「アルプス一万尺―岳都大町をめぐる山々―」の開催	市立大町山岳博物館	52-4	①	2007.4.25
2520	ニホンカモシカに魅せられた学生	宮野典夫	53-2	①	2008.2.25
2538	大町山岳文化研究会の発足にあたって	清水隆寿	53-8	①	2008.8.25
2544	大町山岳博物館へ行ってみよう	渡辺浩	53-10	①	2008.10.25
2554	大町山岳博物館に夢をたくす	丸山一由	54-1	①	2009.125
2666	市立大町山岳博物館創立60周年を迎えて	牛越徹	56-12	①	2011.12.25
2667	大町山岳博物館の過去・現在・未来(上)	君塚仁彦	56-12	②～④	2011.12.25
2669	61年目からの山岳博物館	宮野典夫	57-1	①	2012.1.25
2670	大町山岳博物館の過去・現在・未来(下)	君塚仁彦	57-1	②～④	2012.1.25
2672	学校との連携授業―より身近な博物館をめざして―	関悟志	57-2	①	2012.2.25
2681	山岳総合センター指定管理で生まれ変わります	杉田浩康	57-5	①	2012.5.25
2687	絵とは？	羽田智千代	57-7	①	2012.7.25
2688	北の安曇野の自然と子供たち 自然体験が育むもの―美しいもの、未知なるもの、神秘なものに目を見張る感性を引き出したい―	倉科和夫	57-7	②～④	2012.7.25
2693	さんぱくこども夏期だいがく	千葉悟志	57-9	①	2012.9.25
2699	山博と子供たち	丸山優子	57-11	①	2012.11.25
2738	清掃活動(平成22年) 鳥類調査(昭和42年) サトウハチロー氏の詩 ＊	(大町市立第一中学校)	58-12	①	2013.12.25
2739	調べる 受け継ぐ 育てる	三ツ井仁	58-12	①	2013.12.25
2720	明治3年建築旧塩問屋 平林家 ＊	(塩の道ちょうじや)	58-6	①	2013.6.25
2711	1階常設展示室「山と人のかかわり」展示改修イメージ図 ＊	(市立大町山岳博物館)	58-3	①	2013.3.25
2712	きらり輝く！ 山岳博物館の未来	清水博文	58-3	①	2013.3.25
2713	これからの山博(さんぱく)～きらり輝く山岳博物館を築くため、いまこそ協働の力で、共有の喜びを～	市立大町山岳博物館	58-3	②～④	2013.3.25
2721	「塩博」から「塩の道ちょうじや」へ再出発	黒川惠理子	58-6	①	2013.6.25
2729	ライチョウの羽を拾って観察する子どもたち(立山室堂にて) ＊	(市立大町山岳博物館)	58-9	①	2013.9.25
2730	双方の発展を目指して―博物館と友の会の試み―	千葉悟志	58-9	①	2013.9.25
2747	1階展示室 ＊	(市立大町山岳博物館)	59-3	①	2014.3.25
2748	全館をリニューアルいたしました	宮野典夫	59-3	①	2014.3.25
2750	博物館のひろば	(市立大町山岳博物館)	59-3	③	2014.3.25
2751	展示・イベントのご案内	(市立大町山岳博物館)	59-3	④	2014.3.25

IX. 総合・観光・その他

題名番号	題　　名	著 者 名	巻号	頁	発行年月日
17	居谷里の綜合調査	大町山岳博物館	1-4	②～④	1956.5.20
22	研究会総会開く	大町山岳博物館	1-5	④	1956.6.20
25	夏山開く	大町山岳博物館	1-6	③	1956.7.20
26	博物館は新築へ	大町山岳博物館	1-6	④	1956.7.20
27	今年の研究登山は天狗原	大町山岳博物館	1-6	④	1956.7.20
34	山の土産品を研究	大町山岳博物館	1-9	④	1956.9.20
39	白い山脈	大町山岳博物館	1-11	②～③	1956.11.20
49	穴釣りの魅力	大町山岳博物館	2-2	④	1957.2.20
53	春のよろこび	大町山岳博物館	2-3	④	1957.3.20
54	「白い山脈」の波紋	大町山岳博物館	2-3	④	1957.3.20
64	黒部渓谷を囲む山々	大町山岳博物館	2-6	②～③	1957.6.
71	開館した本館	大町山岳博物館	2-8	④	1957.8.20
102	八方尾根にケーブルカー	大町山岳博物館	3-1	⑧	1958.1.20
103	佐野坂高原スキー場	大町山岳博物館	3-1	⑧	1958.1.20
109	黒部川第四発電所	海川庄一	3-2	⑥	1958.2.20
111	白馬高原スキー場	大町山岳博物館	3-2	⑦	1958.2.20
119	今冬スキー場を見た記	長沢武	3-3	⑦	1958.3.20
127	夏山への招き	大町山岳博物館	3-4	⑥	1958.4.20
136	博物館あれこれ	大町山岳博物館	3-5	⑥	1958.5.20
159	今年の夏山(上)	大町山岳博物館	3-8	⑧	1958.8.20
166	今年の夏山(下)	大町山岳博物館	3-9	⑧	1958.9.20
196	『針ノ木岳』出版	大町山岳博物館	4-2	⑧	1959.2.20
200	図書紹介　針ノ木岳―自然と保護―　大町山岳博物館編		4-3	⑥	1959.3.20
215	風味を呼ぶ　山菜三題	大町山岳博物館	4-5	④	1959.5.20
217	黒部周辺に危険立入禁止区域	大町山岳博物館	4-5	⑤	1959.5.20
321	夏山を顧みて　針ノ木小屋	小日向忠夫	5-9	④～⑤	1960.9.25
	鳥帽子小屋	上条鉄一	5-9	⑤	1960.9.25
394	窓口の夏山―観光案内所から―	中村周一郎	6-9	⑤	1961.8.25
428	冬山の窓口―観光案内所から―	中村周一郎	7-1	⑤	1962.1.25
437	録音あれこれ　1近畿の山々を歩いて	村中向陽	7-3	②～③	1962.3.25
	2野鳥録音における技術的考察	伊丹政太郎	7-3	③	1962.3.25
469	変わりゆく黒部紹介	武田睦男	7-8	⑤～⑥	1962.8.25
480	北アルプス、特に立山連峰を中心とした飲料水水質検査について	古原和美	7-10	②～③	1962.10.25
547	年頭雑感	藤巻厚美	9-1	①	1964.1.25
554	漬物の味	千葉彬司	9-2	①	1964.2.25
561	街の美化	藤巻厚美	9-3	①	1964.3.25
573	夏山雑感	千葉彬司	9-5	①	1964.5.25
576	黒部の開放を迎えて	古川潔	9-5	④	1964.5.25
584	案内所風景	丸山充嘉	9-7	①	1964.7.25
590	夏山と水	千葉彬司	9-8	①	1964.8.25
591	科学と観光	阿部酉与	9-8	②	1964.8.25
596	長期的な黒四観光をのぞむ	藤巻厚美	9-9	①	1964.9.25
601	秋日雑感	藤巻厚美	9-10	①	1964.10.25
620	黒四ダム開放	古川潔	10-2	①	1965.2.25
625	秩父宮記念学術賞受賞のこと	藤巻厚美	10-3	②～③	1965.3.25
659	鑑賞石によせて	平林照雄	10-9	③	1965.9.25
669	鹿島のばば(主張)	千葉彬司	10-11	①	1965.11.25
670	アメリカの極地研究とその周辺(1)	丸山晃	10-11	②～③	1965.11.25
675	アメリカの極地研究とその周辺(2)	丸山晃	10-12	②～③	1965.12.25
680	アメリカの極地研究とその周辺(3)	丸山晃	11-1	②～③	1966.1.25
694	映画撮影のための爺ガ岳に入山	大町山岳博物館	11-4	①	1966.4.25
713	夏山パトロールを終えて(主張)	臼田周三郎	11-8	①	1966.8.25
721	新任の御挨拶	成沢祥人	11-10	①	1966.10.25
740	今冬スキー拾い歩記(1)	長沢武	12-2	④	1967.2.25
742	自然休養地を大切に(主張)	古川潔	12-3	①	1967.3.25
743	今冬スキー拾い歩記(2)	長沢武	12-3	②～③	1967.3.25
744	特別天然記念物ライチョウ映画完成	大町山岳博物館	12-3	③	1967.3.25
747	花見の酒(主張)	千葉彬司	12-4	①	1967.4.25
751	大糸線を想う(主張)	成沢祥人	12-5	①	1967.5.25
775	映画「ライチョウ」アジア映画祭　グランプリ受賞(主張)	勝野直久	12-10	①	1967.10.25
787	あけましておめでとうございます	成沢祥人	13-1	①	1968.1.25
801	新任のご挨拶	積益雄	13-4	①	1968.4.25
803	スキーヒュッテ雑記	松沢寿子	13-4	④	1968.4.25
805	立山開発に思う	古川潔	13-5	①	1968.5.25
809	自然の天敵？(主張)	千葉彬司	13-6	①	1968.6.25
813	夏山シーズンを迎えて思う(主張)	久保田稔	13-7	①	1968.7.25
819	夏山窓口	上条為人	13-8	④	1968.8.25
824	冬山を迎えて(主張)	関益雄	13-10	①	1968.10.25
825	夏山衛生パトロールを顧みて	赤沢宗平	13-10	②～③	1968.10.25
826	夏山常駐隊を終って	蟹沢馨	13-10	④	1968.10.25
831	スキーヤーに望む(主張)	千葉彬司	13-12	①	1968.12.25
848	観光のしわよせ(主張)	千葉彬司	14-5	①	1969.5.25
854	くず持ち帰り運動(主張)	山猿	14-7	①	1969.7.25
872	雪とごみ(主張)	山猿	14-12	①	1969.12.25
877	70年代を占う	山犬	15-1	①	1970.1.25
935	カモシカの愛称募集	大町山岳博物館	16-4	①	1971.4.25
943	釣座に想う	山本携挙	16-6	①	1971.6.25
945	五月の山に想う	長沢武	16-6	④	1971.6.25
968	湖畔の風致(主張)	海川庄一	16-12	①	1971.12.25
982	新任のご挨拶(主張)	金原文雄	17-4	①	1972.4.25
985	黒四観光客の動向	藤巻厚美	17-4	④	1972.4.25

996	図書紹介　カモシカ日記　千葉彬司		17-7	④	1972.7.25
998	山博の全面改装を	山本携挙	17-8	①	1972.8.25
999	山のガイドたち	高須茂	17-8	②～③	1972.8.25
1010	情報（主張）	小鳴	17-11	①	1972.11.25
1012	図書紹介　北アルプス博物誌―登山・民俗―　大町山岳博物館編		17-11	④	1972.11.25
1014	師走所見（主張）	山本携挙	17-12	①	1972.12.25
1025	カモシカ大使は「太郎」と「辰子」―「木曽生」の負傷で急遽変更―	海川庄一	18-3	④	1973.3.25
1027	新任のご挨拶（主張）	平林国男	18-4	①	1973.4.25
1028	カモシカを中国へ贈るの記	千葉彬司	18-4	②～④	1973.4.25
1030	居谷里の春（主張）	千葉彬司	18-5	①	1973.5.25
1032	図書紹介　北アルプス博物誌　第Ⅱ巻・第Ⅲ巻　大町山岳博物館編		18-5	④	1973.5.25
1034	誕生を祝う（主張）	宮下正治	18-6	①	1973.6.25
1049	いま町づくりを（主張）	小林明	18-10	①	1973.10.25
1054	ふるさとの野仏―白馬・小谷地方を中心として―	田中欣一	18-11	②～③	1973.11.25
1068	冬山入山者のマナーABC（主張）	小野貞雄	19-3	①	1974.3.25
1072	穴釣りの果て（主張）	グチ猿	19-4	①	1974.4.25
1108	図書紹介　アルプスのトンボ　倉田稔著		19-12	④	1974.12.25
1110	天然のゲレンデで（主張）	西沢要	20-1	①	1975.1.25
1113	図書紹介　雪国のスズメ　佐野昌男著		20-1	④	1975.1.25
1119	春と農業（主張）	平林国男	20-3	①	1975.3.25
1131	宙に浮く空缶（主張）	グチ猿	20-6	①	1975.6.25
1139	残暑雑感（主張）	グチ猿	20-8	①	1975.8.25
1141	中国へ贈られたカモシカ　北京動物園からのたより	山と博物館編集部	20-8	④	1975.8.25
1151	漬物今昔（主張）	グチ猿	20-11	①	1975.11.25
1159	「山と博物館」も値上げ（主張）	グチ猿	21-1	①	1976.1.25
1163	昔の雪と今の雪（主張）	グチ猿	21-2	①	1976.2.25
1171	観光と村（主張）	宮沢宥信	21-4	①	1976.4.25
1178	山小屋と私（主張）	伊東宗右衛門	21-6	①	1976.6.25
1185	中国へ贈られたカモシカ　太郎・辰子の近況	山と博物館編集部	21-7	①	1976.7.25
1186	図書紹介　しなの昆虫記（春夏）　くらたみのる著		21-7	①	1976.7.25
1191	図書紹介　しなの昆虫記（秋冬）　くらたみのる著		21-8	④	1976.8.25
1197	千国街道と私（主張）	田中欣一	21-10	①	1976.10.25
1201	小谷にて（主張）	小沢洋	21-11	①	1976.11.25
1204	「民宿」今・昔・これから（主張）	横沢洵	21-12	①	1976.12.25
1206	雪と山村（1）―長野県北安曇郡小谷村の場合―	青木治	21-12	④	1976.12.25
1208	新春雑感（主張）	牛越和男	22-1	①	1977.1.25
1210	雪と山村（2）―長野県北安曇郡小谷村の場合―	青木治	22-1	④	1977.1.25
1212	大雪とスキー場（主張）	松沢寿子	22-2	①	1977.2.25
1213	大町と私	瓜生卓造	22-2	②～③	1977.2.25
1216	淡雪雑感（主張）	グチ猿	22-3	①	1977.3.25
1220	“鹿島のおばば”を想う　故・狩野きく能さんのこと	丸山雅弘	22-4	②～④	1977.4.25
1226	高瀬ダム完成後の大町	内山慎三	22-6	②～③	1977.6.25
1244	野沢菜漬け（主張）	長沢武	22-11	①	1977.11.25
1247	図書紹介　北アルプス夜話　長沢武著		22-11	④	1977.11.25
1250	長野県北安曇郡小谷地方の塩の道―千国街道と糸魚川街道―	青木治	22-12	②～③	1977.12.25
1253	昔の大町スキー場（主張）	丸山彰	23-1	①	1978.1.25
1258	大町おけるスキーの発達	赤羽英男	23-2	②～④	1978.2.25
1265	文明から遠い人々（1）―ヤノアマ族―	堀勝彦	23-4	①	1978.4.25
1269	文明から遠い人々（2）―ヤノアマ族―	堀勝彦	23-5	①	1978.5.25
1271	歩行観想（主張）	山本携挙	23-6	①	1978.6.25
1294	ニホンカモシカの海外渡航	小森厚	23-12	②～③	1978.12.25
1295	台湾の紹介	八幡奉平	23-12	④	1978.12.25
1338	木の実の酒・木の酒の楽しみ―山麓の材料を使って―	清沢由之	24-11	④	1979.11.25
1376	山岳博物館の改築にあたり		25-9	①	1980.9.25
1381	木崎湖の自然―Y君への手紙―	加藤憲二	25-10	②～③	1980.10.25
1394	雪と植物と動物	水野昭憲	26-1	④	1981.1.25
1404	パンダ展のこと	高橋恭男	26-4	①	1981.4.25
1432	果実酒作りを楽しむ―山麓の秋を追って―	清沢由之	26-11	④	1981.11.25
1434	山岳博物館新築落成にあたって	原田畝	26-12	①	1981.12.25
1450	再興成る山岳博物館	一志開平	27-4	①	1982.4.25
1458	山岳博物館の開館にあたって	高橋恭男	27-6	①	1982.6.25
1459	大町山岳博物館開館		27-6	②～④	1982.6.25
1472	月と星と私	森義直	27-10	①	1982.10.25
1484	石彫公園への夢	砂田繁雄	28-1	①	1983.1.25
1503	孤高の画家　奥田郁太郎先生	石沢清	28-6	②～④	1983.6.25
1527	「飛躍のてこに若い力を」	宮田文夫	29-1	①	1984.1.25
1528	松本盆地の風	袖山隼雄	29-1	②～③	1984.1.25
1533	北ア山麓風物詩　ワカサギの穴釣り	長沢正彦	29-2	④	1984.2.25
1535	アナログの方がいい	山本携挙	29-3	①	1984.3.25
1542	新緑所感	北沢善一	29-5	①	1984.5.25
1543	現状レポ　微生物の分類大系	丸山晃	29-5	②～④	1984.5.25
1549	涼風雑感	海川善広	29-7	①	1984.7.25
1565	カモシカ親善使節のアクシデント		29-11	①	1984.11.25
1570	ノルウェー極地研究所	太田昌秀	29-12	②～③	1984.12.25
1585	アルプスマーモットがやってくる	千葉彬司	30-4	①	1985.4.25
1597	社団法人日本水彩画会　長野大町展の開催	石沢清	30-7	①～④	1985.7.25
1599	アルモの死	平林国男	30-8	①	1985.8.25
1611	ハレー彗星を見ようよ	丸山卓哉	30-11	②～③	1985.11.25
1618	合津真治君の彫刻展示	石沢清	31-1	①	1986.1.25
1630	オオライチョウを迎える	平林国男	31-4	①	1986.4.25
1642	日本水彩画会　長野大町展の共催	石沢清	31-7	①	1986.7.25
1643	座談会“日本水彩画会　長野大町展”をまえに		31-7	②～④	1986.7.25
1672	山岳博物館の新着寄託資料と展示替え	宮野典夫・峯村隆	32-3	②～④	1987.3.25
1682	オオライチョウと友好	平林国男	32-6	①	1987.6.25

1686	不破章水彩画展の開催	石沢清	32-7	①	1987.7.25
1687	不破先生と北アルプス山麓	石沢清	32-7	②～④	1987.7.25
1696	アルプス動物園開園25周年を祝う	平林国男	32-10	①	1987.10.25
1706	仁科三湖―その陸水と生物―	丸山晃	32-12	②～④	1987.12.25
1728	『ヒマラヤ展』の開催	松田雄一	33-7	①	1988.7.25
1737	「信州近代版画の歩み展」によせて	石沢清	33-10	①	1988.10.25
1738	信州版画界の現況	羽田智千代	33-10	②～③	1988.10.25
1739	大町の版画人のことなど	石沢清	33-10	④	1988.10.25
1760	姫川源流自然園	長沢武	34-5	①	1989.5.25
1763	木崎湖今昔	傘木繁博	34-6	①	1989.6.25
1765	岩魚釣りの渓	長沢正彦	34-6	④	1989.6.25
1768	日本山岳画協会のあゆみ	江藤幾太郎	34-7	②～④	1989.7.25
1778	信濃木崎夏期大学のあゆみ展によせて	牛越充	34-10	①	1989.10.25
1781	カメラの眼が見る大町	山本携挙	34-11	①	1989.11.25
1809	巨匠が描いた国立公園五十景展に寄せて	石沢　清	35-7	①	1990.7.25
1810	国立公園絵画に現われた自然風景	大井道夫	35-7	②～④	1990.7.25
1819	第三回長野県博物館協議会巡回展「信州ゆかりの水彩画展」に寄せて	石沢　清	35-10	①	1990.10.25
1827	フルートの似合うまち	丸山隆士	35-12	①	1990.12.25
1830	ネコはコタツで丸くなる	T・S	36-1	①	1991.1.25
1880	「彼岸」近き日の午後	上條光則	37-3	①	1992.3.25
1888	新緑にひかれて	傳刀正徳	37-5	①	1992.5.25
1896		伊藤清永	37-7	①	1992.7.25
1897	ネパール油絵展（一九六八～九二）	藤江幾太郎	37-7	②～④	1992.7.25
1899	長ネギの記憶	T・S	37-8	①	1992.8.25
1906	アルペン動物園30周年記念式典にて	矢花　弘	37-10	①	1992.10.25
1938	「齋藤清展」によせて	千葉彬司	38-7	①	1993.7.25
1939	〝板絵〟のコスモロジー	扇田孝之	38-7	②～④	1993.7.25
1956	東チベット・ナムチャバルワ峰の気象	飯田　肇	38-12	②～③	1993.12.25
1981	日本山岳画協会展開催にあたって	日本山岳画協会	39-7	①	1994.7.25
1982	「山の描き方」	関戸紹作	39-7	②～④	1994.7.25
2001	山岳博物館顧問　羽田健三先生を偲ぶ	阿部酉与	40-1	②～③	1995.1.25
2014	引っ越しで考えたこと	扇田孝之	40-5	①	1995.5.25
2018	上空から見えた都市の表情	扇田孝之	40-6	①	1995.6.25
2026	〝村時間〟	扇田孝之	40-8	①	1995.8.25
2037	猫の周りに流れる時	小林　明	40-11	①	1995.11.25
2041	髭が白くなったって	小林　明	40-12	①	1995.12.25
2044	子年雑感	飯島喜久代	41-1	①	1996.1.25
2048	狐の話	飯島喜久代	41-2	①	1996.2.25
2061	安曇野を見下ろす	村松哲彦	41-6	①	1996.6.25
2065	夏の夜空　二題	丸山優子	41-7	①	1996.7.25
2072	雑木林に想う	有川美保子	41-9	①	1996.9.25
2094	二人展開催にあたって	大町山岳博物館	42-3	①	1997.3.25
2096	ライチョウ飼育の思い出―森山祐介さんを偲んで―	北條廣美	42-2	⑥	1997.3.25
2100	喫茶「こまくさ」によせて―四回目の開店―	山形文子	42-4	④	1997.4.25
2131	企画展の開催にあたって	奥原徳則	43-1	①	1998.1.25
2140	増村征夫写真展　星の降る里	増村征夫	43-4	①	1998.4.25
2141	写真展「星の降る里」より抜粋	増村征夫	43-4	②～④	1998.4.25
2144	アルプスの風にのせて	中川珠世	43-5	②～④	1998.5.25
2146	日本山岳画協会展開催にあたって	日本山岳画協会	43-6	①	1998.6.25
2147	大槍小槍　ほか	上田太郎　ほか	43-6	②～⑥	1998.6.25
2158	開催にあたって	大町山岳博物館	43-10	①	1998.10.25
2159	言葉のスケッチ安曇野	林藪山人一美	43-10	②～③	1998.10.25
2171	企画展「キルト糸車　パッチワークキルト展」―岳光る 風のささやき 布遊び―　開催にあたって	松本恵美子	44-2	①	1999.2.25
2184	師は樹なり	髙橋貞夫	44-6	①	1999.6.25
2185	「木芸と彫彩―40年の軌跡―髙橋貞夫展」より	髙橋貞夫	44-6	②～④	1999.6.25
2194	ユーモアと人間愛	金田国武	44-9	①	1999.9.25
2195	私の中で遊ぶ子どもの心	羽田智千代	44-9	②～④	1999.9.25
2197	空―毎日、空を眺める暮らし―	藤沢　秀	44-10	①	1999.10.25
2236	特別展「清流に泳ぐ　大塚浩司 手作りの魚たち」開催にあたって	大塚浩司	45-9	①	2000.9.25
2237	特別展「清流に泳ぐ　手作りの魚たち」	大塚浩司	45-9	②～③	2000.9.25
2240	秋空の下で	丸山卓哉	45-10	①	2000.10.25
2243	冬の訪れ	山本携挙	45-11	①	2000.11.25
2266	新緑の白馬―達人（？）のおすすめスポット―	近田信敬	46-6	①	2001.6.25
2271	マジシャン・齋藤清	中村辰治	46-7	②～④	2001.7.25
2334	アルペン動物園創立四〇周年	大町山岳博物館	48-2	①	2003.2.25
2335	オーストリア・チロル地方の動物園と博物館を訪ねて	宮野典夫	48-2	②～④	2003.2.25
2480	タウンウォッチングによる教育普及活動の事例（報告）―山博おもしろミニゼミ「大町市内の山岳文化史跡探訪 登山史見て歩き隊」―	関悟志	52-2	②～④	2007.2.25
2496	第8回ライチョウ会議長野大会		52-7	④	2007.7.25
2505	「第8回ライチョウ会議長野大会」の開催	ライチョウ会議事務局	52-10	①	2007.10.25
2513	モンキードッグ全国デビュー 農作物鳥獣被害対策検討会大町市で開催	村山司	52-12	①	2007.12.25
2523	代かきのころ	宮野典夫	53-3	①	2008.3.25
2529	山岳文化都市宣言	大町市	53-5	①	2008.5.25
2541	第6回日本山岳画協会大町展開催にあたって	日本山岳画協会	53-9	①	2008.9.25
2542	峡谷の村 ほか	岩切岑泰 ほか	53-9	②～⑥	2008.9.25
2555	平成二十年度企画展 山岳博物館資料展 企画展「ピッケルの輝き」	大町山岳博物館	54-1	②	2009.1.25
2556	爺ヶ岳登山における大町一中生徒がからだに受ける影響	柳澤昭夫	54-1	③～④	2009.1.25
2558	「山と祭り漆絵画展」に寄せて	岩淵陽人	54-2	①	2009.2.25
2559	画業来し方行く末　ほか	岩淵陽人・岩淵順子	54-2	②～④	2009.2.25
2564	企画展「羽は語る」に寄せて	中村照男	54-4	①	2009.4.25
2579	刻語り	髙橋貞夫	54-9	①	2009.9.25
2580	特別展 刻―凛然の軌跡 髙橋貞夫展	髙橋貞夫	54-9	②～⑥	2009.9.25
2586	三股蓮華・山岳サミットを終えて	牛越徹	54-11	①	2009.11.25
2590	山岳文化都市宣言	大町市	54-12	①	2009.12.25
2604	平成22年度特別展「山岳パノラマ写真展」に寄せて 山岳パノラマ写真の撮影 製作 思い	大西力夫・赤津嘉崇	55-4	①	2010.4.25

2611	二村善市氏製作のピッケル	清水隆寿	55-6	①	2010.6.25
2612	ピッケルの誕生は多くの偶然が重なることから始まった。	二村善市	55-6	②～④	2010.6.25
2615	山川勇一郎さんとBush山の会の出会い	峯村隆 ほか	55-7	②～④	2010.7.25
2621	企画展「山と雷」に寄せて 落雷の発生と山での対策	城所邦夫	55-9	②～④	2010.9.25
2641	中部山岳地域の環境変動	鈴木啓助	56-4	①	2011.4.25
2642	企画展「山岳(やま)を科学する2011―その最前線―」の見どころ	山本信雄	56-4	②～④	2011.4.25
2654	ご挨拶	武井清	56-8	①	2011.8.25
2655	座談会「日本山岳画協会創立75周年を記念して」	日本山岳会会員6名	56-8	②～⑧	2011.8.25
2666	市立大町山岳博物館創立60周年を迎えて	牛越徹	56-12	①	2011.12.25
2667	大町山岳博物館の過去・現在・未来(上)	君塚仁彦	56-12	②～④	2011.12.25
2669	61年目からの山岳博物館	宮野典夫	57-1	①	2012.1.25
2670	大町山岳博物館の過去・現在・未来(下)	君塚仁彦	57-1	②～④	2012.1.25
2675	「第二回山岳公募写真展」選考にあたって	菊地哲男	57-3	①	2012.3.25
2676	第二回山岳公募写真展 北アルプス―美の探究	各賞選出17名	57-3	②～⑥	2012.3.25
2678	山岳図書資料館の開館に寄せて	宮野典夫	57-4	①	2012.4.25
2687	絵とは？	羽田智千代	57-7	①	2012.7.25
2688	北の安曇野の自然と子供たち 自然体験が育むもの―美しいもの、未知なるもの、神秘なものに目を見張る感性を引き出したい―	倉科和夫	57-7	②～④	2012.7.25

『山と博物館』総目録
（第1巻1号～第59巻3号）

平成26年3月25日発行

編集／発行
市立大町山岳博物館
〒398-0002長野県大町市大字大町8056-1
TEL:0261-22-0211／FAX:0261-21-2133
E-mail:sanpaku@city.omachi.nagano.jp

R100 SOY INK この「目録」は再生紙を使用し、石油溶剤の代わりに大豆油を使用した大豆インキで印刷しています。